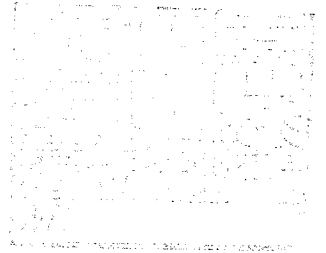


所長	副所長	総務部長	業務課長	総長補佐	専門官	企画係長	研究係長	係員

昭和61年



感染症サーベイランス事業年報

昭和63年2月

厚生省保健医療局感染症対策室

正誤表

ページ	行	誤	正
81	13	本システム	本システム
	33	Aeromonas H/S(同5.1%)	Aeromonas H/S 5.1% (同0.6%)
	37	肺炎桿菌 19.4%)	肺炎桿菌 19.4% (同19.4%)
82	18	63.6% を輸入例 ……	65.8% を輸入例が占める。輸入例 ……
	26	30.8%	30.8%
	29	チブス菌は、	チブス菌、
	30	(4.194)	(4.194)
83	5	1986年・保健所集計	1986年地研・保健所集計
	7	S. Hitchfield	S. Hitchfield
	19	202 例	208 例
		31例 (同10)	32例 (同11)
	20	81.5%	83.9%
		70.5%(同37%)	72.7%(同40.7%)
	21	92.6%	92.3%
		100%	96.9%
	22	M1(16.3%)	M1(15.8%)
	23	DVS(8.4%)	DVS(8.7%)
		A(8.4%)	A(8.2%)
		E1(7.9%)	E1(8.2%)
		D1(7.4%)	D1(7.7%)
	24	15種	14種
	25	4種	5種
	37	集団食中毒	集団食中毒
84	13	C. jejuni	C. jejuni
85	12	マイコプラズマ・クラミジア	マイコプラズマ、クラミジア
	16	(23.3%)	(23.3%)
	34	前年(979) の76.6%	前年(968) の73.3%
86	9	分離報告	分離報告
	24	7.7%	13.3%
	28	95.9	98.5
87	25	ウンブスウイルス	ムンプスウイルス
	31	0 歳児	0 歳児
88	1	報告者	報告
	13	成人は	成人例は
	22	1984年にくらべると	1984年にくらべると
	37	報告者	報告
89	19	脳炎の報告例はなかった。	脳炎は1型のみは1例報告された。
	25	64.0%	66.0%
	29	1984の	1984年の

※90ページ 4行目挿入

<註> 本報告におけるウイルス検出報告数は1987年 9月までは事務局に報告された集計によるものである。

序

国の事業として発足した感染症サーベイランス事業も今年で7年目を迎えました。この間、関係各位のご協力に支えられて、本事業が順調に発展し定着してきておりますことは、誠に喜ばしいことと存じます。

本事業は、近年、新たに問題となっている感染症や、迅速に対応を必要とする感染症を対象として始められたものですが、現在までに集められ解析されてきた多くの資料は、その時々々の保健医療現場での活用にとどまらず、学問的にも貴重な情報としても注目されています。

しかし、対象疾病等収集情報の内容、還元情報の内容等、今後とも検討すべき点があり、常に点検を加えながら絶えず前進して行かねばならないと考えております。

本事業の推進にあたって、全国でご協力をお願いしている定点医療機関の方々をはじめ、関係各位の皆様の並々ならぬご努力に対して、心より感謝の意を表しますとともに、今後とも引き続きご協力をお願いいたします。

また、62年1月から新たにオンラインシステムによる結核・感染症サーベイランス事業が開始されたことに伴い、情報の収集・還元について、わが国の感染症の患者発生状況の把握、これらの疾患に対して有効・的確な予防対策の確立に大きく貢献していくものと確信しております。これも偏に委員の先生方のご協力の賜物であり、ここに誌上をお借りして厚くお礼申し上げます。

昭和63年2月

厚生省保健医療局感染症対策室長

伊 藤 雅 治

序

昭和56年7月に発足した感染症サーベイランス事業は、昭和62年1月から新たに結核・感染症サーベイランス事業に改められるなど、6年半の歳月を経て順調に発展を続けてきた。

委員会は前年に引き続き事業を引き受け、ここに61年の事業年報を刊行する運びとなった。

近年、生活環境の変化、公衆衛生の向上等により、各種感染症の発生状況は著しく変貌し、赤痢、チフス等の古典的な感染症が急速に減少してきた反面、ウイルス肝炎、性行為感染症等の流行がますます社会的な問題となってきた。こうした状況の中で、結核・感染症サーベイランス事業が今後推進されるにあたり、対象疾患は27疾患におよび、情報の収集・還元についてもコンピュータ・オンライン方式によって行われ、このシステムに基づく感染症情報がわが国の感染症の患者発生状況の把握及びこれらの疾患に関する有効・適切な予防対策の確立に大きく貢献することが期待される。

この事業はスタートしたばかりで、患者情報のみならず病原体情報についてもオンライン化し、両情報の収集・分析・還元を総合的に推進する等今後量的にも質的にも検討しなければならない課題が山積しているが、これを契機に感染症サーベイランス体制を飛躍的に発展させたいと考えている。そのためには、医療機関、研究機関の実務担当者や衛生行政担当者のご理解と強力なご支援が必要であり、今後一層のご協力をお願いしたい。また、この1年間献身的に感染症サーベイランス事業にご尽力いただいた委員の方々に衷心より謝意を捧げるとともに、さらに新事業の発展のため今後ともご指導、ご協力をお願いする次第である。

おわりに、本報告の編集に当たられた情報解析小委員会の諸氏に深く感謝する。

昭和63年2月

結核・感染症サーベイランス委員会

委員長 松浦 十四郎

結核・感染症サーベイランス委員会委員名簿

(アイウエオ順)

氏名	所属
青木 正和	(財)結核研究所所長
芦沢 正見	前国立公衆衛生院疫学部理論疫学室長
織田 敏次	国立病院医療センター院長
木村 三生夫	東海大学医学部教授
木村 亮太郎	神奈川県衛生部長(全国衛生部長会会長)
国田 信治	大阪府立公衆衛生研究所長 (全国地方衛生研究所協議会会長)
高石 昌弘	国立公衆衛生院次長
林 滋生	国立予防衛生研究所長
○松浦 十四郎	社会保険診療報酬支払基金常任顧問
村瀬 敏郎	(社)日本医師会常任理事

○印は委員長

情報解析小委員会委員名簿

班	氏名	所	属
小児・内科班	平山 宗宏	東京大学医学部教授	
	木村 三生夫	東海大学医学部教授	
	鈴木 宏	山梨医科大学教授	
	宮村 紀久子	国立予防衛生研究所ウイルス中央検査部	
		血清情報管理室長	
	遠藤 成美	日本眼科医会常任理事	
	嶋田 孝吉	日本眼科医会公衆衛生委員	
性行為感染症 (S T D 班)	芦沢 正見	元国立公衆衛生院疫学部理論疫学室長	
	津上 久弥	大阪府立万代診療所長	
	熊本 悦明	札幌医科大学教授	
	川名 尚	東京大学医学部付属病院分院教授	
病原体情報班	山崎 修道	国立予防衛生研究所ウイルス中央検査部長	
	大橋 誠	都立衛生研究所所長	
	中村 明子	国立予防衛生研究所細菌部フェージ型別室長	
	宮村 紀久子	国立予防衛生研究所ウイルス中央検査部	
		血清情報管理室長	
結核班	青木 正和	(財)結核研究所所長	
	芳賀 敏彦	国立療養所東京病院院長	
	森 亨	(財)結核研究所第二研究部長	

目 次

第 1	各疾病の動向	1
	＜概 要＞	1
	1. 麻疹様疾患	7
	2. 風しん	11
	3. 水 痘	14
	4. 流行性耳下腺炎	17
	5. 百日せき様疾患	20
	6. 溶連菌感染症	24
	7. 異型肺炎	28
	8. 乳児嘔吐下痢症	31
	9. その他の感染症下痢症	38
	10. 手足口病	43
	11. 伝染性紅斑	47
	12. 突発性発しん	50
	13. ヘルパンギーナ	53
	14. 咽頭結膜熱	57
	15. 流行性角結膜炎	61
	16. 急性出血性結膜炎	64
	17. 細菌性髄膜炎	67
	18. 無菌性髄膜炎	70
	19. 脳炎・脊髄炎	74
第 2	病原体情報について	79
	1. 病原体情報の読み方	79
	2. 情報システム	79
	3. 集計の概要	81
	(1) 細菌	81
	(2) ウイルス（リケッチア、クラミジア、マイコプラズマを含む）	85
第 3	患者情報集計	97
	1. 61年全国・週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数	111
	2. 61年都道府県別・疾病別年間報告数及び一定点当たり発生数	114
	3. 61年ブロック別・疾病別年間報告数	117
	4. 61年疾病・年齢区分別年間発生数	118
第 4	病原細菌検出成績	119
	1. 病原細菌検出状況総括、由来ヒト、1986年	119

2.	病原細菌検出数の月別集計、由来ヒト、1986年	121
2-1	地研・保健所	121
2-2	医療機関	123
2-3	検疫所	125
2-4	都立市伝染病院	126
3.	病原細菌検出数の報告機関別集計、由来ヒト、1986年	128
3-1	地研・保健所	128
3-2	医療機関	133
3-3	検疫所	136
4.	検出サルモネラの菌型分布	137
4-1	全国集計（地研・保健所）	137
4-2	全国集計（医療機関）	140
4-3	報告機関別集計、由来ヒト（地研・保健所）	141
4-4	報告機関別集計、由来ヒト（医療機関）	153
4-5	報告機関別集計、由来動物（地研・保健所）	157
4-6	報告機関別集計、由来食品（地研・保健所）	158
4-7	報告機関別集計、由来環境（地研・保健所）	159
5.	検出チフス菌、パラチフスA菌のフェージ型分布、由来ヒト、1986年	165
5-1	検出チフス菌の月別フェージ型分布	165
5-2	検出パラチフス菌の月別フェージ型分布	165
5-3	検出チフス菌の都道府県別フェージ型分布	166
5-4	検出パラチフスA菌の都道府県別フェージ型分布	167
6.	検出A群レンサ球菌の菌型分布、由来ヒト、1986年	168
6-1	月別全国集計（地研・保健所）	168
6-2	月別全国集計（医療機関）	168
6-3	報告機関別集計（地研・保健所）	169
6-4	報告機関別集計（医療機関）	170
第5	ウイルス・リケッチア・マイコプラズマ検出成績	171
1.	検出月別、由来ヒト、1986年	171
2.	感染年齢、由来ヒト、1986年	172
3.	検体の種類、由来ヒト、1986年	174
4.	臨床診断名、由来ヒト、1986年	175
5.	臨床症状、由来ヒト、1986年	176
6.	検出方法、由来ヒト、1986年	177
7.	検体採取の理由、由来ヒト、1986年	178
8.	検査実施機関、由来ヒト、1986年	179

	9. 検体提供者の住所（県・政令市）、由来ヒト、1986年	180
第6	感染症サーベイランス事業の実施について……局長通知	183
	（感染症サーベイランス事業実施要綱）.....	184
第7	感染症サーベイランス事業検査指針	197
第8	感染症サーベイランス事業の実施について……課長通知	201
	（感染症サーベイランス事業対象疾病解説書）.....	203

第 1 各疾病の動向

第1 各疾病の動向

概 要

昭和56年7月から開始された感染症サーベイランス事業は、5年余の実績を踏まえてシステムが見直され、昭和62年1月からコンピュータオンライン化による結核・感染症サーベイランス事業として運営されるようになった。本報告は従来のシステムの5年目の年報なので、これまでの動きも含めて述べることにする。

昭和61年の主な動きは、伝染性紅斑の5年ぶりの流行がはじまり、風しんの流行が関東、近畿、北海道で起こり、急性出血性結膜炎が沖縄で、昨年に引きつづき、秋に大流行をしたことがあげられる。これに対して、前年度、昭和60年に流行した流行性耳下腺炎は、61年に次第に治まっていった。その他の疾病は例年なみか、おちついた動きを示している。

各疾病のそれぞれの動きを簡単にまとめると、麻疹は、昭和53年からの定期接種開始で減少していったのが、昭和59年に全国流行を起こし、その後は、60年はこれまでの最低の発生となったものの、61年はそれをやや上回る発生となった。ワクチン接種率は、まだ70%程度に留まっているので、感受性者の蓄積状況によっては、地域的に、あるいは全国的に多発する可能性も残っている。

風しんは昭和57年をピークとする全国流行後は、全国平均ではおちついていたが、61年には関東、近畿、北海道で発生が急増し、5年ぶりの流行がはじまったことを示している。風しん流行は、年末には前年を上回る勢いで急増し、62年の全国流行を推測させた。

水痘は毎年、同様の季節的な発生パターンを示している。はじめは多い年、少ない年が交互するように見えたが、それほど明確なものではなく、61年の発生は平均的な発生であったといえる。

流行性耳下腺炎の流行は、3～4年の経過で大きく変動している。最近では、昭和59年末から増えはじめ、昭和60年7月をピークとする流行となり、その流行は昭和61年前半まで続いたが、春から夏にかけて減少し、秋には最低となった。

百日せきは、昭和56年秋から改良百日咳ワクチンを用いたDPTワクチンに切り替えられ、接種率も向上した結果、次第にその効果が現れ、昭和59年以後は、昭和56～58年の約2分の1の発生になったが、以後は横這いの状態で、昭和61年は前年よりもやや多い発生であった。罹患年齢は接種開始年齢である2歳以前のものが多し。

溶連菌感染症は毎年同様のパターンで、秋から増え始め、12月に最高となり、春から夏まで、発生の多い時期が続き、盛夏になると減少する。昭和61年は、12月の山が例年よりもやや低い程度の変化であった。異型肺炎は最近のわが国では、約4年毎に流行している。昭和59年に流行があったが、次第に低下し、昭和61年は非流行期で患者発生は少なかった。

乳児嘔吐下痢症は毎年、12月、1月に高いピークを作る定型的な発生パターンを示す。年により発生数は幾分異なるが、大きな相違はなく、昭和60年は幾分少なかったが、昭和61年は、例年なみであった。

その他の感染性下痢症の病原には細菌性のもも含まれるが、大多数はウイルス性胃腸炎なのであろう。その発生は乳児嘔吐下痢症とはほぼ同時期に、同様の高いピークを作り、年による変動も小さい。

手足口病の病原はコクサッキーA群16型、エンテロウイルス71型が多く、これに少数のコクサッキー

ーA群10型が加わり、これらが交互に、あるいは流合して、毎年7月にピークとなる流行を起こしている。流行の規模は年によりかなり変動し、昭和60年はコクサッキーA群16型を主力とする大きな流行であったが、昭和61年はあまりなく、これまでの最低の発生に留まった。病原はエンテロウイルス71型が検出されている。

伝染性紅斑は、以前は地域的に小流行を散発的に少数認める程度であったが、昭和40年代より徐々に増加し、最近では全国流行がみられるようになってきている。前回の流行は昭和56年で、その後は落ち着いてきていたが、昭和61年に入って急激な流行を示し、5年ぶりの流行となった。秋には低下したものの、11月より再び急増し、春のピークを超える流行となって昭和62年に持ち越した。

突発性発疹は冬にやや少なく、夏に幾分多い傾向はあるものの、年間を通じて、ほぼ一定の発生がみられる、1歳以下の年齢に起こる疾病である。昭和61年も例年通りの発生である。

ヘルパンギーナは主としてコクサッキーA群ウイルスで起こる疾病で、手足口病と同時期に、ピークを作るのが普通である。病原ウイルスの主要流行型は毎年入れ替わり、年によっては大きな流行を起こすことがあるが、通常は、毎年同程度の規模の発生となっている。昭和59年にはコクサッキーA群10型を主力とする大流行となったが、昭和60年は発生がやや少なくA群4型が主要流行型で、次いで2型、5型であった。昭和61年はA群6型、次いで5型、4型となり、発生は前年よりは多く、ほぼ例年なみであった。

咽頭結膜熱、流行性角結膜炎は共にアデノウイルスで起こる疾病で、夏期に増加するがピークはエンテロウイルスによる疾病よりやや遅く、8月から9月はじめになる。流行の規模は、約3年で消長するようで、昭和59年には多かったが、昭和60年、61年は中程度の発生であった。これらの疾患から分離されるアデノウイルスは、最近では3型、4型、19型が多く、8型は流行性角結膜炎に集中している。

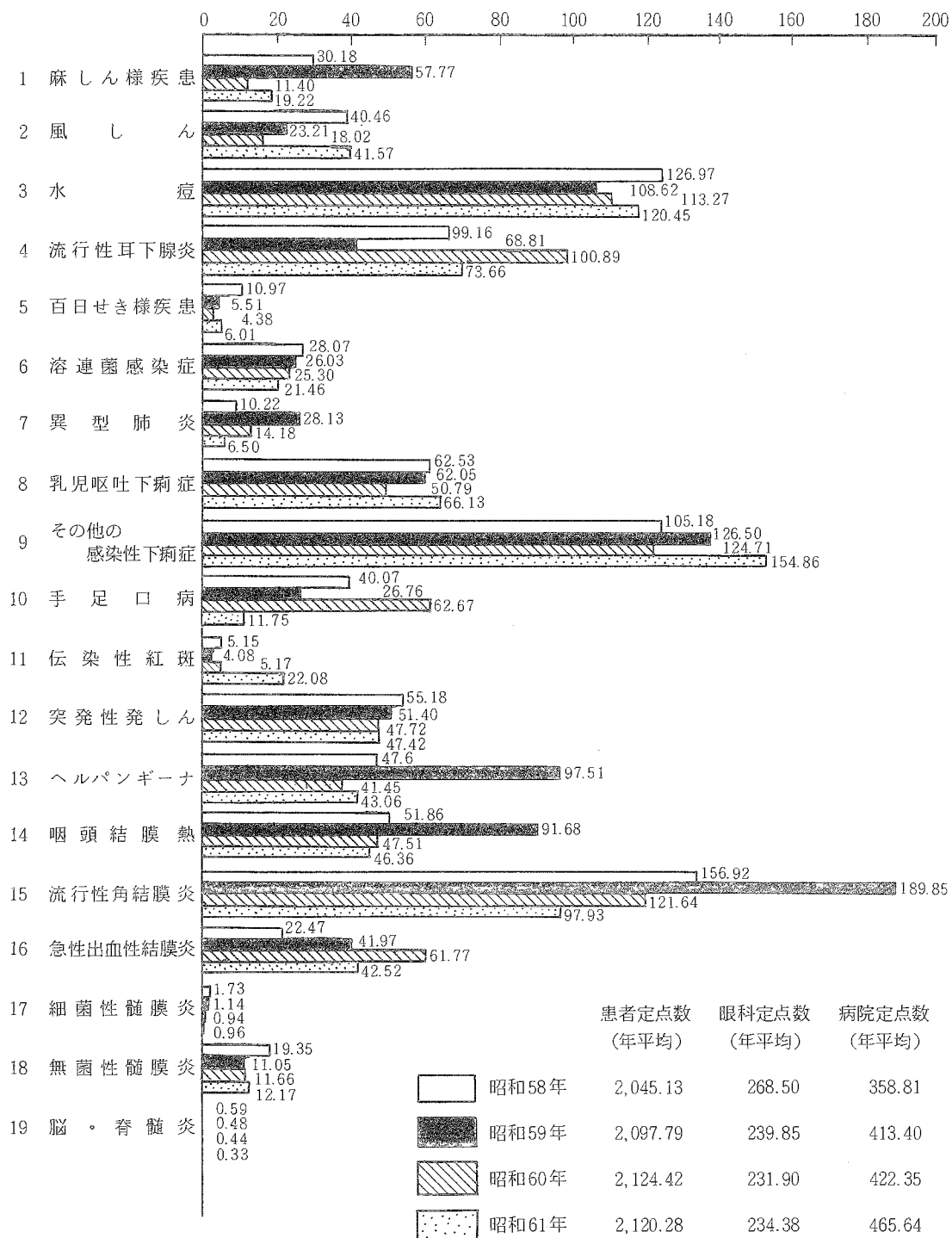
急性出血性結膜炎は、小地域での流行が時々みられる程度であり、それも少なくなっていたが、昭和60年と61年には、沖縄で大流行がみられた。沖縄の流行は、これまで国内でみられたエンテロウイルス70型とは違ってコクサッキーA群24型によるものであった。このウイルスは東南アジアで、急性出血性結膜炎を起こすものとして知られていたが、これまでわが国ではみられたことがなく、今回の沖縄の流行がはじめての流行で、今後の本土への影響が警戒された。

病院定点からの報告では、無菌性髄膜炎は昭和58年に他の年の2倍弱の発生があったが、それ以後は毎年同程度の発生である。昭和61年の主要ウイルス型はエコーウイルス7型で7月にピークを作った。

細菌性髄膜炎、脳・脊髄炎は毎年同程度の発生で、季節的変動も少ない。昭和61年も特別な変化はなかった。

図1 過去4ケ年の各疾病の患者発生状況

(一定点医療機関当りの年間発生数)



感染症サーベイランス事業（昭和61年）における各疾病の患者発生状況（一定点医療機関当りの発生数）

図2. 麻疹様疾患、風しん、水痘、流行性耳下腺炎、突発性発しん

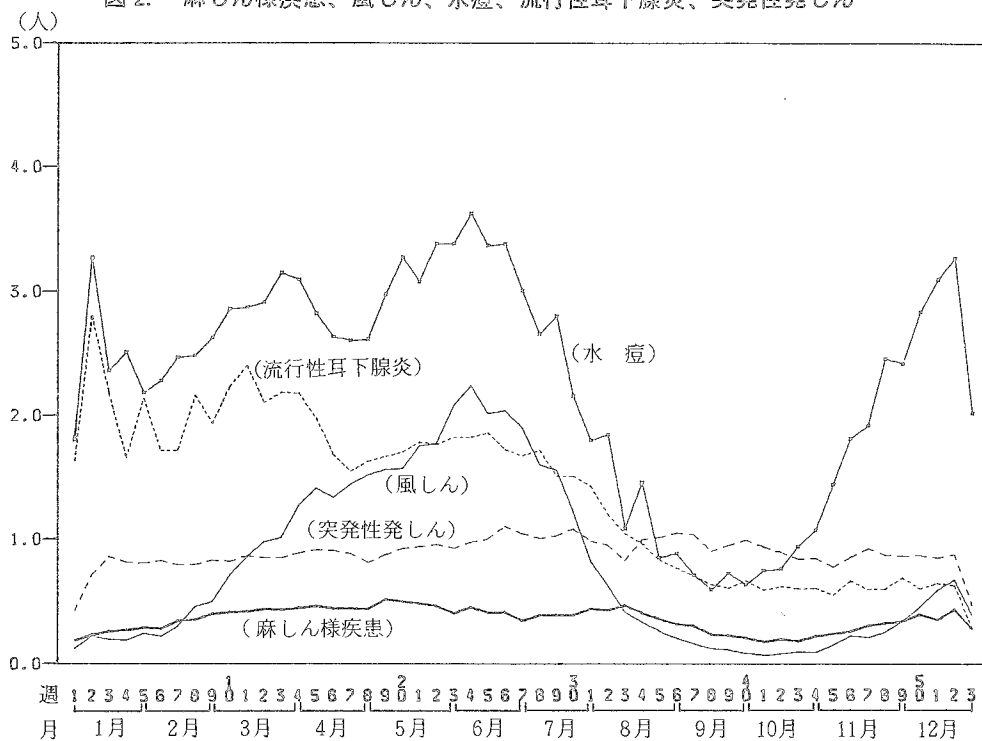


図3. 乳児嘔吐下痢症、その他の感染性下痢症、手足口病、ヘルパンギーナ

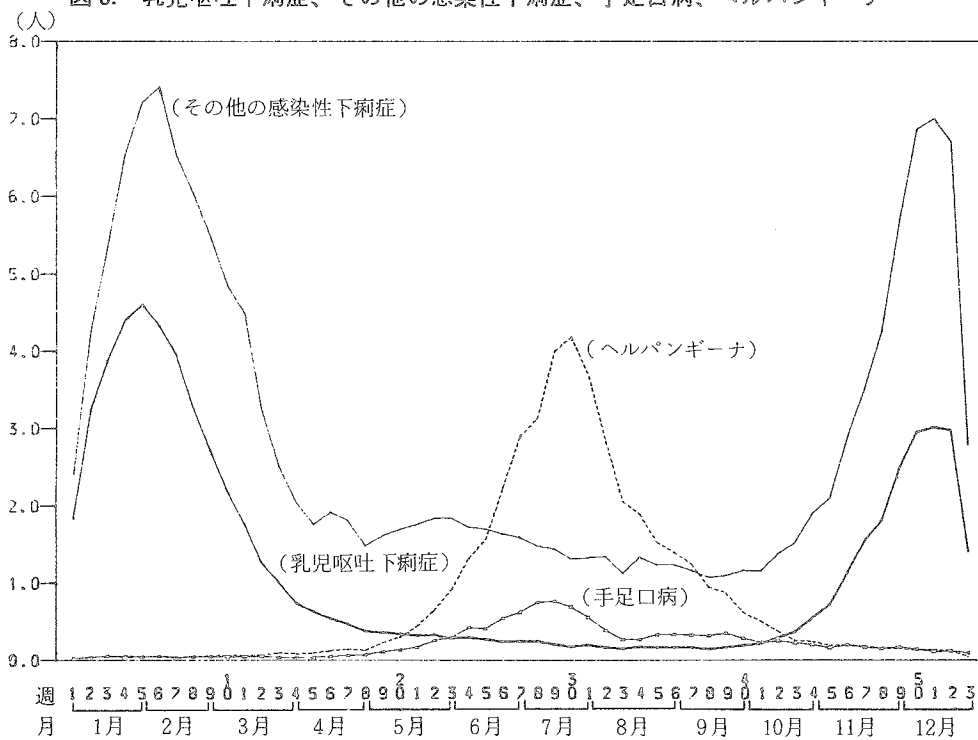


図4. 咽頭結膜熱、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎

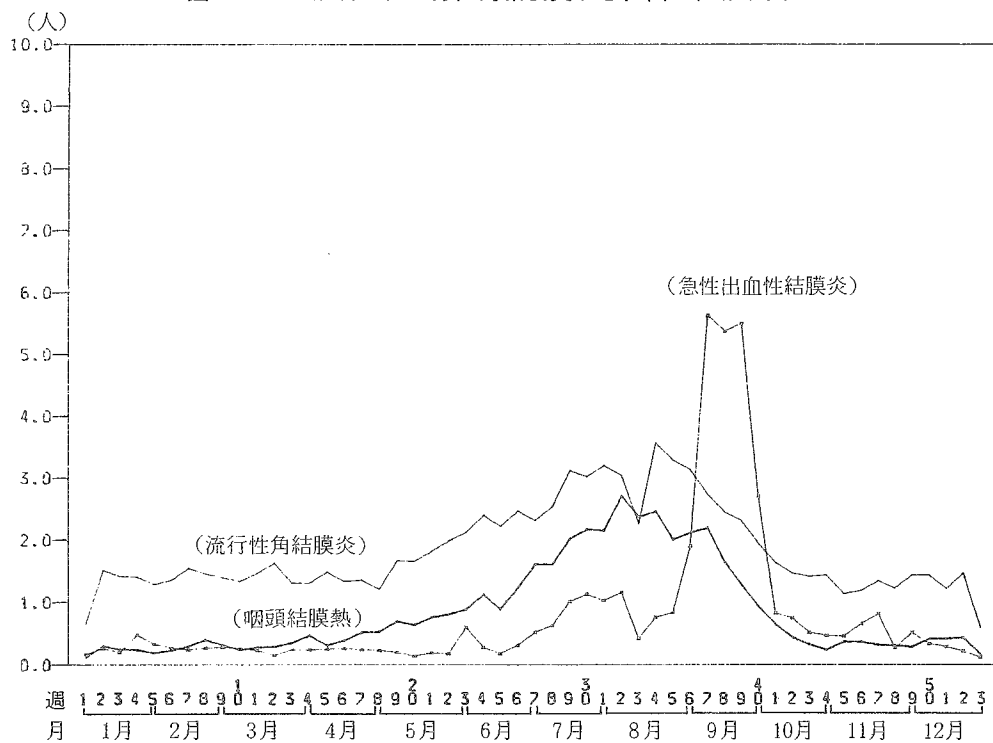


図5. 百日せき様疾患、溶連菌感染症、異型肺炎、伝染性紅斑、無菌性髄膜炎

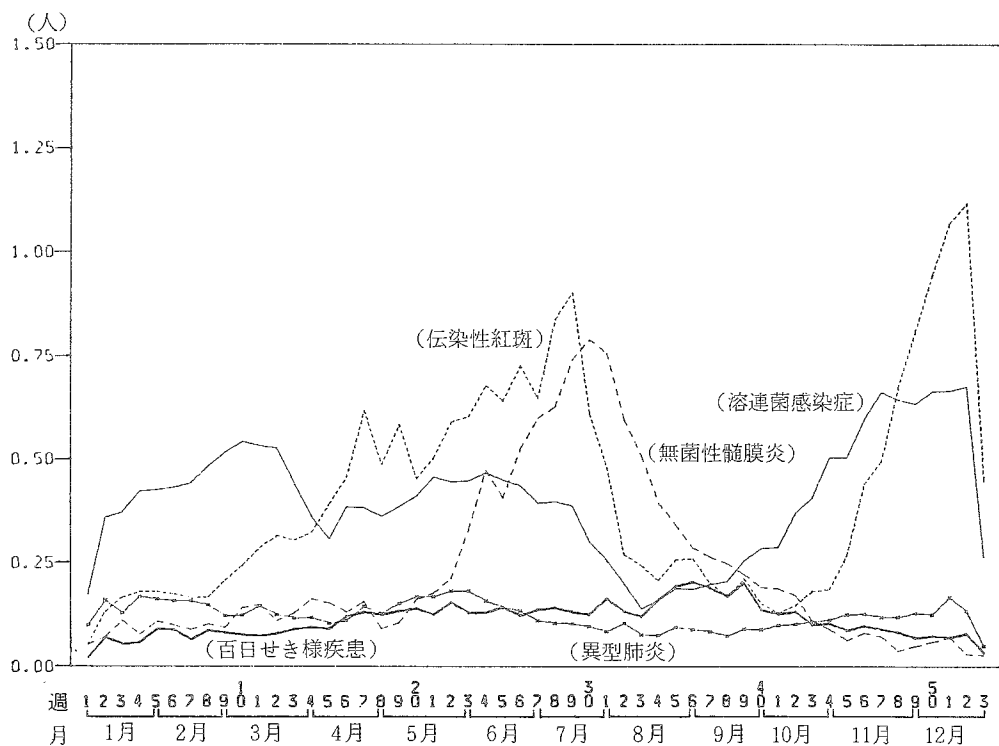
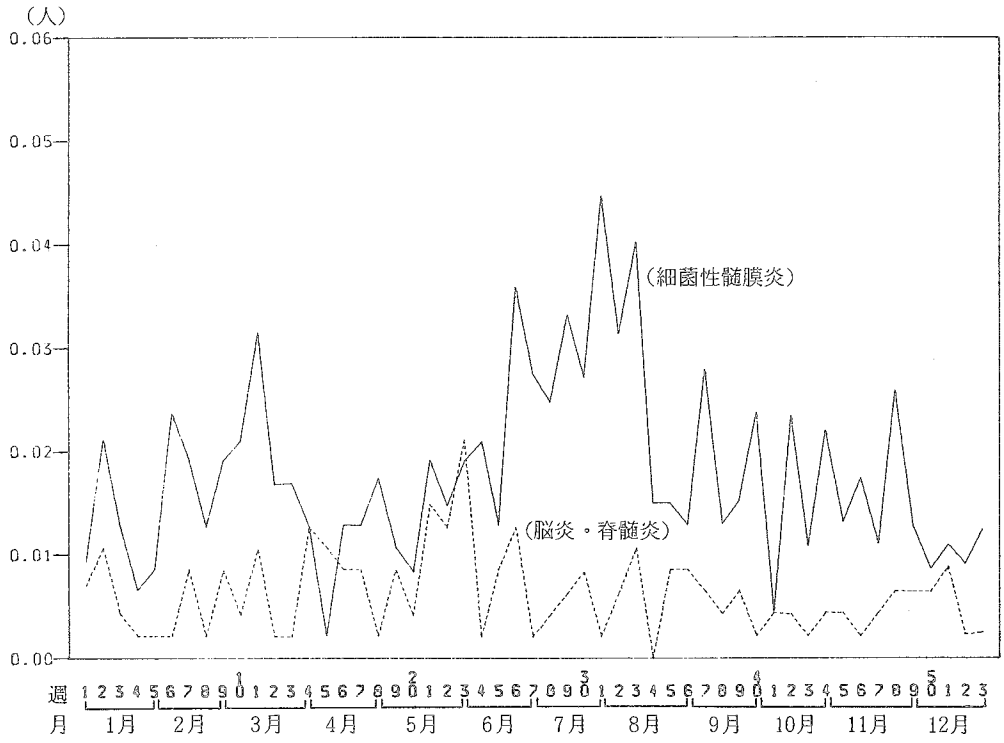


図6. 細菌性髄膜炎、脳・脊髄炎



1. 麻疹様疾患

麻疹様疾患はこれまでの年次報告同様、臨床診断ではあるが麻疹と考えてよい状況にある。昭和57年から61年までの発生状況をそれぞれ週別に図1-1に示す。59年の最近での大流行の後、60年に発生がきわめて少なかったのに引き続いて61年も流行は見られなかった。年間報告患児数40,761、各週ごとの1定点当たり患児数は最高で0.52であり、季節的には3月から7月までやや多く9、10月が少ないというパターンは例年と同じであるが、34週（8月中旬）まで0.4を下回らず、多発傾向が真夏まで続いたのは注目される。このように61年は流行はなかったとはいうものの、60年よりは僅かながら多いことも注意しておく必要があるであろう。

報告患児の年齢区分の比率をみると、図1-2のごとくで、5歳以上の比率が、流行年であった59年の20.7%から60年17.4%、61年には15.0%と減少し、これに伴って1～4歳が66.5%を占めている。これは学童での流行がなかったためであろう。

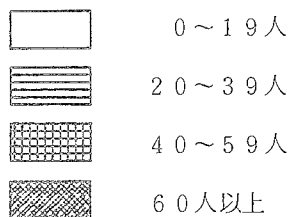
地域ブロック別には、58年に流行があり、59、60年に発生が少なかった北海道の発生数がやや多いほかは地域差はなく（図1-3）、都道府県別の定点当たり報告数は、滋賀、高知、熊本が60以上で多く、青森、石川、愛媛が40～59であったが、石川県以外は北海道同様58年に流行のあった県であり、石川県は58年以降多発の報告のなかった県である点注目される。57年から61年までの5年間を通じて定点当たり報告数19以下の県は新潟と長野であり、来年度以降の発生状況に注意したい。その他は全国的に19以下の都府県が過半数を占めていた（図1-4）。

麻疹予防接種は定期接種としてすでに7年の実績をもつが、接種率は全国平均で70%程度にとどまっており、麻疹の根絶には程遠い状況である。接種率を高めることが困難である原因を追求し、改善の努力をなすべきであろう。現状のままでは、おそらく数年ごとの多発を阻止できないであろう。

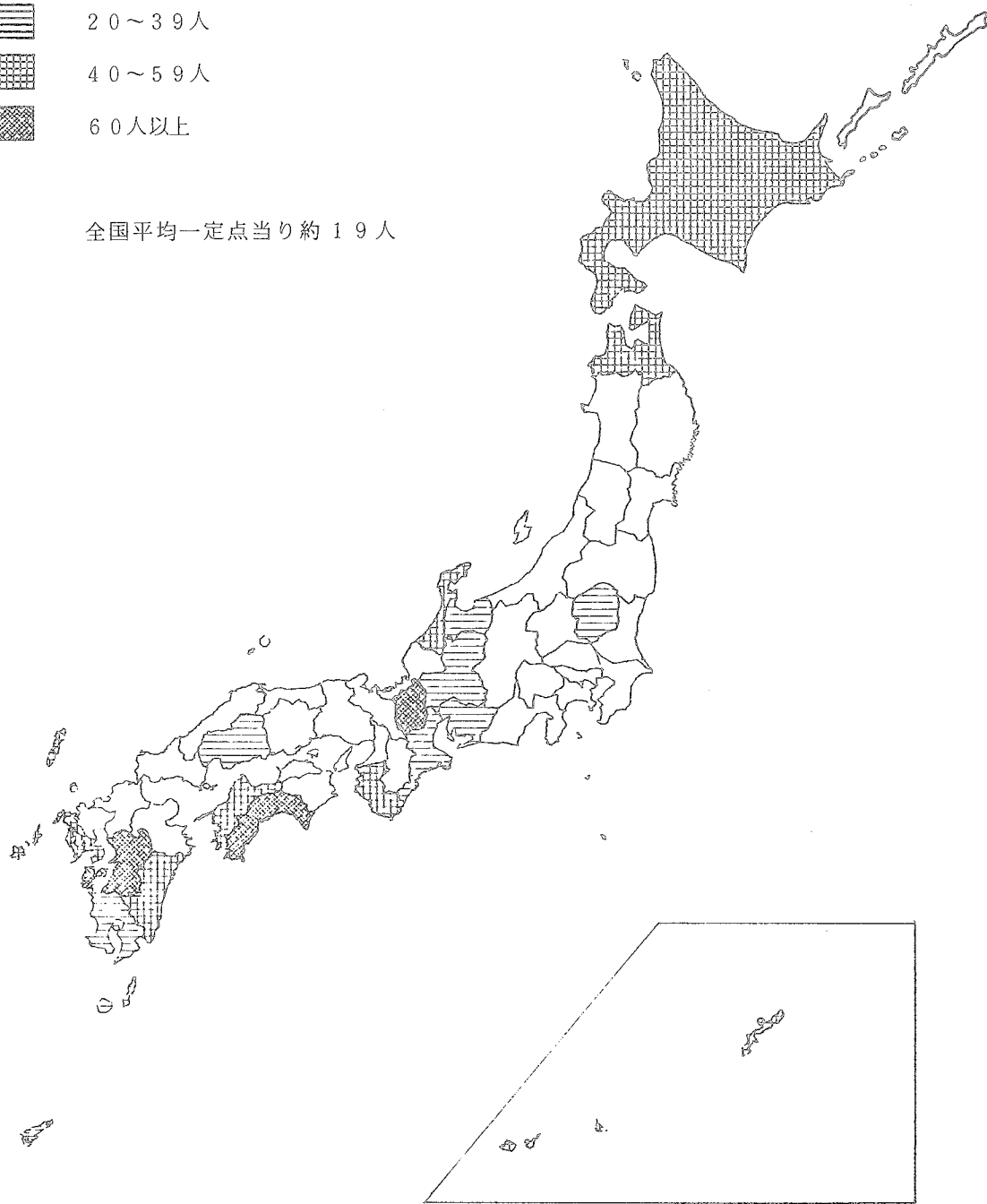
図1-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of measles per reporting clinic, by prefecture, 1986.

麻疹様疾患



全国平均一定点当り約19人



2. 風 し ん

風しんは数年おきに全国流行を起こしている。昭和57年の全国流行（年間報告数定点当たり163.55人）の後は発生は少なく、年間報告数定点当たりで昭和58年40.46人、昭和59年23.21人、昭和60年13.02人と減少していたが、昭和61年には41.57人と増加した。風しん流行は通常、春に急増し、6月頃にピークを作り、秋に治まるが、昭和61年も同様に6月第24週に定点当たり2.24人とピークを示した。

昭和61年の発生は地域的にも大きな相違があり、神奈川県では年間報告数定点当たり128.07人と全国流行の平均に近い発生がみられたのに対して、年間報告数定点当たり10人以下のところも宮城県、石川県、福井県、山梨県、岐阜県、愛知県、広島県、香川県、福岡県、佐賀県、沖縄県と、流行のないところもかなり認められた。

昭和61年の流行は、北海道、神奈川県を中心とする関東地方、及び、近畿地方に集中したといえる。ブロック別には北海道（年間報告数定点当たり86.30人）、関東甲信越（53.29人）、近畿（59.04人）が多く、その他は全国平均以下で10~30人程度であった。

流行は秋には治まり、10月第41週には定点当たり0.07人と最低となったが、年末にかけて増えはじめ、第51週定点当たり0.59人、52週0.68人と、非流行年の発生を大きく上回る勢いを見せ、昭和62年の大流行を予測させた。

罹患年齢分布は流行年によって多少変わり、昭和59、60年の非流行年に比べて、0歳の割合が減り、5歳以上の割合がやや増加した。

図2-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of rubella per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

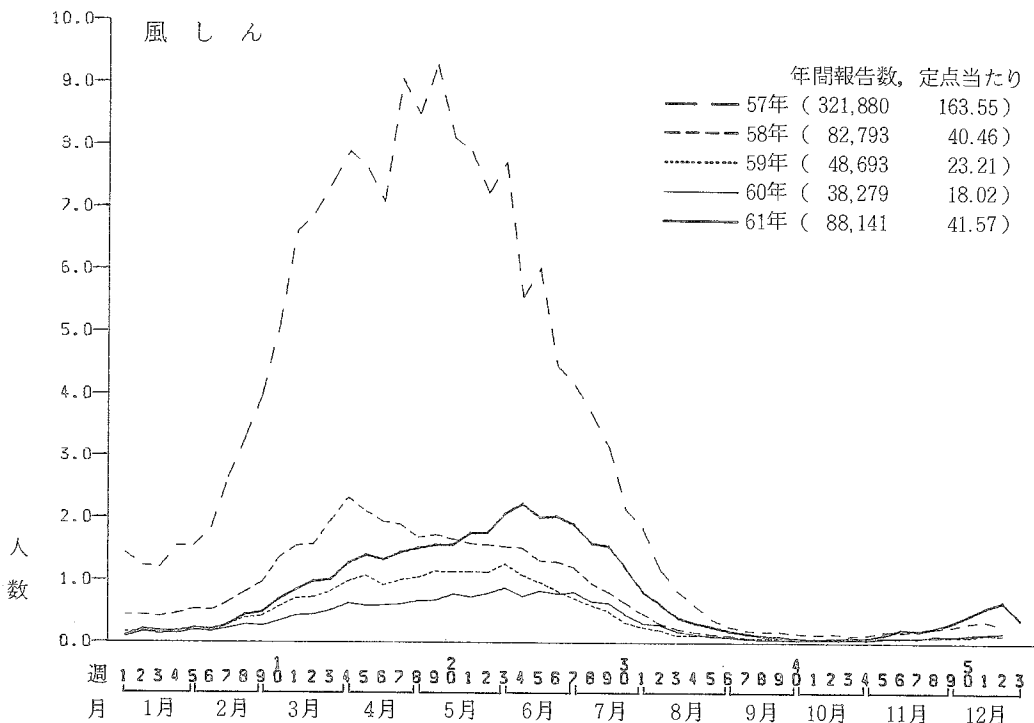


図2-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of rubella Japan, 1984-1986.

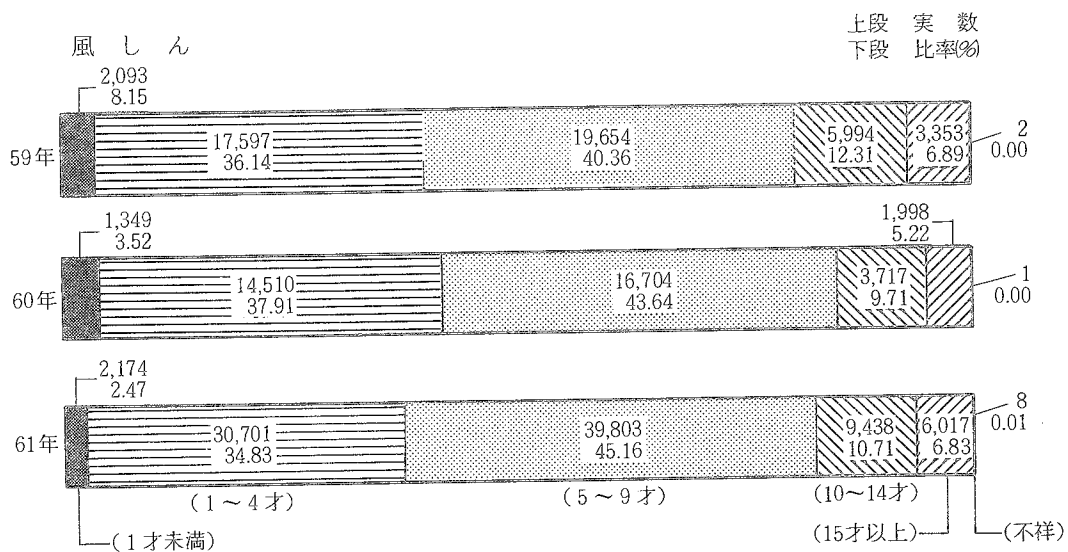


図2-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of rubella per reporting clinic, by geographical area, 1986.

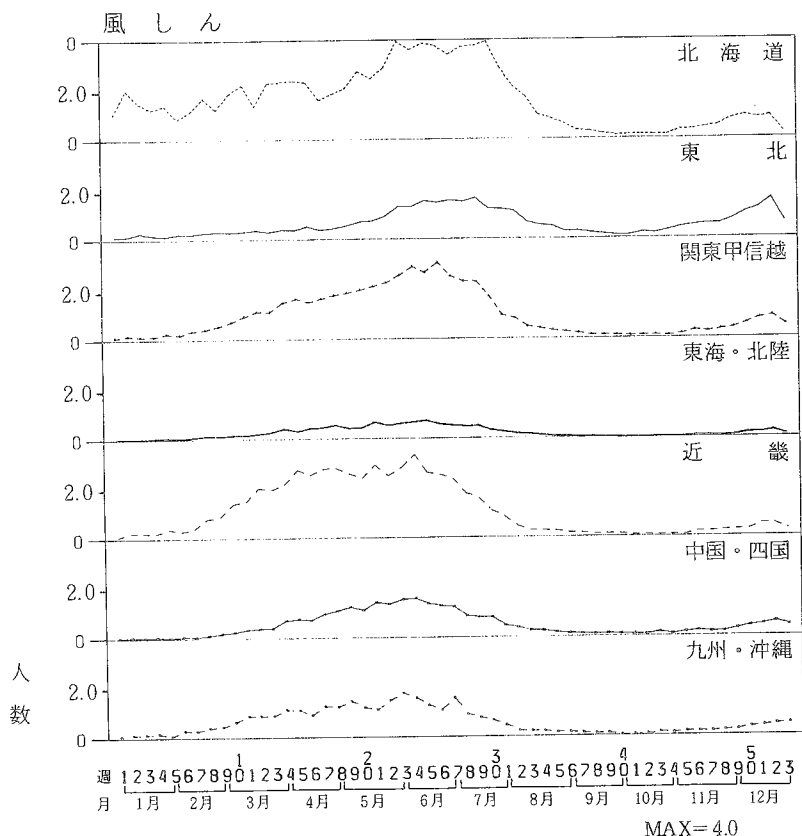
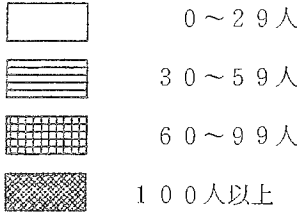


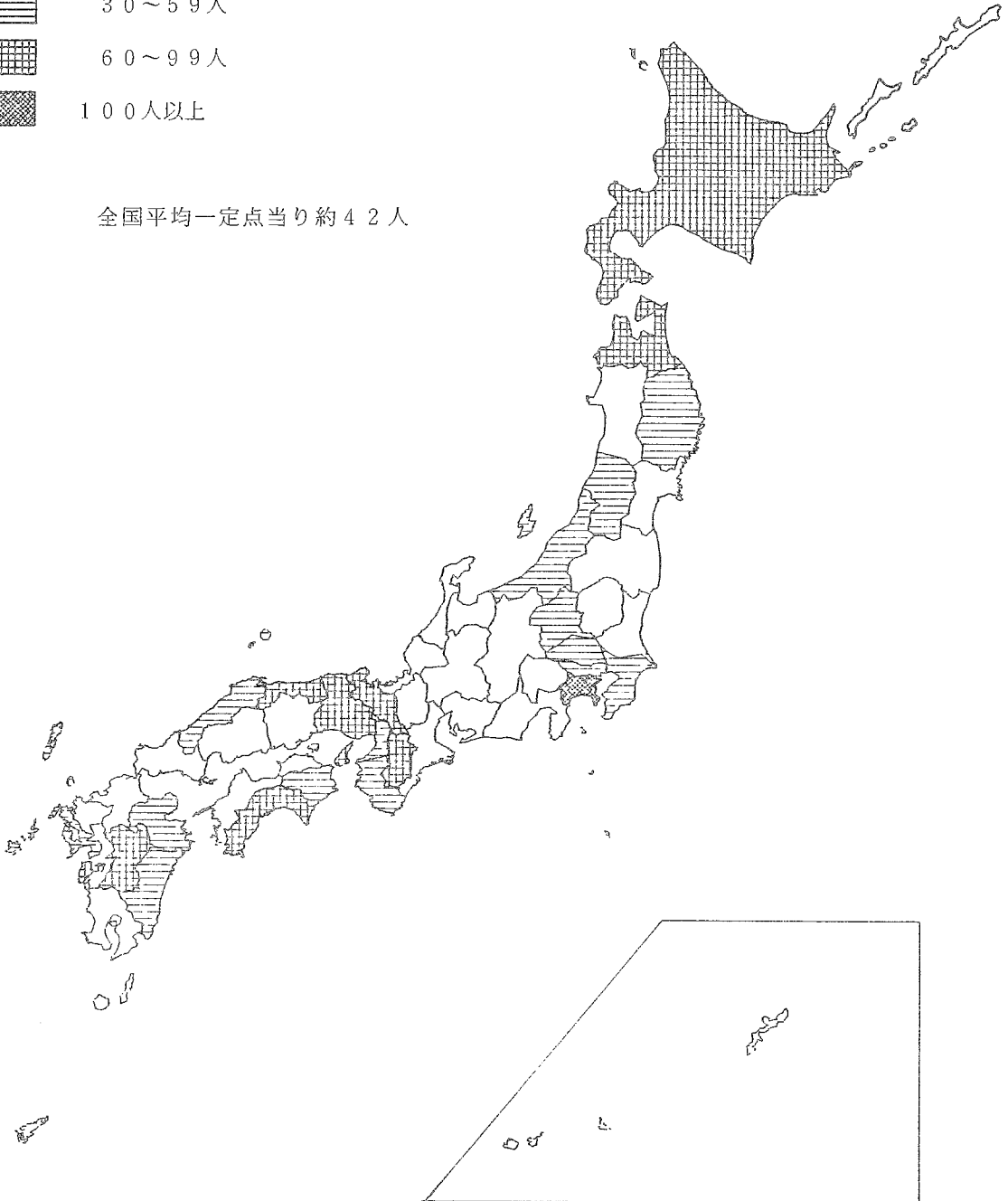
図2-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of rubella per reporting clinic, by prefecture, 1986.

風しん



全国平均一定点当り約4.2人



3. 水 痘

水痘はそのワクチンが62年春から市販されたが、61年は当然その影響はなく、本年もこれまでと同じく自然のままの流行を繰り返している。61年も図3-1に示したごとく、秋に谷をもつ例年通りの発生パターンであり、報告患者数も255,386（定点当たり120.5）と、57年以来4年間ほとんど一定している。

患者の年齢区分には図3-2に示すごとく1~4歳がわずかに増加し、60%以上を占めるようになり、5~9歳が減少してきている。わずかながら5歳未満児の割合が増える傾向にあり、幼児の集団生活加入の一般化によるものと考えられる。

発生状況をブロック別にみると、九州沖縄の多発が春、北海道が夏で、南から北へ流行がずれていく傾向が60年同様にみられる。都道府県別には、例年どうり全国的にはぼむらなく発生しているが、新潟、山梨、岐阜、大阪では57年以来5年連続して発生が少ない。

水痘はその予防接種が特定の小児を対象として計画されているとはいえ、今後の動静をとくに注目すべき感染症であろう。

図3-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of chickenpox per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

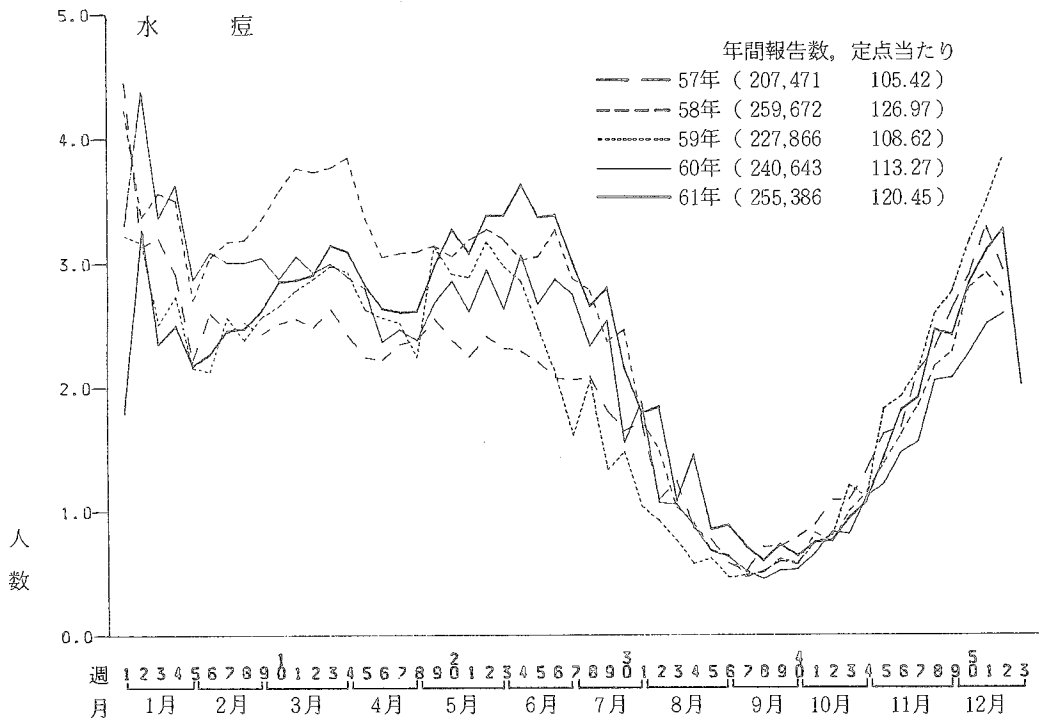


図3-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of chickenpox, Japan, 1984-1986.

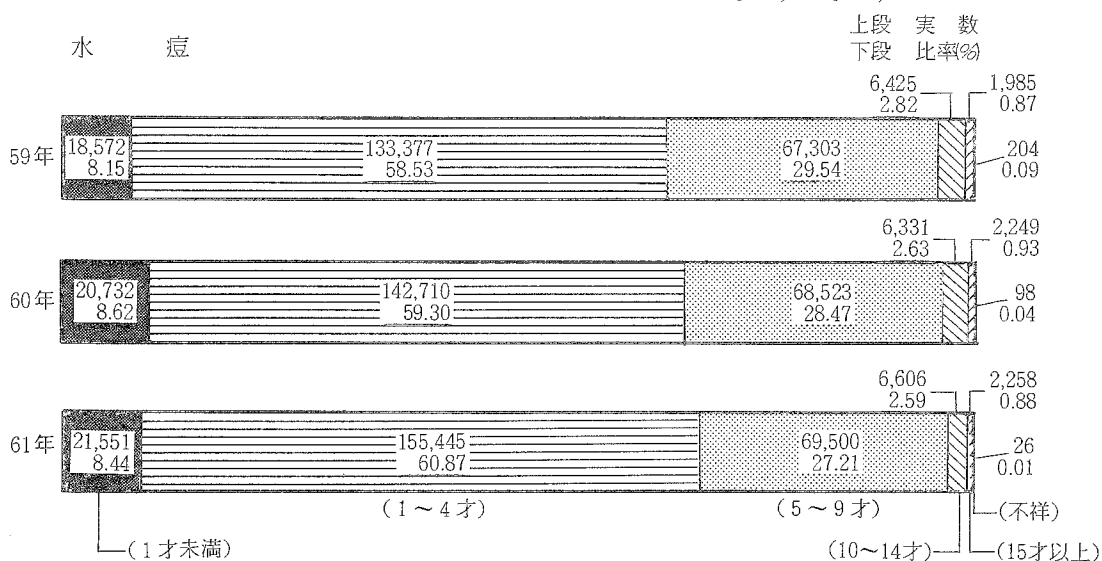


図3-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of chickenpox per reporting clinic, by geographical area, 1986.

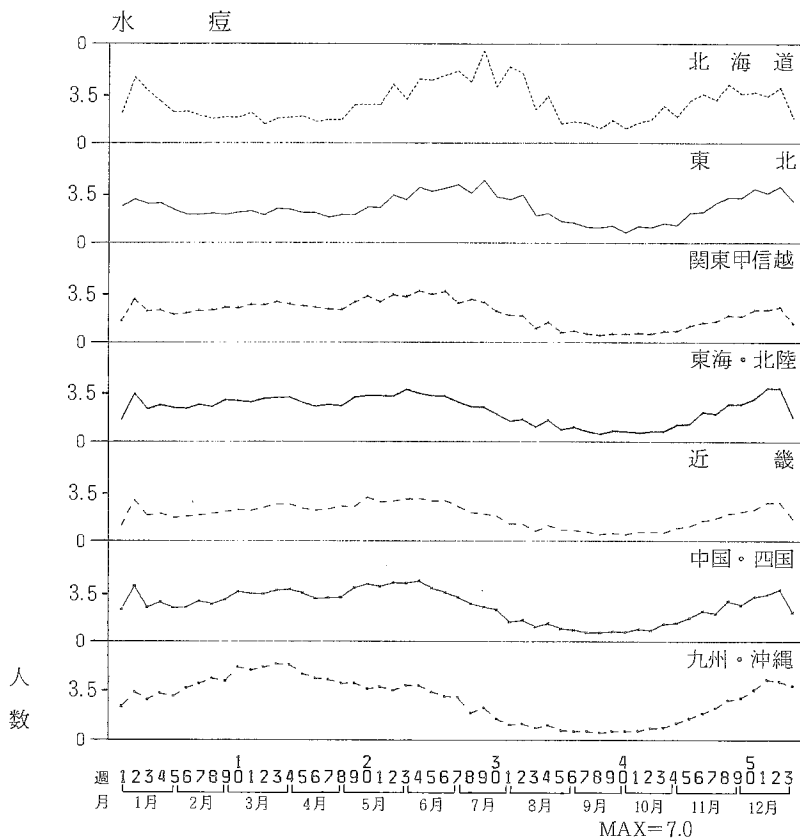
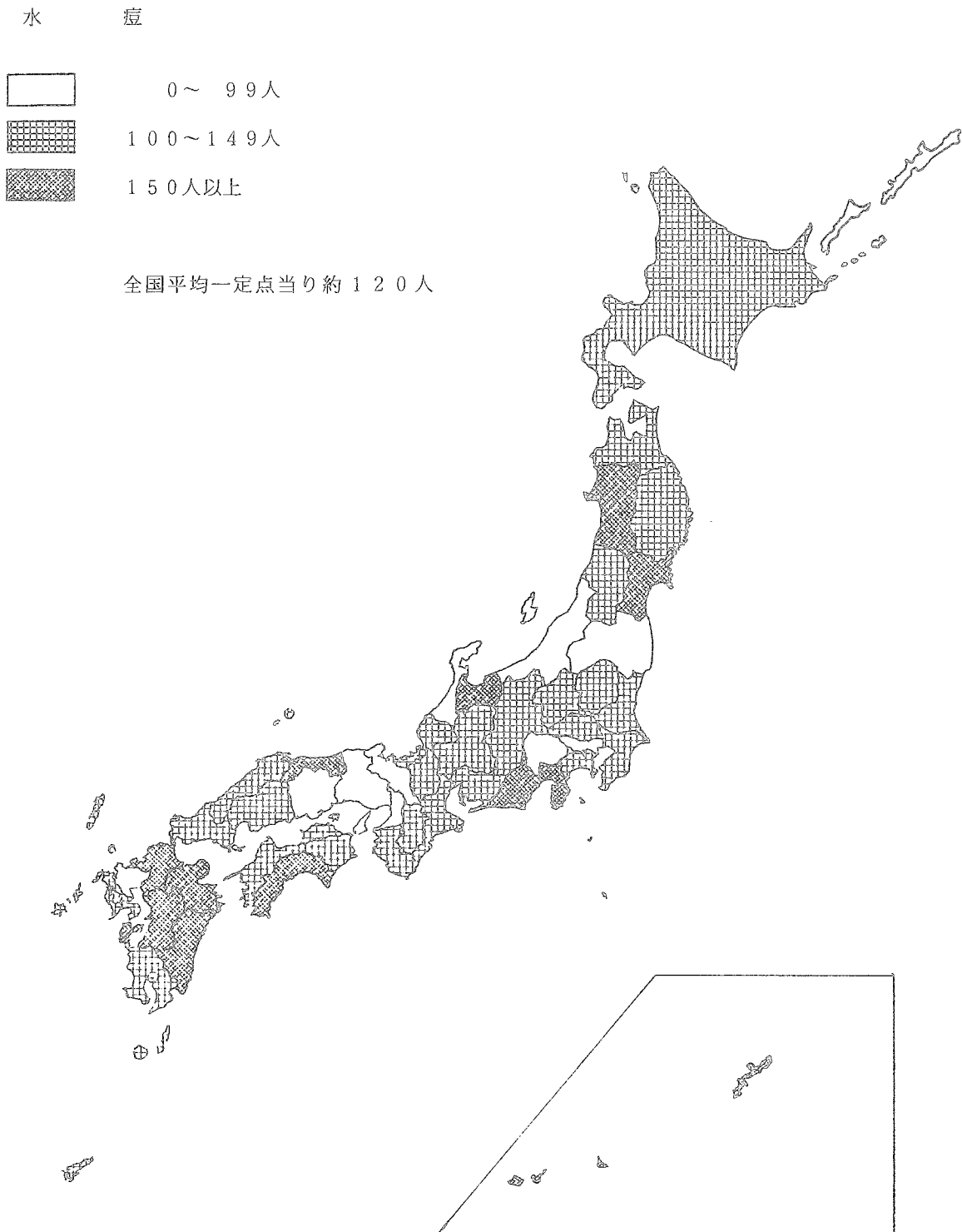


図3-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況
 Incidence of chickenpox per reporting clinic, by prefecture, 1986.



4. 流行性耳下腺炎

流行性耳下腺炎は3～4年の経過で大きく消長している。昭和57年は流行年で年間報告数定点当たり99.16人を示したが、その後は昭和58年68.81人、59年41.81人と減少していった。昭和59年末から増加傾向がみられていたが、60年春から急増し、7月にピークを作り、秋に下ったものの冬に向けて増加し、その増加した状態は61年に続き、8月から急激に減少し、秋以降は最低の発生レベルに落ち着いた。定点当たり年間報告数は昭和60年100.89人、61年73.36人である。

昭和61年の発生の推移は地域によって相違があり、60年の流行から引き続いて夏まで高い発生が続いたところと、60年秋から下がり始め、61年にはかなり治まっていたところがある。それを反映して中国四国ブロックでは年間報告数120.45人、九州沖縄ブロックでは126.63人と多かったが、関東甲信越では29.62人と少ない発生であった。県別でみると一般に、関東地方を中心にした地域で流行が早く治まり、それ以外では夏まで続いた傾向がみられる。

罹患年数は1～4歳が48.5%、5～9歳が43.8%と1～9歳が90%以上を占め、0歳は少ない。この傾向は、年度によっても変わっていない。

図4-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of mumps per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

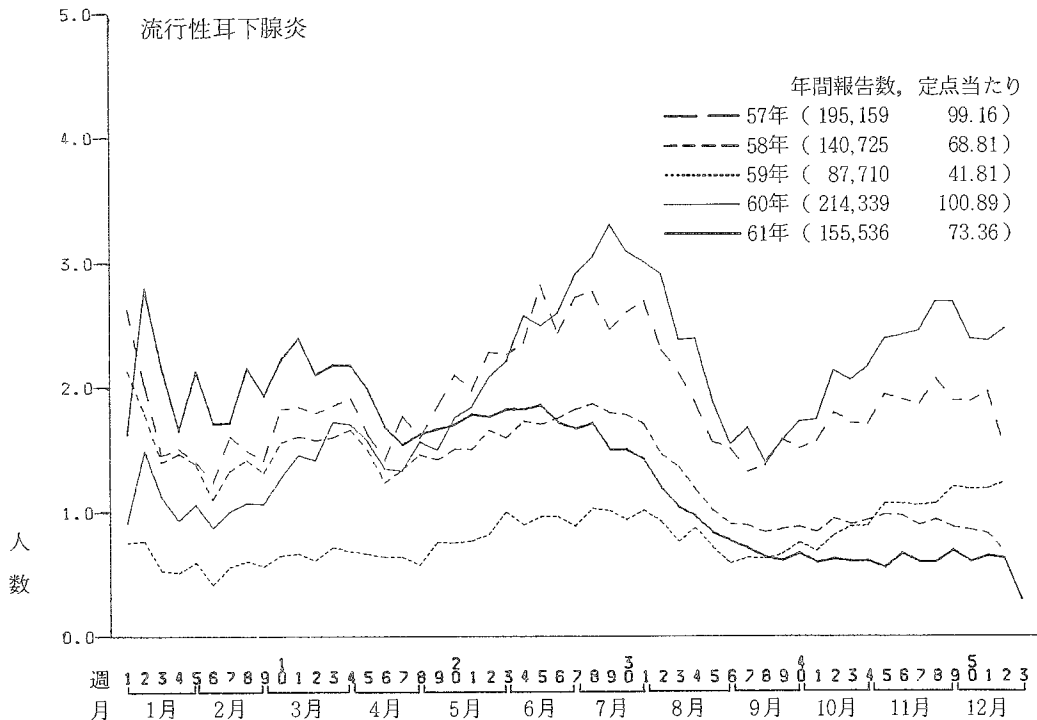


図4-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of mumps Japan, 1984-1986.

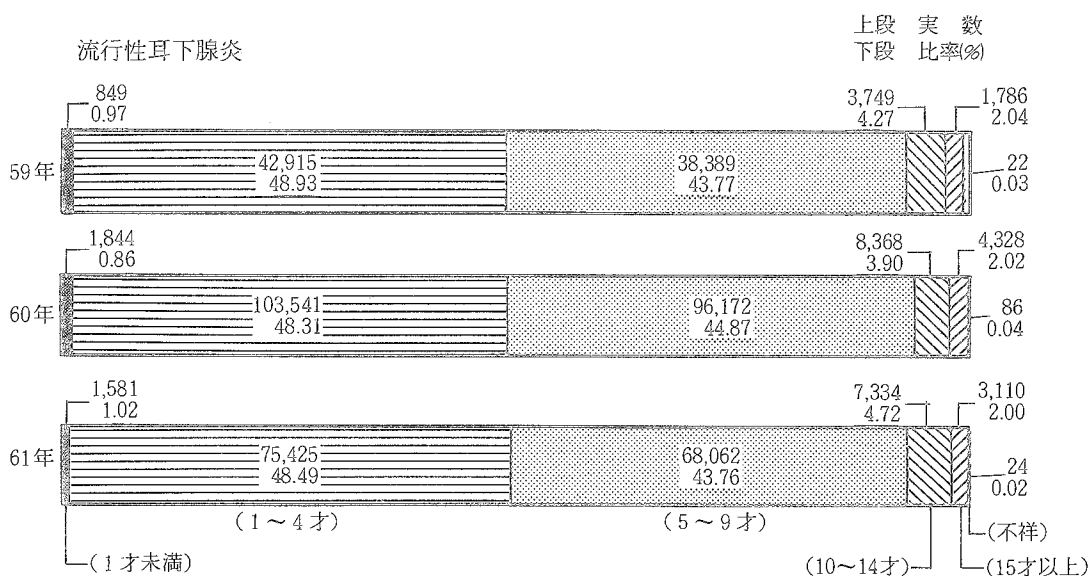


図4-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of mumps per reporting clinic, by geographical area, 1986.

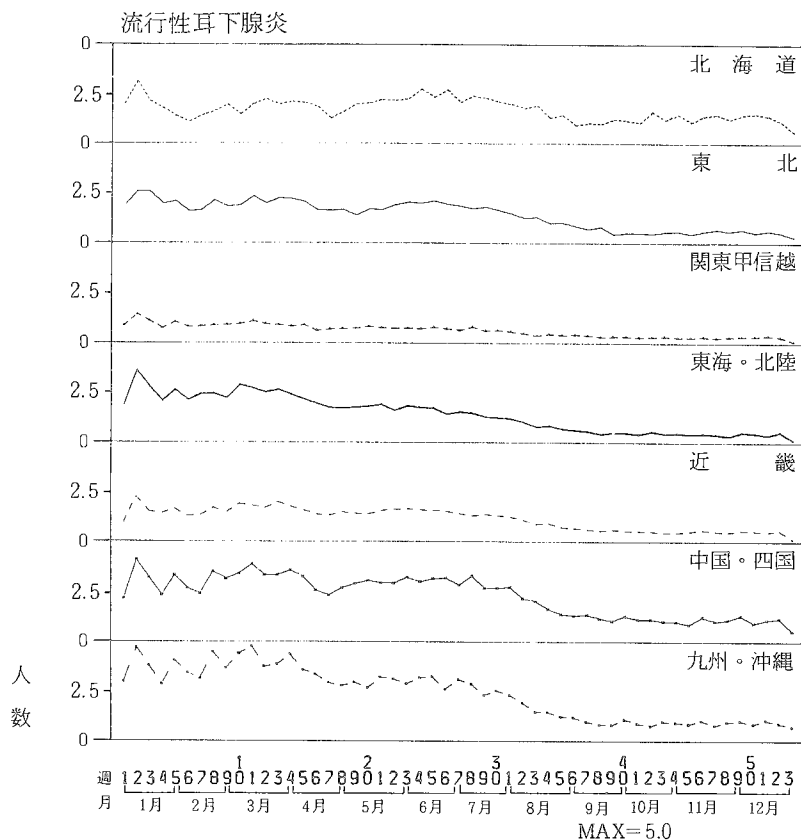
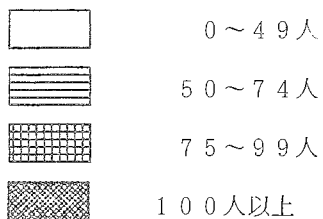
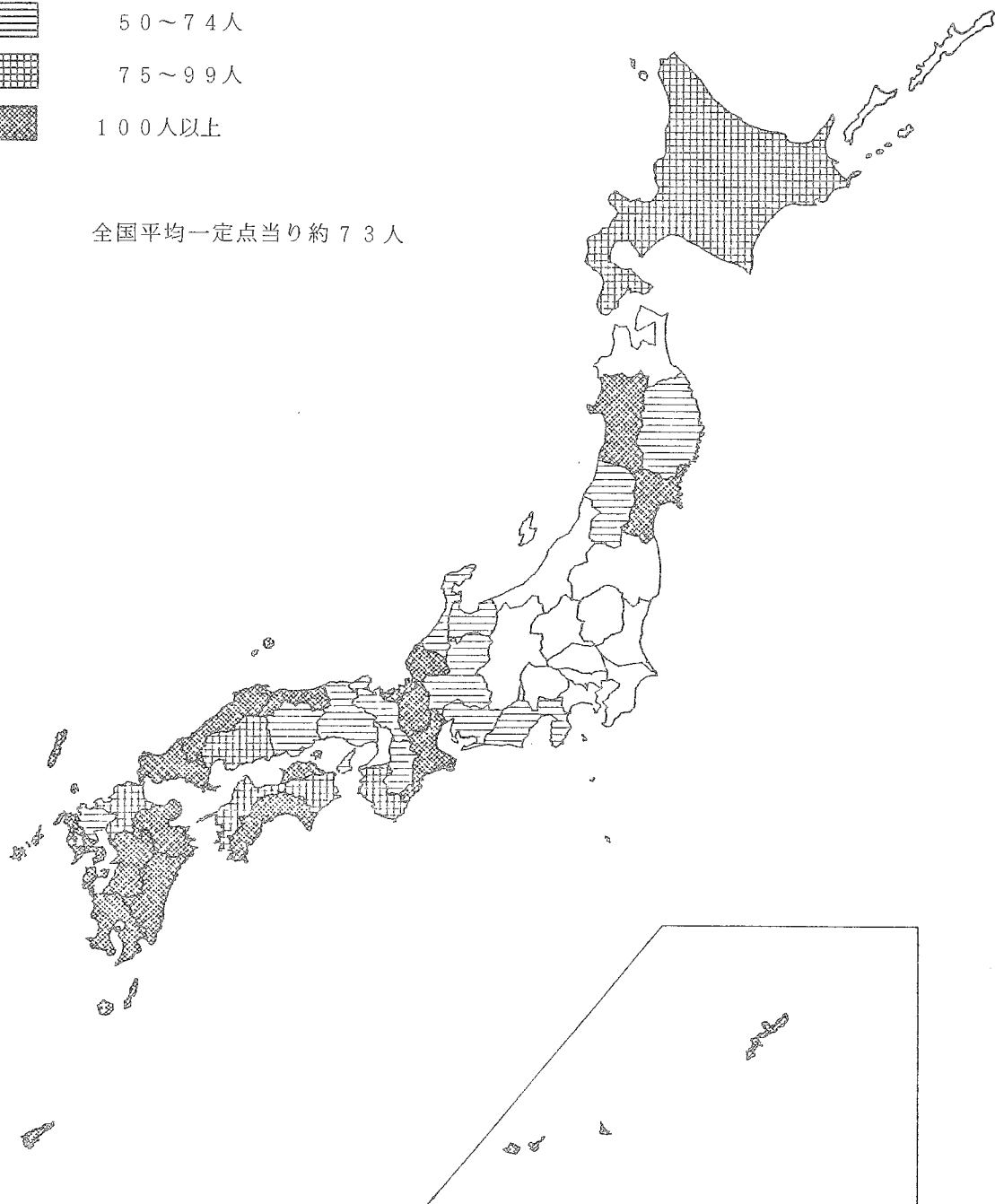


図4-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況
 Incidence of mumps per reporting clinic, by prefecture, 1986.

流行性耳下腺炎



全国平均一定点当り約73人



5. 百日せき様疾患

百日せきは昭和54年の全国流行の後、昭和56年秋から改良百日せきワクチンが使われるようになって、かなり減少している。感染症サーベイランスが開始された頃の年間報告数は、昭和57年定点当たり 12.59 人、58年 10.97 人であったが、59年には 5.51 人と半減し、ワクチンの効果が現れてきたものと考えられた。しかし、その後は、60年 4.38 人、61年 6.02 人となり、横這いの状態である。61年が前年よりやや多いのは百日せきが 2～3 年で消長する傾向があることを反映したものである。

百日せき患者の発生は 4～5 月、8～9 月に多い傾向があるが、61年は 8～9 月にやや多い傾向を示した。

ブロック別年間報告数でみると関東甲信越は定点当たり 2.39 人と最低で、東北 4.16 人、北海道 5.10 人と、これらは全国平均 6.01 人に下であるが、東海北陸 7.48 人、近畿 7.42 人、中国四国 6.97 人、九州沖縄 10.49 人と西日本に高い傾向がみられる。県別による差はさらに大きく福井県は 22.95 人、熊本県は 20.14 人と高い発生を示した。

罹患年齢は 0 歳が 27.6 %、1～4 歳が 57.3 %と予防接種開始以前の年齢の罹患が多いことが認められる。この年齢分布は昭和59年以降、ほぼ同様である。

図5-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of pertussis per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

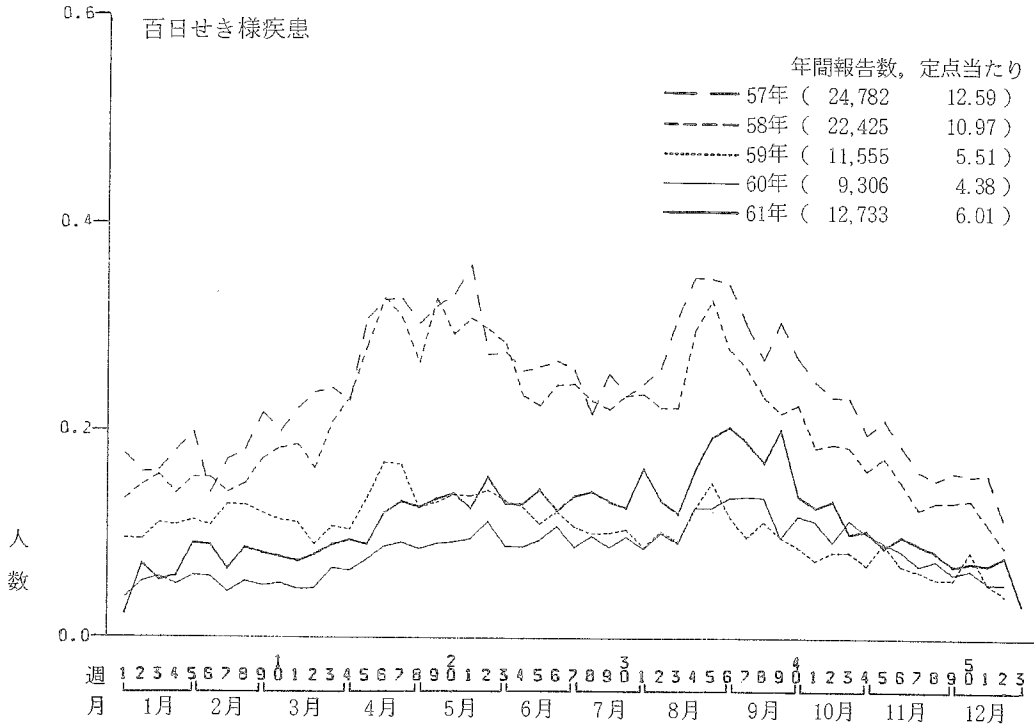


図5-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of pertussis, Japan, 1984-1986.

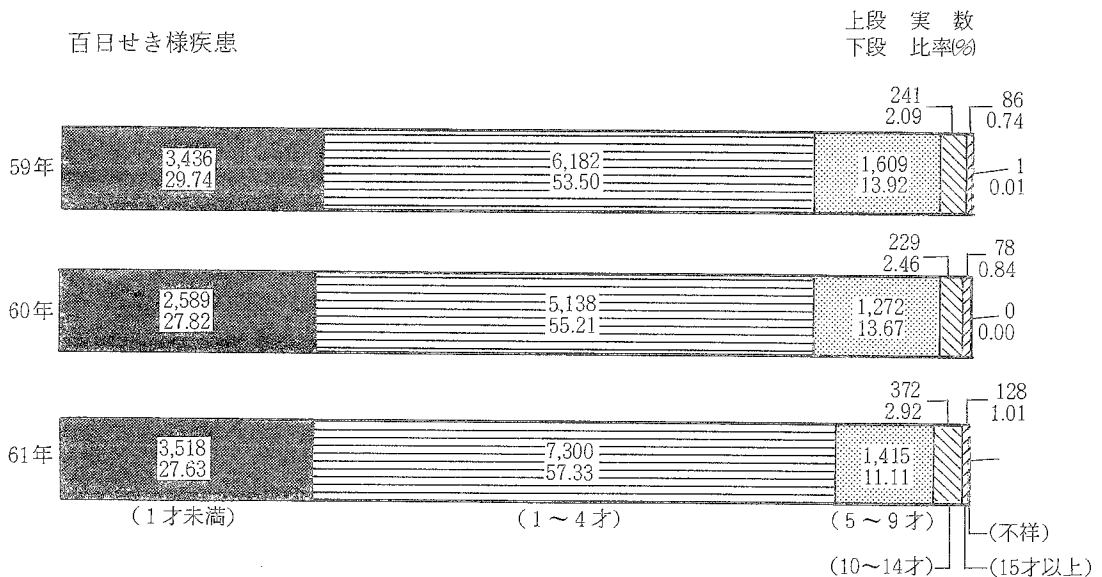


図5-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of pertussis per reporting clinic, by geographical area, 1986.

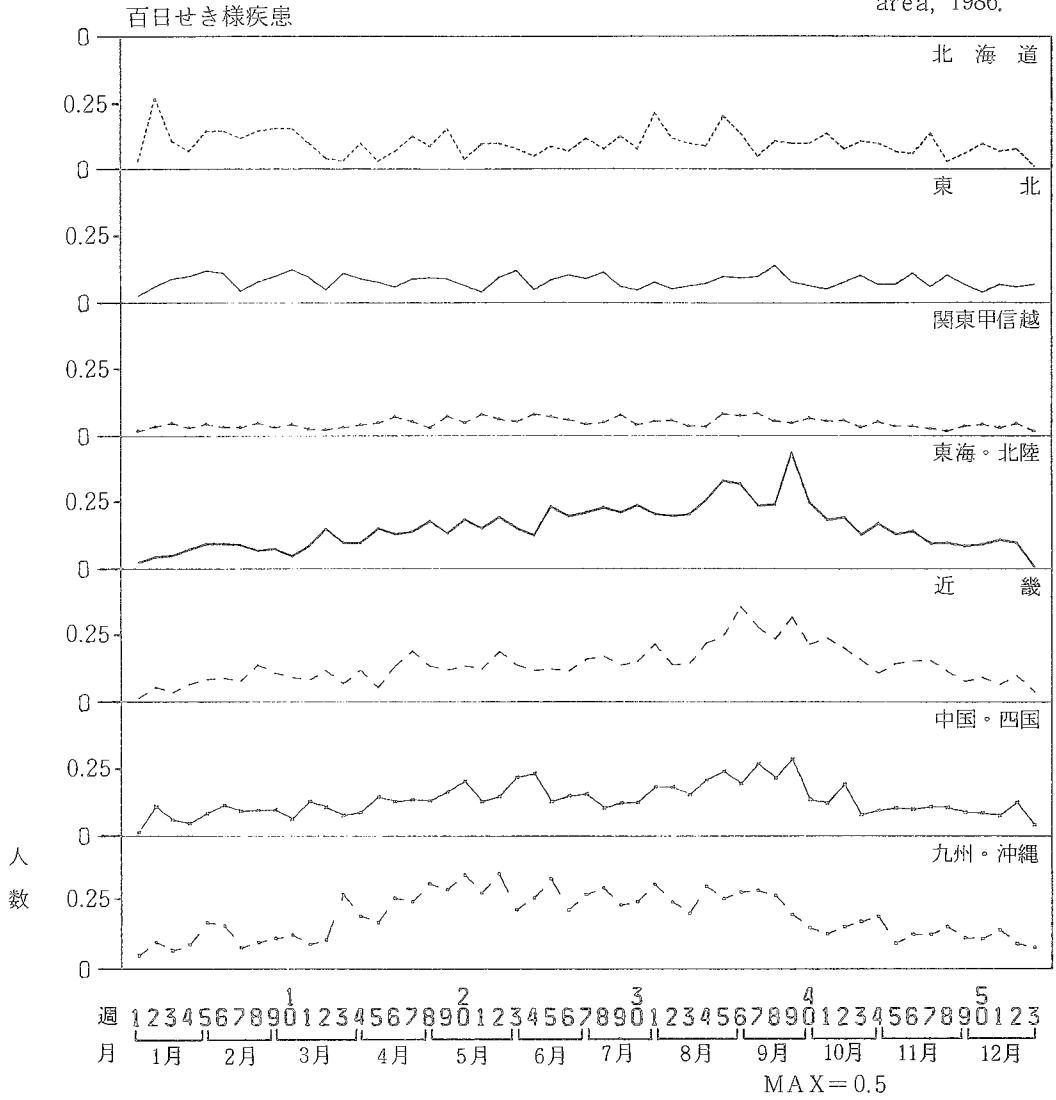
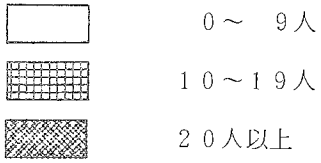
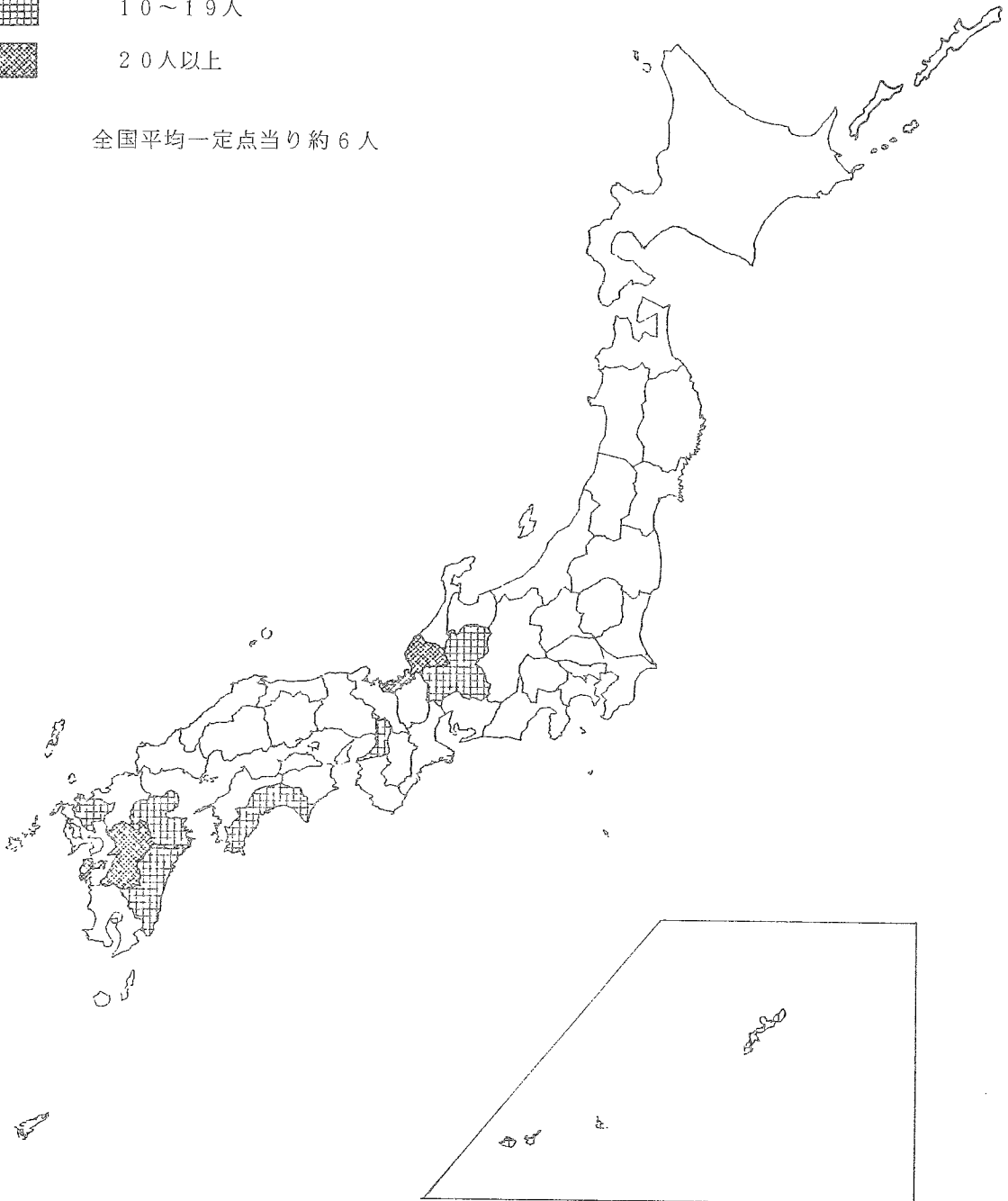


図5-4 地域別一定点医療機関当り年間平均患者発生状況
 Incidence of pertussis per reporting clinic, by prefecture, 1986.

百日せき様疾患



全国平均一定点当り約6人



6. 溶連菌感染症

溶連菌感染症は毎年、ほぼ同様な発生パターンを示し、8月に最低となるが、9月から徐々に増え始め11月に急増し、12月に最も多い発生となる。1～3月はそれよりやや低いレベルで発生が続き、4月に幾分下がる傾向をみせるが、5～6月は増加し、7月に入って低下する。この傾向は東北、北海道がはっきりしている。ブロック別の年間報告数も昭和61年全国平均定点当たり 2.46人に対して、最低は九州沖縄 18.43人、最高は東北の 31.93人と、それほど差はみられない。県別の相違もあまり著明でない。

年度別にみると、昭和57年年間報告数定点当たり 26.57人、58年 28.07人、59年 26.03人、60年 25.30人、61年 21.43人で、ほぼ同程度の発生であるが、61年は幾分少ない発生であった。

わが国の溶連菌の主要流行血清型は、最近は、T3型、T4型、T12型が多く、その他、T1型、T13型、T28型、T-B3264型などがみられる。菌型は年により、数年の経過で消長し、昭和60年にはT3型が多く、次いでT12型であったが61年は逆転している。T1型、T11型、T13型、T-B3264型は減少しつつある。T6型は以前は、主要流行菌型であったが、最近では少ない。しかし、61年には幾分増えている。(図6-5)

罹患年齢は、5～9歳が50.4%、次いで1～4歳が38.2%で、この状況は例年変わりがない。

図6-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移
Weekly reported cases of streptococcal infection per reporting clinic,
Japan, 1982-1986.

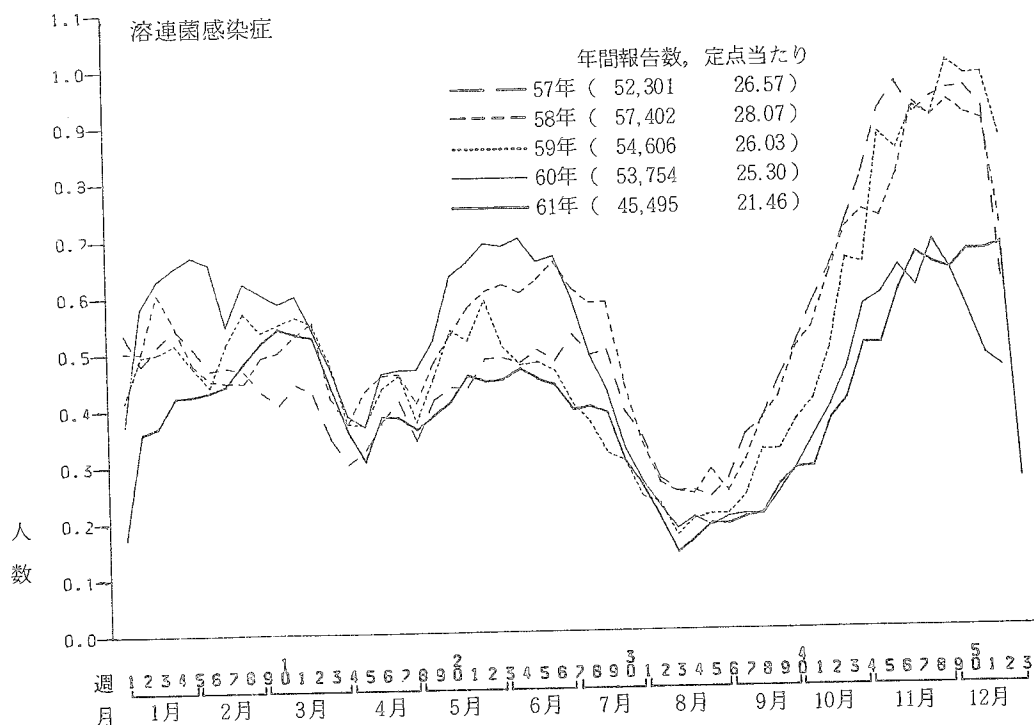


図6-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of streptococcal infection, Japan, 1984-1986.

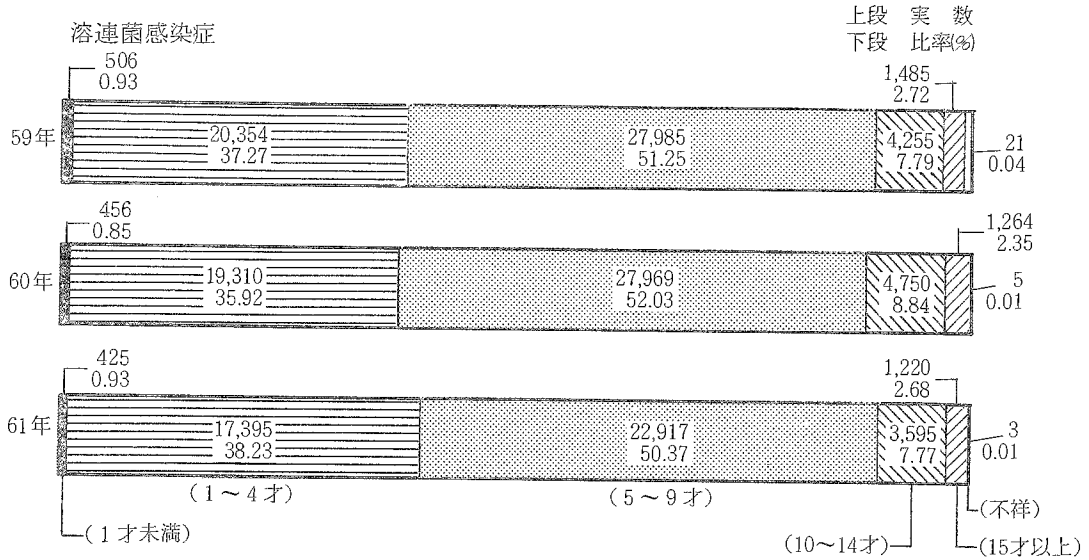


図6-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of streptococcal infection per reporting clinic, by geographical area, 1986.

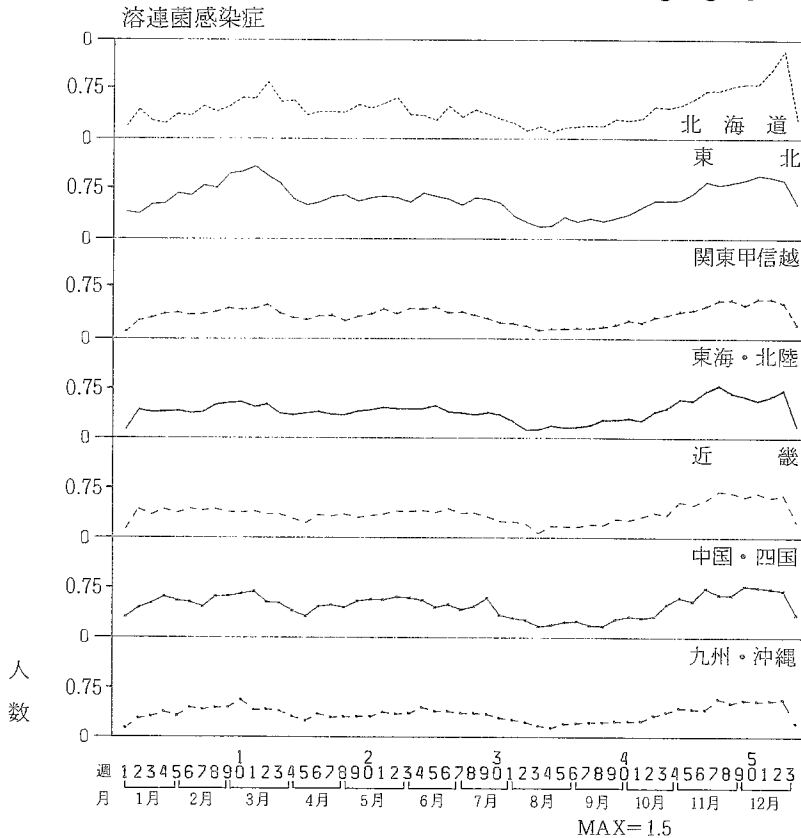
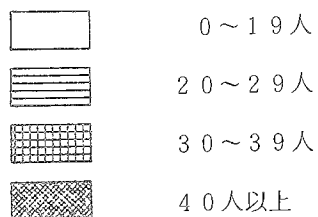


図6-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of streptococcal infection per reporting clinic, by prefecture, 1986.

溶連菌感染症



全国平均一定点当り約21人

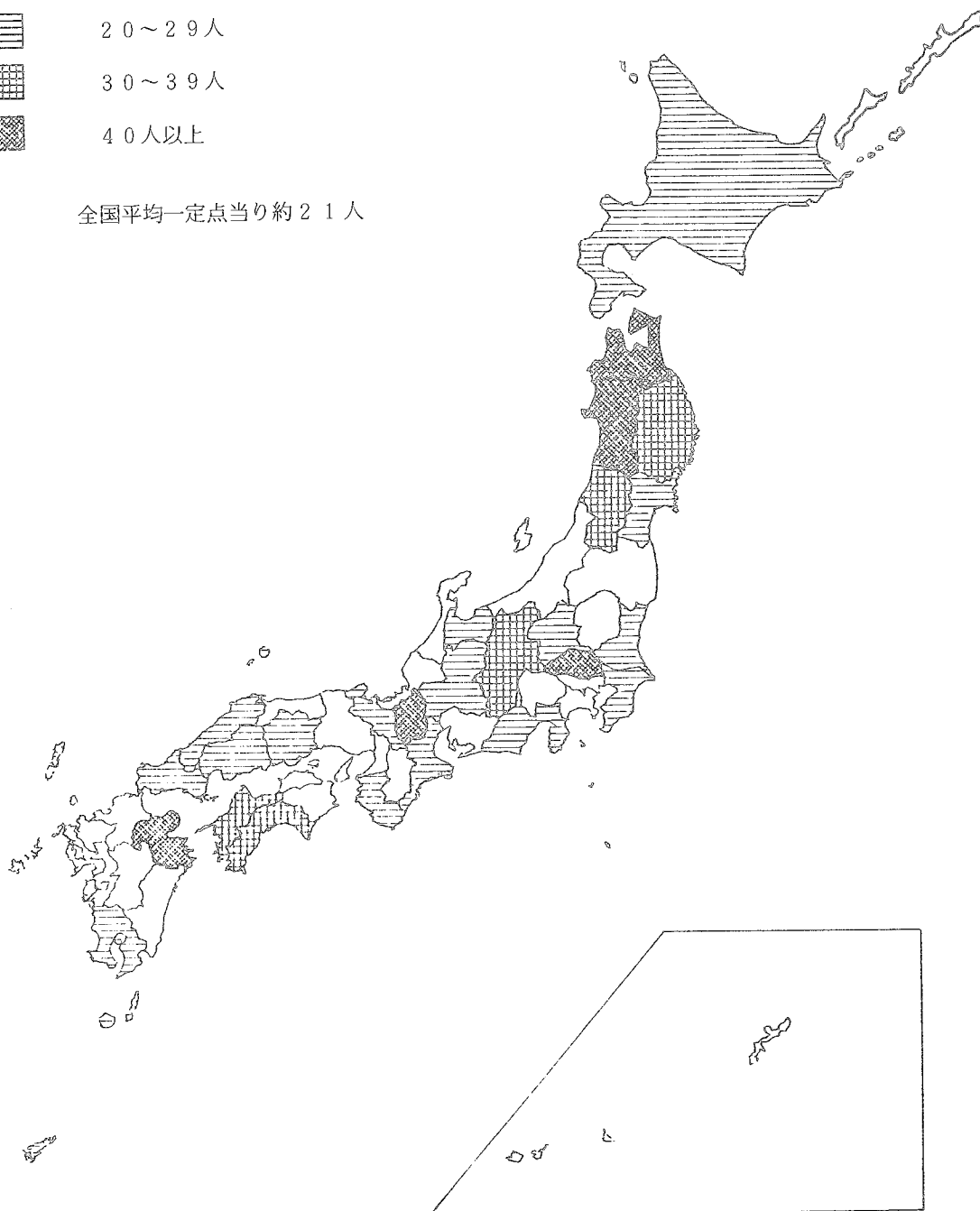
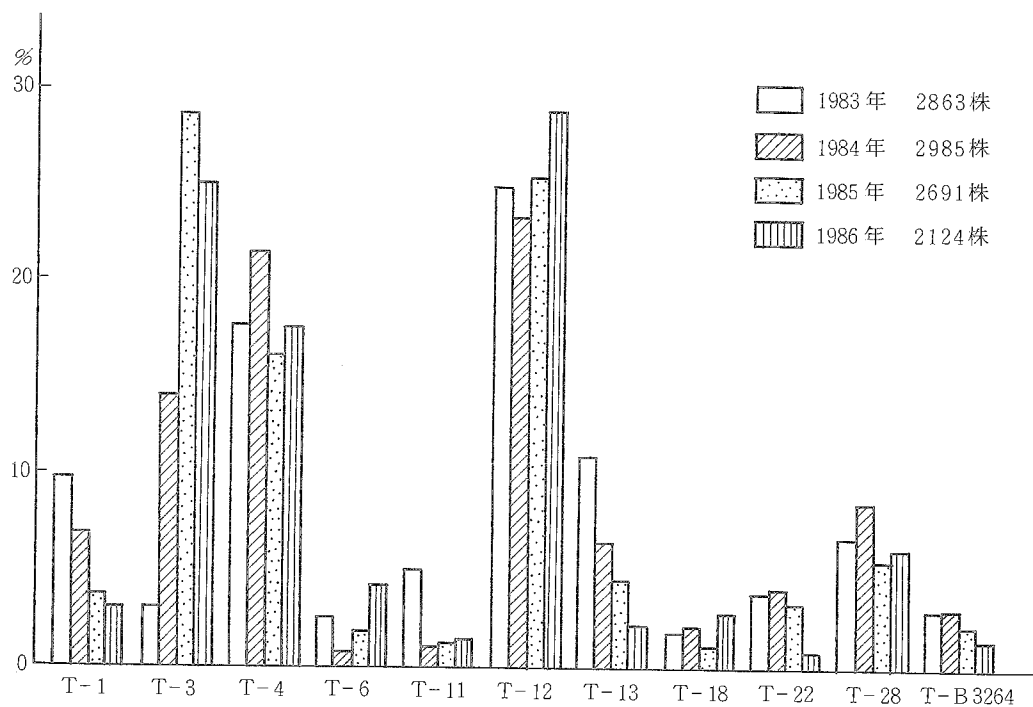


図6-5 A群レンサ球菌検出状況 1983-1986年

Group A Streptococcus serotypes, Japan, 1983-1986.



地研・保健所集計

7. 異型肺炎

異型肺炎は通常X線写真検査を含む臨床所見による診断が多いと思われるが、マイコプラズマの血清診断も広く行われるようになった。サーベイランス事業における報告症例は臨床診断でよいとされている。報告患者数は多くはないが、図7-1に示すように59年に流行がみられ、60年には夏までその名残が見られたが、61年は報告患者数13,775（定点当たり6.5）と57年並に非流行の年となった。流行の前年には58年のように晩秋から多発傾向が現われるようであるが、61年にはそれも見られないので、62年も非流行年と予想される。

年齢区別には図7-2のように、多少4歳以下の割合が多い傾向はあるが、例年と差はないといえる。ブロック別に発生状況の差は認められないが、北海道で秋に僅かな多発傾向が見られるので62年に注意したい（図7-3）。都道府県別には、島根県のみ定点当たり報告数が20を越えているが、他はすべて19以下である。

図7-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移
Weekly reported cases of atypical pneumonia per reporting clinic,
Japan, 1982-1986.

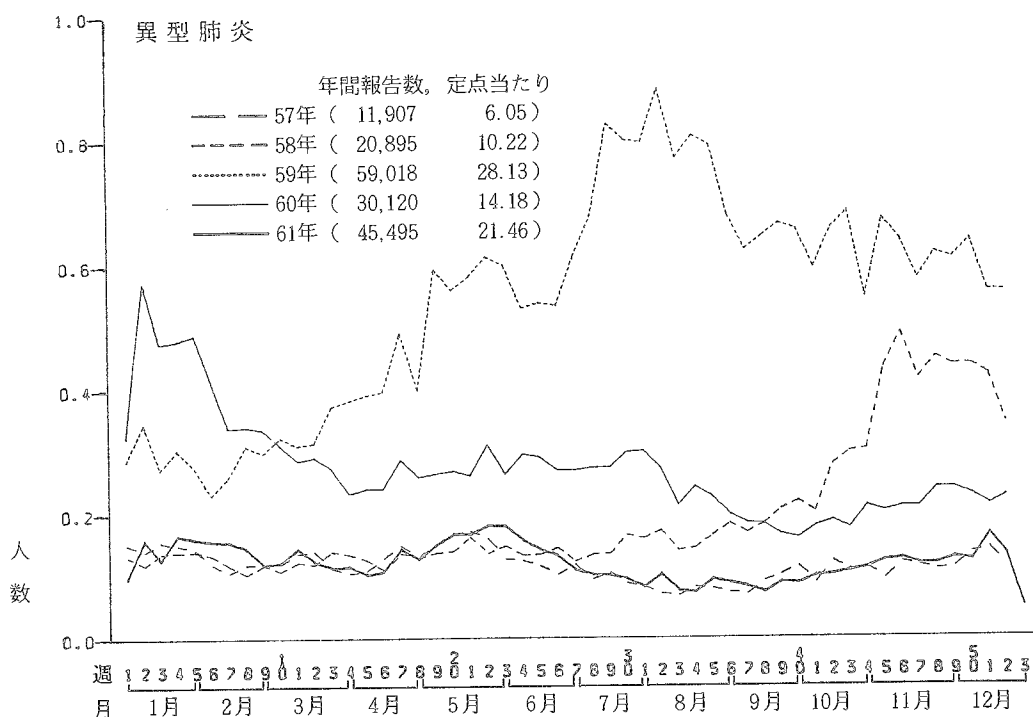


図7-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of atypical pneumonia, Japan, 1984-1986.

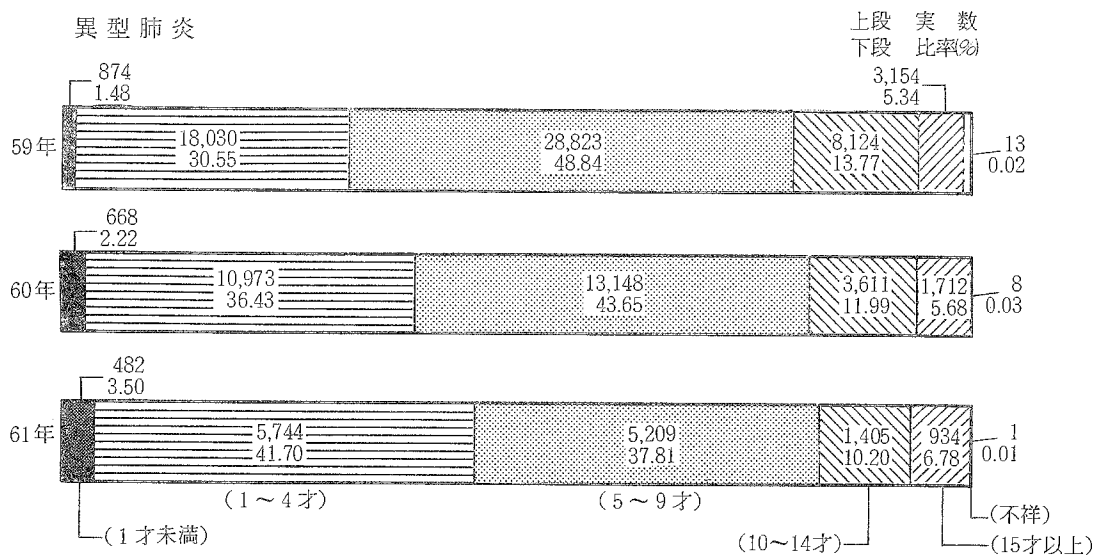


図7-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of atypical pneumonia per reporting clinic, by geographical area, 1986.

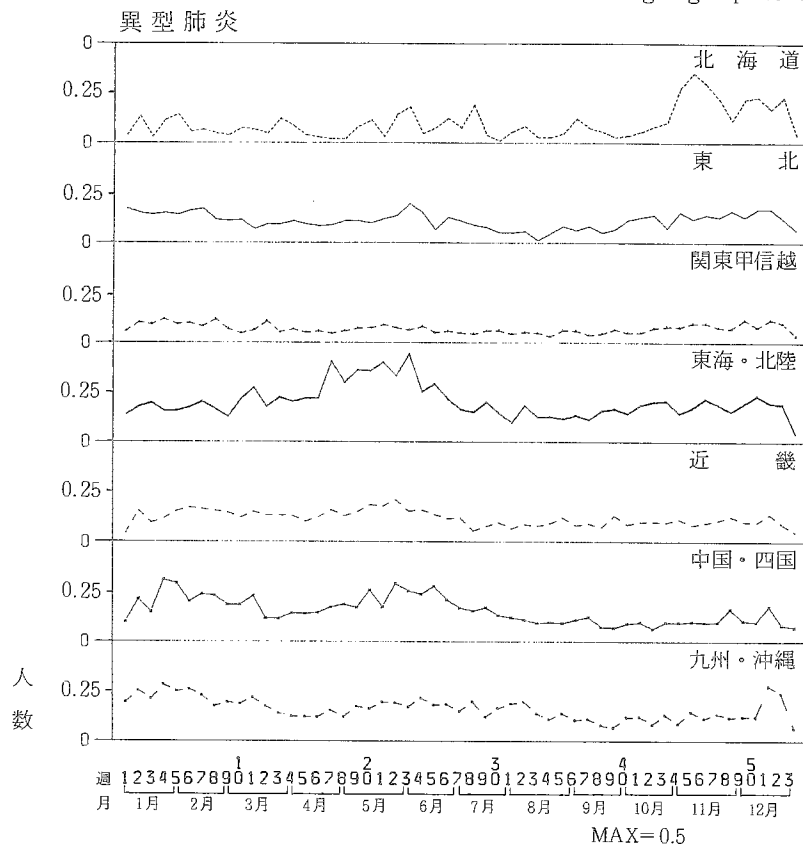
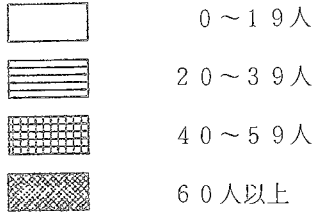


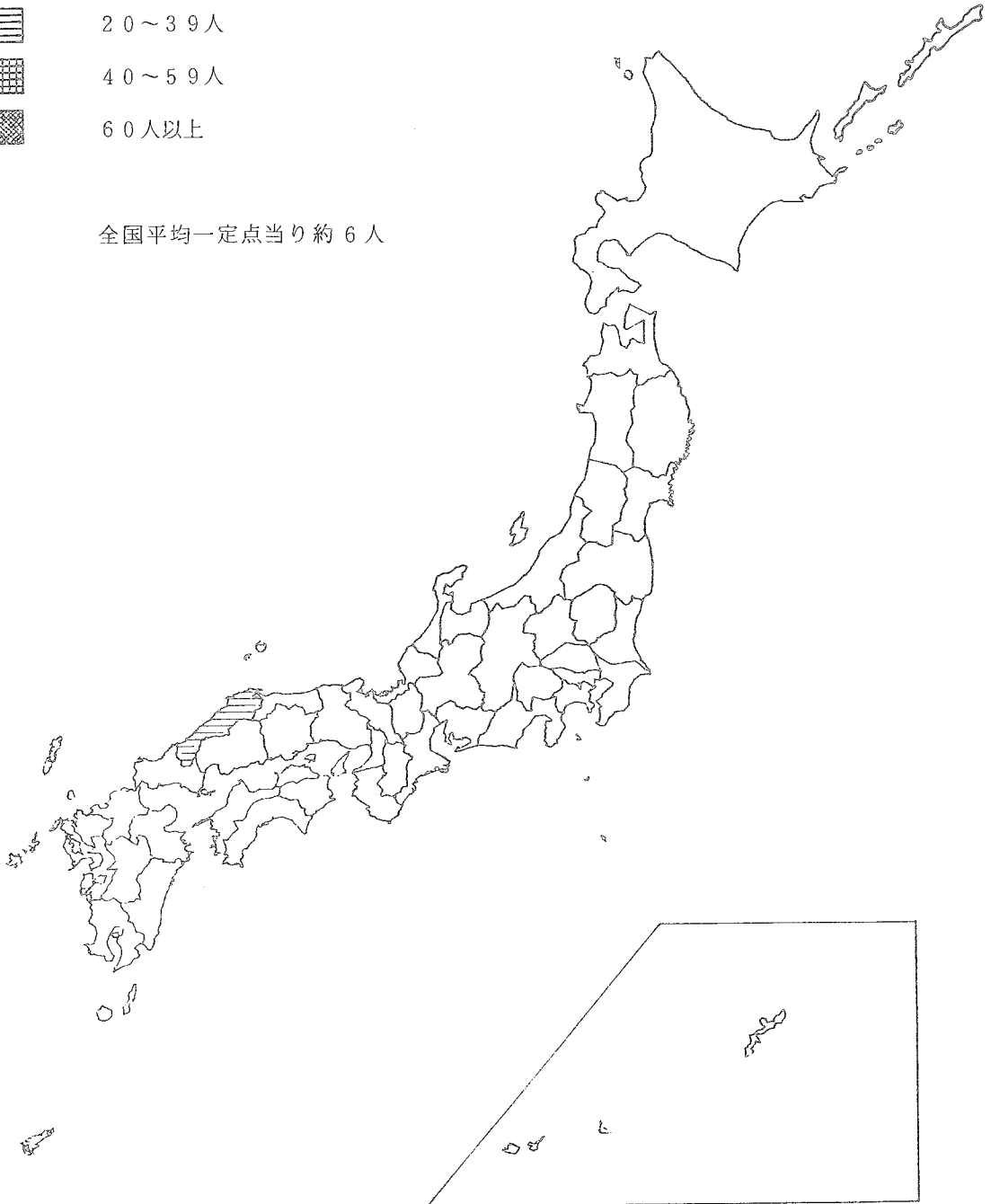
図7-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of atypical pneumonia per reporting clinic, by prefecture, 1986.

異型肺炎



全国平均一定点当り約6人



8. 乳児嘔吐下痢症

昭和61年における乳児嘔吐下痢症の総報告数は140,222例であった。一定点医療機関当りの平均報告数は66.13例で、前年の50.79例の約130%に相当する。

週別発生状況を一定点当たりの報告数で示したのが図8-1であるが、冬季に多発する傾向は例年通りであった。発生のピークは第5週で、前年の第4週、前々年の第2週と比較してやや遅れた。ただし、ピークにおける一定点当たりの報告数4.62は、過去4年間のいずれよりも高値であった。また、46週頃からの立ち上がりは例年通りであった。

年齢区分別患者発生状況を図8-2に示した。0歳が49.8%、1~4歳が45.5%を占めた。乳児に多い傾向は例年の通りである。

図8-3には地域別に見た一定点当たりの報告数の週別推移を示した。冬季における発生のピークには例年通り、西高東低の傾向がみられた。都道府県別に見ても(図8-4)、定点当たりの報告数が120以上と多かったのは徳島、福岡、大分、宮崎の各県であった。

乳児嘔吐下痢症の主要病原体はロタウイルスとされているが、このことは病原体検出情報からも明らかである。

即ち、胃腸炎症状のあったものからの各種ウイルス検出状況を纏めた表8-1によると、胃腸炎症状があったものとしての集計ではロタウイルスは全検出ウイルスの50.9%を、同じくそれらの例の糞便からの検出では65.3%を占めるが、臨床診断による集計では乳児嘔吐下痢症と診断された例でのロタウイルス検出率は88.0%であった。ただし、このグループの患者から低率ながらアデノウイルスやエンテロウイルスなど他のウイルスも検出されていること、及び乳児嘔吐下痢症以外の感染性下痢症とされたものからも61.3%の頻度でロタウイルスが検出されていることは本疾患の臨床診断の限界を示すものであろう。

図8-5は胃腸炎症状を示した患者糞便からのウイルス検出状況を月別に示したものであるが、検出数は11月、12月と増加し、1月、2月をピークとして3月、4月と減少、7、8、9月には極めて低頻度でしか検出されていない。患者情報における発生の季節変動とよく一致する。

患者情報において見られた本疾患が4歳以下の小児、特に0歳児に多発すると云う事実もまた検査情報によって裏付けられている。表8-2に示したように、ロタウイルス検出例の40.7%は0歳児、35.4%は1歳児であり、4歳以下を合計すると約90%となる。同じことは、胃腸炎のあった患者からの各ウイルス年齢別検出状況を示した図8-6からも明らかである。

図 8 - 1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

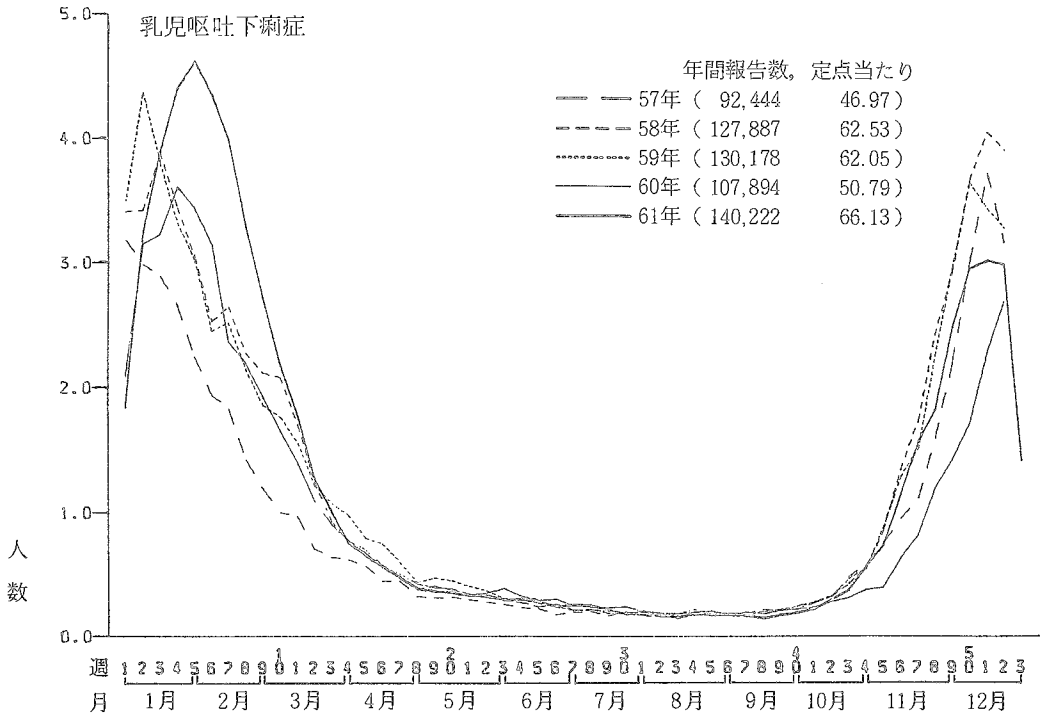


図 8 - 2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of infantile vomiting and diarrhea, Japan, 1984-1986.

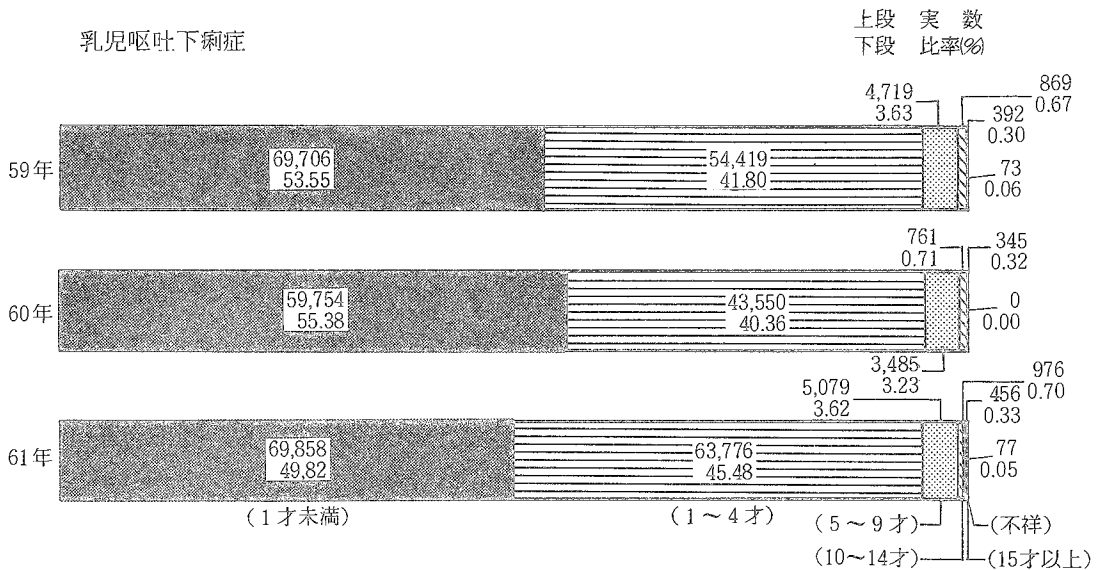
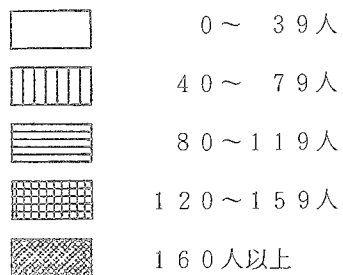


図8-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of infantile vomiting and diarrhea per reporting clinic, by prefecture, 1986.

乳児嘔吐下痢症



全国平均一定点当り約66人

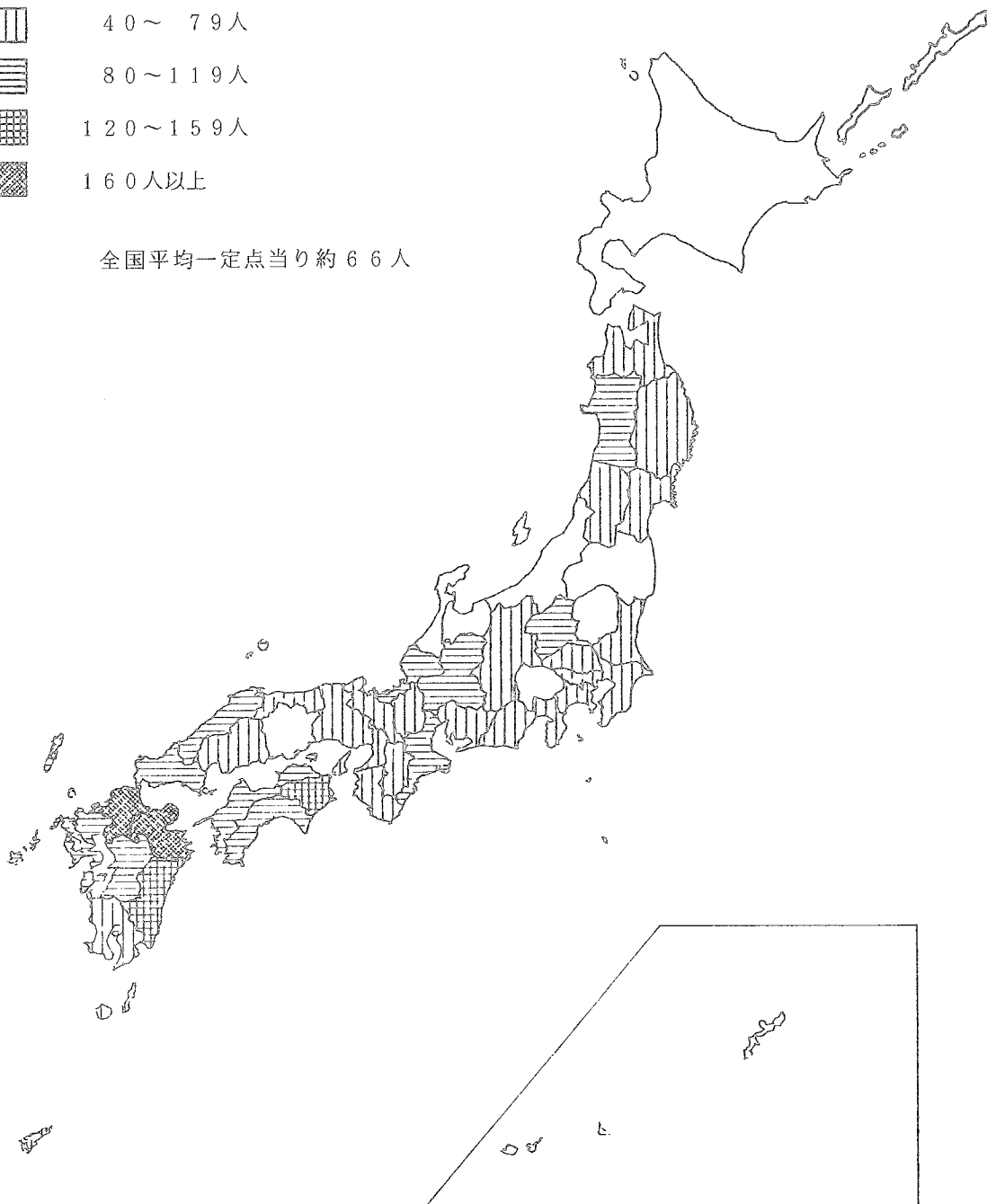


図 8-5 胃腸炎のあったものの便からの月別ウイルス検出状況, 1986年

Monthly reported isolations of viruses associated with gastroenteritis, Japan, 1986.

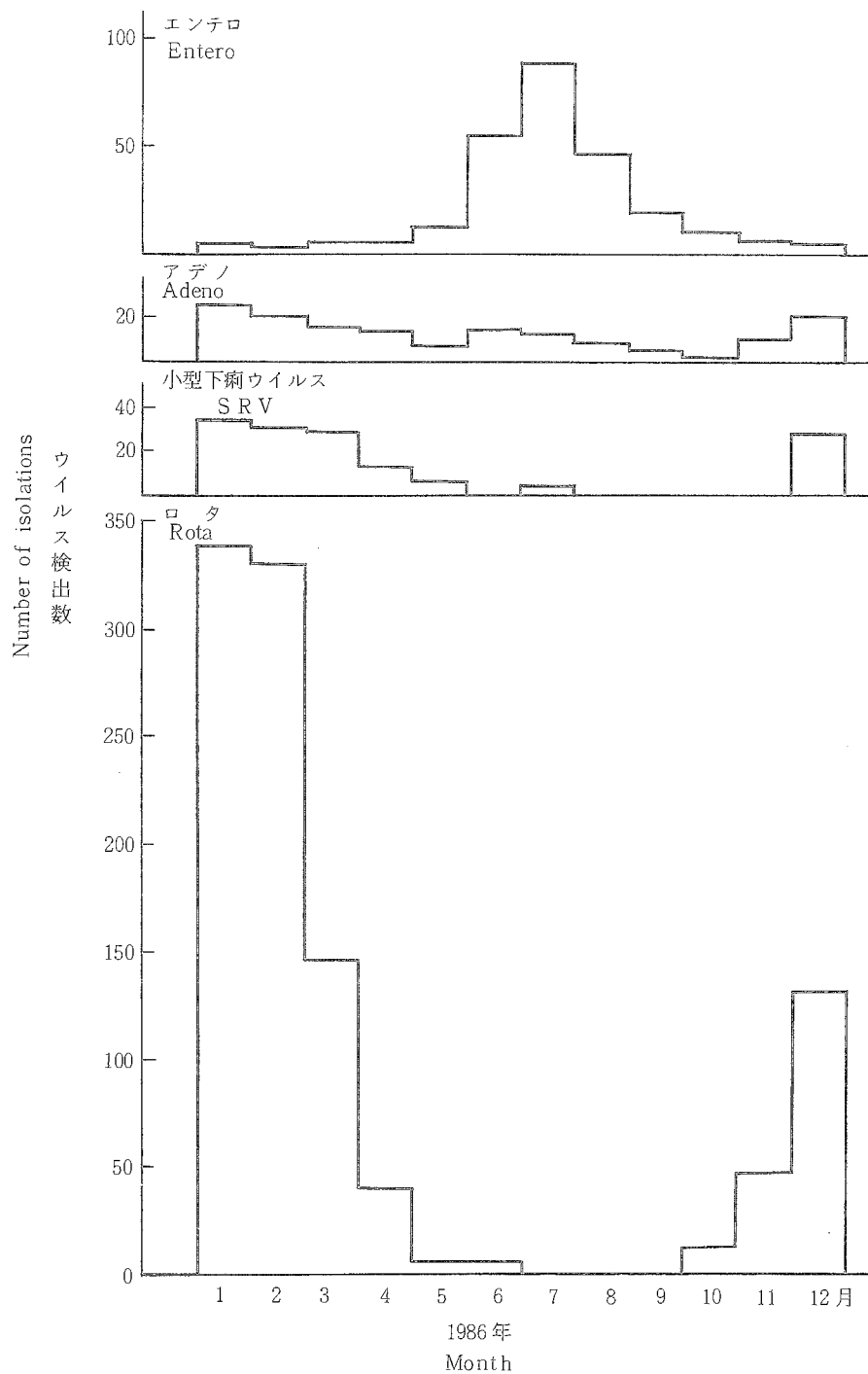


図8-6 胃腸炎のあったものの年齢別ウイルス検出状況, 1986年

Reported isolations of viruses associated with gastroenteritis, by age, Japan, 1986.

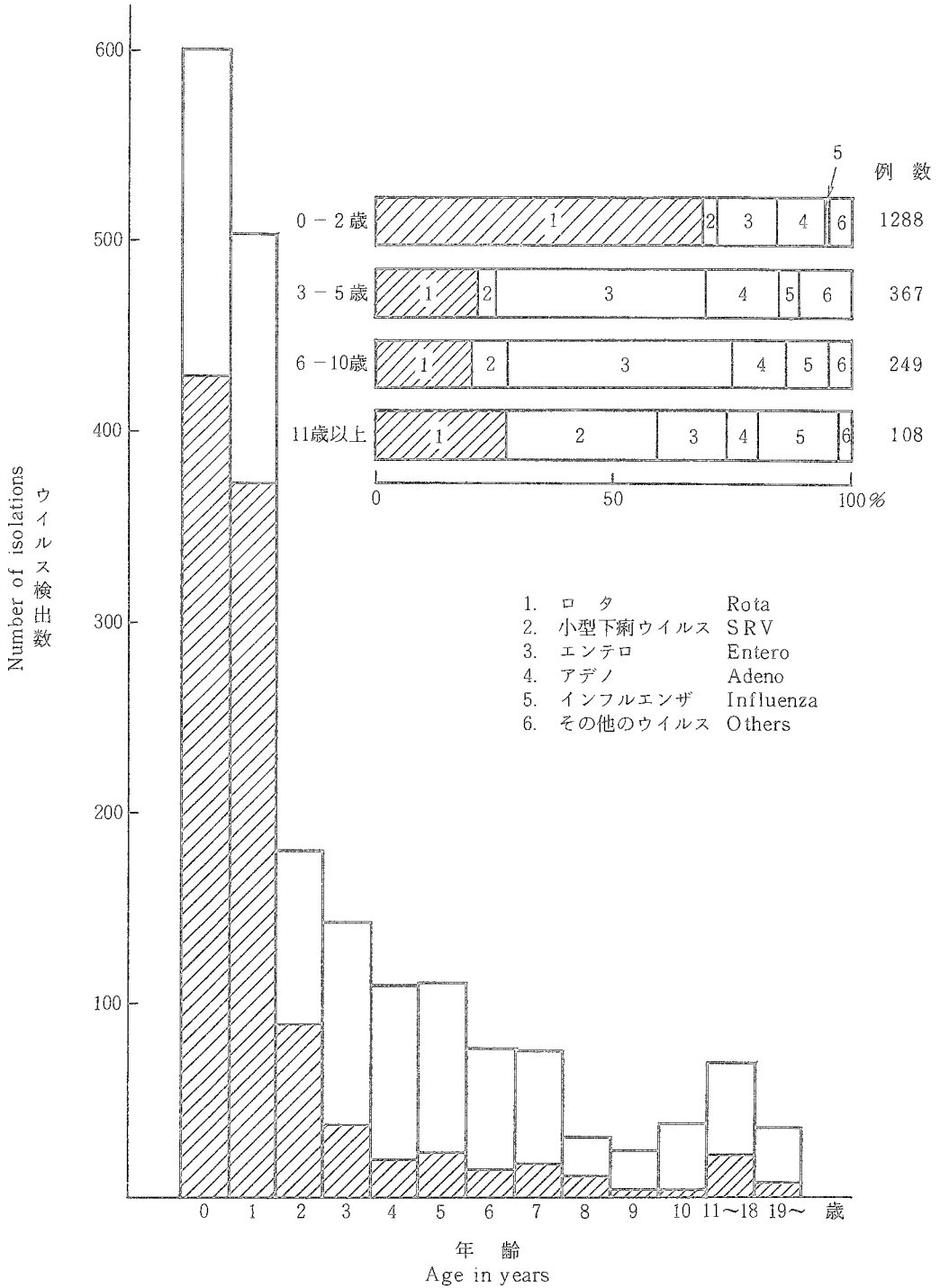


表 8 - 1 胃腸炎症状のあったものからのウイルス検出状況, 1986年

Detection of viruses from patients with gastroenteritis, Japan, 1986.

	検出総数 (%)	胃腸炎症状の記載による集計		臨症診断名による集計	
		胃腸炎の症状のあったものからの検出数 (%)	胃腸炎症状のあったものの便からの検出数 (%)	「乳児嘔吐下痢症」患者からの検出数 (%)	「その他の感染性下痢症」患者からの検出数 (%)
エンテロ	3,523 (37.8)	465 (22.2)	261 (15.9)	17 (3.2)	23 (16.8)
インフルエンザ	514 (5.5)	62 (3.0)	—	1 (0.2)	2 (1.5)
ロタ	1,788 (19.2)	1,068 (50.9)	1,068 (65.3)	460 (88.0)	84 (61.3)
小型下痢ウイルス	147 (1.6)	147 (7.0)	147 (9.0)	11 (2.1)	1 (0.7)
アデノ	1,435 (15.4)	235 (11.2)	157 (9.6)	32 (6.1)	26 (19.0)
その他のウイルス	1,906 (20.5)	120 (5.7)	3 (0.2)	2 (0.4)	1 (0.7)
合計	9,313 (100.0)	2,097 (100.0)	1,636 (100.0)	523 (100.0)	137 (100.0)

表 8 - 2 ロタと小型下痢ウイルス検出例の年齢分布, 1986年

Detection of rotavirus and small round particles, by age, Japan, 1986.

年齢	ロタ (%)	小型下痢ウイルス (%)
0 歳	429 (40.7)	12 (12.0)
1	373 (35.4)	13 (13.0)
2	91 (8.6)	8 (8.0)
3	38 (3.6)	11 (11.0)
4	19 (1.8)	2 (2.0)
5 ~ 9	70 (6.6)	15 (15.0)
10 ~ 19	28 (2.6)	18 (18.0)
20 ~ 29	1 (0.1)	9 (9.0)
30 ~	6 (0.6)	12 (12.0)
合計	1,055 (100.0)	100 (100.0)

(年齢不詳を除く)

9. その他の感染性下痢症

乳児嘔吐下痢症以外の感染性下痢症として報告されるものの病原体は雑多であり、例年、本事業の対象疾患の内、最も報告数が多い。昭和61年における発生報告総数は328,346、定点医療機関当たりの平均にして154.86であった。前年の定点当たり平均報告数124.71と比較すると、その124.2%に相当する増加である。

定点当たりの報告数による週別発生状況を図9-1に示す。例年通り、乳児嘔吐下痢症に似て冬季に際立ったピークを持つ曲線を描く。最盛期を過ぎた頃（第11週）に肩を持つことと第20～25週に脹らみのある発生曲線を示す特徴が見られるが、後述のようにこの範疇で報告される患者には多種の病原体が関与していることを反映しているであろう。発生のピークは第6週で、前年より2週遅れであった。ピークでの定点当たり平均報告数は7.42で、前年における5.91の126%に相当した。

年齢区分別発生状況を見ると、図9-2に示したように、1歳未満が6.97%、1～4歳が43.08%、5～9歳が28.96%、10～14歳が、10.48%であった。5歳未満の合計は50.05%となり、乳児嘔吐下痢症における95.3%と比較して乳幼児の占める割合はやや低い。

地域ブロック別の定点当たり報告数の週別推移を図9-3に示した。冬季における多発傾向は全ブロックに共通するが、北海道においてはピークが低い。都道府県別一定点医療機関当たりの年間平均患者発生状況は図9-4に示した通りである。三重、島根、大分の各県で300人以上と多発しており、次いで200～299人の発生を見たのは宮城、茨城、群馬、長野、静岡、京都、鳥取、岡山、広島、高知などの府県であった。

その他の感染性下痢症として報告されるものの中にはロタウイルス感染例も含まれるであろうことは、発生の季節的変動から見ても推測に難くないが、このことは病原体検出情報によればより明らかである。表8-1に示した各種ウイルス検出頻度の臨床診断名による集計欄を見ると、「その他の感染性下痢症」と診断されたものから検出されるウイルスのうちロタウイルスが最も高率で、61.3%を占める。次いでアデノウイルス（19.0%）、エンテロウイルス（16.8%）が高率に分離されており、関与する病原体の多彩さを物語っている。特に本年は6月から8月にかけてエンテロウイルスの感染が多発したが（図8-5参照）、このことが本疾患の報告数及び発生の季節変動にも反映しているようである。

乳児嘔吐下痢症以外の感染性下痢症と臨床的に診断された患者における小型下痢ウイルス（小型円形ウイルス、small round virus、SRVと略）の検出頻度は0.7%に過ぎなかった（表8-1）。現在のところ、この種のウイルスの検出は電子顕微鏡に頼らざるをえないので、検査はそれほど普及していない。表8-2、及び図8-6から読み取れるように、SRVはロタウイルスと違って年長児及び成人からも検出される傾向はうかがわれるが、このウイルスによる感染の疫学像についての理解は将来の検討に待たざるを得ないところである。

細菌性の下痢症も当然含まれる筈であるが、現行の病原体検出情報では年齢別の病原細菌分離状況は把握されていない。図9-5は参考までに地研・保健所及び医療機関から報告された腸管系病原菌の月別分離状況を示したものである。腸炎ビブリオ及びサルモネラが夏季に多いことは例年の通りである。これらには成人からの分離例、特に地研・保健所からの報告では集団食中毒事例由来

のものが多数含まれているので、本事業患者発生情報における「その他の感染性下痢症」の原因細菌の直接的な説明資料とはなり得ない。ただし、小児の下痢症の原因菌として最も重要である腸管病原性大腸菌とカンピロバクターが年間を通じて分離されていること、大部分が散発事例由来である医療機関からの報告では、特にカンピロバクターの分離が5～7月に多いことなどは興味深い知見である。

図9-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of other infectious diarrhea per reporting clinic,
Japan, 1982-1986.

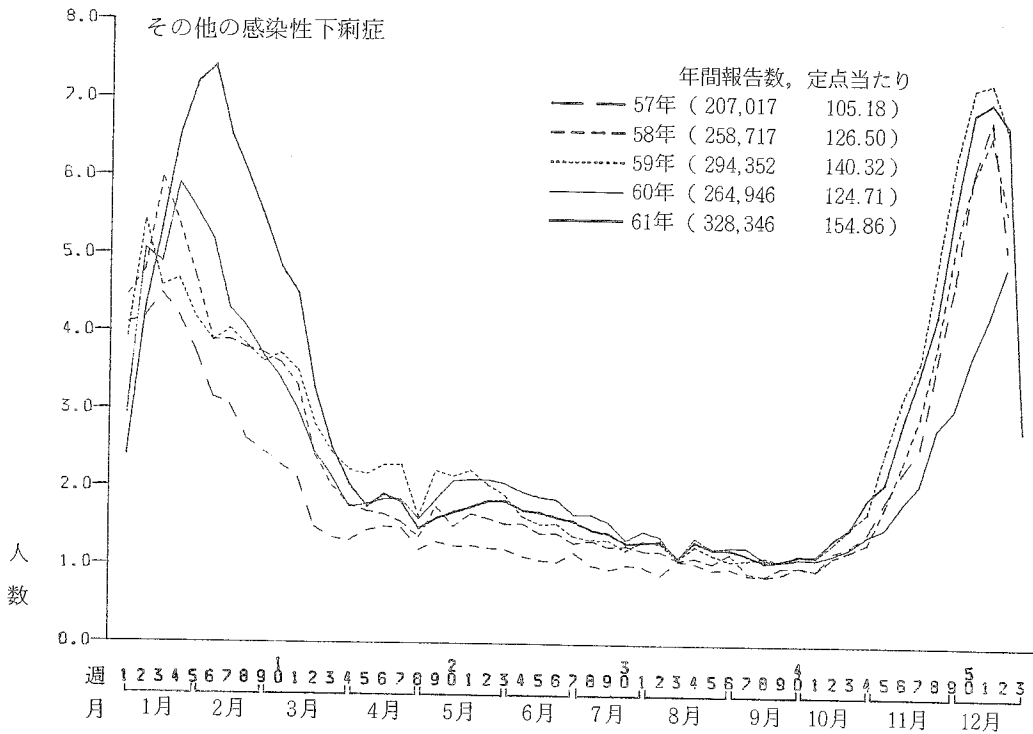


図9-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of other infectious diarrhea, Japan, 1984-1986.

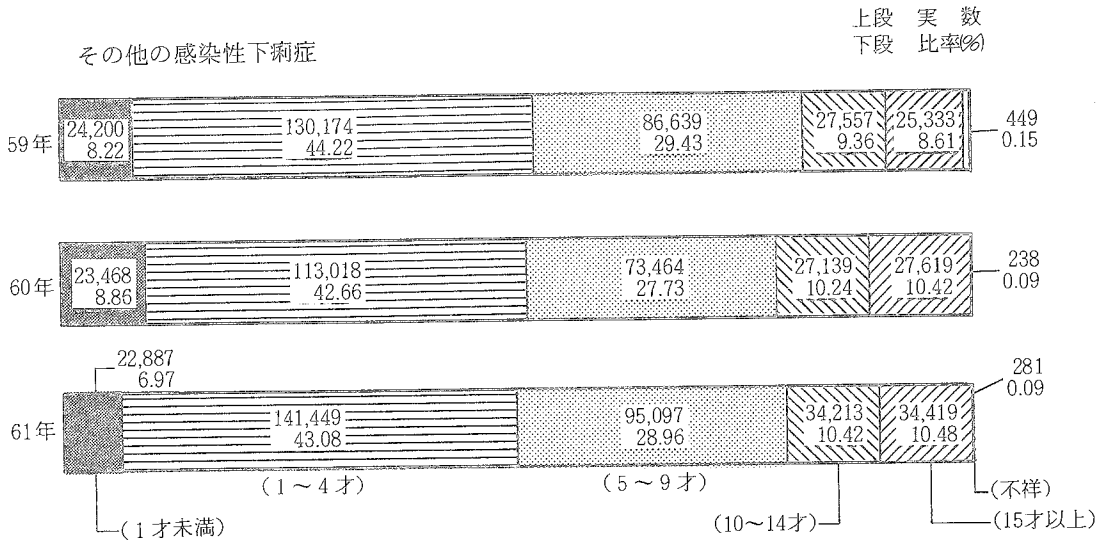


図9-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of other infectious diarrhea per reporting clinic, by geographical area, 1986.

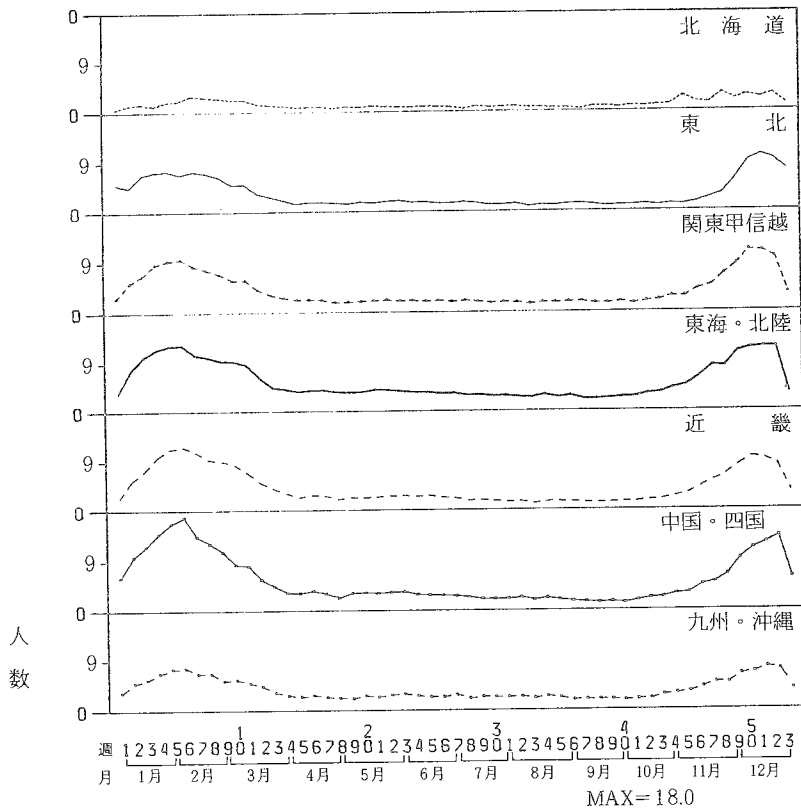
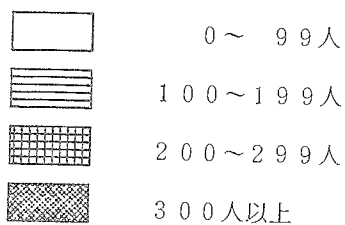


図9-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of other infectious diarrhea per reporting clinic, by prefecture, 1986.

その他の感染性下痢症



全国平均一定点当り約155人

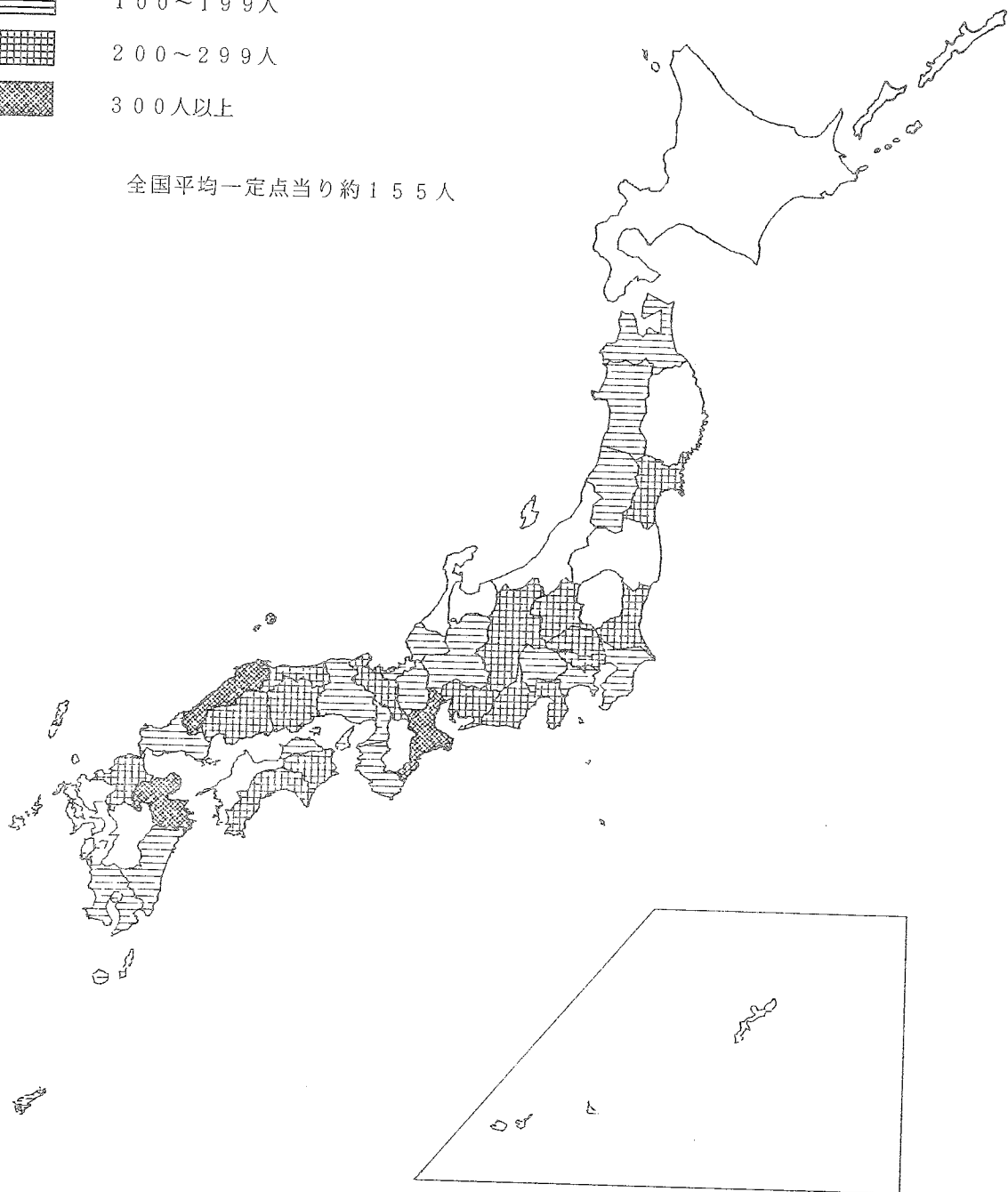
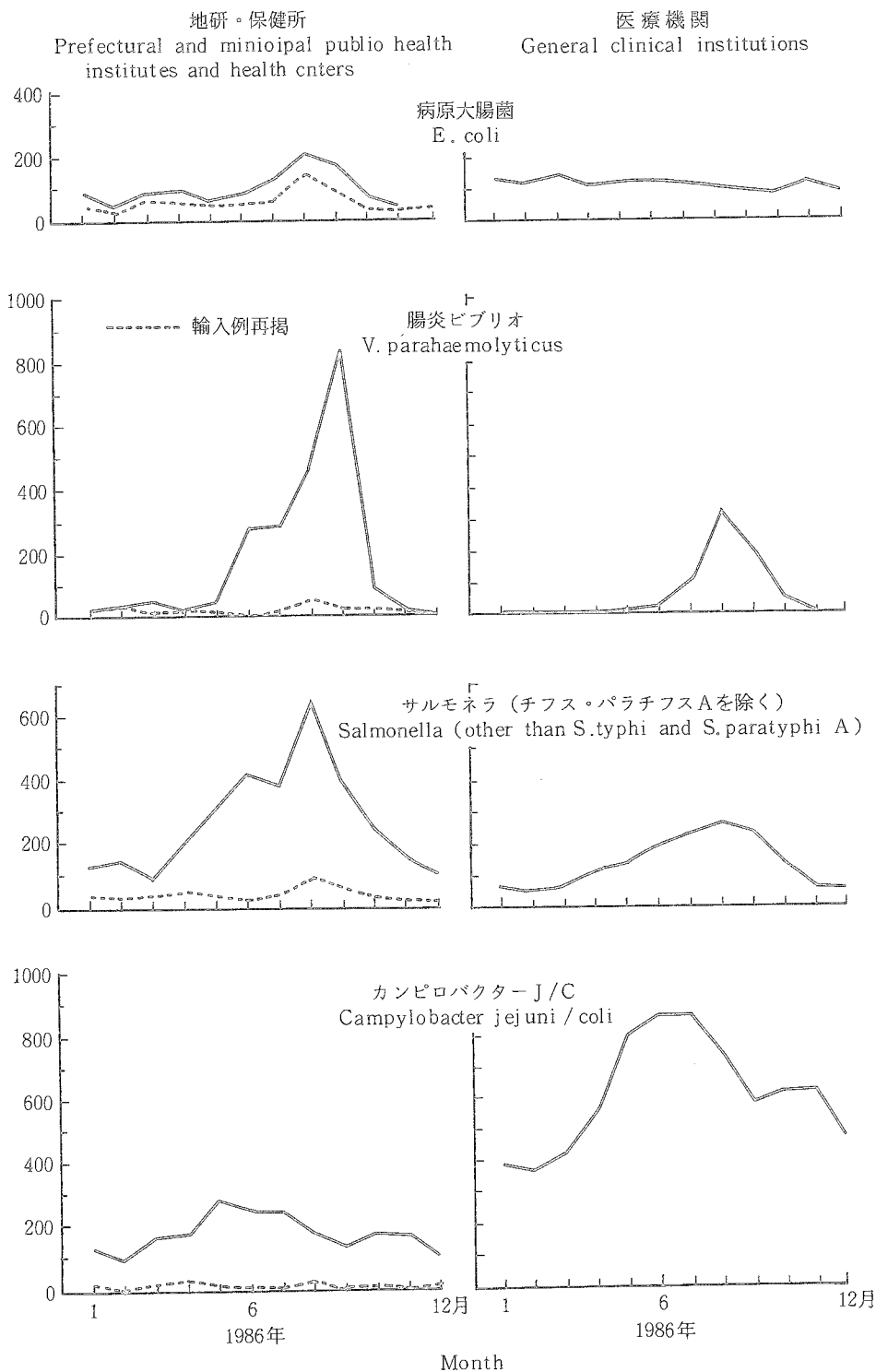


図9-5 月別病原菌分離状況

Monthly reported isolations of major enteropathogenic bacteria, Japan, 1986.



10. 手足口病

手足口病の報告例数は図10-1に示すごとくで、60年の流行の後のためか61年はサーベイランス事業開始以来最低の発生で、報告患者数 24,909（定点当たり 11.8）であった。発生の山は例年通り7月であった。

年齢区分は図10-2のごとく、1～4歳が69.7%を占め、流行はなくとも年齢別発生状況は例年通りで差は認められなかった。

ブロック別には図10-3のように、中国四国から北海道にかけて流行のピークが少しづつ後ろにずれる形をとり、これも例年通りであった。九州・沖縄では夏の山が認められなかったが、発生数が少なかったためであろう。都道府県別には、高知県のみが多発が経験された。

病原体分離状況は図10-5に示す通りで、非流行のためウイルス分離数も少ないが、エンテロウイルス71型が主体で、ごく少数のコクサキA10型とA16型ウイルスの分離が報告されている。

図10-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

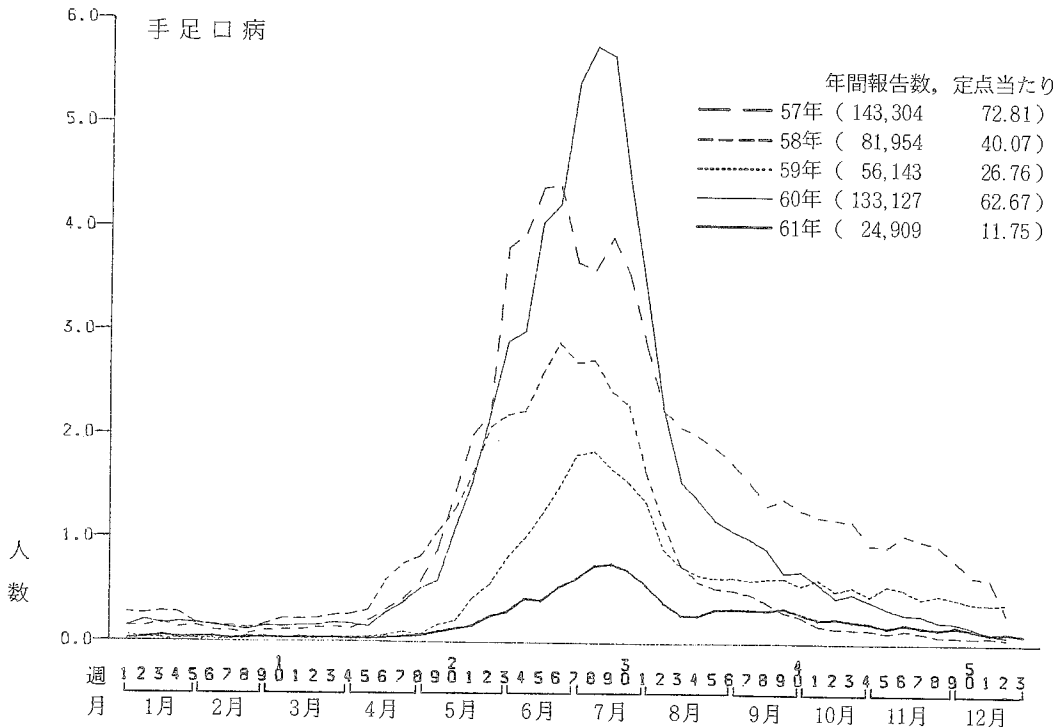


図10-2 年令区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of hand-foot-and-mouth disease, Japan, 1984-1986.

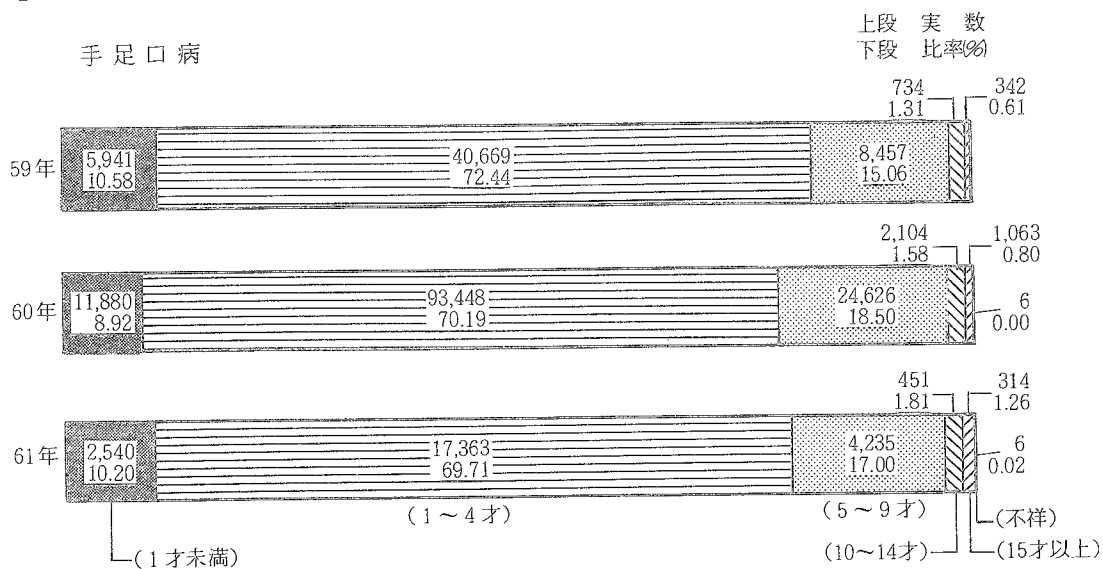


図10-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, by geographical area, 1986.

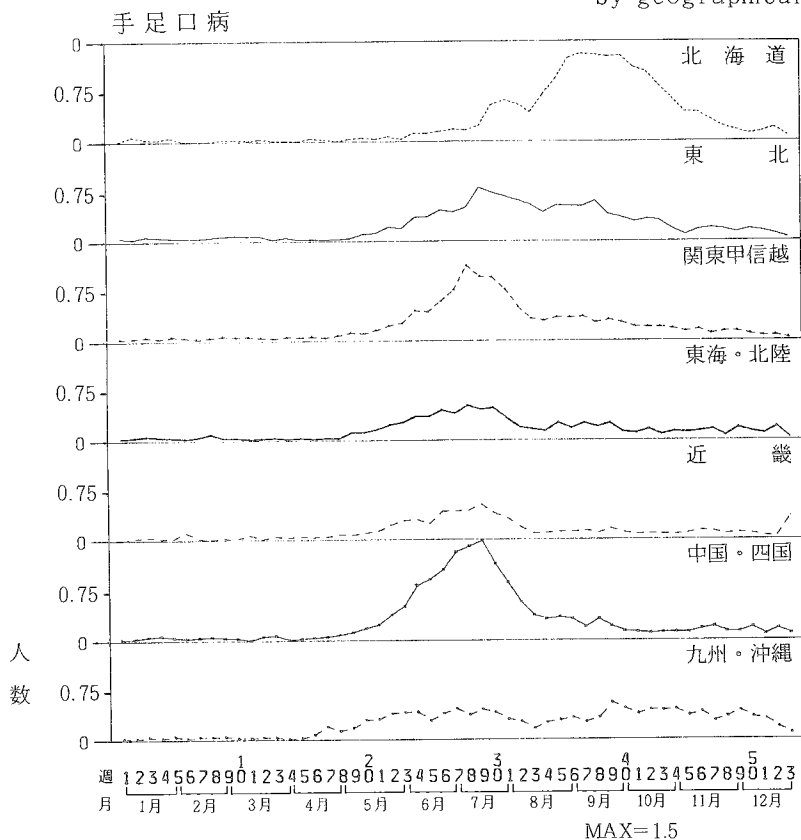
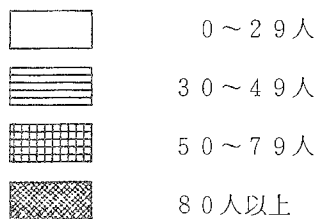


図10-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of hand-foot-and-mouth disease per reporting clinic, by prefecture, 1986.

手足口病



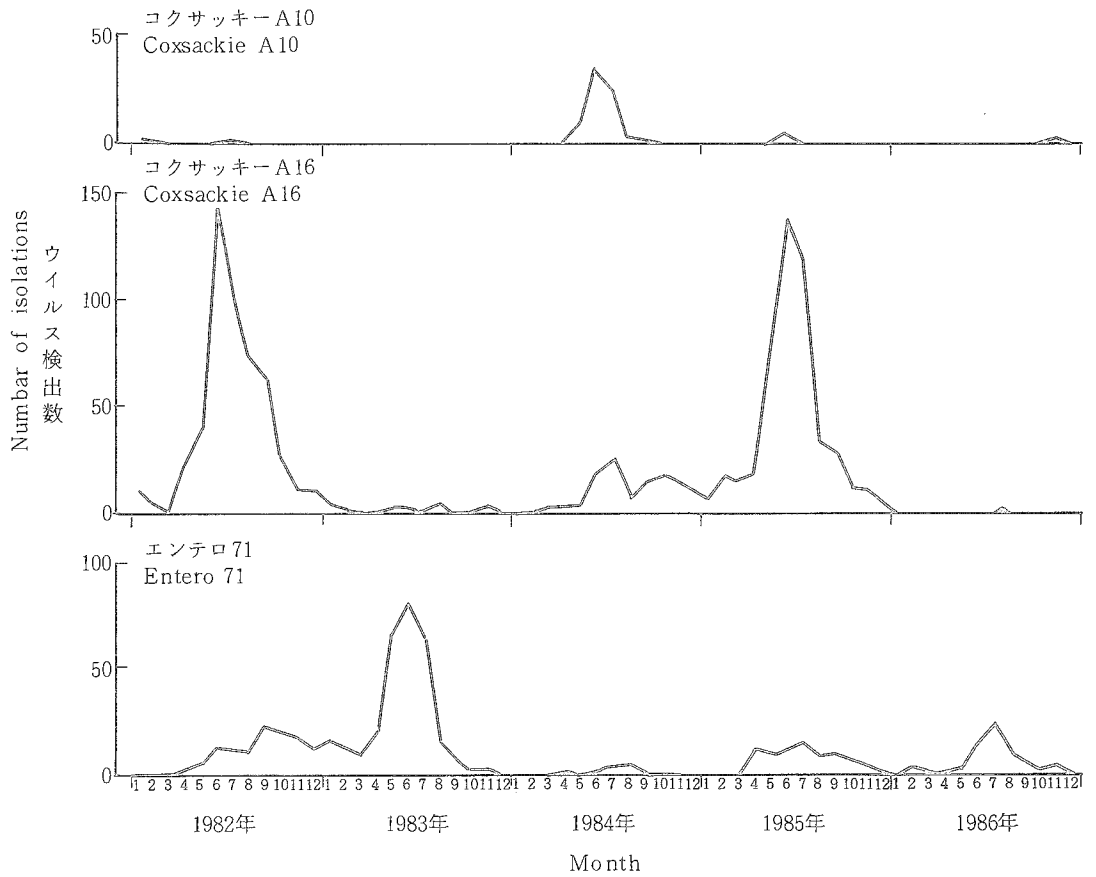
全国平均一定点当り約12人



図 10-5 手足口病の症状のあったものからの月別ウイルス検出状況

1982. 1 ~ 1986. 12 (病原微生物検出情報)

Monthly reported isolations of viruses associated with hand-foot-and-mouth disease, Japan, 1982-1986.



11. 伝染性紅斑

伝染性紅斑は昭和52～54年頃全国的流行をみた後は減少、非流行が続いていたが、61年には再び流行の傾向が現れ、年間報告数 46,807、定点あたり 22.1 となって、60年の 4 倍強となった。年間の発生状況は図11-1のごとくで、春から夏（4月～7月）にかけて例年にならぬ多発をしめした後、一旦下降したが、11月より再び急上昇し、年末には週あたり 1 定点当りの報告数が 1 を越える状態となった。第53週の下降は年末の医療施設の事情によるものと考えられるので、62年の大きな流行の明らかな兆しとみることができよう。

年齢区分では、図11-2のごとくで、60年までに比して 0 歳児の割合が減少し、5 歳以上がやや増加している。

地域別には、図11-3に示した通り、北海道・東北の春の山が明らかではないが、年末の患者急増はすべてのブロックに共通してはっきり認められ、全国的流行の到来を予想させる。このことは図11-4の都道府県別地図でもしめされ、滋賀、岡山、沖縄等11県を除き全国的に 1 定点あたり 10 人を越える発生となっている。

前述のように本症については62年の流行に注意すべきで、このパターンは翌年の流行を予想させるものとして記録にとどめておく必要がある。

図11-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of erythema infectiosum per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

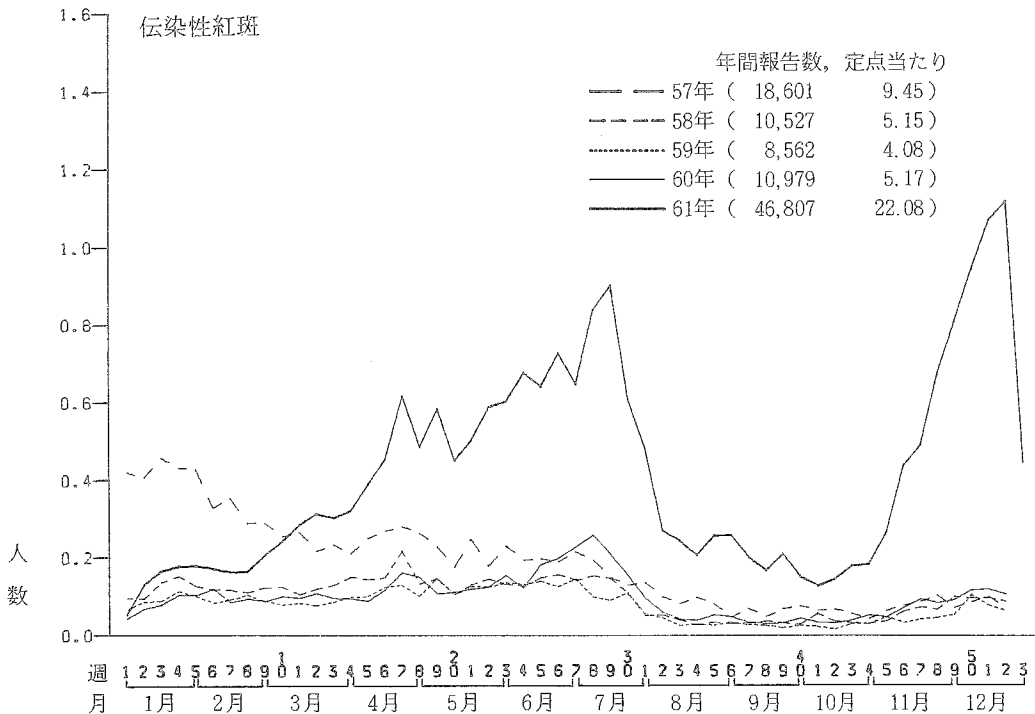


図11-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of erythema infectiosum, Japan, 1984-1986.

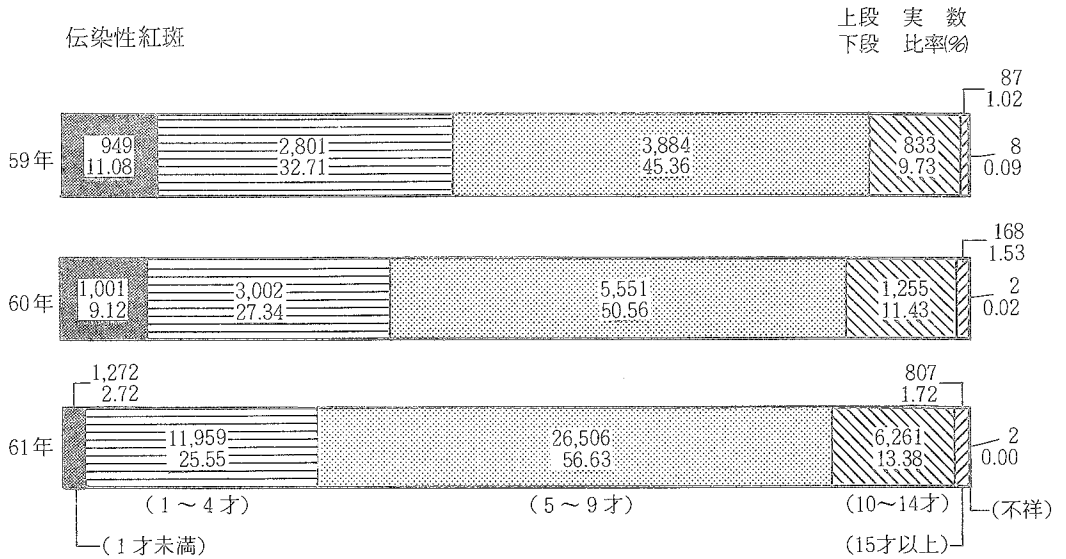


図11-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of erythema infectiosum per reporting clinic, by geographical area, 1986.

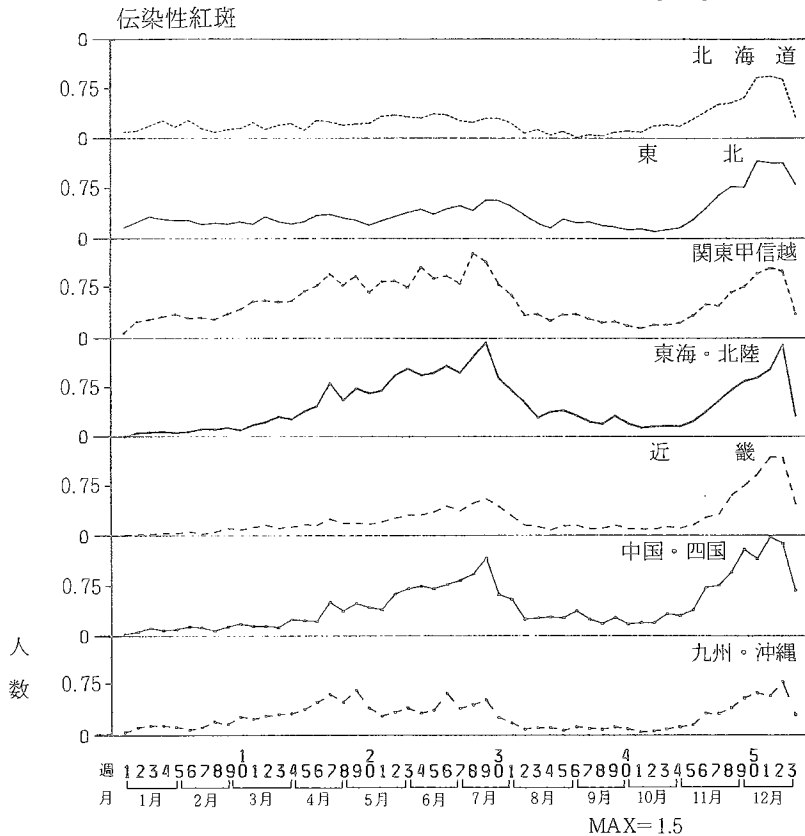
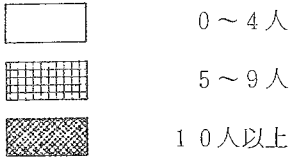


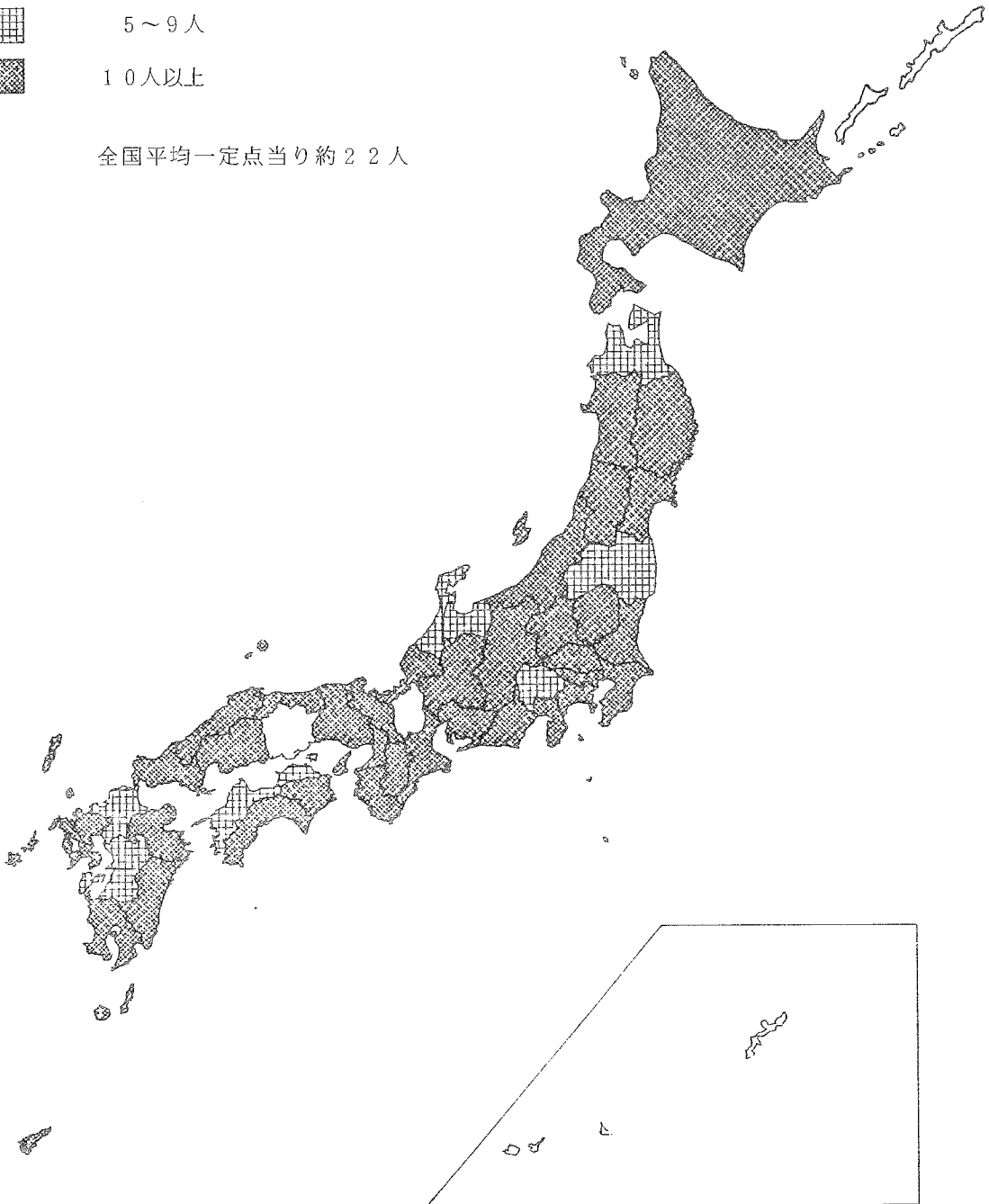
図11-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of erythema infectiosum per reporting clinic, by prefecture, 1986.

伝染性紅斑



全国平均一定点当り約22人



12. 突発性発しん

昨年度の報告書にも述べたように、突発性発しんは病原ウイルスが不明ではあるが、経験的に本症は感染症で、年による流行、非流行の差が少なく、サーベイランス事業において、報告数から実際の患者数を推定する上のインデックスとして使う案が考えられるほどである。61年もその傾向に変わりはなく、報告患者数 100,554、定点当たり 47.4 と、60年とほとんど同じである。

年間の発生状況は図12-1のごとくで、年度による差も季節による差も認められない。年齢区別には本症の特性上当然のことながら、例年通り93%が0歳児である（図12-1）。

ブロック別にみても、図12-3のごとく、全国的に発生季節を含めて差が認められない。また図12-4に示す通り、都道府県別の1定点当たりの報告数をみると、40未満の道県は本年も11で、昨年と比較して栃木県と福井県が入れ替わったほかは変わりなく、70以上の県も4県で昨年の5県から秋田県が抜けただけであった。このことは昨年の報告書で既に指摘したことだが、本症の県別の発生率の差を示すものではなく、人口対定点数の比率等、定点の選び方の影響を受けている可能性が考えられ、今後の検討を待ちたい。

図12-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of exanthem subitum per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

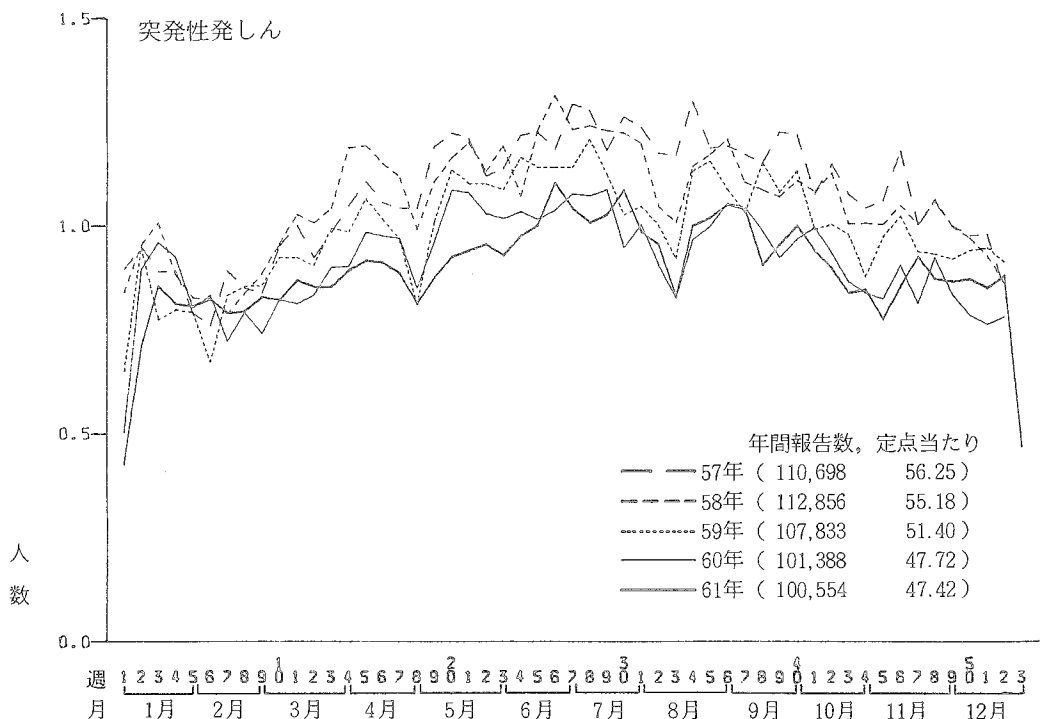


図12-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of exanthemsubitum, Japan, 1984-1986.

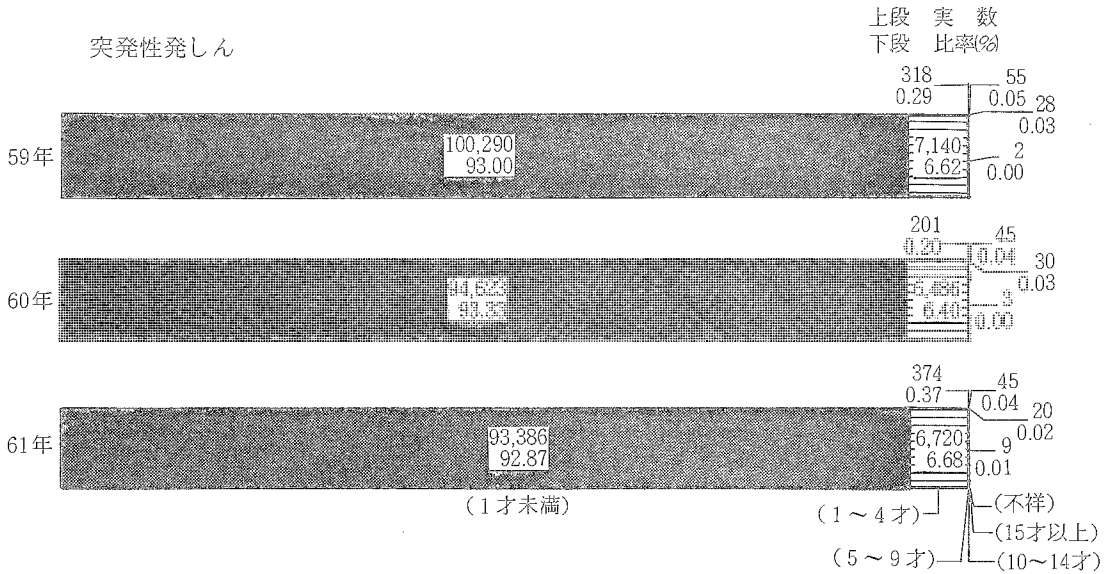


図12-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of exanthemsubitum per reporting clinic, by geographical area, 1986.

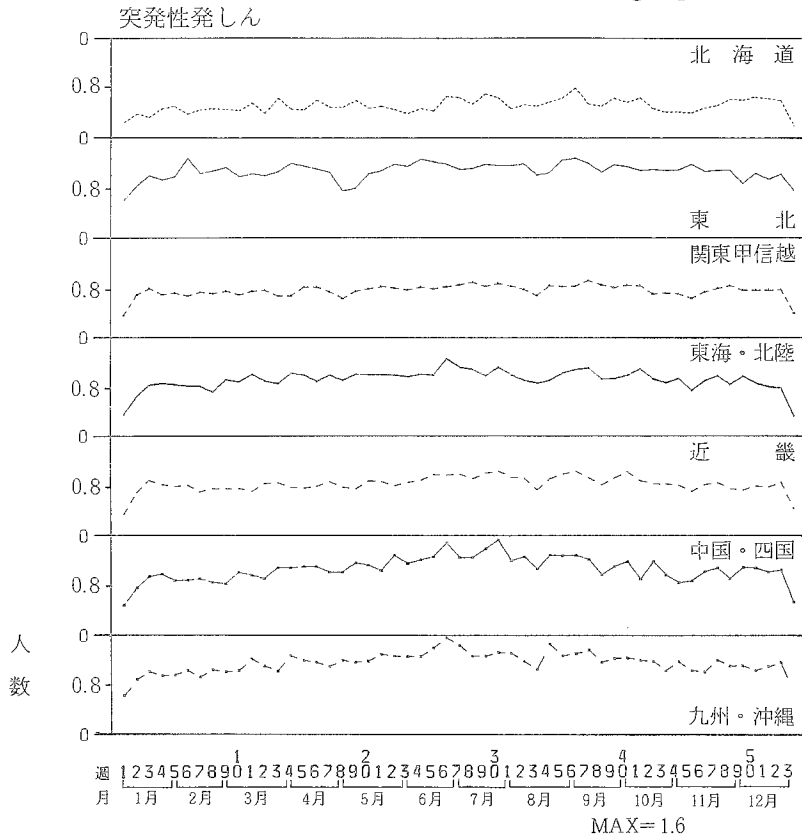
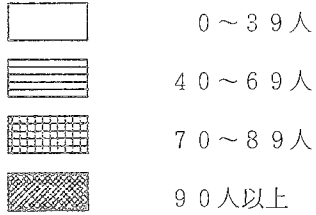


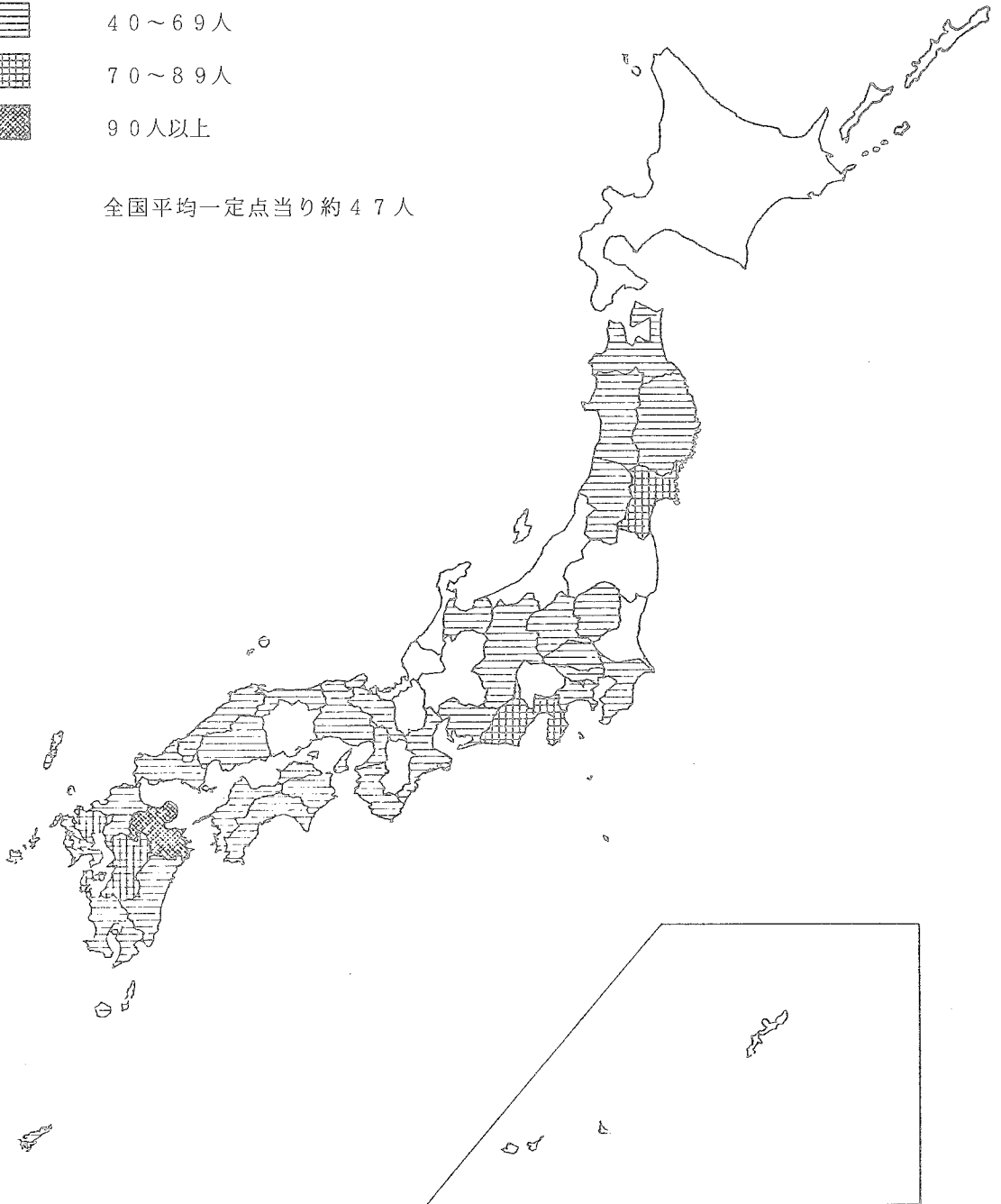
図12-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of exanthemsubitumper reporting clinic, by prefecture, 1986.

突発性発しん



全国平均一定点当り約47人



13. ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナの61年の報告患者数は91,296（定点当たり 43.1）で、60年同様に非流行の年であった。サーベイランス事業開始以来流行年は59年のみという状況である。図13-1に示すごとく、発生の山は例年通り7月末頃であった。

年齢区分別でも図13-2のごとく、1～4歳が66.7%、0歳を加えると81.3%を占め、乳幼児期の感染症である点これまでと変わらない。

ブロック別に発生状況を見ると、図13-3のごとく関東以西すべて第30週にピークをもっており、はっきりした夏の流行を示すことは例年通りであった。東北では流行の山が9月始めまで続き、北海道では流行らしい発生がみられなかった。都道府県別には図13-4のごとく、定点当たり報告数60をこえる県は、秋田、宮城、山形、三重、島根、香川、福岡、熊本、大分（大分のみ100以上）であった。

病原体検出成績をみると図13-5のごとく、59年に次ぐ分離数で501株であった。ウイルス型は61年はコクサキA 6型が31.1%で最も多く、次いでA 5型16.6%、A 4型11.8%の順であった。図でわかるように、主力を占めるウイルス型は毎年交代しているようであるが、傾向としては58年に類似している。

図13-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of herpangina per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

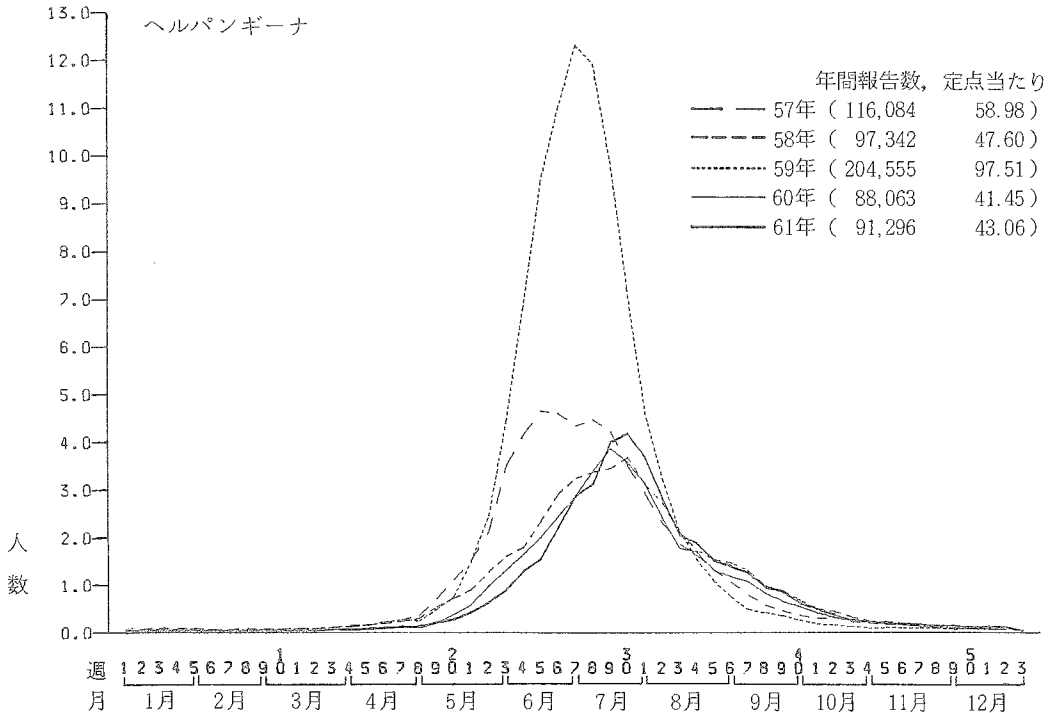


図13-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of herpangina, Japan, 1984-1986.

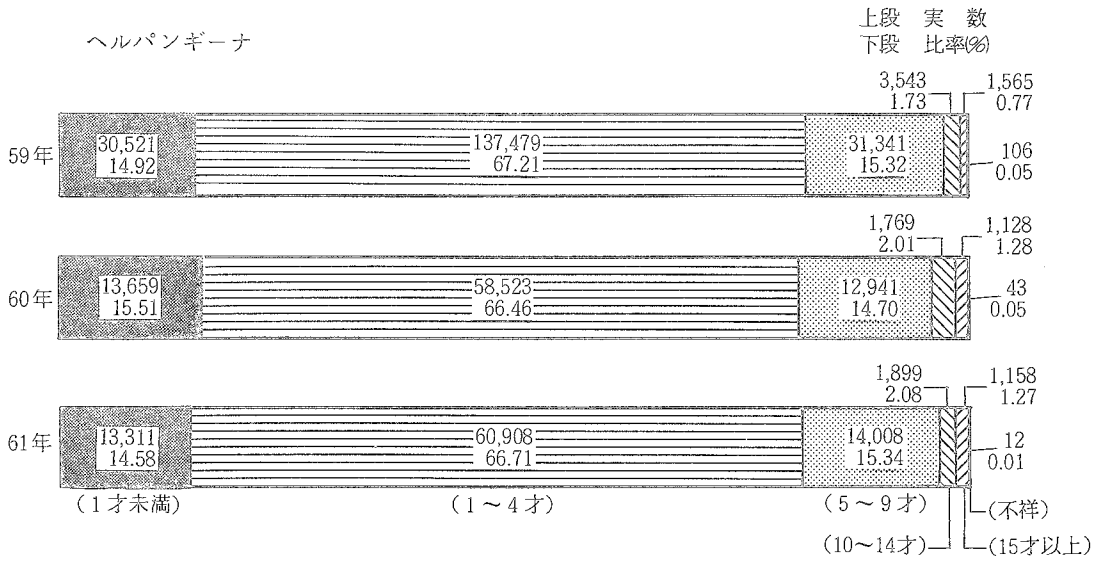


図13-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of herpangina per reporting clinic, by geographical area, 1986.

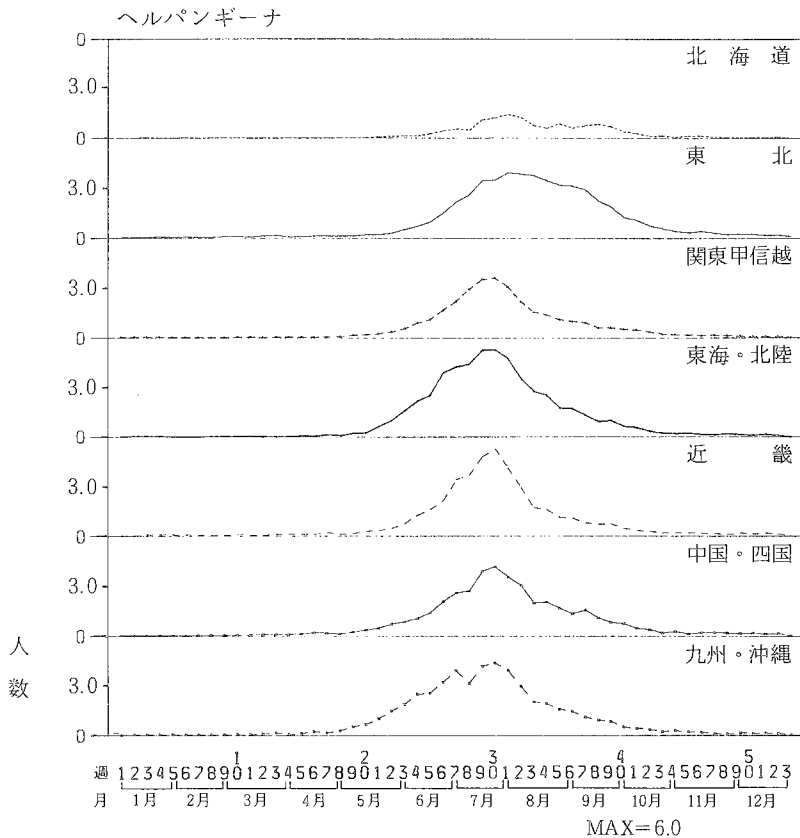
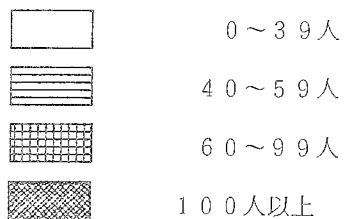


図13-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of herpangina per reporting clinic, by prefecture, 1986.

ヘルパンギーナ



全国平均一定点当り約43人

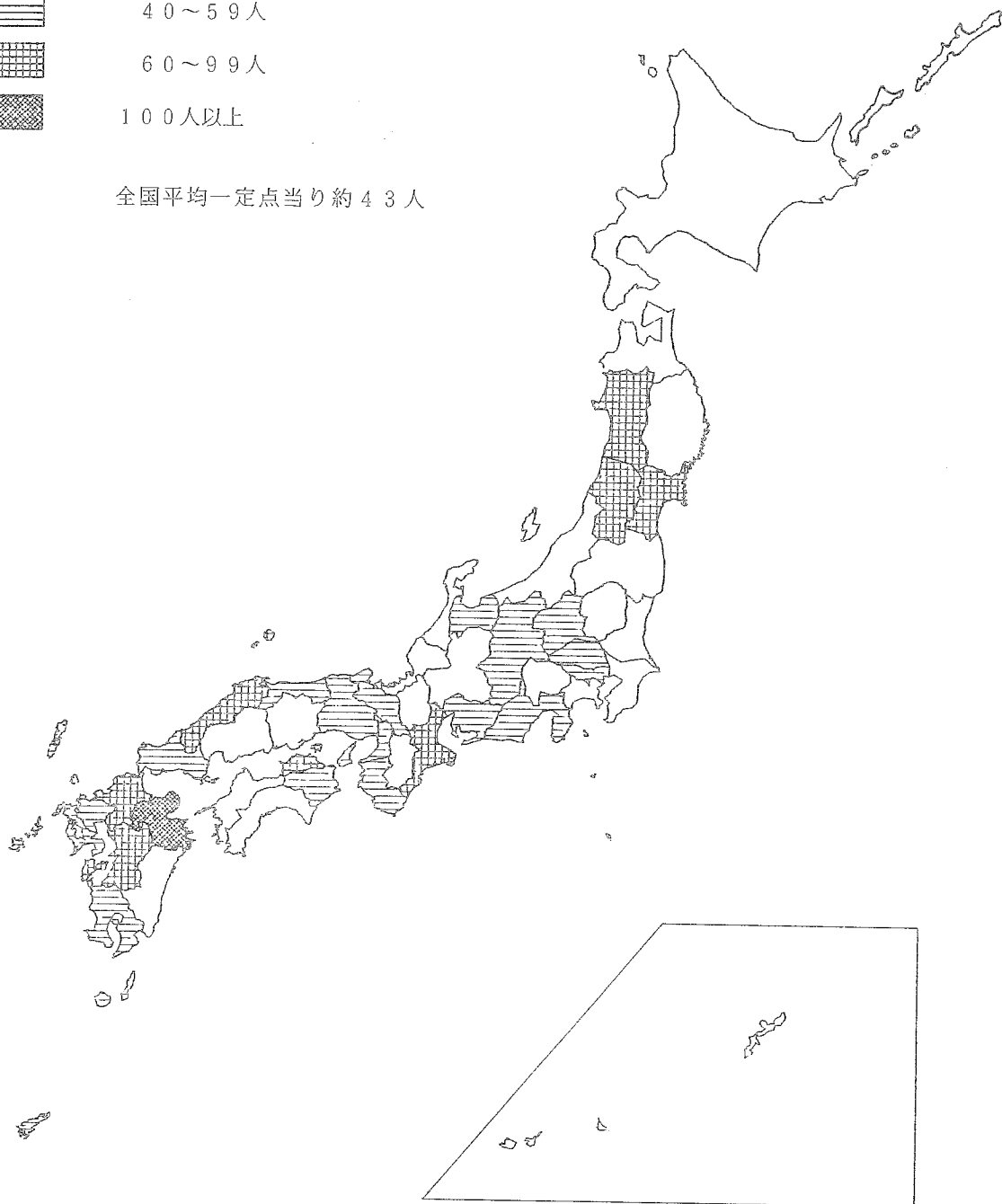
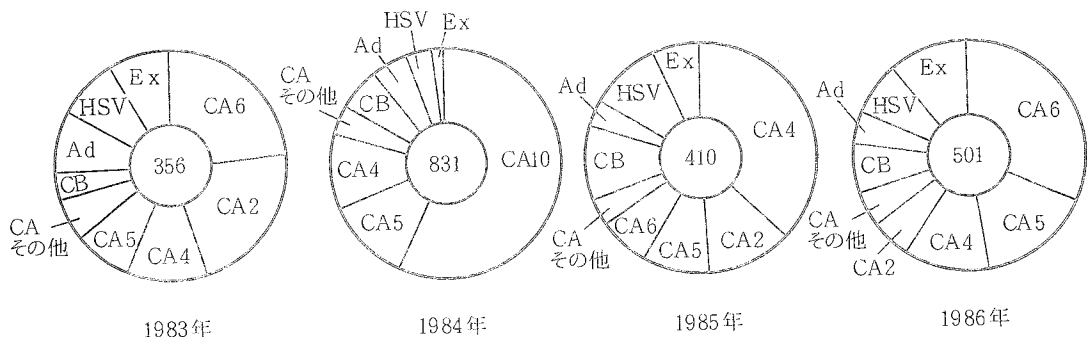
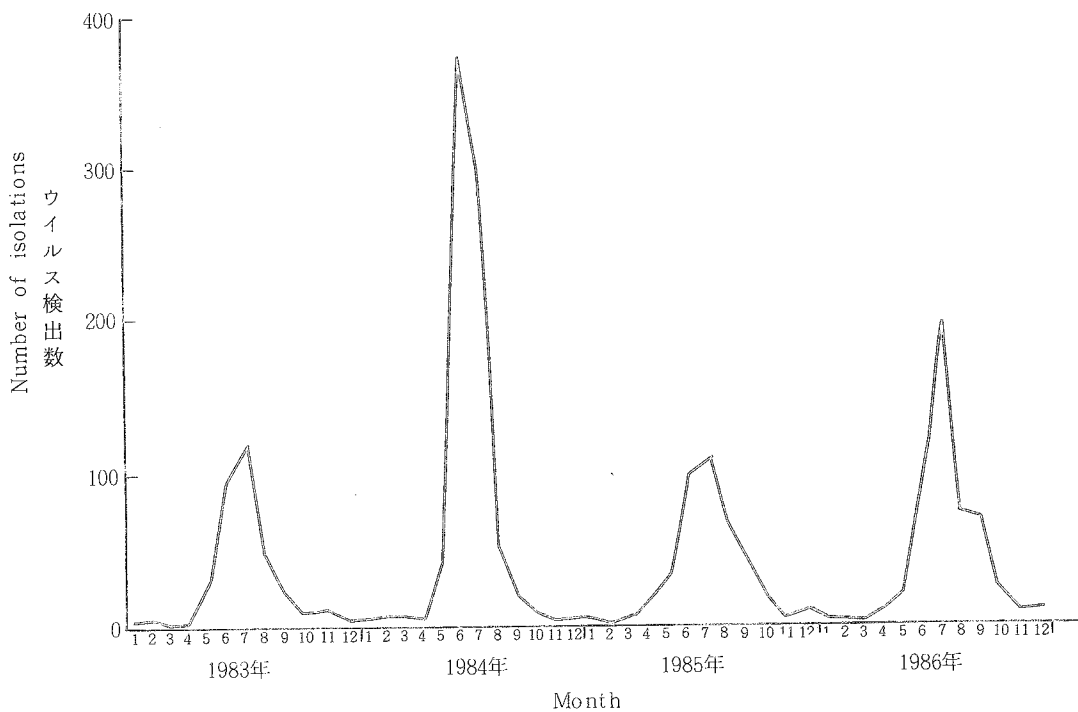


図19-5 ヘルパンギーナの症状のあったものからの月別ウイルス検出状況
1983-1986年 (病原微生物検出情報)

Monthly reported isolations of viruses associated with herpangina, Japan,
1983 - 1986.



(CA : コクサッキーA, CB : コクサッキーB, Ad : アデノ, HSV : 単純ヘルペス, Ex : その他のウイルス)
Coxsackie A Coxsackie B Adeno Herpes simplex Others



14. 咽頭結膜熱

咽頭結膜熱は、小児科患者定点から報告も多い疾患であるが、眼科定点からの報告に加えたものを眼科定点当たり報告数として集計している。

61年は、例年通り4月中旬より増え始め、6月の終わり頃から急増し、第32週にはピークとなった。以後徐々に低下したが、9月に入り（第38週から）更に急激に減少し第43週には低値となり、以後プラトーとなった。年間報告数は定点当たり46人で、57年35人、58年52人、60年47人とほぼ同程度で、流行のあった59年（92人）の約半数であった。

ブロック別では、患者数は減少しているが、61年も東海・北陸がトップで、定点当たり74.9人。次がやはり中国・四国（66.4人）であった。県別では、岐阜、兵庫、島根、山口、高知の各県が定点当たり100人以上であった。

61年に、結膜炎、角膜炎患者から分離されたアデノウイルスの型別では3型が多く、次いで4型で、37型も比較的多く分離された。その他19、11と8型も分離されたが、4型と8型が著しく減少した。

年齢分布は1～4歳が50.5%で一番多く、次いで5～9歳31.7%、0歳6.4%、10～14歳6.2%、15歳以上5.2%で、1～4歳が増加した以外は、すべてわずかではあるが減少した。

図14-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

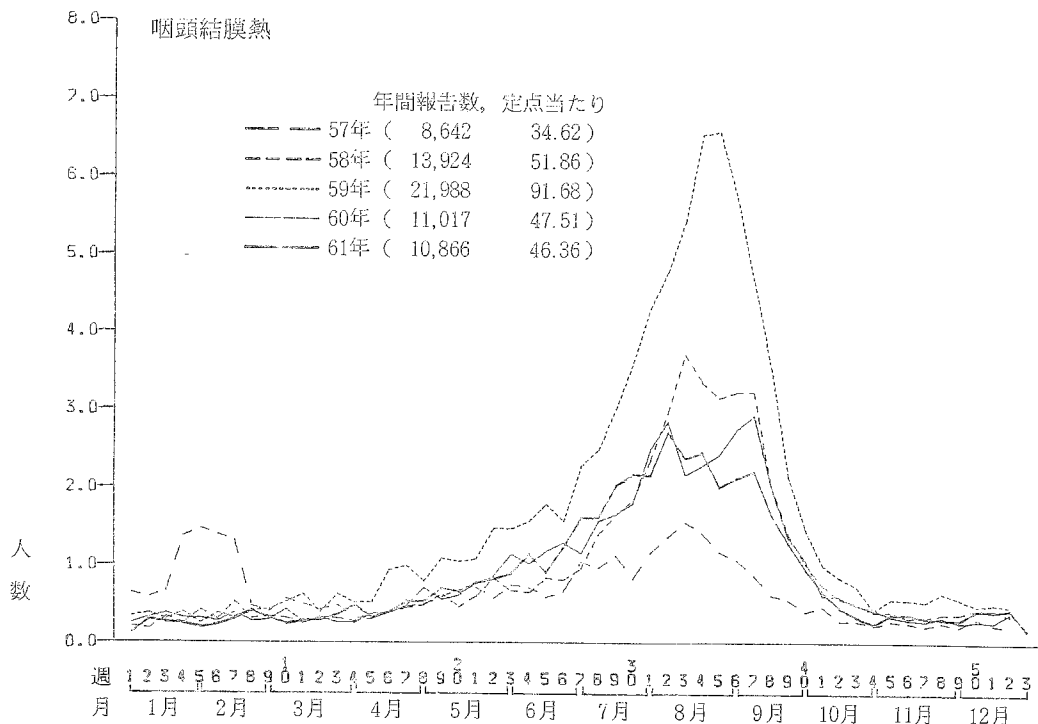


図14-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of pharyngo-conjunctival fever, Japan, 1984-1986.

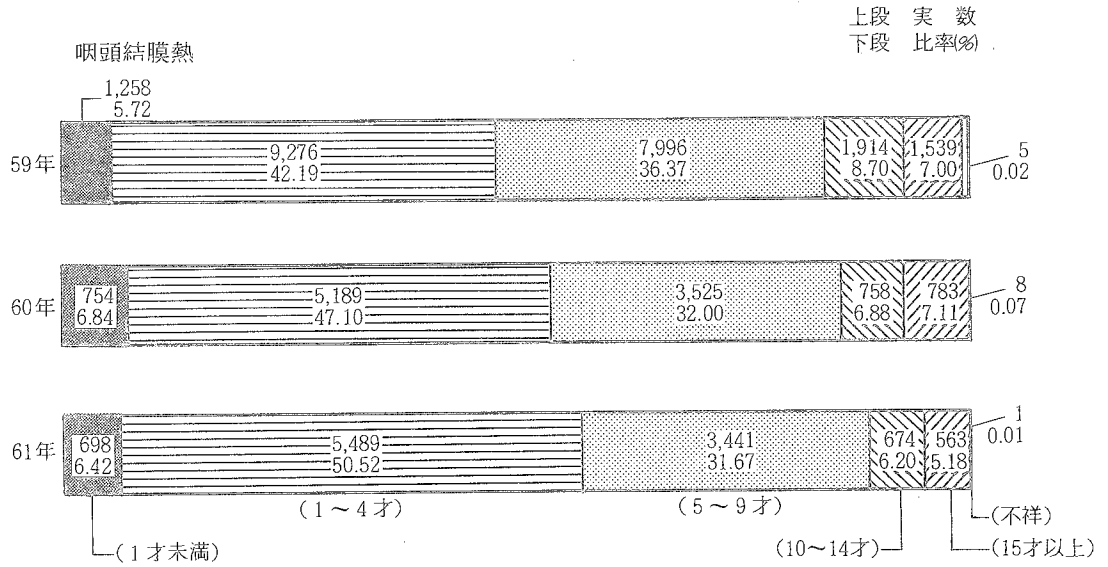


図14-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, by geographical area, 1986.

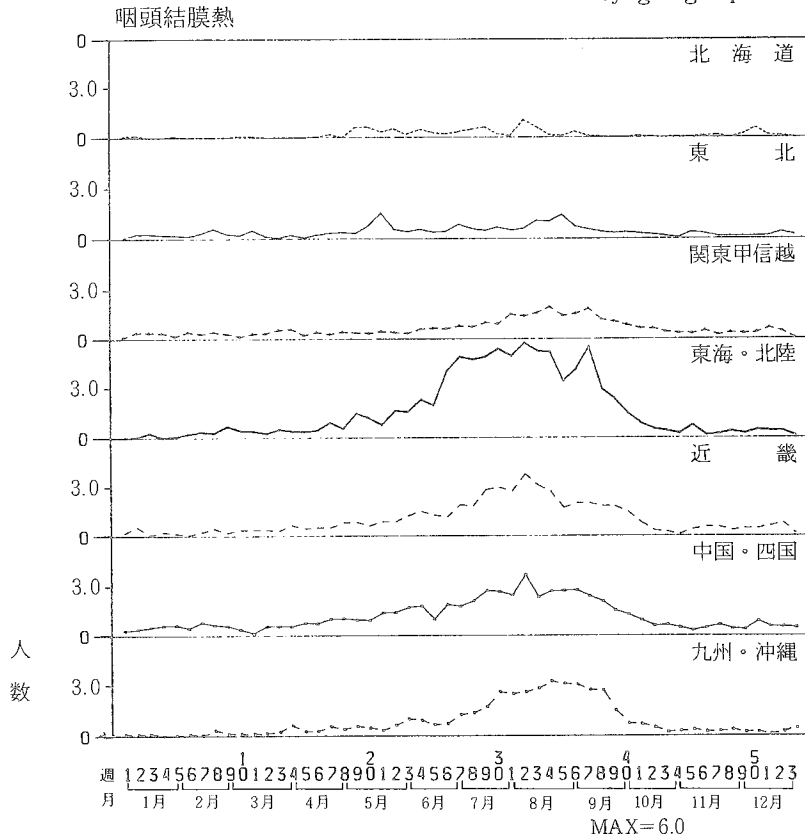
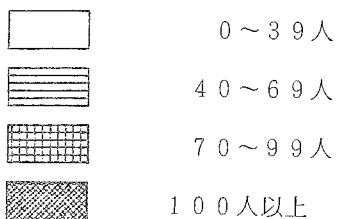


図14-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of pharyngo-conjunctival fever per reporting clinic, by prefecture, 1986.

咽頭結膜熱



全国平均一定点当り約46人

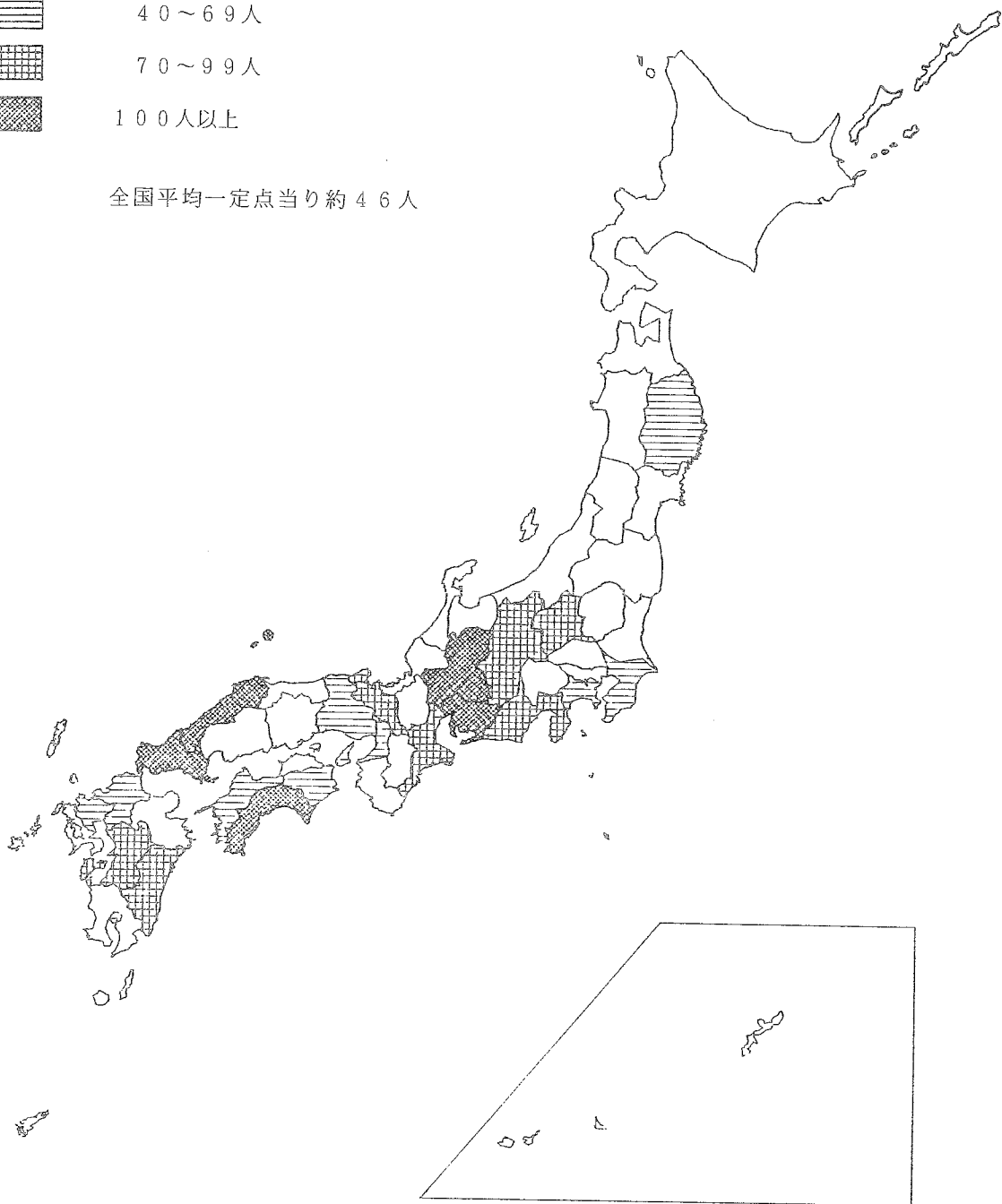
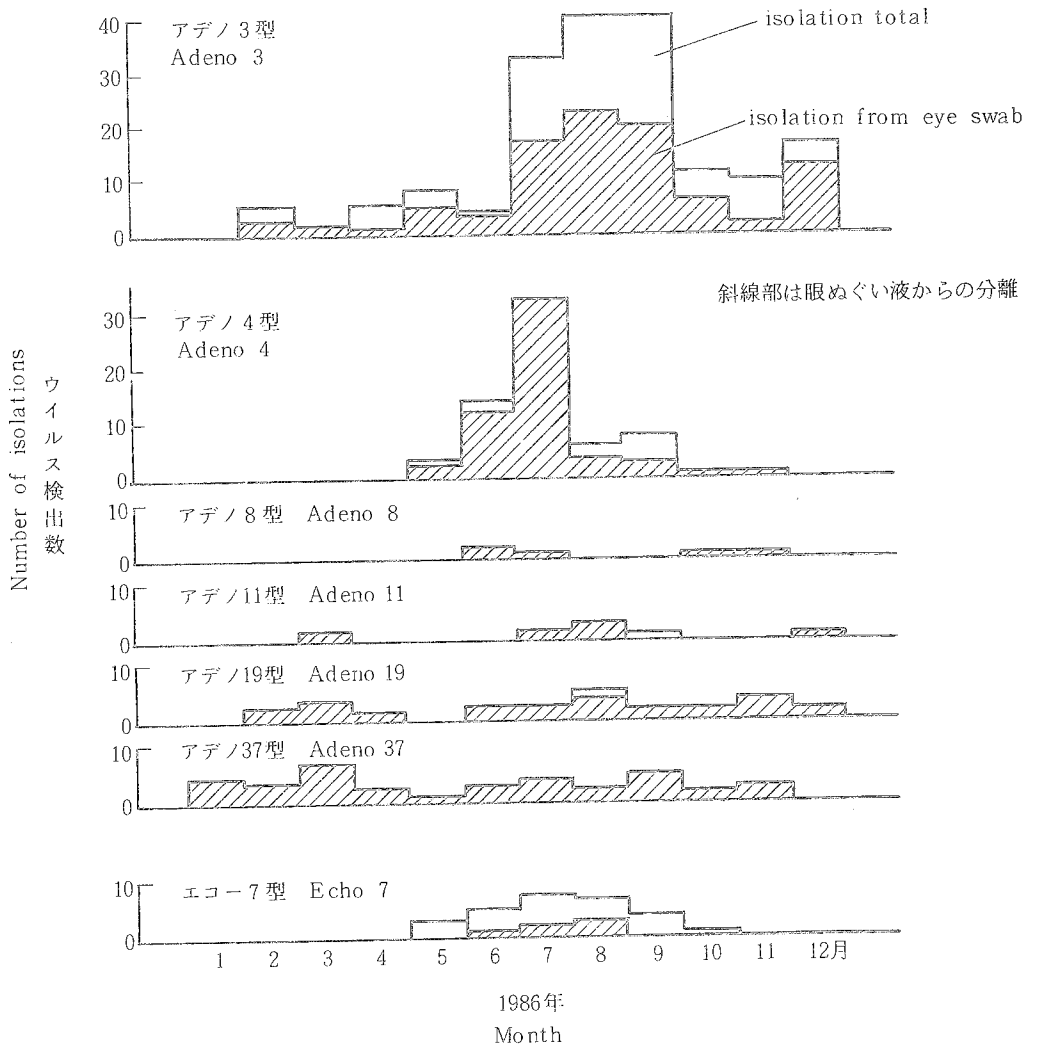


図14-5 角膜炎・結膜炎の症状のあったものからの主なウイルスの月別検出状況 1986年

Monthly reported isolations of adenoviruses associated with eye disease, Japan, 1986.



15. 流行性角膜炎

61年の流行性角結膜炎は5月に入ってから増え始めた。7月中旬の第29週から8月中旬の第35週にかけて、なだらかなピークを形成し、以後急激に減少した。年間の患者発生パターンは、例年とあまり変わらないが、全体として患者発生数は減少した。

眼科定点当たり年間報告数は、61年は98人で、57年135人、58年157人、59年190人、60年122人と、これまでの最低であった。

ブロック別では、九州・沖縄地区を除きすべての地区で定点当たりの患者報告数は、年間を通じてわずかの変動を示したのみであったが、九州・沖縄地区では、第20週から第40週にかけて大きな山がみられた。県別では定点当たりの患者数が200人を越した県は、61年では沖縄、熊本、鹿児島、佐賀、青森の5県にすぎなかった。

年齢分布では、15歳以上が67.5%とわずかに増加したが、全体としてはほとんど変わらず、0歳2.0%、1～4歳11.0%、5～9歳10.1%、10～14歳9.2%であった。

図15-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

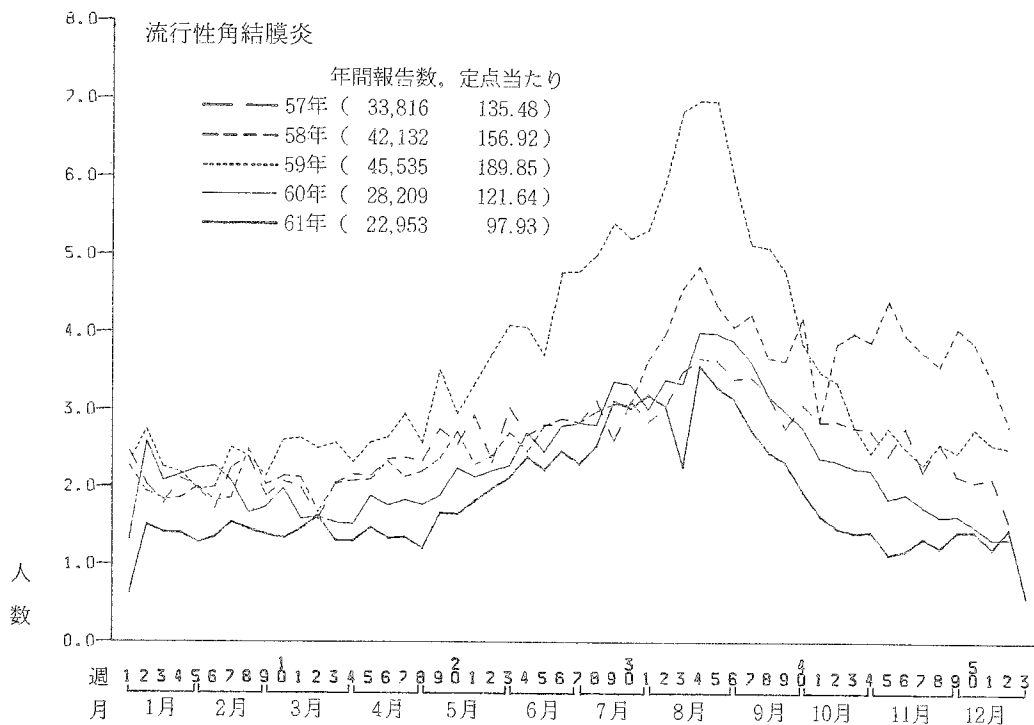


図15-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of epidemic keratoconjunctivitis, Japan, 1984-1986.

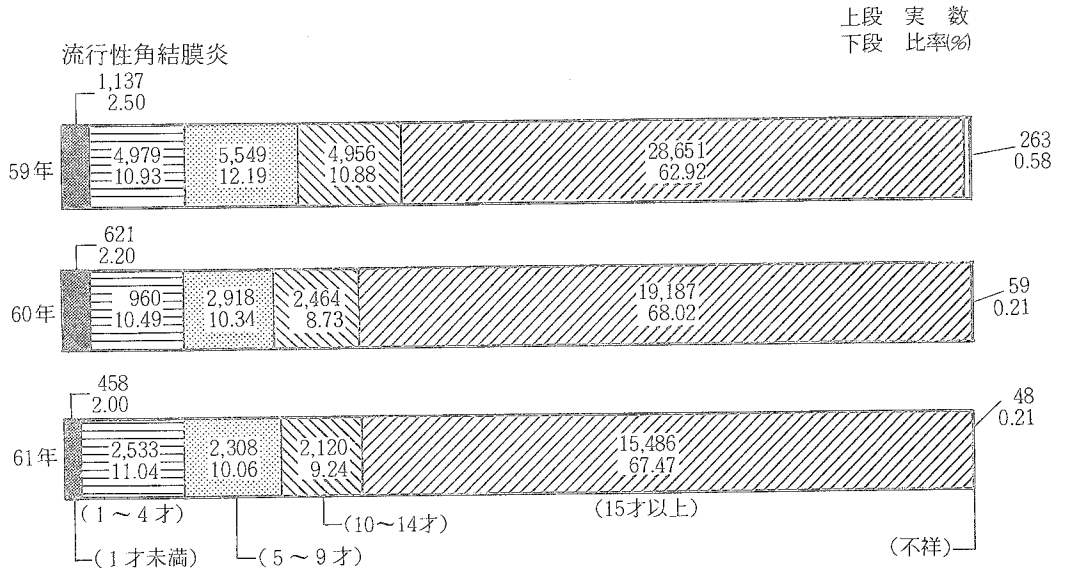


図15-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, by geographical area, 1986.

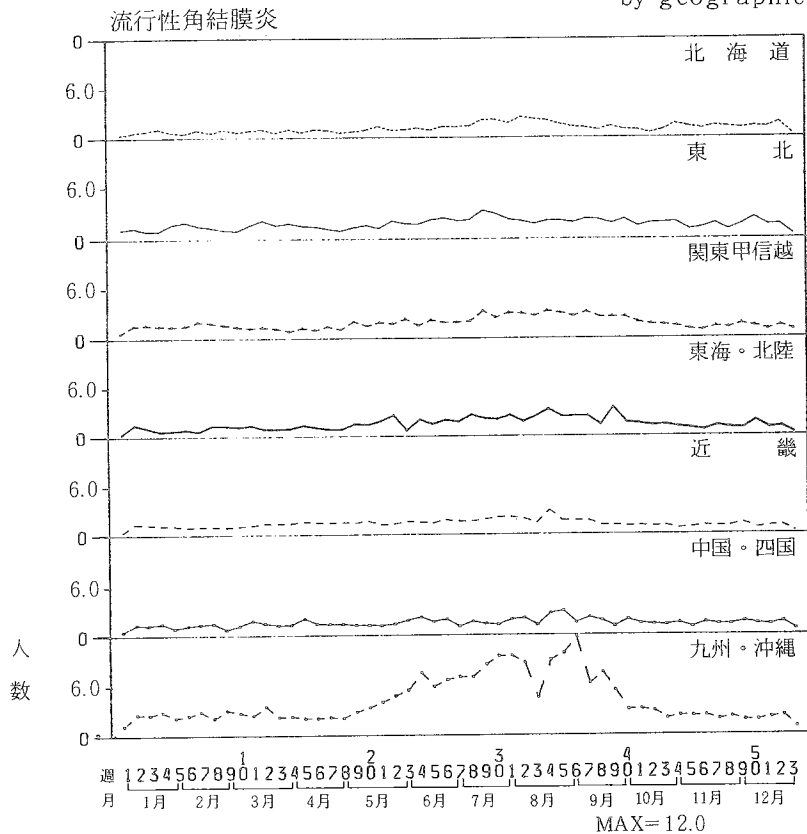
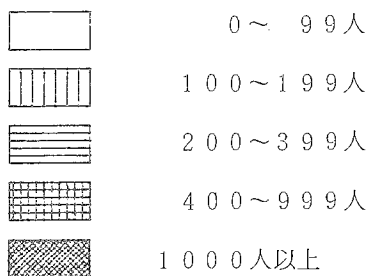


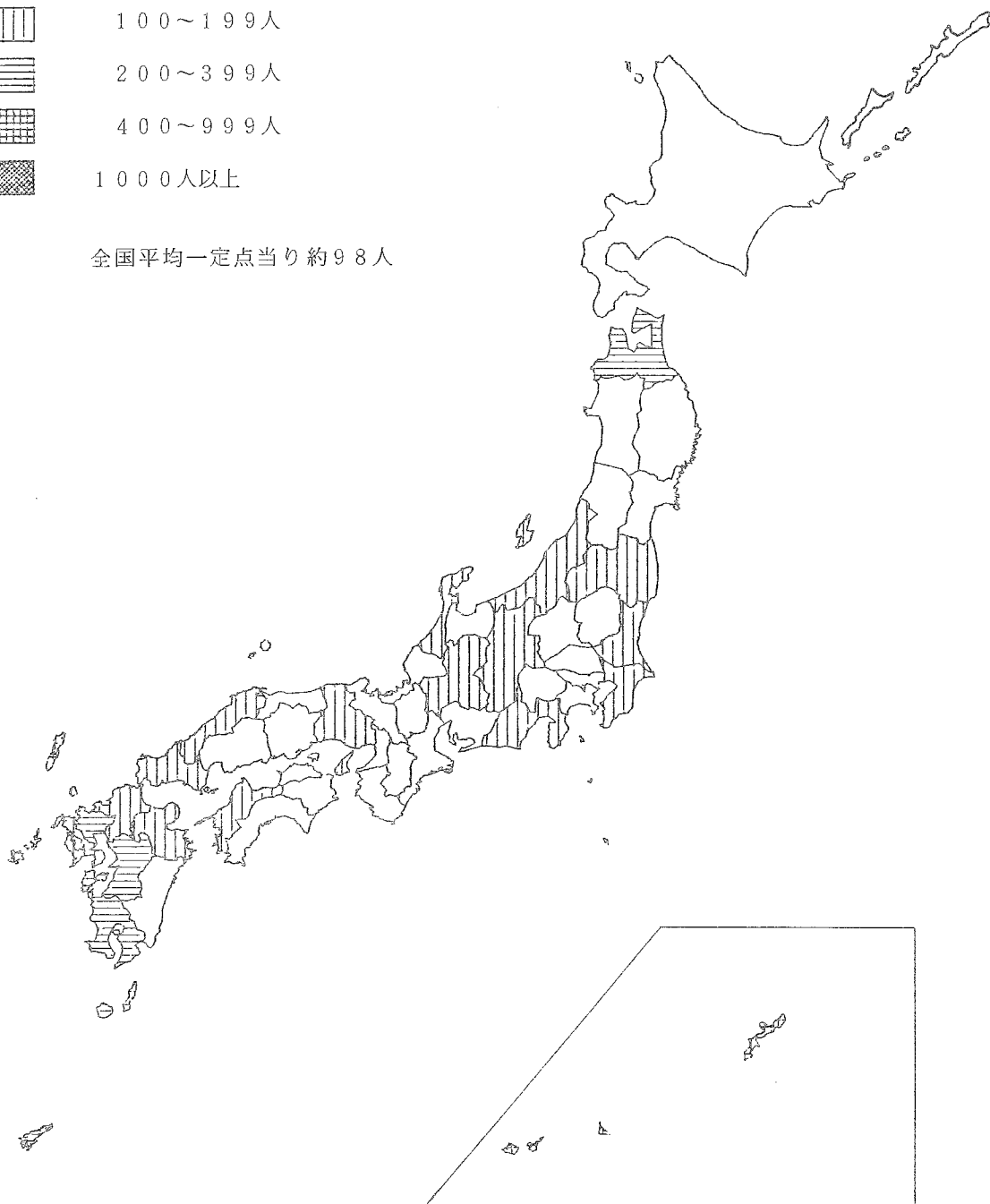
図15-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of epidemic keratoconjunctivitis per reporting clinic, by prefecture, 1986.

流行性角結膜炎



全国平均一定点当り約98人



16. 急性出血性結膜炎

急性出血性結膜炎の61年における眼科定点当たり患者発生パターンには、2つのピークがみられた。第28週から第33週までの小さなピークと、それ以降第41週までの大きなピークであり、前者は59年の、後者は60年の流行のピークの位置と一致している。

ブロック別では、60年と同様、九州・沖縄地区でのコクサッキーウイルスA24型による流行が目立つ（九州・沖縄、定点当たり 263.4人）。また、本州では60年にエンテロウイルス70型のはやった東北で流行が下火となったが（東北 22.8人）、この流行はやや南下し、北陸に移って来た感がある。（東海・北陸 17.1人）。県別では、沖縄（2,032人）と南九州の鹿児島（264人）と宮崎（133人）で多発したが、他の地区では北陸の石川（144人）、新潟（57人）と山形（58人）で小さな流行があった。幸いにして、61年におけるコクサッキーウイルスA24型の流行は沖縄と南九州に留まり、他地区には波及しなかった。

年齢分布は、60年とほぼ同様で、15歳以上が大半の57.3%を占めていた。10～14歳 22.9%、5～9歳 12.9%、1～4歳 6.0%、0歳 1.0%で、エンテロウイルスのみの流行時の58～59年と比べると、低年齢の5～14歳で増加しており、コクサッキーウイルスの小中学校生徒間での流行を示している。

図16-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis, per reporting clinic,

Japan, 1982-1986.

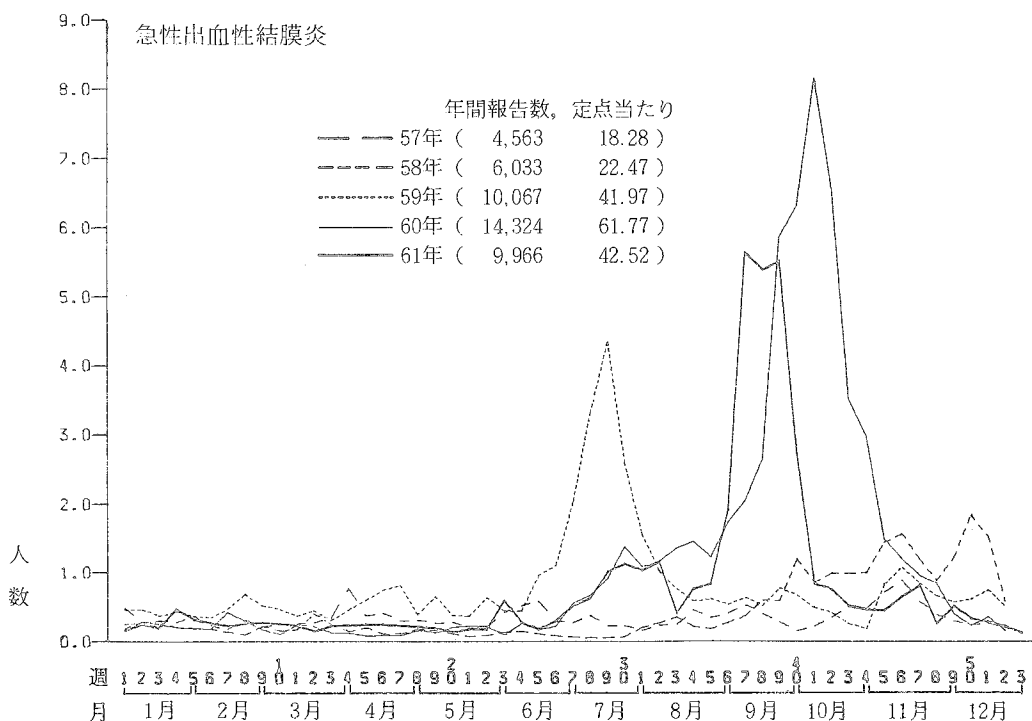


図16-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis, Japan, 1986.

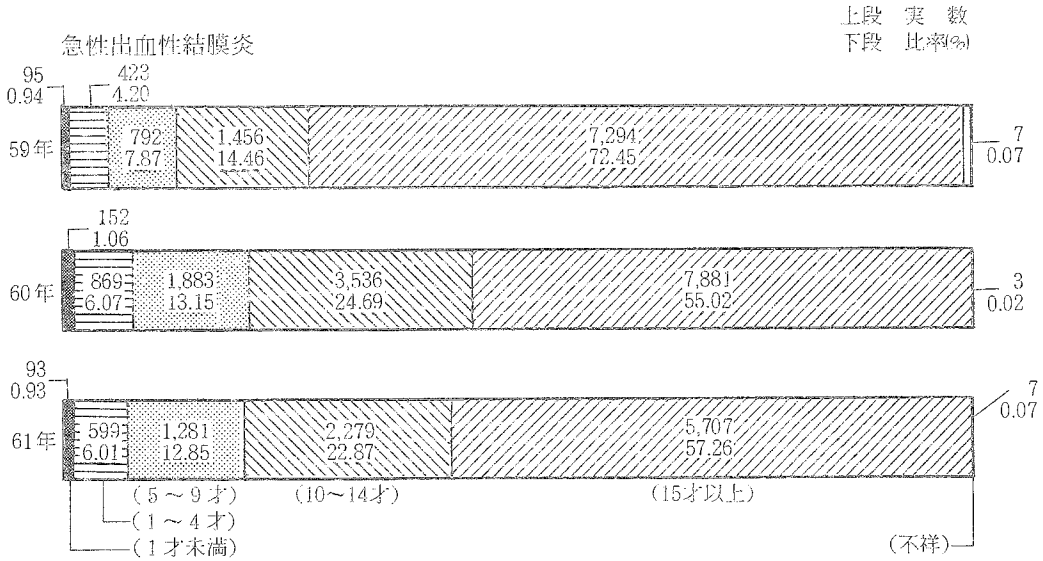


図16-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinics, by geographical area, 1986.

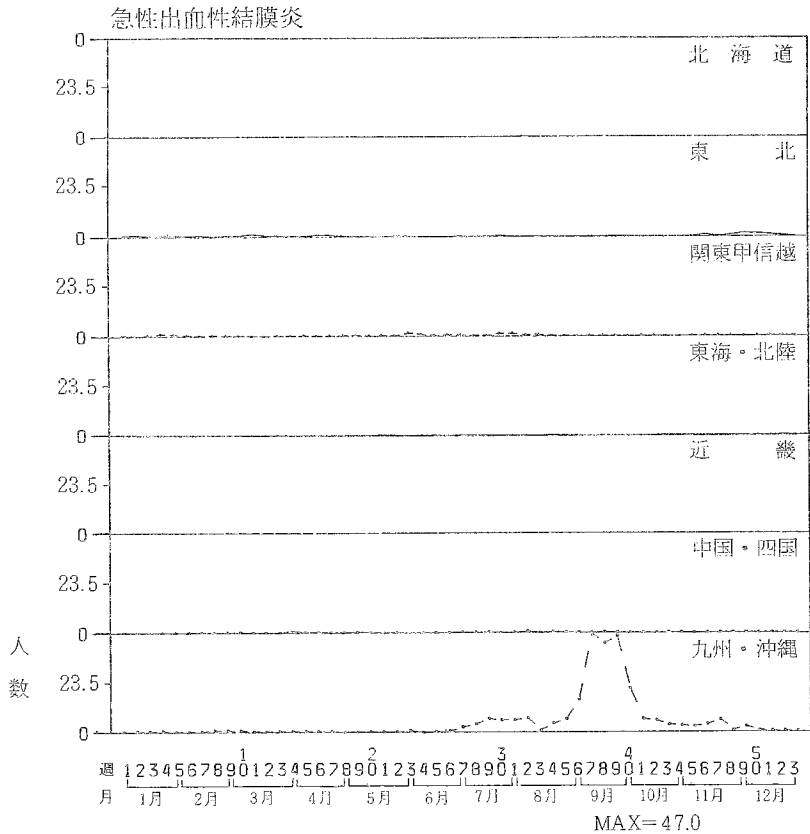
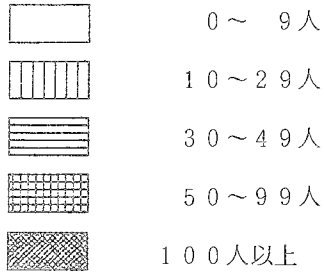


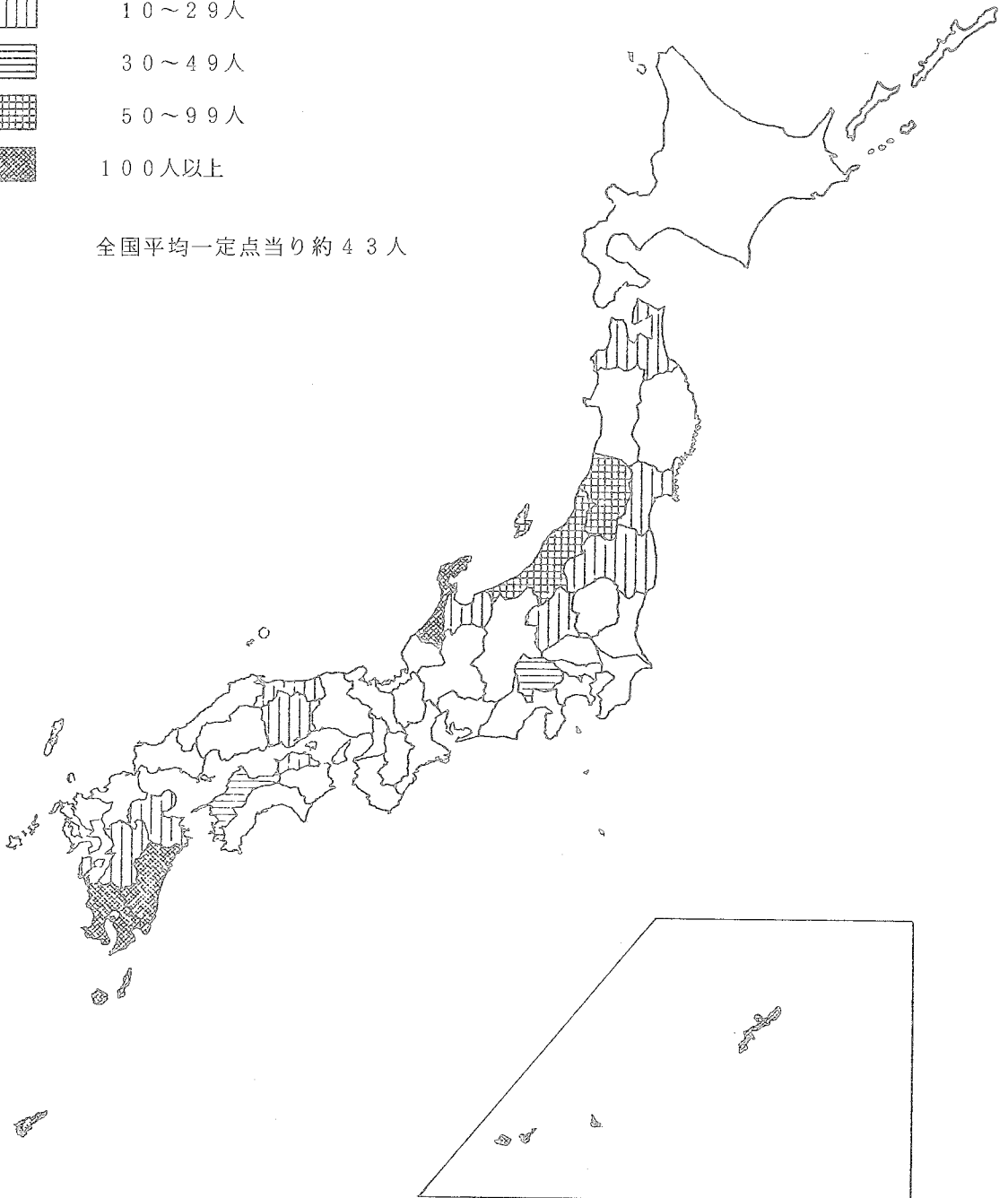
図16-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of acute hemorrhagic conjunctivitis per reporting clinic,
by prefecture, 1986.

急性出血性結膜炎



全国平均一定点当り約43人



17. 細菌性髄膜炎

細菌性髄膜炎は病院定点当たり、年間報告数1人前後で季節的変動もない。ブロック別、県別とも特別の傾向は認め難い。

罹患年齢は、昭和61年は0歳37.7%が多いが、それ以上の年齢では1～4歳29.2%、5～9歳22.0%で、10歳以上は少ない。

病原菌についての集計は行い難かったが、61年以降の新しいシステムに期待したい。

図17-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of bacterial meningitis per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

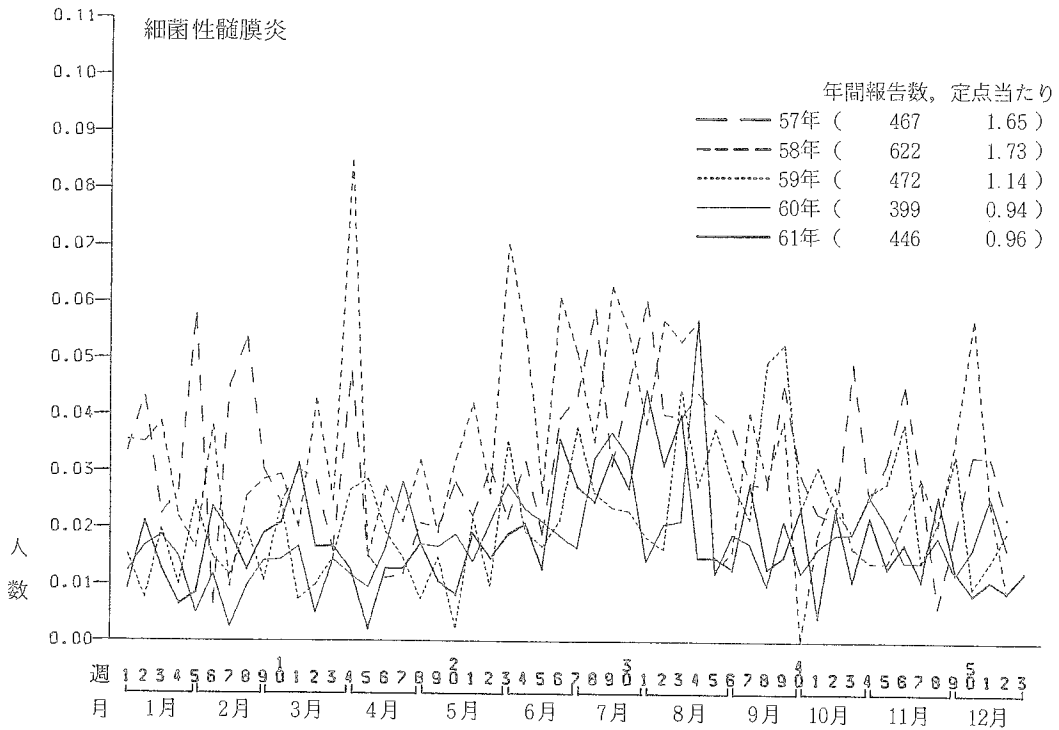


図17-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of bacterial meningitis, Japan, 1984-1986.

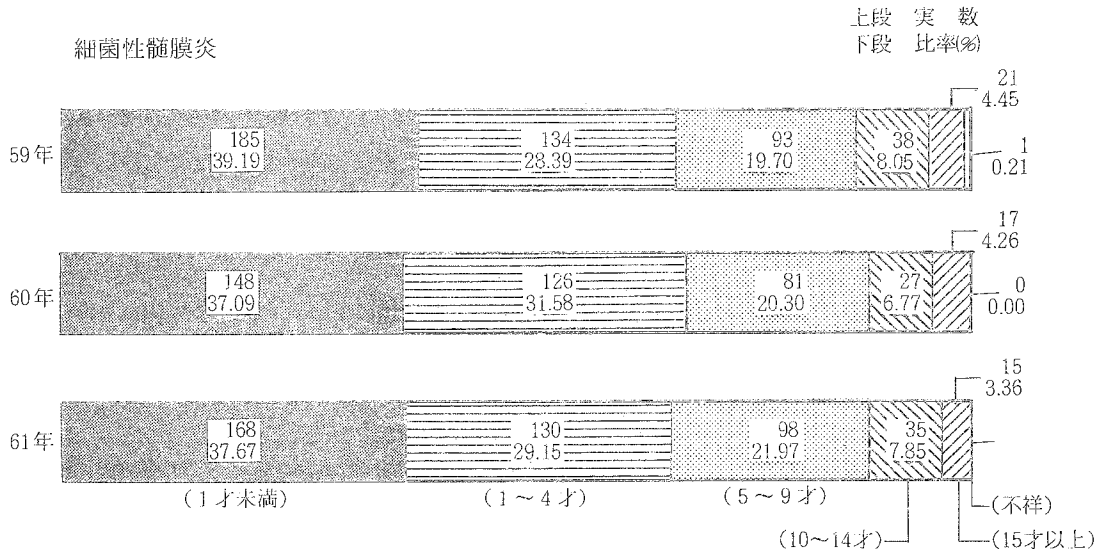


図17-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of bacterial meningitis per reporting clinic, by geographical area, 1986.

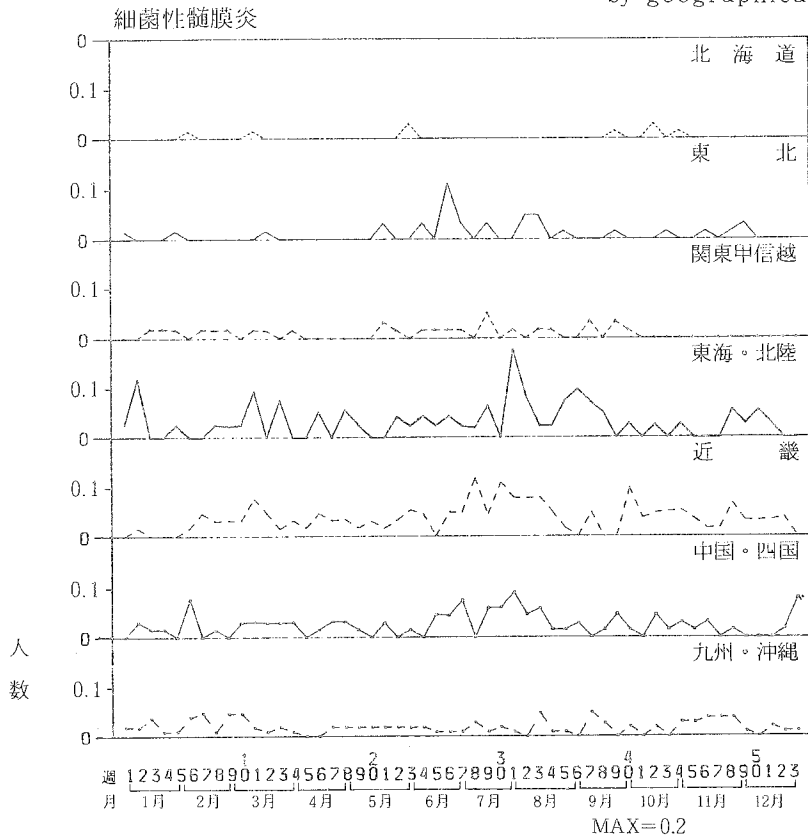
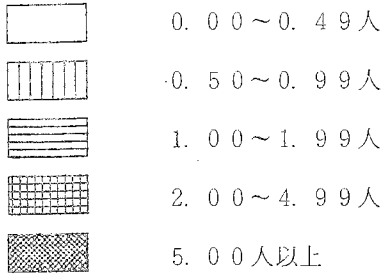


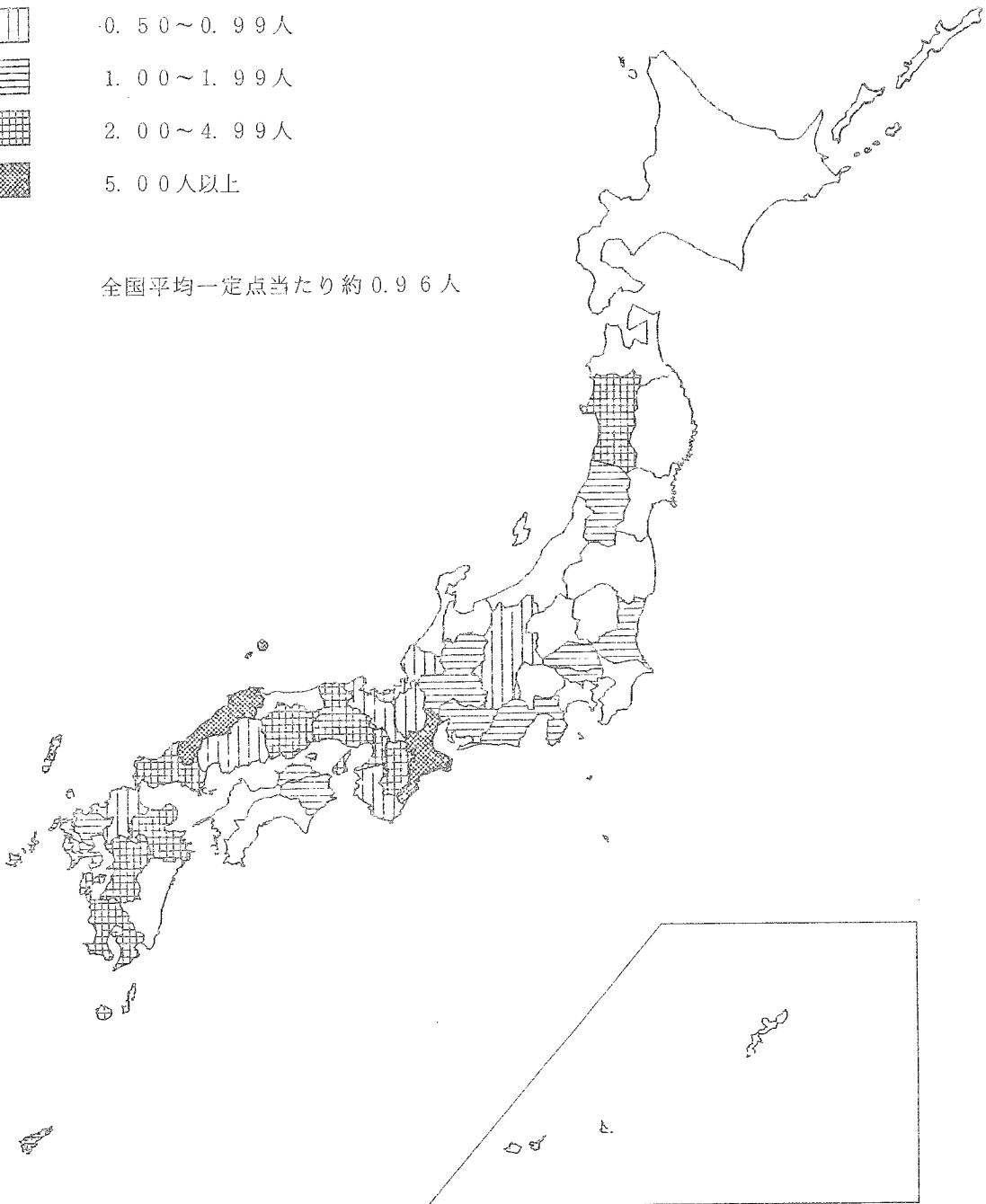
図17-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of bacterial meningitis per reporting clinic, by prefecture, 1986.

細菌性髄膜炎



全国平均一定点当たり約0.96人



18. 無菌性髄膜炎

無菌性髄膜炎は毎年、夏期に、7～8月をピークとする発生がある。年間報告数からみると、昭和58年は病院定点当たり19.35人と多かったが、その他の年は10人強で、昭和61年は12.17人とほぼ例年なみであった。

ブロック別にみると東海北陸が年間報告数病院定点当たり30.91人と最も多く、次いで近畿23.63人、中国四国15.32人と、これらの地域での流行と考えられた。その他は、関東甲信越9.75人、九州沖縄7.79人で、東北4.74人と北海道1.54人は少なかった。県別では三重県の128.45人が最も多かった。その他、新潟県、岐阜県、兵庫県が病院定点当たり50人以上であった。

罹患年齢は5～9歳が43.4%、次いで1～4歳33.4%、この割合は例年なみであるが、0歳は61年は11.5%で、これは59年、60年、よりもやや多かった。

流行ウイルス型は、昭和58年エコー30型、59年コクサッキーB群5型、60年エコー6型と年毎に変わり、61年はエコー7型であった。61年の無菌性髄膜炎からの検出状況は、7月をピークとし(図18-5)、エコー7型が78%を占め、約半数は髄液から検出されている。(図18-6)

図18-1 全国一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of aseptic meningitis per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

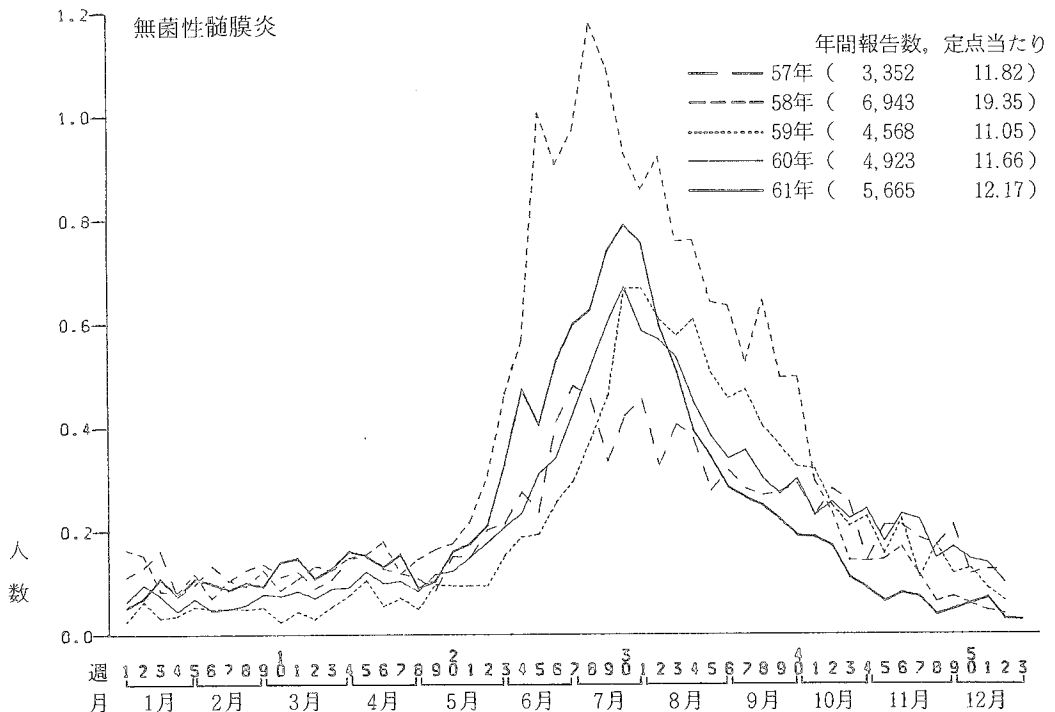


図18-2 年齢区別患者発生状況

Age distribution of reported cases of aseptic meningitis, Japan, 1984-1986.

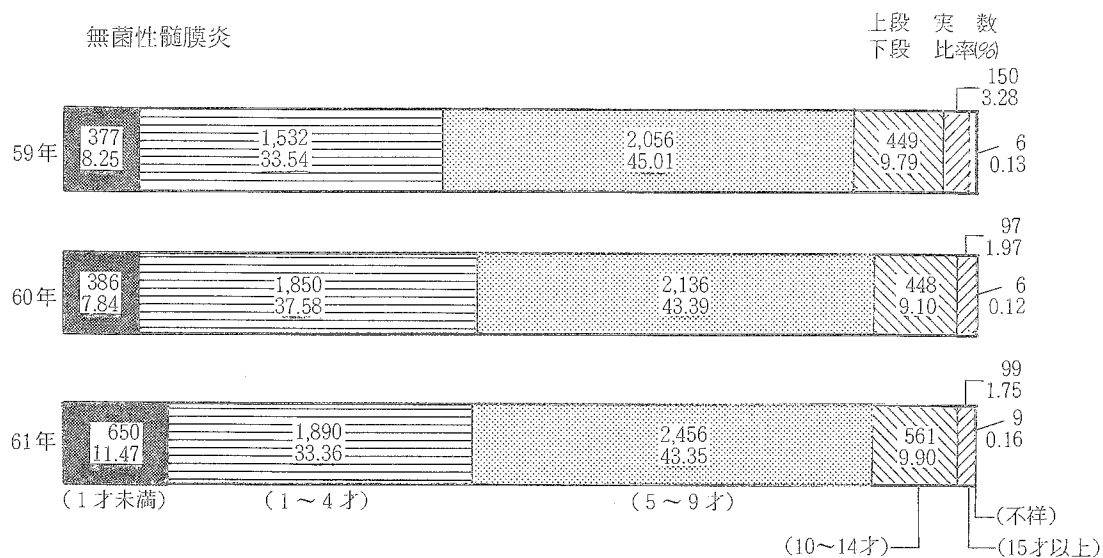


図18-3 ブロック別一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of aseptic meningitis per reporting clinic,

by geographical area, 1986.

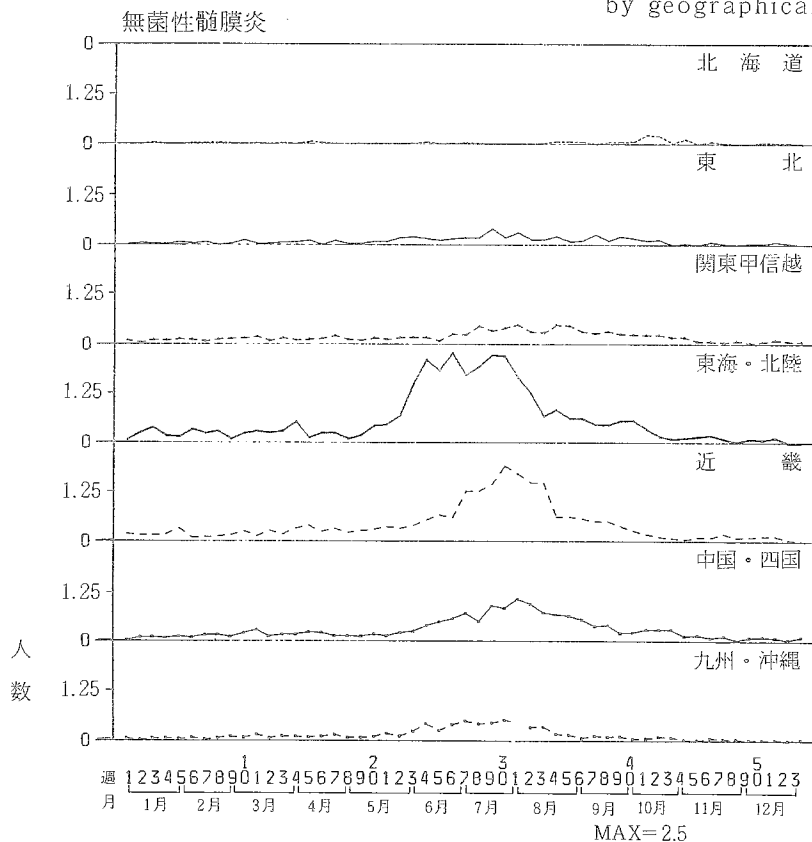
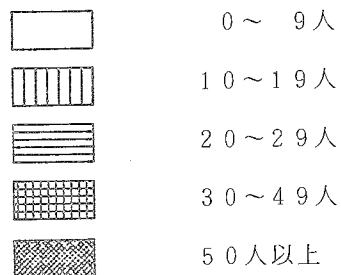


図18-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of aseptic meningitis per reporting clinic, by prefecture, 1986.

無菌性髄膜炎



全国平均一定点当り約12人

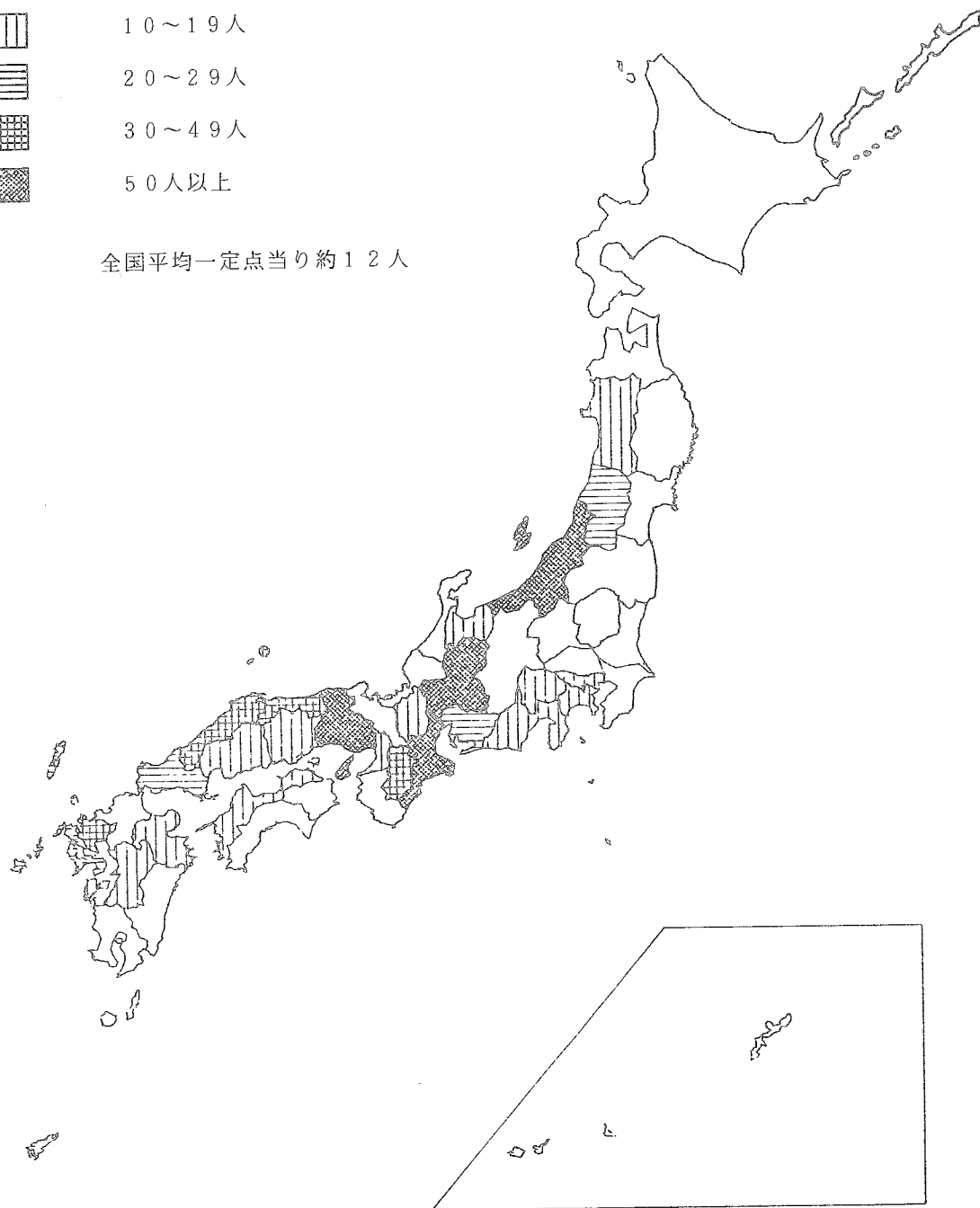


図18-5 無菌性髄膜炎患者からの月別ウイルス検出状況, 1986年
 Monthly reported isolations of viruses associated with aseptic meningitis,
 Japan, 1986.

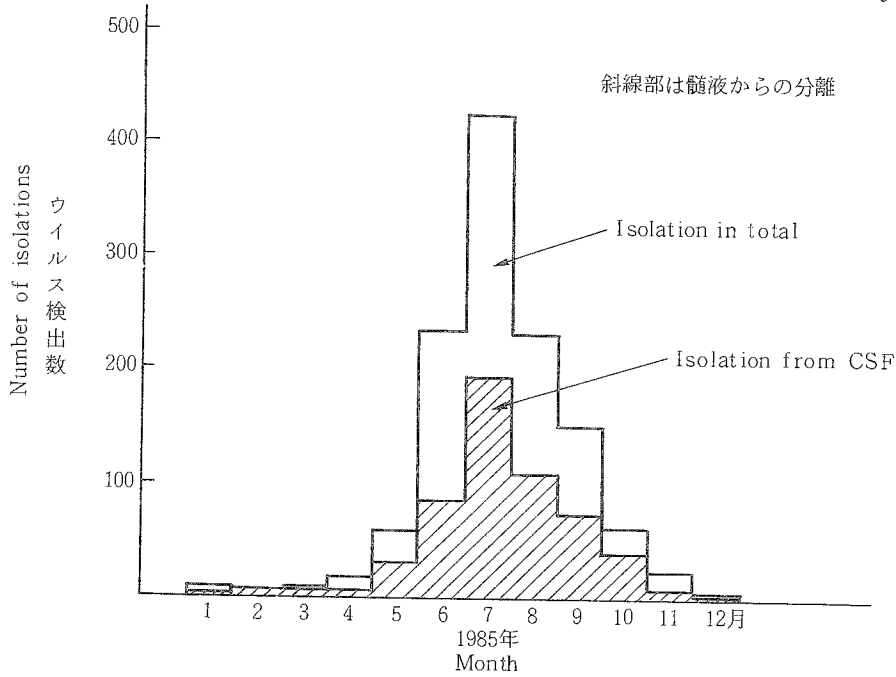
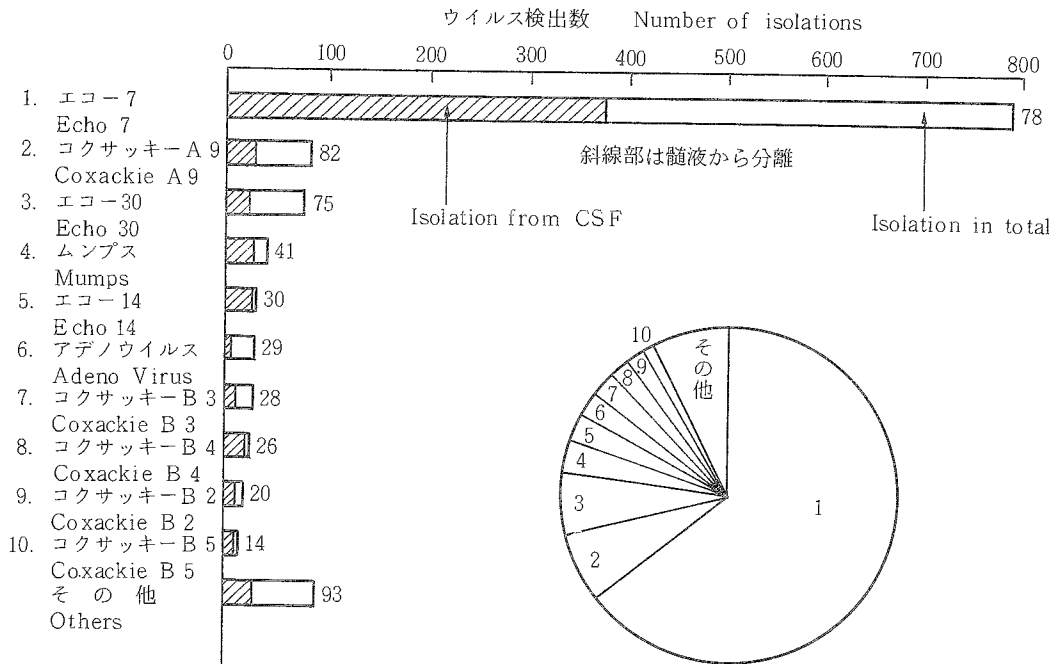


図18-6 無菌性髄膜炎患者からの型別ウイルス検出状況, 1986年
 Reported isolations of viruses associated with aseptic meningitis, by etiologic
 agent, Japan, 1986.



19. 脳・脊髄炎

脳・脊髄炎は昭和57年が年間報告数 1.04人であったが、58年以降は 0.5 人前後に減少し、61年は 0.33人であった。季節的変動も少なく、年間を通じて発生している。ブロック別の報告は年間病院定点当たり 0.06人から 0.99人の幅があるが、これは流行を反映するものよりは定点の性質によるものが大きいのであろう。

罹患年齢は、61年では 1～4 歳 33.1%、5～9 歳 31.8%、と、約 3分の 2 を占め、次いで 10～14 歳 12.3%、0 歳 11.7%である。0 歳の割合は59年、60年よりはやや増えたようである。

病原ウイルスは検出し難いが、61年には、脳炎症状のあったものから20株のウイルスが集計されている。(表19-1) 無菌性髄膜炎からの検出ウイルスと同じく、エコー7型が7株認められ、その他、エコー30型、コクサッキーA群6型などが検出されている。

図19-1 全国一定点医療機関当り患者発生数の推移

Weekly reported cases of encephalomyelitis per reporting clinic, Japan, 1982-1986.

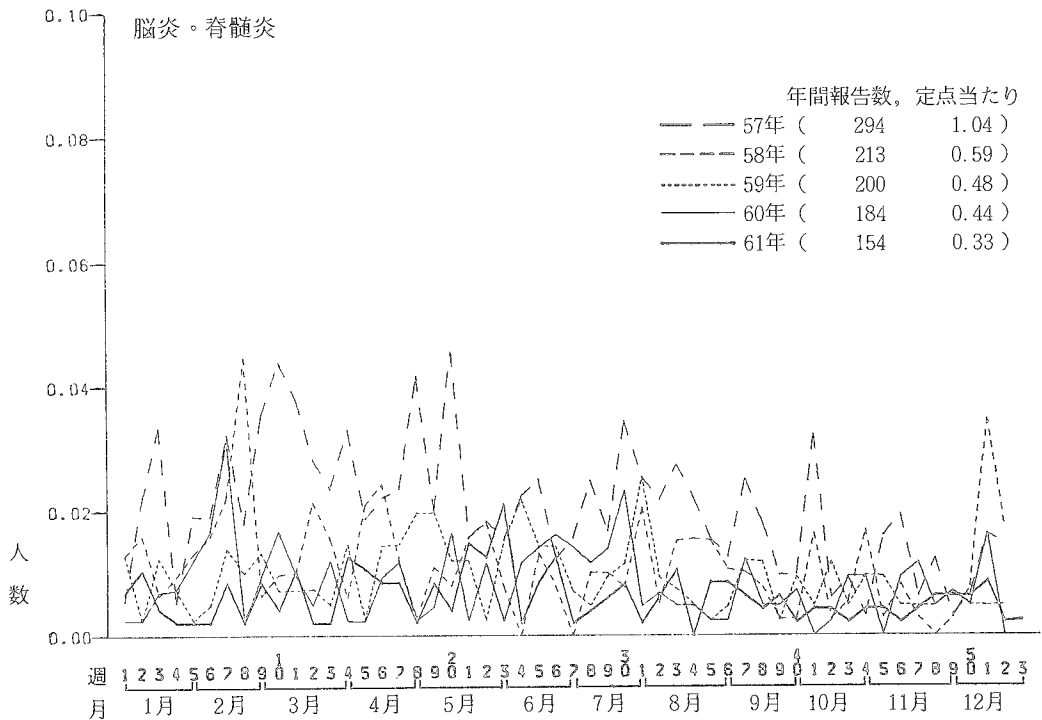


図19-2 年齢区分別患者発生状況

Age distribution of reported cases of encephalomyelitis, Japan, 1984-1986.

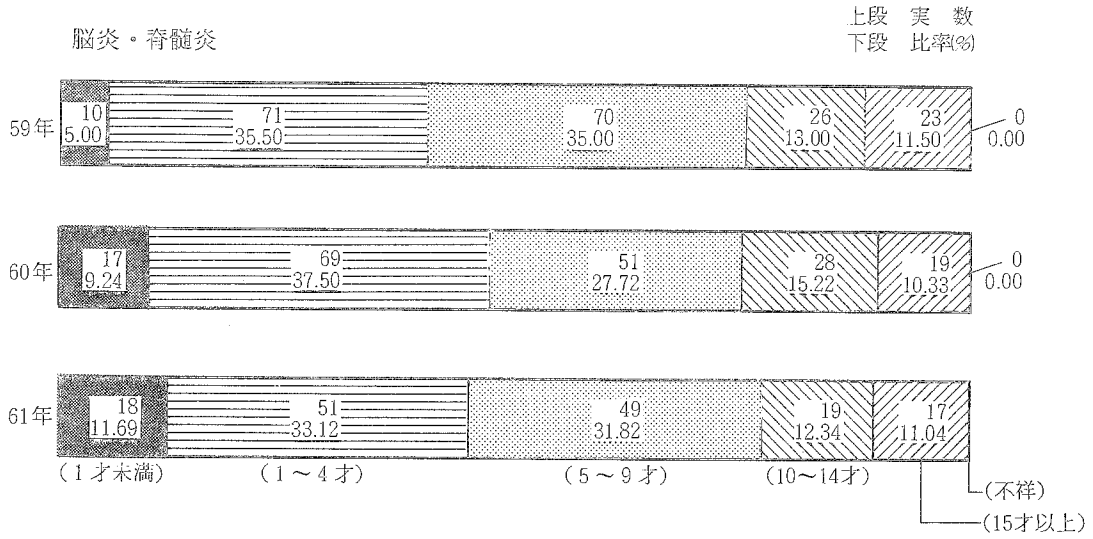


図19-3 ブロック別一定点医療機関当たり患者発生数の推移

Weekly reported cases of encephalomyelitis per reporting clinic, by geographical area, 1986.

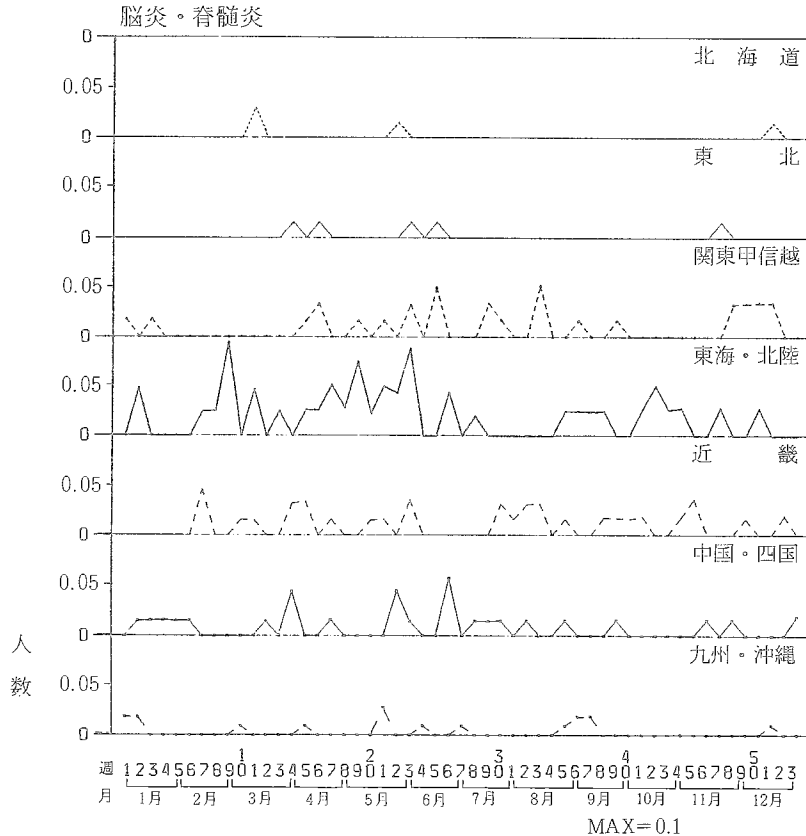
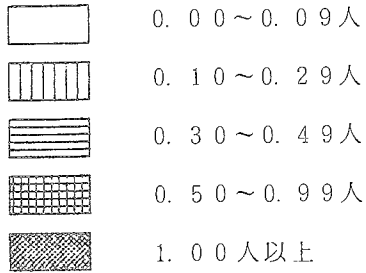


図19-4 地域別一定点医療機関当りの年間平均患者発生状況

Incidence of encephalomyelitis per reporting clinic, by prefecture, 1986.

脳炎・脊髄炎



全国平均一定点当たりの約0.33人

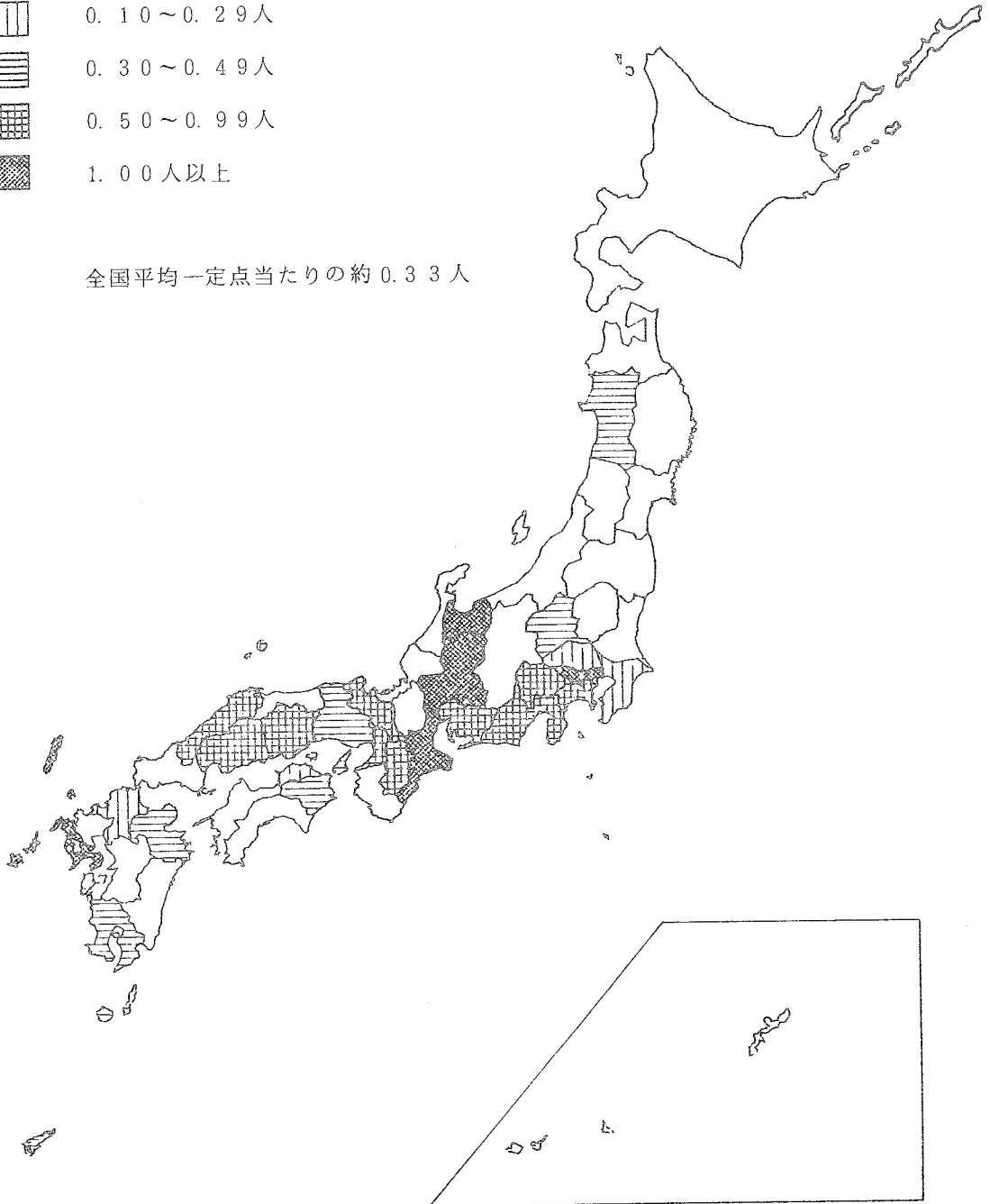


表19-1 脳炎症状ありのものより検出されたウイルス, 1986年
 Virus isolations from cases with encephalitis, Japan 1986.

ウイルス名	月	検体名	脳炎以外の症状	検体採取の理由	年齢・性別	住所
コクサッキーA6	7	鼻咽喉ぬぐい液	発熱、胃腸炎	サーベイランス	4歳・男	秋田県
コクサッキーA6	11	鼻咽喉ぬぐい液	髄膜炎、その他	サーベイランス	0歳・女	群馬県
エコー7	5	便、髄液		サーベイランス	3歳・女	岐阜県
エコー7	6	便、鼻咽喉ぬぐい液		サーベイランス	8歳・女	岐阜県
エコー7	6	便	髄膜炎	散発・サーベイランス	4歳・男	愛知県
エコー7	7	便	発熱、髄膜炎	流行	2歳・男	大阪市
エコー7	8	便	発熱、髄膜炎	サーベイランス	0歳・女	大分県
エコー7	9	髄液	発熱、胃腸炎、髄膜炎	サーベイランス	0歳・男	大分県
エコー7	10	便・髄液	髄膜炎	サーベイランス	7歳・女	岐阜県
エコー30	6	便・鼻咽喉ぬぐい液	発熱、胃腸炎、その他	サーベイランス	4歳・女	福島県
エコー30	6	便	発熱、胃腸炎、その他	サーベイランス	4歳・女	福島県
エコー30	8	便	麻疹、その他	サーベイランス	1歳・男	福島県
ポリオ1	10	便・鼻咽喉ぬぐい液	発熱、発疹	サーベイランス	0歳・男	大分県
ポリオ2	10	便	発熱、発疹	サーベイランス	0歳・男	大分県
ポリオ3	10	便	発熱、髄膜炎、麻痺	散発	0歳・女	富山県
RS	2	鼻咽喉ぬぐい液		散発	0歳・男	不明
ムンプス	9	髄液		特定研究	不明・男	島根県
アデノ型不明	2	便		サーベイランス	0歳・男	不明
アデノ1	6	便	発熱	散発・サーベイランス	2歳・女	愛知県
アデノ2	9	便	発熱、関節・筋肉痛、 上気道炎、リンパ節腫脹	特定研究	5歳・女	奈良県

第 2 病原体情報について

1. 病原体情報の読み方

本報告書に集計された病原体情報は、病原診断あるいは公衆衛生上の目的で実施される病原微生物検査において検出された病原体に関するものである。

本システムでは検出陽性例についてのみ報告が収集されているものであって、実施された検査件数、または陰性例に関する情報は収集されていない。したがって、地域別などの比較を行う場合、病原体の種類によっては、報告検出数が実施された検査の総数に依存することを考慮する必要がある。

さらに、検査室診断の一般的問題として、疾病または病原体によっては、検出された病原体が疾病または臨床症状の直接の原因であると特定できない場合がある。一般に、髄液、血液、水泡、生検、剖検材料など、病巣材料から病原体が検出されたときは疾病との関連がほぼ確定的であるが、糞便、咽頭ぬぐい液、尿などからの検出の場合、しばしば当該疾患と直接関係のない潜在感染、不顕性感染、あるいはたまたま居合わせた病原体が検出される場合がある。したがって、検出病原体と疾病または臨床症状との関連は、流行状況および検出材料、検出方法など、その他の検査成績と照合の上、個別に検討を要する事項となる。

病原体情報の解析、引用にあたっては、これらの点を考慮の上、利用する必要がある。

なお、本章の記載においては、過去の年度の検出数が引用される場合は各年に発行された「年報」の数字によった。一方、情報センターの集計ファイルは追加情報によって常時更新されているので、本章中の集計数は最新ファイルのそれと一致しないことが多い。この不一致は病原菌関連データではほとんどみられないが、ウイルス関連集計については全体の傾向に影響を与えることはないといえ、ほとんどの場合に生じている。

2. 情報システム

病原体情報

本報告書に集計された病原体情報は「病原微生物検出情報のシステム化に関する研究」班（1979～1982, 班長：井上裕正・愛知県衛生研究所長）によって確立されたシステムによるものである。本システムは、感染症サーベイランス事業の発足にあたって本事業の検査情報を受けもつ部門として位置づけられた。一般に検査情報の報告は患者発生情報より遅れるのがふつうで、またその収集のためには技術的および専門的な対応が要求される。このため本システムは患者情報とは別に、二つの運営委員会、すなわち、国立予防衛生研究所・病原体情報委員会（委員長：金井興美・副所長）と衛生微生物技術協議会・検査情報委員会（委員長：山崎修道・予研ウイルス中央検査部長）のもとで運営され、情報センター業務は国立予防衛生研究所が平常業務の一部として担当している。本報告書は予研ウイルス中央検査部血清情報管理室において集計、作表され、上記運営委員会の下部組織である病原体情報委員会編集小委員会（小委員長：山崎修道・予研ウイルス中央検査部長）において編集されたものである。

情報の内容

本システムに報告される病原体としては、ウイルス、リケッチア、クラミジア、細菌、原虫が含まれる。集計は便宜上、細菌（スピロヘータ・原虫を含む）およびウイルス（リケッチア、クラミ

ジアおよびマイコプラズマを含む)の2群に分けて取り扱っている。後者にマイコプラズマが含まれるのは、マイコプラズマに関してはウイルスに準じた個票形式の報告が可能であるという技術上の理由によっている。

情報源

本システムでは、細菌の検出について4系統の機関から検出情報が報告され、別々に集計されている。すなわち、1.地方衛生研究所(地研)、2.一般医療機関、3.伝染病院、4.検疫所である。それぞれの機関は独自の検査目的をもつために、検査対象とされる病原菌の種類には差がある。すなわち、地研・保健所においては公衆衛生の立場から実施される検査が中心となるため、主として伝染病流行や集団食中毒時の調査、健康診断、食品の安全性検査など、行政目的をもっておこなわれるもの、およびサーベイランス事業の検査を含む定点観測など特定の研究的色彩をもつ調査の成績が報告される。これに対し、一般医療機関の成績は疾病の診断および治療を目的とした検査である。伝染病院(入院患者に限定)および検疫所における検査は法定伝染病とくに腸管感染症を対象としたものである。これら各機関から提出される検査報告のうち、とくに法定伝染病に関しては同一人からの病原体検出が複数の機関から重複して報告される場合があり、この重複を除外する作業は行っていない。したがってこれらの病原体についてはそれぞれの機関からの報告数を合計することは意味がない。

情報センターへの報告は上記4機関の病原菌検出情報のうち、伝染病院を除く3機関においては検出された各病原菌の検出数が月ごとにまとめて報告される。また、検出病原菌の一部については型別の成績が年ごとに集められる。伝染病院においては個人の情報の入手が可能なので個票による詳細な成績が報告される。さらに腸チフス・パラチフスA菌に関しては上記システムによる検出報告とは別に、厚生省公衆衛生局長通知「腸チフス対策の推進について」(衛発第788号、1966年11月16日)によって発生情報が収集され、これにもとづき各機関から提出された菌のフェージ型別試験が予研・フェージ型別室において実施されている。ここではこの成績が併せて収録されている。

ウイルス検出報告の提供機関は主に地研であるが、これ以外に一部の大学、国立病院および民間検査所が含まれている。地研の報告には病原診断の目的で実施される検査(サーベイランス事業による検査を含む)以外に、定点観測計画、流行予測事業などにもとづくウイルス検出成績も含まれる。ウイルス報告は検出のたびごとに個票により、検出数だけでなく、年齢、臨床症状、検査材料、検査方法などの情報が収集される。

情報提供機関

病原菌およびウイルス検出情報には全国47都道府県の地研および21の指定都市の地研が情報を提供している。1986年に病原菌検出情報を報告した協力医療機関は33の都府県市における合計172の機関である。協力医療機関数は県または市によって異なるが数機関以下の地域が多い。本システムに参加した伝染病院は11都市における合計14の伝染病院である。各協力機関名は91~95頁に記載した。

情報の収集

病原体情報システムにおいては、地研は地域の検査情報センターとしての役割を担当し、細菌に関して、地研の検出成績だけではなく地区内の保健所および医療機関の検査成績の報告をうけ、そ

れぞれ集計作業をおこなったのちに月報として予研に送付する（報告票書式3）。検疫所情報は厚生省生活衛生局検疫所業務管理室に報告された各検疫所の検出数が当室から送付される。ウイルス（報告票書式1）および伝染病院の検出情報については、検査終了次第随時個票によって各機関から直接予研に送付される。

情報の還元と利用

収集された検査情報は予研において集計、作表された上、これに基づいて「病原微生物検出情報・月報」が編集されて関係各方面に配布されている。また検査情報を感染症サーベイランス事業に基づく患者発生情報と併せて解析をおこなうために、上記月報を利用して毎月特集記事がくまれている。1979年以降4年間の成績は各年ごとにそれぞれ「病原微生物検出情報年報」として研究班によって編集、印刷され、配布された。1983年からは本感染症サーベイランス年報に掲載されると共に、Japanese Journal of Medical Science and Biology Supplement として編集、印刷されている。

さらにウイルス検出情報については、本シンテム開始以来本年まで、WHO腸内ウイルス協力センター（予研・腸内ウイルス部）を通じて毎月WHO Virus Diseases Unitに個別情報が報告された。これにより日本のウイルス検出情報は「WHO Yearly Virus Report」に掲載され、この年報において世界各地のウイルス検出状況と比較して解析され、世界における感染症サーベイランスの一翼をになってきた。

3. 集計の概要

(1) 細菌

1986年の病原細菌の検出報告数は、地研・保健所集計 15,003、医療機関集計 88,966、伝染病院集計 1,083、検疫所集計 1,995であった。この数は前年と比較すると、それぞれ 82.7%、115%、89.9%、および 103% にあたり、地研・保健所集計および伝染病院集計および伝染病院集計で減少した。

各機関集計における海外旅行者からの分離数は検疫所を除きそれぞれ、2,263（機関報告総数の 15.1%）、51（同 0.06%）、391（同 36.1%）で、前年とほぼ同様の傾向である。

地研・保健所集計において最も多く報告される病原菌はサルモネラで、1986年は全報告数の 22.4%（前年は 23.1%）であった。ついでレンサ球菌 19.1%（同 18.5%）、腸炎ビブリオ 14.5%（同 16.1%）カンピロバクター 13.9%（同 15.5%）、病原大腸菌 8.0%（同 8.6%）、でこの順位は前年と同じである。

地研・保健所の海外旅行者からの分離例すなわち輸入例についてみると、多い順に、病原大腸菌 33.8%（前年は 33.0%）、サルモネラ 21.8%（同 23.2%）、腸炎ビブリオ 10.0%（同 14.4%）、赤痢菌 9.1%（同 9.4%）、*P. shigelloides* 8.8%（同 7.6%）、カンピロバクター 6.5%（同 5.4%）、*Aeromonas H/S*（同 5.1%）、ビブリオ・コレレ 01（コレラ菌）および同 non 01 2.2%（同 3.5%）で上位を占める菌の種類は前年とほとんど同じである。

一般医療機関の集計は地研・保健所集計とは対照的に腸管感染病原菌よりは呼吸器感染関連細菌の検出が多く報告される。1986年の報告数の割合は多い方からレンサ球菌 26.3%（前年は 23.8%）、インフルエンザ菌 23.1%（同 22.1%）、肺炎桿菌 19.4%）、肺炎レンサ球菌 12.2%（同 12.1%）である。

腸管系病原菌ではカンピロバクター、サルモネラ、および大腸菌はそれぞれこの機関の報告総数の8.2%（前年は8.6%）、1.9%（同2.6%）および1.7%（同2.9%）であった。前年同様この機関の集計で51例報告された輸入例はほとんどが腸管系病原菌でこのうち21例（41.2%）が赤痢菌であった。

検疫所集計においては腸管系病原菌について海外旅行者からの検出成績が報告される。1986年の集計では、多い順に腸炎ビブリオ（32.2%）、サルモネラ（25.4%）、*P. shigelloides*（23.3%）、赤痢菌（10.1%）、ビブリオ・コレレ01（コレラ菌）および同 non 01（6.8%）などが報告された。前年同様、他の集計とくらべて腸炎ビブリオと*P. shigelloides*の割合が多い。

検疫所集計において病原大腸菌の検出数が少ないのは、この集計ではこの菌の検査が統一した条件でおこなわれていないことによる。

赤痢菌

地研・保健所集計では1986年の赤痢菌の分離数として687が報告された。本集計における赤痢菌報告数は1981年の815件、1983年の1,180件を例外として1979、80、82、84、85年はいずれも500件台であるから、1986年は例年をやや上回る発生といえる。群別にみるとソネ赤痢菌が448（65.2%）、ついでフレクスナー赤痢菌が214（31.1%）、志賀赤痢菌が14（2.0%）、ボイド赤痢菌が11（1.6%）である。

1986年の赤痢菌の輸入例は206（この機関の赤痢菌分離数の30.0%）で、各群における輸入例の割合はソネ赤痢菌で20.3%、フレクスナー赤痢菌で43.9%を占め、検出数の少ない志賀赤痢菌とボイド赤痢菌はそれぞれ100%と63.6%を輸入例のなかで各群の占める割合は、フレクスナー赤痢菌45.6%、ソネ赤痢菌44.2%、志賀赤痢菌6.8%、ボイド赤痢菌3.4%であった。

伝染病院における分離報告数は、1986年は447件で、1985年（457）と同レベルにとどまった。輸入例は合計224（この機関の赤痢菌報告数の50.1%）で、この中で各群の占める割合はソネ赤痢菌48.2%、フレクスナー赤痢菌37.5%、志賀赤痢菌6.3%、ボイド赤痢菌5.4%であった。地研・保健所集計ではソネ赤痢菌の輸入例の割合が低いが、これはソネ赤痢菌による国内の集発が本年も多数みられたためである。

検疫所における赤痢菌検出報告数は201で前年（226）とほぼ同じであった。この中に占める各群の割合はソネ、フレクスナー、志賀およびボイド赤痢菌の各群がそれぞれ54.2%、30.8%、8.5%、6.5%であった。

サルモネラ

地研・保健所集計におけるチフス菌は、パラチフス菌を含めたヒトからのサルモネラ検出報告数は合計3,367でこれは前年（4,194）の80.3%にあたる。そのうち輸入例からの分離は493（サルモネラ報告数の14.6%）であった。月別検出数では例年8～9月を中心に夏季に幅広い大きな山を形成する。これはこの季節におけるサルモネラ食中毒集団事例の多発を反映するものであるが、さらに主としてこの時期食品取扱者の定期検便が実施されることも報告が増加する理由の一つであるとみられる。伝染病院においてもサルモネラ検出は7～9月に多くなる。

分離されるサルモネラの群はいずれの機関の報告でも04（B）群（パラチフスB菌を含む）が最も多く、地研・保健所集計では38.0%、伝染病院集計で43.3%、地研・保健所の輸入例および検疫所集計ではそれぞれ23.9%および17.2%である。ついで報告数が多いのは07（C1）群、08

(C 2-C 3) 群であるが、輸入例および検疫所集計においては他の集計にくらべてとくに 03,10 (E 1) および 01,3,19 (E 4) 群の割合が高く、これらの二群がサルモネラ報告数に占める割合は地研・保健所集計全体では 5.9% であるのに対し、その輸入例では 23.1%、検疫所集計では 18.8% となった。本年検疫所で群不明の割合は 27.5% で、前年 (9.0%) の 3 倍であった。

1986 年・保健所集計において血清型が報告されたヒト由来サルモネラ 3,384 についてみると頻度の高い順に上位 15 血清型が全サルモネラ報告数の 68.3% を占めた。圧倒的に多く報告されたのが S. typhimurium 481 (全サルモネラの 14.2%)、ついで S. litchfield 355 (10.5%)、S. paratyphi B 317 (9.4%)、S. thompson 162 (4.8%)、S. agona 152 (4.5%)、S. infantis 138 (4.1%) などが多く、これら上位を占める血清型は毎年ほとんど同じである。例外として、従来報告数の少なかった S. oranienburg が 104 株 (3.1%) 報告されたが、このうち 91 株は姫路市で 6 月に発生した 1 集団発生から分離が報告されたものである。

チフス菌、パラチフス A 菌

上記サルモネラのうち、チフス菌は地研・保健所集計では 101 (輸入例 12) の検出が報告された。これは前年の 76.5% にあたる。パラチフス A 菌報告数は 16 (輸入例 4) であった。伝染病院集計ではチフス菌 62 (輸入例 19)、パラチフス A 菌 18 (同 8) であった。チフス菌、パラチフス A 菌の検出には季節性は認められない。

本報告に掲載されている厚生省公衆衛生局長通知にもとづくチフス・パラチフス菌のフェージ型別に関する報告は、日本における発生状況を全国的に収集したものである。この集計による 1986 年の腸チフス発生数は、患者、保菌者あわせて 202 例 (輸入例 46)、パラチフス A 菌 31 例 (同 10) で、これらはそれぞれ前年の 81.5% (輸入例 112%)、70.5% (同 37%) に相当する。

分離菌のうちチフス菌では 92.6%、パラチフス A 菌では 100% がフェージ型別に供された。チフス菌では 22 種のフェージ型が分離されたが、全国的に頻度が高かったのは D 2 (17.3%)、M 1 (16.3%)、DVS (8.4%)、A (8.4%)、E 1 (7.9%)、D 1 (7.4%) の各型であった。これらはいずれも国内発生例の割合が高い型である。海外旅行者からのチフス菌のフェージ型は 15 種におよんだが、これらのうち K 2 型は輸入例からのみ検出された。パラチフス A 菌では 4 種のフェージ型が分離された。パラチフス B 菌による疾患は従来伝染病予防法の対象であったが、昭和 60 年 11 月 14 日の厚生省保健医療局長通知により適用除外となった (健医発第 1359 号)。従って、本年よりパラチフス B 菌はサルモネラ 0 4 (B) 群として報告されている。

本年は薬剤耐性チフス菌 2 株を検出した。TC 単剤耐性と CP・ABPC・KM・ST の 4 剤耐性菌各 1 株で、いずれもフェージ型は DVS で輸入例であった。このうち ST 耐性チフス菌はわが国初の分離例であり、しかも、CP および ABPC の両剤にも耐性を示したことは本疾患の治療の困難性とあいまって注目すべきである。

病原大腸菌

本システムは急性胃腸炎の原因と考えられた大腸菌に限定して検出数が報告されている。1986 年の地研・保健所における検出数は 1,201 で、これは前年の 76.5% である。そのうち輸入例は 766 (63.8%) で前年 (776) とほぼ同数である。大腸菌の検出数は地研・保健所集計では、この菌による集集団食中毒の発生を反映して主として夏季に増加する。1986 年は 7～9 月が多かった。しかし医療

機関では季節に関係なく検出され、年間 1,486 件の報告があった。

1986年の地研・保健所集計で報告された内訳では、報告された1,201例中、組織侵入性 4.3%(前年は 2.0%)、毒素原性 49.9%(同 59.4%)、病原大腸菌血清型 42.5%(同 32.0%)であった。輸入例 766における上記の割合はそれぞれ 3.7%、60.3%、30.9%で、例年同様、毒素原性大腸菌の割合が高かった。

腸炎ビブリオ

1986年の地研・保健所報告数は 2,171、輸入例は 226 でこれは前年(2,929、輸入例 339)の 74%および 67%にあたる。報告は 9 月をピークに夏季に集中し、この菌による大型集団食中毒の発生を反映している。

伝染病院における分離は 61、輸入例 13 で、前年の報告数の 74%および 62%である。検疫所からの報告は 643 で前年の 632 とほぼ同じであった。

カンピロバクター

本システムではカンピロバクターのうち腸炎の原因となる *C. jejuni* と *C. coli* が報告されている。1986年の地研・保健所集計では 2,081(内輸入例は 147)、医療機関集計では 7,319(同 2)、伝染病院集計では 106(同 19)が報告され、報告数はそれぞれ前年の 74.1%、109.6%および 80.9%であった。カンピロバクターによる胃腸炎の集団発生は学校等の給食に起因する例が多く、食中毒季節の前半すなわち 5～7 月に集中して発生している。

医療機関からのカンピロバクターの報告は地研・保健所報告の 3.5 倍もあり、他の腸管系病原菌と異なる特徴である。これは特に乳幼児において比較的重篤な症状を示すためであろう。医療機関では夏季以外の季節でも相当数が常時報告されているので、散発例は年間を通じて多発しているとみられる。

その他の腸管系細菌

V. fluvialis、*V. mimicus*、*A. hydrophila/sobria*、*P. shigelloides* については 1982 年 3 月 11 日環食第 59 号、厚生省食品衛生課長通知「ナグビブリオ、カンピロバクター等の食品衛生上の取り扱いについて」をもって行政上食中毒の原因菌として取り扱われるようになった時点で、菌名が報告票に加えられ、正式に収集されることになった。1982 年以前の報告数は「その他細菌」として報告されたものである。1986 年の地研・保健所の分離報告数はそれぞれ *V. fluvialis* 80(輸入例 31)、*V. mimicus* 2(同 1)、*A. hydrophila/sobria* 271(同 115)および *P. shigelloides* 226(同 200)で、それぞれ前年の 182%、40.0%、202%および 108%にあたる。*P. shigelloides* は地研・保健所集計では 88.5%が輸入例であり、また、検疫所集計における報告数 465 は全検疫所報告数の 23.3%を占めた。

レンサ球菌

1986 年中に地研・保健所集計では合計 2,861、医療機関集計では 23,393 のレンサ球菌の検出が報告された。両集計とも A 群が圧倒的に多く、それぞれ 74.2%および 43.4%を占めた。A 群レンサ球菌について地研で実施された型別試験の集計では、型別が報告された 2,108 株中、検出順位は T-12(29.2%)、T-3(25.4%)、T-4(17.8%)、ついで T-28、T-6、T-1 で、T-12 の増加がめだつた。医療機関集計で型別が報告されたのは 492 株(4.9%)にすぎないが、地研での成績同様、T-12

(46.5%)、T-4 (13.0%)、T-3 (11.4%)が高率に検出された。分類頻度の高い型について3～5月、7月および11～12月に検出のピークがみられる。

淋 菌

1986年中に淋菌の検出報告として、地研・保健所集計においては457（輸入例4）、医療機関集計においては1,606例が報告された。これらはそれぞれ前年の報告数の66.6%（輸入例80%）および93.3%にあたる。

その他の呼吸器疾患関連病原菌

医療機関からはインフルエンザ菌、肺炎桿菌、肺炎レンサ球菌など呼吸器関連菌が多数報告される。1986年はそれぞれ、20,565、17,238および10,818の検出が報告された。それぞれ前年の120%、115%、115%にあたる。

(2) ウイルス（リケッチア、マイコプラズマ・クラミジアを含む）

1986年にヒトから検出されたウイルスとして1986年9月末日までに事務局に報告された検出数は合計9,262であった。これは前年の報告数（10月までの集計）の89.9%にあたる。報告機関別にみると、全報告のうち地研からの報告が6,517（70.4%）、国立・大学病院591（6.4%）、民間検査所2,154（23.3%）である。また、厚生省サーベイランス定点から得られた材料についての分離報告は3,654で、これは全報告数の39.5%であった。

前年と比べて報告数が減少したのは、インフルエンザウイルスの分離報告が極端に少なかったためである（前年の14.8%）。これに対し、インフルエンザウイルス以外のウイルスの報告数は大部分が増加した。このため1986年に最も多く報告されたウイルスはエンテロウイルス（38.0%）で、ついでロタウイルス（19.3%）、アデノウイルス（15.5%）、ヘルペス（13.5%）の順であった。ウイルスの報告のうち、とくにめだつたのはエコー7の流行で、この年、このウイルスの分離報告が全ウイルス報告数の18.2%を占めた。

1986年にヒトから検出されたリケッチアとしてはリケッチアツツガムシが1例報告された。マイコプラズマは*M. pneumoniae* が19例報告された。さらに初めてクラミジア・トラコマチスが48例報告された。

エンテロウイルス

1986年のエンテロウイルスの分離報告数は合計3,523であった。これは前年の130.9%にあたり、エンテロウイルスの報告が過去最高であった1984年(3,056)をさらに上まわつた。報告中、サーベイランス定点からの分離として報告されたのは1,938例（55.0%）であった。本年の報告数の増加はエコー7型の分離報告が極端に多かつたため、エコー7の報告は単独でこの年のエンテロウイルス報告数の47.8%を占めた。ついで多かつたのはコクサッキーA9およびコクサッキーA6で、ともにエンテロウイルス報告数の6.1%であった。

コクサッキーA（CA）ウイルスは合計750が報告された。これは前年(979)の76.6%にあたる。最も多かつた型はCA9の221例である。CA9は髄膜炎との関連が高いエンテロウイルスの1つで、臨床症状が報告された187例中82（43.9%）に髄膜炎症状が報告された。髄液からの分離例は38例であった。

CAの多くの型はヘルパンギーナの主な病因ウイルスで、毎年異なった2～3型の組み合わせで主流を占める。この年分離が多かったヘルパンギーナ関連CAウイルスはCA6、CA5、CA4の順で、臨床症状が報告された例について、それぞれ72.9% (156/214)、73.5% (83/113) および57.3% (59/103) にヘルパンギーナが報告された。また、この年の手足口病関連ウイルスとしてはエンテロウイルス71が97例報告され、臨床症状報告のある79例中69 (87.3%) に手足口病が報告された。前年、エンテロウイルス中最高の分離数であったCA16は6例のみの分離報告で、このうち手足口病報告は1例であった。

コクサッキーB (CB) 群は毎年きまって相当数の分離が報告される。流行する型は年によって入れ替わる。1986年のCBの合計報告数は461例で、前年の69.2%に減少した。分離報告が多かった順は、CB2 (135)、CB3 (108)、CB4 (101)、CB1 (84)、CB5 (21)、CB6 (12) であった。髄膜炎関連例はCB5が66.7%、これ以外の型では臨床症状の報告のあったものの分離数の15～28%に報告された。CB全体で髄液からの分離が62例報告された。

エコー (E) ウイルスは合計2,104が報告された。これは前年の245.2%にあたり、このうちの1,685はE7である。E7は1980年に19例、その後は1981年に22例、1983年に1例報告されたのみであったのが、1985年7例分離が報告され、ついで1986年に全国的規模の大流行になった。臨床症状が報告された1,504例中787例 (52.3%) が髄膜炎に関連し、年齢が報告された1,542例について、9歳以下が91.3%、4歳以下でみると59.3%を占め、このうち0歳児が290 (18.8%) 報告された。0歳児の月齢は0カ月59例、1カ月58例を最高に、すべての月齢にわたっている。

ついで報告が多かったのはエコー6の113例で、これは前年の大流行の残りともみられる。1986年はE30とE25の増加がめだち、また前年まで少数だったE14が33株報告された。このうちE30は中枢神経系疾患との関連が高い型の1つで、この年の分離例の73.5%に髄膜炎が報告された。

エンテロウイルスが分離される材料としては鼻咽喉材料が最も多く、エンテロウイルス全体の報告中、分離材料が報告された例についてみると、鼻咽喉材料が分離陽性を示した例は58.9%、便材料からの分離は41.3%、髄液は7.7%であった(同一例の異なる検体から重複して同一ウイルスが分離される例が含まれている)。分離はすべて培養による。CA群は培養細胞およびマウスによる分離が報告される。本年中に分離報告が多かったCAウイルスのうち、CA9は99%が培養細胞で分離されたのに対し、CA6、CA5およびCA4ではマウスによる分離がそれぞれ92.1%、96.5% および、76.0%を占めた。一方、CBウイルスは19例にマウスによる分離が報告されているが、大部分 (95.9%) は培養細胞で、さらに、エコーウイルスはすべてが培養細胞によって分離されている。エンテロウイルスの流行のピークは夏季であるが、冬季でも少数ながらウイルス分離が報告される。分離年齢はいずれの型においても9歳以下が大部分を占め、1986年の報告ではエンテロウイルス合計で0～4歳が65.8%、5～9歳が27.8%であった。

ポリオウイルスでは例年通り春と秋を中心に2峰性の分離パターンがみられた。分離時期がワクチン投与時期と一致しているので分離株はワクチン株と考えられる。

インフルエンザウイルス

1986年のインフルエンザウイルス分離報告数は合計514で、これは年別集計としては前年の14.8%、本集計開始以来最低であった1984年にくらべてもほぼ半数である。これは毎年ピークとなる1

～2月に全く流行がみられなかったためである。すなわち、1985/86シーズンのインフルエンザはA(H3N2)によるもので、1985年秋以降、例年より早く始まり、年内としては例外的に大きい流行となったまま年末までで終了し、1月以降は3月までに合計81例が報告されたのみであった。しかし春になって4月を中心にA(H1N1)の動きが活発化し、夏季であるにもかかわらず7月までに合計181株の分離が報告された。これを前兆として、1986/87シーズンにはA(H1N1)が流行するに至るが、このシーズンの流行の規模は小さく、ピークは翌年1月で、1986年中は11～12月に251例の分離が報告されたにとどまった。

インフルエンザウイルスは幅広く全年齢層からの分離が報告される。1986年の報告では9歳以下がA(H3N2)では65.1%、A(H1N1)では50.3%であった。

インフルエンザウイルスの分離材料はすべて鼻咽喉材料である。分離に発育鶏卵および培養細胞が用いられる。1986年の分離陽性例について、分離が報告された例はA(H3N2)およびA(H1N1)あわせて、発育鶏卵陽性例が14.6%、細胞陽性例が92.8%であり、両ウイルス間に差はみられていない。下気道炎・肺炎がA(H3N2)感染に9.9%、A(H1N1)感染に14.1%報告された。

パラインフルエンザウイルス

1986年中にパラインフルエンザウイルスは合計169例報告された。これは前年の201.2%にあたる。報告したのは11機関で、報告数の75.1%は地研、23.7%が国立病院、1.2%が民間検査所からの報告である。パラインフルエンザの検出傾向は型によって特徴がある。1型は年間を通じて散発的に分離される。2型は年により分離数変動する型で、1981年、83年に比較的多く、前2年は数例であったが本年は増加し、61例が報告された。3型は毎年夏季に規則的に増加する型で、本年は4、5月をピークとして84例が報告された。4型は報告が少なく、前年は4例、本年は1例であった。分離年齢は4歳以下が主流で、1986年の報告ではこの年齢が77.5%を占めた。下気道炎・肺炎が24%に報告された。上記傾向はいずれも例年と同様である。

ムンプスウイルス・RSウイルス・麻疹ウイルス

ムンプスウイルスの分離は203例が報告された。このうち113は鳥取県から、それ以外は少数ずつ17機関から報告された。41例について髄膜炎症状が報告された。髄液からのムンプスウイルス分離報告は38例であった。この年の分離報告では季節性はめだっていない。ムンプスウイルスが分離される年齢は主に低年齢層であるが、成人例が少数ながら毎年報告される。1986年のウイルス分離例は0～4歳が101(53.4%)、5～9歳が73(38.6%)、10～14歳が10(5.3%)で、さらに15歳以上の分離例として20歳から31歳までいずれも女性患者の例が5例報告された。

RSウイルスの分離は142例が報告された。このうち94(66.2%)は国立病院、30(21.1%)が地研からの報告である。冬季を中心に4歳以下の分離例が88.2%を占め、このうち0歳児が39例あった。月齢は1カ月から11カ月までに分散している。下気道炎・肺炎関連例が107例(81.7%)、上気道炎が69例(52.7%)、胃腸炎が29例(22.1%)に報告された。

この年、麻疹ウイルスの分離報告は3例であった。すべて1歳児で、上気道炎、発熱が全例に、発疹が2例に、下気道炎・肺炎および角膜炎・結膜炎、口内炎が1例に報告された。

風しんウイルス

1986年に風しんウイルスは9例の分離が報告された。分離地域のわかっている6例はすべて島根

県からの報者である。2月～7月にかけて分離された。0歳2例（0カ月および2カ月）、2歳2例、3、4、6および11歳が各1例、さらに成人例として31歳女性のウイルス分離例が1例報告された。

ロタウイルス

ロタウイルスの検出は従来の電顕法に加えて新しい検査法が急速に開発され、検査用キットが入手可能になったために、前年には電顕以外の方法による報告数が大きく増加した。1986年の報告総数1,788例は前年の118.4%にあたり、このうち電顕による検出報告は24.1%（前年は18.8%）、ELISAは7.8%（同14%）、R-PHA 66.3%（同65.3%）、ラテックス凝集反応5.9%（同7%）であった。

ロタウイルスの検出報告は毎年冬季を中心にきわめて規則的なパターンを示し、ピークは1～2月である。しかし、少数ではあるが夏季にも検出が報告される。検出年齢は0歳が576（41.4%）、1歳が508（36.5%）と1歳以下が78%を占め、乳幼児が中心であるが、5～14歳で99例の報告があり、さらに15～19歳が5例、20歳以上の成人が9例報告された。成人は27歳から81歳まで各年代にわたっている。

小型下痢ウイルス

1986年に小型下痢ウイルスの検出が147例報告された。合計9機関からの報告であるが、このうち92例は東京都、23例は愛媛、17例は宮城県から報告された。すべて便材料から電顕によって検出された。検出時期は冬季が中心で、年齢がわかっている報告の46%を4歳以下が占めるが、それ以外は5歳以上50歳台まで幅広い年齢から検出が報告されている。

アデノウイルス

1986年のアデノウイルス分離報告数は1,435例であった。これは前年の140.1%にあたる大幅の増加であるが、過去最高の報告があった1984年にくらぐるとその78.2%である。

アデノウイルスのうち3型は年によって最も分離数の変動が大きい型であって、1983年および84年はそれぞれ469および719例が報告されたのに対し、1985年は153に減少、1986年は再び412例に増加した。アデノ4型の報告数は122で、これは前年の54.7%を示し、前年にひきつづき減少した。アデノ8型および11型は48例および49例で、ともに前年よりやや増加、19型は29（前年は59）であったのに対し、37型は前年の28から本年は68件に増加した。アデノウイルスの分離のピークは主に夏季であるが、これ以外の季節でも年間を通して常時相当数が分離される。

アデノウイルスの4つの型1、2、5、6型は感染においてはほぼ同様の傾向を示す。すなわち、発熱、上気道炎の頻度が高く、ほぼ60%またはそれ以上に報告され、さらに胃腸炎が15～21%に報告される。これを反映してこれらの型が分離される材料としては鼻咽喉材料が最も頻度高く、分離陽性例のほぼ70から80%を占め、ついで便材料からの分離が20～30%報告される。これに対し、アデノウイルス3および4型の感染では角膜炎・結膜炎の頻度が高くなり、したがって眼からの分離報告が増加する。この傾向はアデノ4型においてより強く、1986年はアデノウイルス3型および4型分離例のうち角膜炎・結膜炎の報告はそれぞれ48.2%および68.0%、眼材料からの分離はそれぞれ28.2%および64.2%に報告された。

アデノ8型、19型および37型はともに眼疾患と関連の高いウイルスで、臨床症状が報者された例

では大部分に角膜炎・結膜炎が報告され、かつ、19型4例と37型2例を除き眼材料から分離された例である。アデノ11型は49報告のうち36(73.5%)が尿から、鼻咽喉および眼材料から各6例、便材料から1例が分離された。11型感染では7例に角膜炎・結膜炎、5例に泌尿生殖器疾患、3例に発熱と上気道炎、1例に下気道炎・肺炎が報告された。

上記アデノウイルス各型の傾向は前年の成績とよく一致している。

ヘルペス群

この群の分離報告は特定の機関、とくに民間検査所から多く報告される。

単純ヘルペスウイルスは690例の分離が報告された。このうち325(47.1%)が地研、55(8.0%)が国立病院、310(44.9%)が民間検査所からの報告である。血清型が決定された報告は423例で、これは単純ヘルペス報告数の61.3%にあたる。1型が311(73.5%)、2型112(26.5%)で、型別報告数は前年にくらべて124%に増加したが、両型の割合は前年と全く同率であった。分離材料が報告されたもののうち、1型は鼻咽喉から45.6%、皮膚病巣から45.3%、眼ぬぐい液から9.4%、尿から2例(0.6%)が分離された。これに対し、2型の分離は、皮膚病巣91.0%、尿からの分離が5.4%報告された(1、2型とも皮膚病巣には陰部擦過物が含まれる)。本年は1、2型とも髄液からの分離報告はなかった。臨床症状が報告された1型128例および2型30例についてみると、多く報告された臨床症状は1型では発熱(58.6%)、上気道炎(39.1%)、口内炎(30.5%)、ついで泌尿生殖器疾患(14.8%)、さらに発疹、水疱および角膜炎・結膜炎が10%程度報告された。2型では全例が泌尿生殖器疾患からの分離例で、これ以外の臨床症状としては発熱または発疹が各1例に報告された。髄膜炎は1型のみにも6例発生が報告された。脳炎の報告例はなかった。

水痘・带状疱疹ウイルスの分離は55例(前年の71.4%)が報告された。うち50(90.9%)は民間検査所からの報告である。分離材料が不明の1例を除き54例中50例(92.6%)が皮膚病巣から、4例(7.4%)が鼻咽喉から分離された。

サイトメガロウイルスは504の分離が報告された。これは前年とくらべて166%と増加した。0歳児の分離が166例(年齢がわかった報告例の47.7%)、1歳児が58例(16.7%)であった。分離材料は尿が64.0%、鼻咽喉が35.4%、その他としては肺・気管支9(1.8%)、皮膚病巣7(1.4%)、髄液1(0.2%)が報告された。

マイコプラズマ

1986年のマイコプラズマの分離報告は19件であった。静岡県が15件、佐賀県および広島市が各2件の分離を報告した。これは前年の約半数、さらに異型肺炎が全国的に流行した1984の1/10にあたる。報告に季節性は認められず、検出年齢は2歳から12歳にわたり、臨床症状としては下気道炎・肺炎が5例、発熱が18例に報告された。

リケッチア・ツツガムシ

1986年中のヒトからのリケッチア・ツツガムシ分離報告は1例のみであった。10月に静岡県で成人患者血清から分離されたもので、臨床症状として発疹および発熱が報告された。

1986年中のヒト以外からのリケッチア・ツツガムシの分離例としては、東京都において11月に野鼠の肝臓、脾臓から分離された8例が報告された。

クラミジア・トラコマチス

本システム初めてのクラミジア・トラコマチスの検出が1986年中に48例報告された。川崎市および長野県の地研によるもので、36例は培養によって、12例はF Aによって検出された。

協力地方衛生研究所

List of prefectural and municipal public health institutes participating in the reporting system

Code number	県・市	Prefecture /city	地方衛生研究所	Institute
011	北海道	Hokkaido P.	北海道立衛生研究所	Hokkaido Institute of Public Health
012	札幌市	Sapporo C.	札幌市衛生研究所	Sapporo City Institute of Public Health
013	函館市	Hakodate C.	函館市衛生試験所	Hakodate Municipal Institute of Public Health
021	青森県	Aomori P.	青森県衛生研究所	Aomori Prefectural Institute of Public Health
031	岩手県	Iwate P.	岩手県衛生研究所	Iwate Prefectural Institute of Public Health
041	宮城県	Miyagi P.	宮城県保健環境センター	Miyagi Prefectural Institute of Public Health
042	仙台市	Sendai C.	仙台市衛生試験所	Sendai Municipal Institute of Public Health
051	秋田県	Akita P.	秋田県衛生科学研究所	Akita Prefectural Institute of Public Health
061	山形県	Yamagata P.	山形県衛生研究所	Yamagata Prefectural Institute of Public Health
071	福島県	Fukushima P.	福島県衛生公害研究所	Fukushima Institute of Health
081	茨城県	Ibaraki P.	茨城県衛生研究所	Ibaraki Prefectural Institute of Health
091	栃木県	Tochigi P.	栃木県衛生研究所	Tochigi Prefectural Hygienic Institute
101	群馬県	Gunma P.	群馬県衛生研究所	Gunma Institute of Public Health
111	埼玉県	Saitama P.	埼玉県衛生研究所	Saitama Institute of Public Health
121	千葉県	Chiba P.	千葉県衛生研究所	Public Health Laboratory of Chiba Prefecture
131	東京都	Tokyo M.	東京都立衛生研究所	Tokyo Metropolitan Research Laboratory of Public Health
141	神奈川県	Kanagawa P.	神奈川県衛生研究所	Kanagawa Prefectural Public Health Laboratory
142	横浜市	Yokohama C.	横浜市衛生研究所	Yokohama City Institute of Public Health
143	川崎市	Kawasaki C.	川崎市衛生研究所	Public Health Research Institute of The City of Kawasaki
144	横須賀市	Yokosuka C.	横須賀市衛生試験所	Yokosuka City Institute of Public Health
151	新潟県	Niigata P.	新潟県衛生公害研究所	Niigata Prefectural Research Laboratory for Health and Environment
152	新潟市	Niigata C.	新潟市衛生試験所	Niigata Municipal Institute of Public Health
161	富山県	Toyama P.	富山県衛生研究所	Toyama Institute of Health
171	石川県	Ishikawa P.	石川県衛生公害研究所	Ishikawa Research Laboratory for Public Health and Environment
181	福井県	Fukui P.	福井県衛生研究所	Fukui Prefectural Institute of Public Health
191	山梨県	Yamanashi P.	山梨県立衛生公害研究所	Yamanashi Institute for Public Health
201	長野県	Nagano P.	長野県衛生公害研究所	Nagano Research Institute for Public Health and Pollution
211	岐阜県	Gifu P.	岐阜県衛生研究所	Gifu Prefectural Institute of Public Health
212	岐阜市	Gifu C.	岐阜市衛生試験所	Hygienic Laboratory of Gifu City
221	静岡県	Shizuoka P.	静岡県衛生環境センター	Shizuoka Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
222	静岡市	Shizuoka C.	静岡市衛生試験所	Shizuoka City Institute of Public Health
231	愛知県	Aichi P.	愛知県衛生研究所	Aichi Prefectural Institute of Public Health
232	名古屋市	Nagoya C.	名古屋市衛生研究所	Nagoya City Health Research Institute
241	三重県	Mie P.	三重県衛生研究所	Mie Institute of Public Health
251	滋賀県	Shiga P.	滋賀県立衛生環境センター	Shiga Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
261	京都府	Kyoto P.	京都府衛生公害研究所	Kyoto Prefectural Institute of Hygienic and Environmental Sciences
262	京都市	Kyoto C.	京都市衛生研究所	Kyoto City Institute of Public Health

271	大阪府	Osaka P.	大阪府立公衆衛生研究所	Osaka Prefectural Institute of Public Health
272	大阪市	Osaka C.	大阪市立環境科学研究所	Osaka City Institute of Public Health and Environmental Sciences
273	堺市	Sakai C.	堺市衛生研究所	Sakai City Health Research Institute
281	兵庫県	Hyogo P.	兵庫県衛生研究所	Public Health Institute of Hyogo Prefecture
282	神戸市	Kobe C.	神戸市環境保健研究所	Public Health Institute of Kobe City
283	姫路市	Himeji C.	姫路市環境衛生研究所	Himeji City Research Institute of Public Health
284	尼崎市	Amagasaki C.	尼崎市立衛生研究所	Amagasaki Municipal Institute of Public Health
291	奈良県	Nara P.	奈良県衛生研究所	Nara Prefectural Institute of Public Health
301	和歌山県	Wakayama P.	和歌山県衛生公害研究センター	Wakayama Prefectural Research Center of Environment and Public Health
302	和歌山市	Wakayama C.	和歌山市衛生研究所	Wakayama City Institute of Public Health
311	鳥取県	Tottori P.	鳥取県衛生研究所	Tottori Prefectural Public Health Laboratory
321	島根県	Shimane P.	島根県衛生公害研究所	Shimane Prefectural Institute of Public Health and Environmental Science
331	岡山県	Okayama P.	岡山県環境保健センター	Okayama Prefectural Research Center of Environment and Public Health
341	広島県	Hiroshima P.	広島県衛生研究所	Hiroshima Prefectural Institute of Public Health
342	広島市	Hiroshima C.	広島市衛生研究所	Hiroshima City Institute of Public Health
351	山口県	Yamaguchi P.	山口県衛生研究所	Yamaguchi Prefectural Research Institute of Health
361	徳島県	Tokushima P.	徳島県保健環境センター	The Tokushima Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
371	香川県	Kagawa P.	香川県衛生研究所	Kagawa Prefectural Institute of Public Health
381	愛媛県	Ehime P.	愛媛県立衛生研究所	Ehime Prefectural Institute of Public Health
391	高知県	Kochi P.	高知県衛生研究所	Public Health Institute of Kochi Prefecture
401	福岡県	Fukuoka P.	福岡県衛生公害センター	Fukuoka Environmental Research Center
402	福岡市	Fukuoka C.	福岡市衛生試験所	Fukuoka City Institute of Public Health
403	北九州市	Kitakyushu C.	北九州市環境衛生研究所	Kitakyushu Municipal Institute of Environmental Health Sciences
411	佐賀県	Saga P.	佐賀県衛生研究所	Saga Prefectural Institute of Public Health
421	長崎県	Nagasaki P.	長崎県衛生公害研究所	Nagasaki Prefectural Institute of Public Health and Environmental Sciences
431	熊本県	Kumamoto P.	熊本県衛生公害研究所	Kumamoto Prefectural Institute of Public Health
432	熊本市	Kumamoto C.	熊本市保健衛生研究所	Kumamoto Municipal Institute of Public Health
441	大分県	Oita P.	大分県公害衛生センター	Institute of Environmental Pollution and Public Health, Oita Prefecture
451	宮崎県	Miyazaki P.	宮崎県衛生研究所	Miyazaki Prefectural Public Health Laboratory
461	鹿児島県	Kagoshima P.	鹿児島県衛生研究所	Kagoshima Prefectural Institute of Public Health
471	沖縄県	Okinawa P.	沖縄県公害衛生研究所	Okinawa Prefectural Institute for Public Health

P. : Prefecture C. : City M. : Metropolitan

協力検疫所	List of quarantine stations participating in the reporting system
121 成田空港検疫所	Narita Airport Quarantine Station
131 成田空港検疫所東京空港出張所	Tokyo Airport Detached Office, Narita Airport Quarantine Station
172 新潟検疫所小松空港出張所	Komatsu Airport Detached Office, Niigata Quarantine Station
234 名古屋検疫所名古屋空港出張所	Nagoya Airport Detached Office, Nagoya Quarantine Station
273 大阪空港検疫所	Osaka Airport Quarantine Station
401 門司検疫所	Moji Quarantine Station
403 博多検疫所福岡空港出張所	Fukuoka Airport Detached Office, Hakata Quarantine Station
424 長崎検疫所長崎空港出張所	Nagasaki Airport Detached Office, Nagasaki Quarantine Station

4 4 1 門司検疫所大分出張所	Oita Detached Office, Moji Quarantine Station
4 7 2 那覇検疫所那覇空港支所	Naha Airport Branch Office, Naha Quarantine Station

協力都市立伝染病院	List of Infectious Diseases Hospitals participating in the reporting system
市立札幌病院南ヶ丘分院	Sapporo City General Hospital, Minamigaoka Branch
東京都立豊島病院	Tokyo Metropolitan Toshima General Hospital
東京都立駒込病院	Tokyo Metropolitan Komagome General Hospital
東京都立墨東病院	Tokyo Metropolitan Bokuto General Hospital
東京都立荏原病院	Tokyo Metropolitan Ebara General Hospital
川崎市立川崎病院	Kawasaki Municipal Hospital
横浜市立万治病院	Yokohama Municipal Manji Hospital
名古屋市立東市民病院	Nagoya City Higashi General Hospital
京都市立病院	Kyoto City Hospital
大阪市立桃山病院	Osaka Municipal Momoyama Hospital Infectious Diseases Center
神戸市立中央市民病院	Kobe Municipal Central Hospital
広島市立舟入病院	Hiroshima City Funairi Hospital
北九州市立朝日ヶ丘病院	Kitakyushu Municipal Asahigaoka Hospital
福岡市立こども病院感染症センター	Fukuoka Municipal Children's Hospital Infectious Diseases Center

その他の協力機関 List of participating laboratories other than prefectural and municipal public health institutes in the virus reporting system

国立京都病院	Kyoto National Hospital Virus Research Center
スペシャルレファレンスラボラトリー	Special Reference Laboratory Co.
国立仙台病院	Sendai National Hospital Virus Research Center

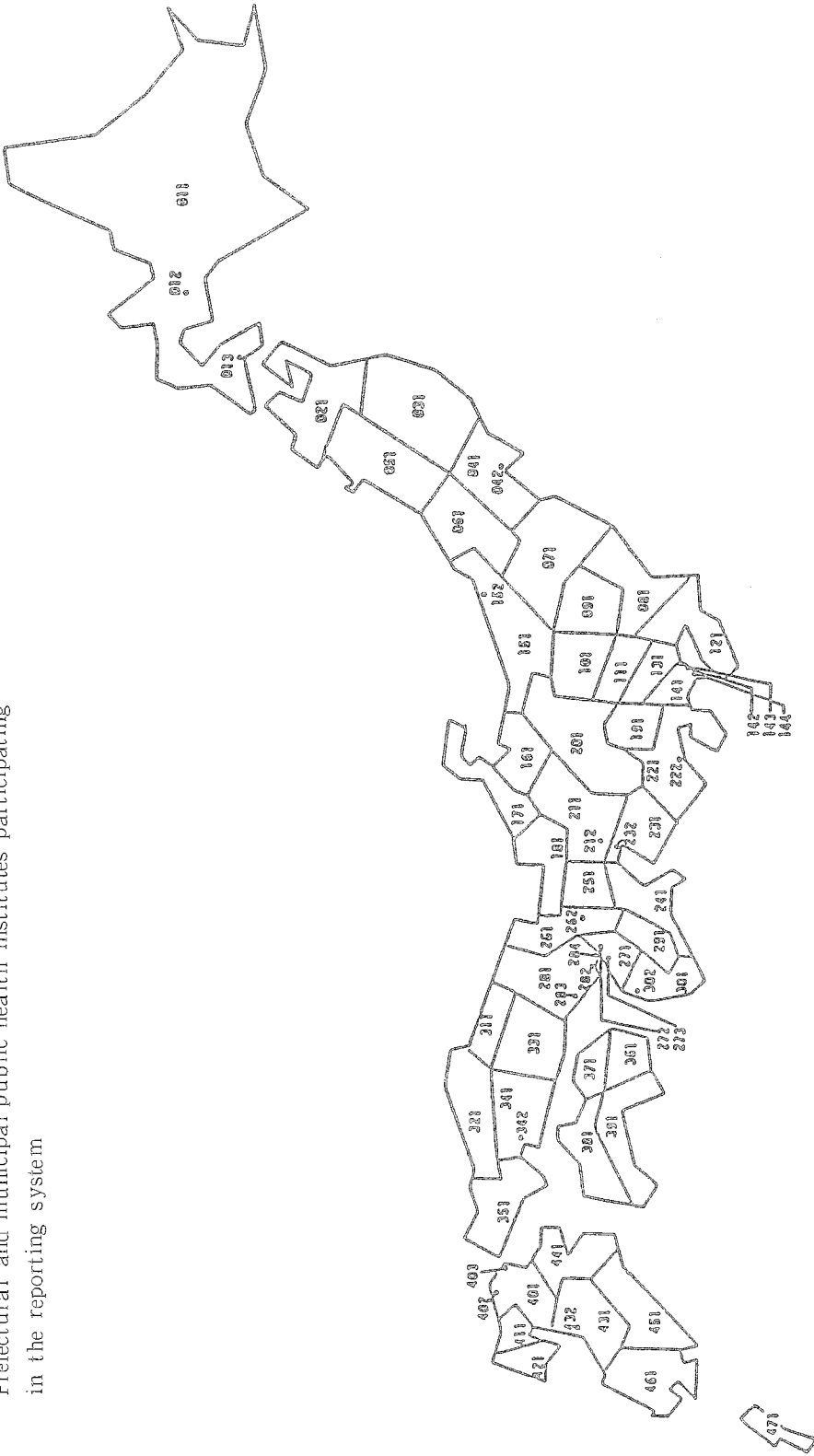
協力医療機関

札幌医科大学病院、北海道大学病院、国立札幌病院、市立札幌病院、札幌臨床検査センター、勤医協中央病院、通信病院、大船臨床検査所、五所川原市立西北中央病院、むつ総合病院、八戸市立市民病院、弘前市医師会臨床検査センター、青森保健生活共同組合協和病院、平鹿総合病院、山本組合総合病院、鶴岡市立荘内病院、山形県立新庄病院、北村山公立病院、山形県立中央病院、篠田総合病院、至誠堂総合病院、小白川至誠堂病院、東北中央病院、山形市立病院済生館、山形市医師会市民保健センター、山形大学医学部附属病院、山形県立河北病院、米沢市立病院、長井市立病院、南陽市立総合病院、公立高島病院、三友堂病院、済生会宇都宮病院、がんセンター東毛病院、館林厚生病院、伊勢崎市民病院、前橋赤十字病院、群馬中央総合病院、国立高崎病院、原町赤十字病院、富岡厚生病院、川口市市民病院、大宮赤十字病院、千葉市立病院、頸南病院、長岡赤十字病院、県立ガンセンター新潟病院、新潟市民病院、金沢医科大学病院、社会保険鳴和総合病院、石川県立中央病院、公立能登総合病院、金沢市立病院、金沢赤十字病院、国立金沢病院、金沢大学医学部附属病院、石川県医師会臨床検査センター、石川県予防医学協会検査センター、北陸血清研究所検査センター、太陽厚生科学研究所検査センター、公立石川中央病院、福井県立病院、山梨県立中央病院、豊橋市民病院、愛知県厚生農業協同組合連合会豊生病院、市立岡崎病院、名古屋市立東市民病院、名古屋市立城北病院、名古屋市立城西病院、名古屋市立緑市民病院、名古屋市立守山市民病院、名古屋市立大学病院、大津市民病院、済生会滋賀県病院、滋賀医科大学附属病院、長浜赤十字病院、関西医科大学附属病院、大阪府立羽曳野病院、市立泉佐野病院、松下記念病院、奈良県立奈良病院、社会保険紀南総合病院、島根県立中央病院、松江赤十字病院、倉敷中央病院、岡山済生会総合病院、総合病院岡山赤十字病院、広島市立舟入病院、国立呉病院、国立福山病

院、広島大学附属病院、県立広島病院、広島赤十字病院、社会保険広島市民病院、広島市立安佐市民病院、厚生連広島総合病院、厚生連府中総合病院、医療生協広島共立病院、東洋病院、日本鋼管福山病院、三菱三原病院、広島市医師会臨床検査センター、福山市医師会臨床検査センター、呉共済病院、福山市立市民病院、厚生連吉田総合病院、公立学校共済中国中央病院、三原赤十字病院、国立療養所賀茂病院、呉市医師会臨床検査センター、広島記念病院、広島鉄道病院、中電病院、厚生連尾道総合病院、中国労災病院、双三中央病院、安芸郡医師会臨床検査センター、山口県立中央病院、香川県立中央病院、高松赤十字病院、高松市民病院、四国鉄道病院、農協組合屋島病院、国立善通寺病院、国立香川小児病院、佐賀県立病院、社会保険佐賀病院、国立佐賀病院、国立鯉野病院、国立療養所東佐賀病院、唐津赤十字病院、長崎大学医学部附属病院、長崎市立病院成人病センター、大村市立病院、佐世保共済病院、熊本大学医学部中央検査室、国立熊本病院、熊本市立病院、沖縄県立名護病院、沖縄県立那覇病院、沖縄県立南部病院、沖縄県立宮古病院、沖縄県立八重山病院、那覇市立病院、那覇医師会臨床検査センター、沖縄県立中部病院

協力地方衛生研究所所在地

Prefectural and municipal public health institutes participating in the reporting system



第 3 患 者 情 報 集 計

1-1. 56年 全国・週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数

月	週	麻疹感染症		風しん		水痘		流行性耳下腺炎		百日咳・破傷風		伝染性赤痢症		腸炎		乳児嘔吐下痢症		
		報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	
7	127	1,054	1.561	1.48	4,805	4.56	2,565	2.43	1,857	1.76	172	0.16	465	0.44	117	0.11	155	0.15
7	128	1,095	1.395	1.27	4,251	3.85	2,380	2.17	1,997	1.82	200	0.18	481	0.44	121	0.11	164	0.15
7	129	1,095	1.400	1.23	3,021	2.75	2,074	1.89	2,187	1.99	257	0.23	404	0.37	124	0.11	167	0.15
7	130	1,075	1,113	1.04	1,848	1.72	1,497	1.39	2,091	1.95	240	0.22	314	0.29	142	0.13	147	0.14
7	131	1,126	1,239	1.10	1,559	1.38	1,444	1.28	2,433	2.16	353	0.31	231	0.29	146	0.13	180	0.16
8	132	1,054	1,018	0.95	581	0.92	1,055	1.00	1,955	1.84	299	0.28	265	0.24	105	0.10	128	0.12
8	133	1,100	1,084	0.98	723	0.66	1,021	0.92	2,054	1.87	418	0.38	258	0.23	136	0.12	183	0.17
8	134	1,103	678	0.61	551	0.50	1,036	0.93	1,689	1.53	355	0.32	287	0.26	140	0.13	117	0.11
8	135	1,137	635	0.56	379	0.33	824	0.72	1,613	1.42	435	0.38	322	0.28	131	0.12	124	0.11
9	135	1,112	460	0.41	238	0.21	853	0.77	1,466	1.32	421	0.38	321	0.29	122	0.11	111	0.10
9	137	1,109	439	0.46	231	0.21	754	0.68	1,680	1.51	357	0.32	405	0.37	126	0.12	136	0.12
9	138	1,191	396	0.33	186	0.16	1,198	1.01	1,651	1.39	395	0.33	442	0.37	144	0.12	152	0.13
9	139	1,294	432	0.33	207	0.16	1,166	0.90	2,325	1.80	430	0.33	546	0.42	219	0.17	168	0.13
10	140	1,478	391	0.26	202	0.14	1,219	0.82	2,198	1.49	444	0.30	761	0.53	218	0.15	230	0.16
10	141	1,505	431	0.29	239	0.16	1,895	1.26	2,922	1.94	493	0.33	976	0.64	258	0.17	306	0.20
10	142	1,554	435	0.28	296	0.19	1,847	1.19	3,372	2.17	388	0.25	1,100	0.71	263	0.17	388	0.25
10	143	1,566	426	0.27	279	0.18	2,266	1.44	3,344	2.13	357	0.23	1,263	0.80	264	0.17	512	0.33
10	144	1,620	361	0.22	297	0.18	2,443	1.51	3,556	2.20	300	0.19	1,310	0.81	212	0.15	703	0.43
11	145	1,623	426	0.26	369	0.23	3,049	1.80	3,893	2.40	345	0.21	1,422	0.88	275	0.17	1,314	0.81
11	146	1,614	471	0.29	439	0.23	3,528	2.19	3,827	2.37	312	0.19	1,489	0.92	296	0.16	2,073	1.28
11	147	1,635	546	0.33	619	0.38	3,769	2.31	3,942	2.41	316	0.19	1,405	0.86	252	0.15	2,435	1.49
12	148	1,702	613	0.35	785	0.46	4,533	2.66	4,011	2.36	276	0.16	1,599	0.94	302	0.18	3,661	2.16
12	149	1,691	697	0.41	857	0.51	4,813	2.85	3,845	2.27	253	0.15	1,477	0.87	295	0.17	5,014	2.97
12	150	1,733	833	0.48	1,222	0.71	5,477	3.16	4,128	2.38	281	0.16	1,403	0.81	326	0.19	5,965	3.45
12	151	1,735	893	0.51	1,436	0.83	5,499	3.17	3,724	2.15	295	0.17	1,487	0.86	312	0.18	6,433	3.71
12	152	1,542	667	0.43	1,126	0.73	3,956	2.57	2,457	1.59	168	0.11	743	0.45	171	0.11	3,961	2.57
計		1,367.69	19,041	13.92	27,148	19.85	62,168	45.45	170,227	51.35	8,556	6.26	21,261	15.55	5,217	3.81	34,957	25.56

月	週	その他の感染症下痢症		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		ヘルパンギーナ		眼科	奇形胎児		流行性角膜炎		急性出血性結核炎	
		報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり		報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり
7	27	757	0.72	496	0.47	790	0.75	940	0.89	2,791	2.65	90	280	3.11	392	4.36	8	0.09
7	28	753	0.69	478	0.44	640	0.58	983	0.90	3,930	3.59	101	298	2.93	402	3.90	7	0.07
7	29	824	0.75	527	0.48	322	0.29	1,003	0.91	5,249	4.78	143	410	2.87	584	4.08	12	0.08
7	30	846	0.79	388	0.36	210	0.20	937	0.87	4,585	4.36	163	636	3.90	732	4.49	19	0.12
8	31	696	0.62	374	0.33	181	0.16	1,012	0.90	4,199	3.73	170	788	4.64	984	5.79	45	0.26
8	32	633	0.59	222	0.21	143	0.13	879	0.83	2,838	2.57	163	654	4.01	730	4.48	40	0.25
8	33	721	0.66	209	0.19	158	0.14	1,109	1.01	2,922	2.56	154	743	4.82	933	5.06	144	0.94
8	34	576	0.52	144	0.13	166	0.15	1,149	1.04	2,391	2.17	161	588	3.65	887	5.51	67	0.42
9	35	606	0.53	200	0.18	203	0.18	1,217	1.07	2,250	1.98	181	511	2.82	795	4.39	68	0.38
9	36	556	0.50	168	0.15	146	0.13	1,114	1.00	1,821	1.64	160	460	2.98	615	3.84	34	0.21
9	37	585	0.53	172	0.16	138	0.12	969	0.87	1,529	1.38	169	429	2.54	603	3.57	121	0.72
9	38	631	0.53	119	0.10	125	0.10	1,145	0.96	1,328	1.12	169	333	1.97	591	3.50	131	0.78
9	39	705	0.55	208	0.16	163	0.13	1,349	1.04	1,205	0.93	171	253	1.48	566	3.31	160	0.94
10	40	822	0.60	195	0.13	184	0.12	1,496	1.01	1,105	0.75	151	351	1.66	558	3.70	426	2.82
10	41	1,044	0.89	244	0.16	223	0.15	1,665	1.11	937	0.62	190	255	1.34	502	2.54	503	2.65
10	42	1,119	0.72	242	0.16	230	0.15	1,506	0.97	751	0.48	197	177	0.90	488	2.48	478	2.43
10	43	1,394	0.89	269	0.17	284	0.18	1,554	0.99	561	0.36	186	123	0.66	490	2.63	384	2.06
11	44	1,613	1.00	235	0.15	279	0.17	1,355	0.84	478	0.30	190	119	0.63	500	2.63	222	1.17
11	45	2,571	1.58	417	0.26	306	0.19	1,415	0.87	365	0.22	183	131	0.72	444	2.43	185	1.01
11	46	4,091	2.53	364	0.23	322	0.20	1,677	1.04	349	0.22	186	91	0.49	433	2.33	144	0.77
11	47	5,012	3.07	311	0.19	335	0.21	1,484	0.91	241	0.15	179	77	0.43	383	2.14	178	0.90
12	48	6,716	3.95	434	0.25	460	0.27	1,534	0.90	261	0.15	185	115	0.62	371	2.01	308	1.66
12	49	9,977	5.90	445	0.25	517	0.31	1,581	0.92	252	0.15	183	119	0.65	362	1.98	175	0.96
12	50	12,299	7.10	408	0.24	535	0.31	1,470	0.85	253	0.15	184	94	0.51	362	2.08	128	0.70
12	51	11,869	6.84	300	0.17	550	0.32	1,504	0.87	198	0.11	192	106	0.55	399	2.08	78	0.41
12	52	6,461	4.19	197	0.13	357	0.23	1,019	0.66	132	0.09	174	96	0.55	213	1.22	45	0.26
計		1,73,948	54.07	7,767	5.68	7,968	5.83	33,047	24.16	43,021	31.46	168,271	8,135	48.35	14,339	85.21	4,110	24.43

月	週	病院定員	感染症類別		傷病性感染症		計	
			報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
7	27	102	9	0.09	68	0.67	1	0.01
	28	96	2	0.02	60	0.63	-	-
	29	105	4	0.04	87	0.83	5	0.05
	30	100	-	-	84	0.84	-	-
8	31	110	5	0.05	67	0.61	1	0.01
	32	100	4	0.04	65	0.65	1	0.01
	33	100	10	0.10	56	0.56	1	0.01
	34	101	3	0.03	41	0.41	-	-
9	35	103	1	0.01	31	0.30	1	0.01
	36	100	9	0.09	23	0.23	-	-
	37	131	4	0.04	20	0.20	3	0.03
	38	98	2	0.02	19	0.19	2	0.02
10	39	109	4	0.04	26	0.24	-	-
	40	123	5	0.04	37	0.30	1	0.01
	41	163	10	0.06	29	0.18	3	0.02
	42	170	9	0.05	25	0.15	4	0.02
11	43	163	4	0.02	37	0.23	1	0.01
	44	164	4	0.02	24	0.15	1	0.01
	45	162	4	0.02	12	0.07	1	0.01
	46	161	4	0.02	32	0.20	4	0.02
12	47	165	3	0.02	17	0.10	3	0.02
	48	168	5	0.03	31	0.18	2	0.01
	49	170	4	0.02	35	0.21	4	0.02
	50	169	3	0.02	25	0.15	3	0.02
	51	174	3	0.02	23	0.13	3	0.02
	52	158	4	0.03	5	0.04	2	0.01
計		132.12	118	0.89	972	7.36	47	0.36

1-2. 57年 全国・週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数

月	週	患者定数		麻疹様疾患		風しん		水痘		流行性耳下腺炎		百日咳様疾患		帯状疱疹感染症		賢型肺炎	
		報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
1	1	1,766	1,289	0.73	2,532	1.43	7,864	4.45	4,645	2.63	313	0.18	947	0.54	268	0.15	
	2	1,810	1,101	0.61	2,224	1.23	5,676	3.14	3,647	2.01	289	0.16	868	0.48	256	0.14	
	3	1,731	1,041	0.60	2,082	1.20	5,540	3.20	2,519	1.46	279	0.16	891	0.51	270	0.16	
	4	1,807	1,007	0.56	2,796	1.55	5,246	2.90	2,728	1.51	326	0.18	981	0.54	272	0.15	
	5	1,824	911	0.50	2,833	1.55	4,029	2.21	2,561	1.40	362	0.20	930	0.51	263	0.14	
2	6	1,783	896	0.50	3,283	1.83	4,657	2.60	2,213	1.23	251	0.14	843	0.47	215	0.12	
	7	1,675	1,088	0.65	4,424	2.64	4,088	2.44	2,700	1.61	288	0.17	795	0.47	179	0.11	
	8	1,729	1,072	0.62	5,711	3.30	4,367	2.53	2,582	1.49	313	0.18	809	0.47	207	0.12	
	9	1,836	1,235	0.67	7,338	4.00	4,460	2.43	2,596	1.41	400	0.22	789	0.43	222	0.12	
3	10	1,862	1,347	0.72	9,485	5.09	4,685	2.52	3,401	1.83	370	0.20	755	0.41	226	0.12	
	11	1,813	1,412	0.78	11,991	6.61	4,625	2.55	3,332	1.84	401	0.22	801	0.44	248	0.14	
	12	1,930	1,290	0.67	13,289	6.89	4,782	2.48	3,452	1.79	457	0.24	820	0.42	271	0.14	
4	13	1,937	1,497	0.77	14,288	7.36	5,097	2.63	3,585	1.85	467	0.24	671	0.35	219	0.11	
	14	2,039	1,534	0.75	16,095	7.89	4,928	2.42	3,890	1.91	466	0.23	612	0.30	214	0.10	
	15	2,028	1,400	0.69	15,416	7.60	4,531	2.23	3,288	1.62	626	0.31	655	0.32	222	0.11	
	16	1,975	1,615	0.82	13,961	7.07	4,371	2.21	2,798	1.42	645	0.33	738	0.37	255	0.13	
	17	1,903	1,379	0.72	17,213	9.05	4,466	2.35	3,370	1.77	623	0.33	781	0.41	284	0.15	
	18	1,997	1,770	0.89	16,941	8.48	4,739	2.37	3,179	1.59	606	0.30	679	0.34	263	0.13	
	19	2,010	1,890	0.94	18,629	9.27	5,121	2.55	3,696	1.84	644	0.32	826	0.41	302	0.15	
5	20	2,024	1,715	0.85	16,386	8.10	4,804	2.37	4,247	2.10	673	0.33	877	0.43	341	0.17	
	21	2,032	1,502	0.74	16,016	7.88	4,548	2.24	4,008	1.97	733	0.36	879	0.43	350	0.17	
	22	2,103	1,499	0.71	15,160	7.21	5,059	2.41	4,795	2.28	575	0.27	1,018	0.48	336	0.16	
	23	2,098	1,330	0.63	16,205	7.72	4,844	2.31	4,742	2.26	579	0.28	1,018	0.49	267	0.13	
	24	2,100	1,259	0.60	11,625	5.54	4,803	2.28	4,943	2.35	542	0.26	1,000	0.48	261	0.12	
	25	2,083	1,057	0.51	12,545	6.02	4,581	2.20	5,869	2.82	546	0.26	1,037	0.50	242	0.12	
	26	2,097	1,051	0.50	9,323	4.45	4,336	2.07	5,091	2.43	561	0.27	1,002	0.48	213	0.10	
7	27	2,088	809	0.43	8,675	4.15	4,289	2.05	5,675	2.72	541	0.26	1,093	0.52	246	0.12	
	28	2,075	796	0.38	7,652	3.69	4,315	2.08	5,752	2.77	448	0.22	1,012	0.49	197	0.09	
	29	2,068	769	0.37	6,493	3.14	3,725	1.80	5,084	2.46	528	0.26	1,026	0.50	217	0.10	
	30	2,090	627	0.30	4,474	2.14	3,441	1.65	5,435	2.60	489	0.23	812	0.39	184	0.09	
	31	2,039	607	0.30	3,751	1.84	3,504	1.72	5,483	2.69	500	0.25	701	0.34	169	0.08	
8	32	1,935	517	0.27	2,282	1.18	2,107	1.09	4,442	2.30	504	0.26	519	0.27	138	0.07	
	33	1,998	491	0.25	1,659	0.83	2,484	1.24	4,226	2.12	622	0.31	491	0.25	136	0.07	
	34	2,012	470	0.23	1,236	0.61	1,734	0.86	3,764	1.87	701	0.35	496	0.25	165	0.08	
	35	2,038	402	0.20	775	0.38	1,568	0.77	3,170	1.56	708	0.35	477	0.23	161	0.08	
	36	1,973	341	0.17	518	0.26	1,138	0.58	2,982	1.51	675	0.34	524	0.27	145	0.07	
	37	2,014	306	0.15	395	0.20	1,008	0.50	2,671	1.33	610	0.30	693	0.34	141	0.07	
9	38	2,000	232	0.12	353	0.18	1,413	0.71	2,747	1.37	538	0.27	742	0.37	181	0.09	
	39	2,014	275	0.14	356	0.18	1,433	0.71	3,188	1.58	616	0.31	883	0.44	203	0.10	
	40	1,960	250	0.13	286	0.15	1,534	0.78	2,964	1.51	530	0.27	980	0.50	224	0.11	
	41	1,999	313	0.16	272	0.14	1,773	0.89	3,133	1.57	497	0.25	1,147	0.57	176	0.09	
10	42	2,001	298	0.15	292	0.15	2,169	1.08	3,587	1.79	467	0.23	1,272	0.54	245	0.12	
	43	1,997	311	0.16	240	0.12	2,162	1.08	3,417	1.71	464	0.23	1,431	0.72	210	0.11	
	44	2,037	332	0.16	274	0.13	2,691	1.32	3,464	1.70	401	0.20	1,631	0.80	229	0.11	
	45	2,024	403	0.20	387	0.19	3,277	1.62	3,931	1.94	428	0.21	1,849	0.91	191	0.09	
	46	2,014	419	0.21	366	0.18	3,363	1.67	3,824	1.90	373	0.19	1,939	0.96	242	0.12	
	47	2,047	530	0.26	389	0.19	4,345	2.12	3,806	1.86	330	0.16	1,855	0.91	233	0.11	
	48	2,049	489	0.24	499	0.24	4,719	2.30	4,237	2.07	314	0.15	1,913	0.93	221	0.11	
	49	2,028	704	0.35	548	0.27	5,305	2.62	3,834	1.89	325	0.16	1,926	0.95	228	0.11	
12	50	2,021	764	0.38	672	0.33	5,852	2.90	3,813	1.89	318	0.16	1,925	0.95	272	0.13	
	51	2,016	812	0.40	733	0.36	6,619	3.28	3,961	1.96	320	0.16	1,847	0.92	286	0.14	
	52	1,802	714	0.40	512	0.28	5,256	2.92	2,692	1.49	200	0.11	1,095	0.61	201	0.11	
計	1,968	47,250	24.01	321,880	163.55	207,471	105.42	195,159	99.16	24,782	12.59	52,304	26.57	11,907	6.05		

1-2. 57年 全国・週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数

月	週	乳児嘔吐下痢症		その他の感染症下痢症		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		ヘルパンギーナ	
		報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
1	1	5,617	3.18	7,253	4.11	252	0.14	744	0.42	1,583	0.90	186	0.11
	2	5,397	2.98	7,552	4.17	261	0.14	735	0.41	1,719	0.95	175	0.10
	3	5,001	2.89	7,750	4.48	308	0.16	791	0.46	1,543	0.89	206	0.12
	4	4,795	2.65	7,591	4.20	240	0.13	781	0.43	1,616	0.89	185	0.10
2	5	4,097	2.25	6,796	3.73	278	0.15	783	0.43	1,442	0.79	180	0.10
	6	3,457	1.93	5,652	3.15	198	0.11	589	0.33	1,363	0.76	137	0.06
	7	3,060	1.63	5,114	3.05	168	0.10	596	0.36	1,497	0.83	139	0.08
	8	2,445	1.41	4,526	2.62	125	0.07	498	0.29	1,474	0.85	173	0.10
3	9	2,163	1.18	4,515	2.46	193	0.11	533	0.29	1,543	0.84	157	0.09
	10	1,852	0.99	4,263	2.29	207	0.11	473	0.25	1,775	0.95	169	0.09
	11	1,752	0.97	3,847	2.12	209	0.12	481	0.27	1,819	1.00	200	0.11
	12	1,352	0.70	2,868	1.49	254	0.13	417	0.22	1,784	0.92	195	0.10
	13	1,224	0.63	2,618	1.35	266	0.14	452	0.23	1,909	0.99	247	0.13
4	14	1,243	0.61	2,671	1.31	261	0.13	426	0.21	2,142	1.05	341	0.17
	15	1,134	0.56	2,941	1.45	409	0.20	506	0.25	2,244	1.11	346	0.17
	16	866	0.44	2,947	1.49	604	0.31	539	0.27	2,086	1.06	427	0.22
	17	841	0.44	2,013	1.48	782	0.41	532	0.28	1,983	1.04	538	0.28
5	18	639	0.32	2,397	1.20	1,158	0.58	525	0.26	2,082	1.04	727	0.36
	19	628	0.31	2,622	1.30	1,791	0.89	461	0.23	2,394	1.19	1,446	0.72
	20	637	0.31	2,524	1.25	2,956	1.46	352	0.17	2,473	1.22	2,269	1.12
	21	596	0.29	2,548	1.25	4,050	1.99	505	0.25	2,460	1.21	3,074	1.51
6	22	575	0.27	2,569	1.22	4,612	2.21	372	0.18	2,354	1.12	4,419	2.10
	23	538	0.26	2,526	1.20	7,986	3.81	480	0.23	2,389	1.14	7,325	3.49
	24	485	0.23	2,350	1.12	8,272	3.94	406	0.19	2,557	1.22	8,720	4.16
	25	456	0.22	2,228	1.07	9,127	4.38	411	0.20	2,554	1.23	9,666	4.64
	26	370	0.18	2,201	1.05	9,227	4.40	397	0.19	2,481	1.18	9,627	4.59
7	27	407	0.19	2,457	1.18	7,636	3.66	448	0.21	2,699	1.29	9,051	4.33
	28	410	0.20	2,087	1.01	7,451	3.59	401	0.19	2,651	1.28	9,248	4.16
	29	337	0.16	1,990	0.96	8,077	3.91	307	0.15	2,440	1.18	8,703	4.21
	30	418	0.20	2,116	1.01	7,408	3.54	271	0.13	2,640	1.26	7,318	3.50
8	31	346	0.17	2,030	1.00	5,822	2.86	278	0.14	2,523	1.24	5,941	2.91
	32	299	0.15	1,717	0.89	4,327	2.24	192	0.10	2,270	1.17	4,417	2.28
	33	329	0.16	2,148	1.08	4,149	2.00	164	0.08	2,335	1.17	3,716	1.86
	34	340	0.17	2,089	1.04	4,020	2.00	195	0.10	2,617	1.30	3,282	1.63
9	35	384	0.19	1,950	0.96	3,839	1.88	165	0.08	2,417	1.19	2,669	1.31
	36	370	0.19	1,929	0.98	3,423	1.73	91	0.05	2,351	1.19	2,066	1.05
	37	363	0.18	1,810	0.90	3,126	1.55	137	0.07	2,360	1.17	1,582	0.79
	38	434	0.22	1,756	0.88	2,666	1.33	97	0.05	2,302	1.15	1,139	0.57
	39	411	0.20	1,640	0.81	2,807	1.39	137	0.07	2,469	1.23	906	0.45
10	40	480	0.24	1,978	1.01	2,514	1.26	146	0.07	2,390	1.22	702	0.36
	41	542	0.27	1,910	0.96	2,436	1.22	129	0.06	2,150	1.08	597	0.30
	42	637	0.32	2,407	1.20	2,307	1.19	136	0.07	2,298	1.15	613	0.31
	43	947	0.47	2,556	1.28	2,348	1.18	113	0.06	2,149	1.08	443	0.22
11	44	1,166	0.57	2,949	1.45	1,932	0.95	89	0.04	2,125	1.04	402	0.20
	45	1,505	0.74	3,762	1.86	1,886	0.93	128	0.06	2,145	1.06	341	0.17
	46	1,901	0.94	4,495	2.23	2,112	1.05	159	0.08	2,376	1.18	326	0.16
	47	2,259	1.10	5,240	2.56	2,033	0.99	181	0.09	2,050	1.00	270	0.13
	48	3,260	1.59	7,455	3.64	1,941	0.95	214	0.10	2,168	1.06	247	0.12
12	49	4,442	2.19	9,503	4.69	1,630	0.80	145	0.07	2,030	1.00	290	0.14
	50	6,054	3.00	12,208	6.08	1,316	0.65	175	0.09	1,972	0.98	208	0.10
	51	7,496	3.71	13,665	6.77	1,275	0.63	205	0.10	1,979	0.98	200	0.10
	52	5,685	3.15	9,197	5.10	521	0.29	122	0.07	1,526	0.85	125	0.07
	計	92,444	46.97	207,017	105.18	143,304	72.81	18,601	9.45	110,598	56.25	116,084	58.98

1-2. 57年 全国・週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数

月	週	眼科		咽喉結膜炎		流行性角結膜炎		急性出血性結膜炎		病院	細菌性髄膜炎		細菌性髄膜炎		脳・脊髄炎	
		報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり		報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり	報告数	一定点当たり
1	1	200	128	0.64	493	2.46	98	0.49	179	6	0.03	20	0.11	1	0.01	
	2	201	117	0.58	409	2.03	54	0.27	185	8	0.04	24	0.13	4	0.02	
	3	187	123	0.66	332	1.78	58	0.31	179	4	0.02	29	0.16	6	0.03	
	4	181	247	1.36	382	2.11	51	0.28	188	5	0.03	14	0.07	1	0.01	
2	5	178	262	1.46	357	1.99	66	0.37	156	9	0.06	15	0.10	3	0.02	
	6	184	255	1.39	317	1.72	41	0.22	158	1	0.01	21	0.13	3	0.02	
	7	158	207	1.31	355	2.25	28	0.18	155	7	0.05	16	0.10	5	0.03	
	8	166	78	0.47	397	2.39	53	0.32	166	9	0.05	21	0.13	3	0.02	
3	9	176	70	0.40	331	1.88	38	0.22	198	6	0.03	27	0.14	7	0.04	
	10	188	106	0.56	390	2.07	47	0.25	205	5	0.02	23	0.11	9	0.04	
	11	194	94	0.48	387	1.99	50	0.26	263	8	0.03	32	0.12	10	0.04	
	12	219	92	0.42	345	1.58	59	0.27	247	7	0.03	22	0.09	7	0.03	
4	13	232	111	0.49	477	2.06	78	0.34	255	4	0.02	27	0.11	6	0.02	
	14	252	74	0.29	544	2.16	194	0.77	272	13	0.05	40	0.15	9	0.03	
	15	255	93	0.36	546	2.14	93	0.36	267	4	0.01	40	0.15	5	0.02	
	16	259	99	0.38	611	2.36	106	0.41	271	3	0.01	34	0.13	6	0.02	
5	17	246	115	0.47	584	2.37	72	0.29	255	3	0.01	30	0.12	6	0.02	
	18	265	132	0.50	617	2.33	80	0.30	288	6	0.02	31	0.11	12	0.04	
	19	260	151	0.58	715	2.75	68	0.26	299	6	0.02	25	0.08	6	0.02	
	20	271	184	0.68	690	2.55	76	0.28	285	8	0.03	43	0.15	13	0.05	
6	21	281	198	0.70	823	2.93	51	0.18	318	7	0.02	47	0.15	5	0.02	
	22	285	163	0.57	658	2.31	61	0.21	326	10	0.03	66	0.20	6	0.02	
	23	293	215	0.73	885	3.02	121	0.41	323	7	0.02	69	0.21	5	0.02	
	24	300	210	0.70	798	2.66	155	0.52	313	10	0.03	86	0.27	7	0.02	
7	25	299	175	0.59	838	2.80	173	0.58	319	6	0.02	75	0.24	8	0.03	
	26	299	195	0.65	836	2.80	85	0.28	329	13	0.04	135	0.41	4	0.01	
	27	269	280	1.04	760	2.83	72	0.27	321	14	0.04	154	0.48	5	0.02	
	28	278	266	0.96	867	3.12	103	0.37	323	19	0.06	147	0.46	8	0.02	
8	29	284	317	1.12	735	2.59	64	0.23	419	13	0.03	140	0.33	7	0.02	
	30	283	231	0.82	881	3.11	64	0.23	349	16	0.05	147	0.42	12	0.03	
	31	284	327	1.15	806	2.84	47	0.17	315	19	0.06	143	0.45	8	0.03	
	32	269	366	1.36	817	3.04	62	0.23	323	13	0.04	105	0.33	7	0.02	
9	33	283	439	1.55	986	3.48	70	0.25	328	13	0.04	133	0.41	9	0.03	
	34	278	394	1.42	1,016	3.65	124	0.45	317	14	0.04	120	0.38	7	0.02	
	35	288	336	1.17	1,046	3.63	99	0.34	323	13	0.04	89	0.28	5	0.02	
	36	282	299	1.06	957	3.39	113	0.40	319	12	0.04	101	0.32	4	0.01	
10	37	268	231	0.86	916	3.42	140	0.52	320	9	0.03	90	0.28	8	0.02	
	38	278	170	0.61	886	3.19	110	0.40	333	9	0.03	89	0.27	6	0.02	
	39	277	153	0.55	762	2.75	77	0.28	309	14	0.05	85	0.28	3	0.01	
	40	261	105	0.40	800	3.07	41	0.16	307	9	0.03	89	0.29	3	0.01	
11	41	269	125	0.46	764	2.84	60	0.22	311	7	0.02	71	0.23	10	0.03	
	42	268	74	0.28	763	2.85	94	0.35	328	7	0.02	92	0.28	2	0.01	
	43	255	72	0.28	705	2.76	132	0.52	325	16	0.05	83	0.26	3	0.01	
	44	256	58	0.23	699	2.73	123	0.48	319	8	0.03	45	0.14	1	0.00	
12	45	262	73	0.28	631	2.41	187	0.71	315	10	0.03	66	0.21	5	0.02	
	46	262	67	0.26	725	2.77	230	0.88	309	14	0.05	65	0.21	6	0.02	
	47	259	55	0.21	570	2.20	150	0.58	320	9	0.03	59	0.18	2	0.01	
	48	252	66	0.26	650	2.58	98	0.39	324	2	0.01	55	0.17	4	0.01	
12	49	264	58	0.22	567	2.15	79	0.30	310	6	0.02	65	0.21	1	0.00	
	50	249	80	0.32	515	2.07	61	0.24	303	10	0.03	35	0.12	2	0.01	
	51	258	62	0.24	547	2.12	68	0.26	306	10	0.03	38	0.12	5	0.02	
	52	213	44	0.21	328	1.54	39	0.18	274	6	0.02	34	0.12	4	0.01	
計		249.60	8,642	34.62	33,816	135.48	4,563	18.28	283.69	467	1.65	3,352	11.82	294	1.04	

第 3 患 者 情 報 集 計

1 - 3. 58年 全国・週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数

月	週	患 者 定 点	麻疹様疾患		風しん		水 痘		流行性耳下腺炎		百日せき 様 疾 患		溶 連 菌 感 染 症		異型肺炎	
			報告数	定 点 当 たり	報告数	定 点 当 たり	報告数	定 点 当 たり	報告数	定 点 当 たり	報告数	定 点 当 たり	報告数	定 点 当 たり	報告数	定 点 当 たり
1	1	1,989	1,008	0.51	881	0.44	8,415	4.23	4,249	2.14	266	0.13	1,001	0.50	264	0.13
	2	1,995	860	0.43	872	0.44	6,722	3.37	3,566	1.79	294	0.15	1,001	0.50	238	0.12
	3	2,023	911	0.45	848	0.42	7,203	3.56	2,836	1.40	318	0.16	1,225	0.61	279	0.14
	4	2,047	889	0.43	962	0.47	7,160	3.50	3,010	1.47	285	0.14	1,122	0.55	287	0.14
2	5	1,995	851	0.43	1,074	0.54	5,385	2.70	2,762	1.38	309	0.15	959	0.48	281	0.14
	6	2,023	884	0.44	1,046	0.52	6,165	3.05	2,224	1.10	313	0.15	913	0.45	271	0.13
	7	2,021	975	0.48	1,306	0.65	6,409	3.17	2,691	1.33	284	0.14	903	0.45	239	0.12
	8	2,020	1,013	0.50	1,635	0.81	6,432	3.18	2,864	1.42	301	0.15	901	0.45	211	0.10
3	9	2,034	1,247	0.61	1,967	0.97	6,810	3.35	2,670	1.31	352	0.17	1,000	0.49	242	0.12
	10	2,047	1,299	0.63	2,775	1.36	7,315	3.57	3,195	1.56	375	0.18	1,024	0.50	224	0.11
	11	1,974	1,198	0.61	3,053	1.55	7,411	3.75	3,173	1.61	368	0.19	1,044	0.53	243	0.12
	12	2,025	1,530	0.76	3,182	1.57	7,540	3.72	3,188	1.57	331	0.16	1,115	0.55	241	0.12
	13	2,014	1,469	0.73	3,956	1.96	7,568	3.76	3,221	1.60	419	0.21	840	0.42	281	0.14
4	14	2,057	1,620	0.79	4,780	2.32	7,901	3.84	3,412	1.66	477	0.23	763	0.37	277	0.13
	15	2,045	1,411	0.69	4,291	2.10	6,866	3.36	3,056	1.49	576	0.28	876	0.43	257	0.13
	16	2,032	1,628	0.80	3,927	1.93	6,189	3.05	2,507	1.23	667	0.33	926	0.46	223	0.11
	17	2,000	1,692	0.85	3,784	1.89	6,147	3.07	2,676	1.34	618	0.31	916	0.46	271	0.14
5	18	2,014	1,764	0.88	3,392	1.68	6,216	3.09	2,942	1.46	535	0.27	817	0.41	260	0.13
	19	2,057	1,951	0.95	3,528	1.72	6,453	3.14	2,923	1.42	675	0.33	983	0.48	282	0.14
	20	2,086	2,039	0.98	3,444	1.65	6,352	3.05	3,139	1.50	612	0.29	1,100	0.53	293	0.14
	21	2,089	1,854	0.89	3,306	1.58	6,640	3.18	3,138	1.50	645	0.31	1,198	0.57	339	0.16
6	22	2,096	1,880	0.90	3,263	1.56	6,841	3.26	3,468	1.65	625	0.30	1,261	0.60	286	0.14
	23	2,123	1,734	0.82	3,255	1.53	6,754	3.18	3,383	1.59	604	0.28	1,302	0.61	314	0.15
	24	2,127	1,852	0.87	3,217	1.51	6,422	3.02	3,670	1.73	498	0.23	1,273	0.60	283	0.13
	25	2,114	1,651	0.78	2,760	1.31	6,439	3.05	3,594	1.70	475	0.22	1,315	0.62	284	0.13
	26	2,103	1,673	0.80	2,708	1.29	6,852	3.26	3,682	1.75	514	0.24	1,372	0.65	304	0.14
7	27	2,104	1,647	0.78	2,522	1.20	6,027	2.86	3,834	1.82	516	0.25	1,270	0.60	258	0.12
	28	2,117	1,616	0.76	2,012	0.95	5,879	2.78	3,948	1.86	485	0.23	1,224	0.58	283	0.13
	29	2,105	1,702	0.81	1,706	0.81	4,979	2.37	3,770	1.79	465	0.22	1,220	0.58	285	0.14
	30	2,079	1,534	0.74	1,328	0.64	5,116	2.46	3,692	1.78	487	0.23	909	0.44	343	0.16
8	31	2,055	1,329	0.65	957	0.47	3,558	1.73	3,492	1.70	485	0.24	682	0.33	328	0.16
	32	1,986	1,167	0.59	621	0.31	2,948	1.48	2,906	1.46	442	0.22	518	0.26	342	0.17
	33	2,002	1,000	0.50	435	0.22	2,053	1.03	2,729	1.36	446	0.22	489	0.24	281	0.14
	34	2,056	875	0.43	356	0.17	1,868	0.91	2,437	1.19	611	0.30	494	0.24	297	0.14
	35	2,063	713	0.35	283	0.14	1,403	0.68	2,083	1.01	674	0.33	584	0.28	338	0.16
9	36	2,038	670	0.33	236	0.12	1,290	0.63	1,836	0.90	568	0.28	496	0.24	373	0.18
	37	2,063	573	0.28	164	0.08	948	0.46	1,840	0.89	539	0.26	616	0.30	347	0.17
	38	2,021	579	0.29	168	0.08	1,030	0.51	1,686	0.83	472	0.23	756	0.37	370	0.18
	39	2,033	535	0.26	143	0.07	1,204	0.59	1,746	0.86	443	0.22	835	0.41	419	0.21
	40	1,998	533	0.27	126	0.06	1,123	0.56	1,763	0.88	451	0.23	988	0.49	437	0.22
10	41	2,023	540	0.27	138	0.07	1,660	0.82	1,686	0.83	373	0.18	1,080	0.53	408	0.20
	42	2,033	506	0.25	158	0.08	1,512	0.74	1,920	0.94	382	0.19	1,271	0.63	563	0.28
	43	2,012	561	0.28	124	0.06	2,000	0.99	1,814	0.90	371	0.18	1,424	0.71	600	0.30
11	44	2,057	523	0.25	186	0.09	2,345	1.14	1,921	0.93	333	0.16	1,517	0.74	622	0.30
	45	2,050	699	0.34	167	0.08	2,828	1.38	2,012	0.98	357	0.17	1,486	0.72	887	0.43
	46	2,054	755	0.37	171	0.08	3,313	1.61	1,993	0.97	309	0.15	1,640	0.80	1,006	0.49
	47	2,076	821	0.40	200	0.10	3,839	1.85	1,858	0.89	259	0.12	1,922	0.93	864	0.42
	48	2,072	902	0.44	214	0.10	4,483	2.16	1,946	0.94	273	0.13	1,864	0.90	933	0.45
12	49	2,087	1,059	0.51	238	0.11	4,754	2.28	1,831	0.88	275	0.13	1,937	0.93	911	0.44
	50	2,073	1,185	0.57	277	0.13	5,796	2.80	1,772	0.85	279	0.13	1,874	0.90	909	0.44
	51	2,053	1,504	0.73	325	0.16	5,972	2.91	1,691	0.82	227	0.11	1,833	0.89	867	0.42
	52	1,887	1,317	0.70	272	0.14	5,137	2.72	1,280	0.68	167	0.09	1,323	0.70	650	0.34
	計	20,451.3	61,728	30.18	82,739	40.46	259,672	126.97	140,725	68.81	22,425	10.97	57,402	28.07	20,895	10.22

1-3. 58年 全国・週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数

月	週	乳児嘔吐下痢症		その他の感染性 下痢		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
		報告数	定 点 当 た り	報告数	定 点 当 た り	報告数	定 点 当 た り	報告数	定 点 当 た り	報告数	定 点 当 た り	報告数	定 点 当 た り
1	1	6,787	3.41	8,858	4.45	552	0.28	191	0.10	1,674	0.84	134	0.07
	2	6,818	3.42	9,545	4.78	523	0.26	188	0.09	1,907	0.96	148	0.07
	3	7,846	3.88	12,078	5.97	585	0.29	276	0.14	2,040	1.01	172	0.09
	4	7,030	3.43	11,005	5.38	566	0.28	312	0.15	1,807	0.88	164	0.08
2	5	6,061	3.04	9,353	4.69	355	0.18	253	0.13	1,653	0.83	197	0.10
	6	5,115	2.53	7,851	3.88	310	0.15	238	0.12	1,669	0.83	130	0.06
	7	5,349	2.65	7,854	3.89	301	0.15	236	0.12	1,594	0.79	122	0.06
	8	4,598	2.28	7,638	3.78	267	0.13	222	0.11	1,697	0.84	119	0.06
3	9	4,290	2.11	7,570	3.72	338	0.17	251	0.12	1,805	0.89	178	0.09
	10	4,245	2.07	7,362	3.60	449	0.22	255	0.12	1,961	0.96	171	0.08
	11	3,340	1.69	6,524	3.30	422	0.21	209	0.11	2,028	1.03	204	0.10
	12	2,501	1.24	4,896	2.42	450	0.22	242	0.12	2,040	1.01	193	0.10
4	13	1,876	0.93	4,055	2.01	508	0.25	260	0.13	2,101	1.04	246	0.12
	14	1,573	0.76	3,656	1.78	543	0.26	308	0.15	2,443	1.19	262	0.13
	15	1,412	0.69	3,460	1.69	628	0.31	296	0.14	2,440	1.19	374	0.18
	16	1,156	0.57	3,371	1.66	1,206	0.59	302	0.15	2,334	1.15	401	0.20
5	17	916	0.46	3,107	1.55	1,513	0.76	434	0.22	2,232	1.12	499	0.25
	18	760	0.38	2,745	1.36	1,665	0.83	268	0.13	1,997	0.99	619	0.31
	19	830	0.40	3,611	1.76	2,191	1.07	304	0.15	2,276	1.11	1,113	0.54
	20	770	0.37	3,133	1.50	2,688	1.29	221	0.11	2,428	1.16	1,522	0.73
6	21	714	0.34	3,470	1.66	3,394	1.62	275	0.13	2,506	1.20	1,880	0.90
	22	645	0.31	3,370	1.61	4,341	2.07	304	0.15	2,371	1.13	2,663	1.27
	23	629	0.30	3,258	1.53	4,649	2.19	279	0.13	2,533	1.19	3,391	1.60
	24	572	0.27	3,285	1.54	4,741	2.23	270	0.13	2,278	1.07	3,819	1.80
7	25	502	0.24	2,988	1.41	5,455	2.58	314	0.15	2,596	1.23	4,951	2.34
	26	543	0.26	2,991	1.42	6,058	2.88	331	0.16	2,764	1.31	6,132	2.92
	27	443	0.21	2,735	1.30	5,669	2.69	301	0.14	2,592	1.23	6,812	3.24
	28	453	0.21	2,819	1.33	5,752	2.72	325	0.15	2,625	1.24	7,136	3.37
8	29	386	0.18	2,623	1.25	5,092	2.42	307	0.15	2,585	1.23	7,239	3.44
	30	380	0.18	2,622	1.26	4,747	2.28	225	0.11	2,542	1.22	7,637	3.67
	31	354	0.17	2,467	1.20	3,350	1.63	106	0.05	2,460	1.20	6,374	3.10
	32	327	0.16	2,360	1.19	2,293	1.15	106	0.05	2,078	1.05	5,386	2.71
9	33	322	0.16	2,170	1.08	1,509	0.75	79	0.04	2,016	1.01	4,204	2.10
	34	397	0.19	2,291	1.11	1,226	0.60	55	0.03	2,351	1.14	3,519	1.71
	35	376	0.18	2,142	1.04	1,093	0.53	68	0.03	2,416	1.17	3,170	1.54
	36	345	0.17	2,373	1.16	1,045	0.51	61	0.03	2,461	1.21	2,976	1.46
10	37	353	0.17	1,920	0.93	972	0.47	66	0.03	2,277	1.10	2,666	1.29
	38	400	0.20	1,792	0.89	793	0.39	75	0.04	2,195	1.09	1,970	0.97
	39	425	0.21	2,040	1.00	607	0.30	64	0.03	2,174	1.07	1,765	0.87
	40	428	0.21	1,998	1.00	509	0.25	57	0.03	2,215	1.11	1,356	0.68
11	41	543	0.27	1,949	0.96	337	0.17	113	0.06	2,189	1.08	1,012	0.50
	42	654	0.32	2,305	1.13	296	0.15	76	0.04	2,290	1.13	908	0.45
	43	842	0.42	2,442	1.21	283	0.14	65	0.03	2,021	1.00	645	0.32
	44	1,114	0.54	2,707	1.32	276	0.13	64	0.03	2,069	1.01	513	0.25
12	45	1,738	0.85	3,674	1.79	225	0.11	77	0.04	2,056	1.00	468	0.23
	46	2,752	1.34	4,808	2.34	273	0.13	129	0.06	2,155	1.05	392	0.19
	47	3,588	1.73	6,145	2.96	226	0.11	154	0.07	2,080	1.00	321	0.15
	48	5,015	2.42	8,025	3.87	147	0.07	140	0.07	2,203	1.06	277	0.13
計	49	6,093	2.92	10,753	5.15	150	0.07	209	0.10	2,082	1.00	216	0.10
	50	7,599	3.67	12,525	6.04	131	0.06	198	0.10	2,012	0.97	224	0.11
	51	8,318	4.05	13,463	6.56	152	0.07	201	0.10	1,909	0.93	194	0.09
	52	7,364	3.90	10,535	5.58	103	0.05	167	0.09	1,629	0.86	158	0.08
計	127,887	62.53	258,717	126.50	81,954	40.07	10,527	5.15	112,856	55.18	97,342	47.60	

1-3. 58年 全国・週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数

月	週	眼科 定 点	咽頭結膜熱		流行性角結膜炎		急性出血性 結膜炎		病 院 定 点	細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		脳・脊髄炎	
			報告数	定 点 当 たり	報告数	定 点 当 たり	報告数	定 点 当 たり		報告数	定 点 当 たり	報告数	定 点 当 たり	報告数	定 点 当 たり
1	1	256	54	0.21	582	2.27	49	0.19	310	11	0.04	51	0.16	4	0.01
	2	252	44	0.17	487	1.93	72	0.29	313	11	0.04	48	0.15	5	0.02
	3	262	85	0.32	481	1.84	77	0.29	310	12	0.04	26	0.08	2	0.01
	4	255	63	0.25	474	1.86	52	0.20	319	7	0.02	26	0.08	3	0.01
2	5	243	102	0.42	486	2.00	46	0.19	306	5	0.02	36	0.12	4	0.01
	6	244	72	0.30	444	1.82	44	0.18	315	12	0.04	22	0.07	5	0.02
	7	251	133	0.53	466	1.86	34	0.14	313	3	0.01	33	0.11	7	0.02
	8	217	68	0.31	542	2.50	22	0.10	313	8	0.03	29	0.09	14	0.04
3	9	242	82	0.34	490	2.02	53	0.22	315	9	0.03	39	0.12	2	0.01
	10	257	81	0.32	550	2.14	39	0.15	305	9	0.03	26	0.09	3	0.01
	11	240	58	0.24	508	2.12	40	0.17	299	6	0.02	32	0.11	3	0.01
	12	255	84	0.33	427	1.67	101	0.40	327	14	0.04	43	0.13	7	0.02
4	13	245	75	0.31	500	2.04	59	0.24	324	8	0.02	40	0.12	5	0.02
	14	252	69	0.27	525	2.08	36	0.14	330	28	0.08	49	0.15	2	0.01
	15	261	80	0.31	547	2.10	51	0.20	335	5	0.01	52	0.16	7	0.02
	16	254	97	0.38	592	2.33	27	0.11	328	9	0.03	59	0.18	8	0.02
	17	250	112	0.45	532	2.13	29	0.12	335	7	0.02	39	0.12	4	0.01
5	18	260	125	0.48	572	2.20	46	0.18	344	11	0.03	50	0.15	1	0.00
	19	259	162	0.63	613	2.37	41	0.16	365	7	0.02	60	0.16	4	0.01
	20	276	125	0.45	746	2.70	31	0.11	373	12	0.03	66	0.18	3	0.01
	21	282	168	0.60	645	2.29	21	0.07	380	16	0.04	83	0.22	6	0.02
6	22	283	234	0.83	679	2.40	26	0.09	386	10	0.03	118	0.31	7	0.02
	23	280	185	0.66	756	2.70	39	0.14	384	27	0.07	178	0.46	3	0.01
	24	292	186	0.64	718	2.46	43	0.15	384	21	0.05	217	0.57	-	-
	25	278	230	0.83	773	2.78	31	0.11	380	10	0.03	382	1.01	5	0.01
	26	282	226	0.80	812	2.88	22	0.08	379	23	0.06	343	0.91	3	0.01
7	27	287	274	0.95	812	2.83	18	0.06	392	20	0.05	381	0.97	-	-
	28	293	411	1.40	872	2.98	16	0.05	396	14	0.04	466	1.18	4	0.01
	29	290	477	1.64	892	3.08	15	0.05	399	25	0.06	435	1.09	4	0.01
	30	291	534	1.84	893	3.07	20	0.07	388	21	0.05	360	0.93	3	0.01
8	31	298	702	2.36	1,082	3.63	62	0.21	390	15	0.04	334	0.86	8	0.02
	32	301	892	2.96	1,195	3.97	81	0.27	387	22	0.06	356	0.92	2	0.01
	33	294	1,088	3.70	1,339	4.55	104	0.35	396	21	0.05	300	0.76	6	0.02
	34	311	1,043	3.35	1,508	4.85	65	0.21	387	22	0.06	294	0.76	6	0.02
	35	305	961	3.15	1,326	4.35	54	0.18	394	5	0.01	252	0.64	6	0.02
9	36	304	980	3.22	1,233	4.06	82	0.27	378	6	0.02	239	0.63	4	0.01
	37	290	935	3.22	1,223	4.22	106	0.37	395	16	0.04	207	0.52	4	0.01
	38	286	578	2.02	1,049	3.67	169	0.59	385	11	0.03	248	0.64	3	0.01
	39	282	397	1.41	1,021	3.62	165	0.59	384	15	0.04	190	0.49	1	0.00
	40	271	277	1.02	1,132	4.18	320	1.18	365	-	-	181	0.50	1	0.00
10	41	284	208	0.73	809	2.85	240	0.85	369	7	0.02	109	0.30	6	0.02
	42	271	154	0.57	1,043	3.85	266	0.98	364	10	0.03	85	0.23	1	0.00
	43	276	136	0.49	1,099	3.98	270	0.98	361	6	0.02	51	0.14	2	0.01
11	44	283	114	0.40	1,094	3.87	280	0.99	356	5	0.01	50	0.14	6	0.02
	45	282	112	0.40	1,240	4.40	400	1.42	360	5	0.01	52	0.14	1	0.00
	46	294	94	0.32	1,163	3.96	455	1.55	364	8	0.02	61	0.17	3	0.01
	47	272	92	0.34	1,016	3.74	321	1.18	347	10	0.03	39	0.11	1	0.00
	48	275	103	0.37	979	3.56	239	0.87	436	9	0.02	27	0.06	-	-
12	49	229	86	0.38	925	4.04	276	1.21	360	13	0.04	26	0.07	1	0.00
	50	229	101	0.44	882	3.85	417	1.82	387	22	0.06	22	0.06	3	0.01
	51	228	100	0.44	777	3.41	342	1.50	404	10	0.02	18	0.04	14	0.03
	52	208	75	0.36	581	2.79	119	0.57	342	3	0.01	13	0.04	6	0.02
	計	268.50	13,924	51.86	42,132	156.92	6,033	22.47	358.81	622	1.73	6,943	19.35	213	0.59

1-4. 59年 全国。週別。疾病別報告数及び一定点当たり発生数

Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1984

1周未満 報告数 Reported cases	1周未満 報告率 Reported incidence	2週未満 報告数 Reported cases	2週未満 報告率 Reported incidence	3週未満 報告数 Reported cases	3週未満 報告率 Reported incidence	4週未満 報告数 Reported cases	4週未満 報告率 Reported incidence	5日未満 報告数 Reported cases	5日未満 報告率 Reported incidence	6日未満 報告数 Reported cases	6日未満 報告率 Reported incidence	7日未満 報告数 Reported cases	7日未満 報告率 Reported incidence
2,021	1,795	0.89	3.22	1,528	0.76	193	0.10	838	0.41	577	0.29		
2,057	1,821	0.98	3.16	1,577	0.77	195	0.09	1,020	0.50	711	0.35		
2,080	1,879	0.90	2.50	1,090	0.52	230	0.11	1,043	0.50	566	0.27		
2,082	2,355	1.13	2.74	1,064	0.51	227	0.11	1,075	0.52	632	0.30		
2,086	2,382	1.15	2.16	1,239	0.60	235	0.11	991	0.48	573	0.28		
2,089	2,511	1.21	2.12	1,233	0.61	225	0.11	910	0.44	477	0.23		
2,090	3,237	1.55	2.57	1,667	0.81	270	0.13	1,079	0.52	542	0.26		
2,090	3,545	1.70	2.38	1,260	0.60	268	0.13	1,190	0.57	647	0.31		
2,091	3,715	1.78	2.57	1,176	0.56	252	0.12	1,120	0.54	624	0.30		
2,074	3,909	1.88	2.66	1,353	0.65	236	0.11	1,139	0.55	670	0.32		
2,061	4,414	2.14	2.74	1,374	0.67	230	0.11	1,156	0.56	639	0.31		
2,094	4,417	2.11	2.87	1,273	0.61	188	0.09	1,147	0.55	658	0.31		
2,095	4,856	2.32	2.97	1,494	0.71	226	0.11	1,003	0.48	781	0.37		
2,120	5,016	2.37	2.92	1,445	0.68	221	0.10	787	0.37	810	0.38		
2,124	4,947	2.33	2.82	1,402	0.66	287	0.14	783	0.37	831	0.39		
2,142	5,123	2.39	1.97	1,361	0.64	362	0.17	925	0.43	850	0.40		
2,073	5,171	2.49	2.06	1,314	0.63	346	0.16	946	0.46	821	0.40		
2,058	4,332	2.10	2.24	1,172	0.57	259	0.13	788	0.37	821	0.40		
2,093	5,807	2.77	2.39	1,576	0.75	274	0.13	943	0.45	1,244	0.59		
2,115	5,359	2.53	2.00	1,589	0.75	293	0.14	1,131	0.53	1,186	0.56		
2,145	4,928	2.30	2.88	1,641	0.77	263	0.12	990	0.46	1,147	0.53		
2,136	4,713	2.21	2.88	1,895	0.88	231	0.11	866	0.40	1,231	0.61		
2,121	4,042	1.91	3.17	1,754	0.82	305	0.14	1,106	0.52	1,249	0.58		
2,152	3,774	1.75	2.97	1,233	0.60	281	0.13	1,233	0.59	1,312	0.61		
2,143	2,924	1.36	1.92	1,929	0.90	273	0.13	1,071	0.50	1,273	0.60		
2,167	2,565	1.19	2.48	2,069	0.96	236	0.11	1,015	0.47	1,142	0.53		
2,147	2,247	1.05	2.11	2,064	0.96	263	0.12	1,020	0.48	1,155	0.54		
2,143	1,949	0.91	1.61	1,895	0.88	231	0.11	866	0.40	1,231	0.61		
2,120	1,815	0.86	1.33	2,203	1.03	217	0.10	793	0.37	1,449	0.68		
2,125	1,649	0.78	1.33	1,139	0.54	226	0.11	664	0.31	1,751	0.83		
2,140	1,484	0.69	1.48	1,989	0.94	226	0.11	639	0.30	1,701	0.80		
2,066	1,235	0.60	1.04	2,176	1.02	189	0.09	506	0.24	1,704	0.80		
2,021	1,067	0.53	1.89	1,897	0.92	214	0.10	467	0.23	1,822	0.88		
2,088	934	0.45	1.53	1,533	0.76	190	0.09	337	0.17	1,559	0.77		
2,090	797	0.38	1.82	1,821	0.87	262	0.13	409	0.20	1,684	0.81		
2,090	701	0.36	1.49	1,495	0.71	317	0.15	427	0.20	1,663	0.79		
2,068	530	0.26	1.22	1,221	0.58	248	0.12	426	0.20	1,418	0.68		
2,069	526	0.25	1.30	1,304	0.63	202	0.10	488	0.24	1,290	0.62		
2,100	430	0.20	1.28	1,284	0.62	234	0.11	656	0.32	1,334	0.64		
2,074	397	0.19	1.38	1,384	0.66	205	0.10	666	0.32	1,396	0.66		
2,090	376	0.18	1.17	1,559	0.75	183	0.09	766	0.37	1,360	0.66		
2,089	357	0.17	1,430	0.68	157	0.08	846	0.40	1,243	0.59			
2,096	377	0.18	1,689	0.81	174	0.08	1,032	0.49	1,372	0.66			
2,080	307	0.15	1,847	0.88	175	0.08	1,369	0.65	1,436	0.69			
2,109	436	0.21	1,850	0.89	146	0.07	1,340	0.64	1,419	0.67			
2,084	399	0.19	1,82	2,258	1.07	194	0.09	1,840	0.87	1,437	0.67		
2,124	479	0.23	2,224	1,07	166	0.07	1,757	0.84	1,333	0.64			
2,125	508	0.24	2,237	1,05	137	0.06	1,950	0.92	1,227	0.58			
2,113	561	0.27	2,277	1,07	122	0.06	1,915	0.90	1,316	0.62			
2,136	582	0.27	2,549	1,21	121	0.06	2,111	1.00	1,288	0.61			
2,121	716	0.34	2,529	1,18	181	0.08	2,082	0.97	1,364	0.64			
2,012	603	0.30	2,524	1,19	114	0.05	2,070	0.98	1,181	0.56			
209,779	121,199	57.77	2,505	1,25	86	0.04	1,737	0.86	1,119	0.56			
			108.62	87,710	41.81	11,555	5.51	54,606	26.03	59,018	28.13		

1-4. 59年 全国 週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数

Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1954

日付 Date	8月頭等症 Infants with and diarrhoea reported cases		9月の他の疾病 Other infectious disease cases		10月熱病 High fever disease cases		11月傷寒 Typhoid reported cases		12月赤痢 Shigellosis reported cases		13ヘルパンギーナ Herpangina exam	12月当たり 発生数 Incidence
	発生当たり 発生数 Incidence	報告数 Cases	発生当たり 発生数 Incidence	報告数 Cases	発生当たり 発生数 Incidence	報告数 Cases	発生当たり 発生数 Incidence	報告数 Cases	発生当たり 発生数 Incidence	報告数 Cases		
01日	7,030	3.68	7,921	3.52	115	0.06	136	0.07	1,320	0.65	114	0.06
02日	8,978	4.36	11,168	5.42	73	0.04	177	0.09	1,950	0.95	134	0.07
03日	7,897	3.80	9,515	4.57	51	0.02	184	0.09	1,614	0.78	136	0.07
04日	6,900	3.31	9,727	4.67	49	0.02	238	0.11	1,663	0.80	104	0.05
05日	6,273	3.02	8,664	4.17	56	0.03	209	0.10	1,646	0.79	104	0.05
06日	5,069	2.45	8,008	3.87	54	0.03	172	0.08	1,593	0.67	86	0.04
07日	5,260	2.52	8,404	4.02	52	0.02	195	0.09	1,746	0.84	153	0.07
08日	4,680	2.14	7,969	3.81	64	0.03	195	0.10	1,789	0.86	149	0.07
09日	3,865	1.85	7,564	3.61	92	0.04	184	0.09	1,796	0.86	176	0.08
10日	3,644	1.76	7,702	3.71	75	0.04	162	0.08	1,918	0.92	126	0.06
11日	3,193	1.55	7,214	3.50	61	0.03	172	0.08	1,906	0.92	177	0.09
12日	2,533	1.21	5,897	2.82	66	0.03	161	0.08	1,896	0.91	171	0.08
13日	2,339	1.07	5,123	2.45	76	0.04	180	0.09	2,085	1.00	260	0.12
14日	2,060	0.97	4,720	2.23	84	0.04	211	0.10	2,092	0.99	315	0.15
15日	1,662	0.78	4,601	2.17	100	0.05	213	0.10	2,262	1.06	332	0.16
16日	1,579	0.74	4,902	2.29	147	0.07	267	0.12	2,176	1.02	511	0.26
17日	1,226	0.59	4,735	2.28	204	0.10	269	0.13	2,004	0.97	583	0.28
18日	881	0.43	3,350	1.63	157	0.08	208	0.10	1,669	0.81	513	0.25
19日	970	0.46	4,646	2.22	333	0.15	308	0.15	2,115	1.01	1,039	0.50
20日	937	0.44	4,551	2.14	437	0.21	224	0.11	2,397	1.13	1,621	0.77
21日	853	0.40	4,764	2.22	503	0.24	270	0.13	2,363	1.10	3,193	1.49
22日	783	0.37	4,351	2.04	1,193	0.56	268	0.13	2,353	1.10	5,252	2.46
23日	645	0.30	4,037	1.90	1,737	0.82	288	0.14	2,306	1.09	9,390	4.43
24日	660	0.30	3,509	1.63	2,162	1.00	283	0.13	2,504	1.16	14,598	6.78
25日	572	0.27	3,288	1.53	2,641	1.23	299	0.14	2,444	1.14	20,156	9.41
26日	502	0.23	3,311	1.56	3,201	1.49	270	0.13	2,466	1.14	23,540	10.96
27日	452	0.21	2,968	1.38	3,879	1.81	313	0.15	2,447	1.14	26,388	12.29
28日	449	0.21	2,874	1.34	3,946	1.84	211	0.10	2,587	1.21	25,479	11.89
29日	434	0.20	2,825	1.33	3,536	1.67	192	0.09	2,383	1.12	20,884	9.85
30日	380	0.18	2,552	1.20	3,276	1.54	235	0.11	2,180	1.03	15,311	7.21
31日	373	0.17	2,848	1.33	2,902	1.36	119	0.06	2,240	1.05	9,911	4.63
32日	375	0.18	2,672	1.29	1,863	0.90	93	0.05	2,068	1.00	6,637	3.21
33日	343	0.16	2,219	1.08	1,689	0.74	51	0.03	1,863	0.92	4,281	2.12
34日	450	0.22	2,637	1.26	1,371	0.66	60	0.03	2,361	1.13	3,215	1.56
35日	386	0.18	2,427	1.15	1,307	0.62	54	0.03	2,429	1.16	2,276	1.08
36日	391	0.19	2,245	1.07	1,312	0.63	71	0.03	2,272	1.09	1,549	0.74
37日	350	0.17	2,254	1.09	1,559	0.61	56	0.03	2,319	1.15	984	0.48
38日	414	0.20	2,337	1.13	1,528	0.62	53	0.03	2,319	1.15	857	0.41
39日	456	0.22	2,261	1.08	1,322	0.63	40	0.02	2,268	1.00	725	0.35
40日	691	0.24	2,383	1.15	1,159	0.56	52	0.03	2,349	1.13	536	0.26
41日	572	0.27	2,381	1.14	1,290	0.62	48	0.02	2,071	0.99	387	0.19
42日	680	0.33	2,737	1.31	1,054	0.50	35	0.02	2,096	1.00	339	0.16
43日	961	0.46	3,181	1.52	1,142	0.54	63	0.03	2,052	0.98	265	0.13
44日	1,846	0.88	3,564	1.71	954	0.46	62	0.03	1,829	0.88	196	0.09
45日	2,668	1.28	5,304	2.51	1,180	0.56	101	0.05	2,054	0.97	208	0.10
46日	3,199	1.51	6,667	3.20	1,088	0.52	70	0.04	2,133	1.02	191	0.09
47日	4,791	2.25	7,773	3.66	929	0.44	91	0.04	1,996	0.94	191	0.09
48日	6,258	2.96	10,471	4.93	1,003	0.47	98	0.05	1,993	0.93	189	0.09
49日	7,777	3.66	13,251	6.27	926	0.44	115	0.05	1,946	0.92	149	0.07
50日	7,274	3.43	15,320	7.17	845	0.40	224	0.10	2,013	0.96	195	0.09
51日	6,277	3.27	15,369	7.24	819	0.39	165	0.08	2,010	0.95	148	0.07
52日	6,587	3.27	13,271	6.60	804	0.40	128	0.06	1,838	0.91	121	0.06
	130,178	62.05	294,352	140.32	56,143	26.76	8,562	4.08	107,833	51.40	204,555	97.51

1-5. 60年 全国。週別。疾病別報告数及び一定点当たり発生数
 Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1985

週別	1 麻疹 measles 報告数 reported cases	2 流行性 腮腺炎 epidemic parotitis 報告数 reported cases	3 水痘 chickenpox 報告数 reported cases	4 麻疹 mumps 報告数 reported cases	5 百日咳 pertussis 報告数 reported cases	6 流行性脳脊髄炎 epidemic parotitis 報告数 reported cases	7 流行性 脳脊髄炎 epidemic parotitis 報告数 reported cases	8 流行性 脳脊髄炎 epidemic parotitis 報告数 reported cases			
01週	1,972	554	0.28	1,809	0.92	76	0.04	737	0.37	639	0.32
02週	2,101	689	0.33	3,141	1.50	113	0.05	1,221	0.57	1,204	0.57
03週	2,139	608	0.28	2,404	1.12	126	0.06	1,345	0.63	1,017	0.48
04週	2,111	598	0.28	1,966	0.93	108	0.05	1,378	0.65	1,014	0.48
05週	2,134	542	0.25	2,276	1.07	123	0.06	1,432	0.67	1,043	0.49
06週	2,101	587	0.28	1,826	0.87	124	0.06	1,379	0.66	865	0.41
07週	2,155	556	0.26	2,171	1.01	95	0.04	1,175	0.55	731	0.34
08週	2,117	686	0.32	2,277	1.08	116	0.05	1,317	0.62	721	0.34
09週	2,125	570	0.27	2,260	1.06	107	0.05	1,283	0.60	715	0.34
10週	2,123	687	0.32	2,708	1.28	112	0.05	1,242	0.59	653	0.31
11週	2,121	656	0.31	3,101	1.46	99	0.05	1,272	0.60	605	0.29
12週	2,136	737	0.34	3,021	1.41	102	0.05	1,147	0.54	622	0.29
13週	2,128	749	0.35	3,655	1.72	143	0.07	1,000	0.47	573	0.27
14週	2,155	822	0.38	3,659	1.70	132	0.06	830	0.39	501	0.23
15週	2,150	714	0.33	3,365	1.57	162	0.08	784	0.36	515	0.24
16週	2,156	728	0.34	2,895	1.34	190	0.09	992	0.46	516	0.24
17週	2,126	704	0.33	2,477	1.33	197	0.09	969	0.47	510	0.24
18週	2,093	710	0.34	3,214	1.56	180	0.09	974	0.47	539	0.26
19週	2,129	775	0.36	3,182	1.45	194	0.09	1,104	0.52	561	0.26
20週	2,156	745	0.35	3,783	1.75	201	0.09	1,359	0.63	578	0.27
21週	2,148	716	0.33	3,955	1.84	206	0.10	1,404	0.65	559	0.26
22週	2,167	573	0.26	4,506	2.08	245	0.11	1,487	0.69	675	0.31
23週	2,156	546	0.25	4,766	2.21	190	0.09	1,468	0.66	565	0.26
24週	2,165	570	0.26	5,574	2.57	191	0.09	1,504	0.69	639	0.30
25週	2,169	506	0.23	5,400	2.49	206	0.09	1,417	0.65	630	0.29
26週	2,165	501	0.23	5,622	2.60	235	0.11	1,437	0.66	581	0.27
27週	2,202	430	0.20	6,399	2.91	193	0.09	1,289	0.59	592	0.27
28週	2,173	447	0.21	6,617	3.05	215	0.10	1,059	0.49	594	0.27
29週	2,142	403	0.19	7,074	3.30	187	0.09	902	0.42	584	0.27
30週	2,139	408	0.19	6,604	3.09	210	0.10	692	0.32	637	0.30
31週	2,153	355	0.16	6,463	3.00	186	0.09	661	0.26	646	0.30
32週	2,101	394	0.19	6,088	2.90	214	0.10	461	0.22	567	0.27
33週	2,081	335	0.16	4,820	2.37	186	0.09	362	0.18	431	0.21
34週	2,122	359	0.17	5,067	2.39	269	0.13	422	0.20	514	0.24
35週	2,125	298	0.14	3,991	1.88	269	0.13	389	0.18	479	0.23
36週	2,134	276	0.13	3,289	1.54	291	0.14	425	0.20	423	0.20
37週	2,111	212	0.10	3,540	1.68	290	0.14	430	0.20	368	0.18
38週	2,093	174	0.08	2,933	1.40	285	0.14	421	0.20	360	0.18
39週	2,115	165	0.08	3,324	1.57	205	0.10	512	0.24	349	0.17
40週	2,072	174	0.08	3,570	1.72	246	0.12	592	0.29	329	0.16
41週	2,120	116	0.05	3,691	1.74	241	0.11	723	0.34	380	0.18
42週	2,105	158	0.08	4,497	2.14	196	0.09	830	0.39	395	0.19
43週	2,106	139	0.07	4,331	2.06	241	0.11	971	0.45	369	0.18
44週	2,096	151	0.07	4,538	2.17	213	0.10	1,196	0.57	443	0.21
45週	2,117	182	0.09	5,061	2.39	196	0.09	1,251	0.59	427	0.20
46週	2,106	248	0.12	5,096	2.42	177	0.08	1,346	0.64	442	0.21
47週	2,097	240	0.11	5,148	2.45	147	0.07	1,260	0.60	440	0.21
48週	2,127	275	0.13	5,148	2.45	177	0.08	1,452	0.69	509	0.24
49週	2,188	322	0.15	5,885	2.69	161	0.06	1,381	0.63	522	0.24
50週	2,124	331	0.16	5,067	2.39	142	0.07	1,188	0.56	484	0.23
51週	2,117	385	0.18	5,022	2.37	114	0.05	1,017	0.48	448	0.21
52週	2,086	407	0.20	5,078	2.47	110	0.05	940	0.46	464	0.23
計	2,124.42	24,213	11.40	36,279	113.27	214,339	100.89	9,306	25.30	30,120	14.18

1-5. 60年 全国・週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数
 Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1985

	8 乳幼児以下年齢 and below 5 years reported cases	9 その他の感染症 other infectious reported cases	10 手足口病 hand, foot and mouth disease reported cases	11 伝染性紅斑 erythema infectiosum reported cases	12 流行性脳脊髄炎 epidemic cerebro spinal meningitis reported cases	13 ヘルパンゼン病 herpangina reported cases	
	発生数 incidence	発生数 incidence	発生数 incidence	発生数 incidence	発生数 incidence	発生数 incidence	
01週	4,113	2,09	280	86	992	67	
02週	6,614	3.15	10,634	144	1,894	124	
03週	6,894	3.22	10,441	167	2,057	103	
04週	7,607	3.60	12,469	219	1,954	130	
05週	7,310	3.43	11,846	222	1,715	126	
06週	6,579	3.13	10,855	327	1,756	100	
07週	5,093	2.36	9,244	184	1,859	95	
08週	4,634	2.19	8,553	201	1,680	115	
09週	4,072	1.92	7,813	187	1,574	127	
10週	3,485	1.64	7,202	304	1,750	135	
11週	2,939	1.39	6,325	326	1,726	121	
12週	2,323	1.09	5,253	328	1,786	138	
13週	1,911	0.90	4,534	232	1,921	170	
14週	1,635	0.76	3,766	368	1,949	160	
15週	1,423	0.66	3,854	314	2,120	222	
16週	1,205	0.56	3,987	185	2,104	247	
17週	1,056	0.50	3,934	185	2,063	241	
18週	866	0.41	3,337	314	1,781	318	
19週	815	0.38	3,937	185	2,050	481	
20週	824	0.38	4,499	227	2,340	830	
21週	719	0.33	4,523	211	2,320	1,088	
22週	755	0.35	4,555	210	2,230	1,032	
23週	833	0.39	4,440	270	2,193	1,022	
24週	697	0.32	4,202	333	2,241	1,042	
25週	633	0.29	4,084	263	2,204	1,022	
26週	654	0.30	4,009	431	2,246	1,064	
27週	517	0.24	3,650	501	2,373	1,088	
28週	532	0.24	3,611	574	2,373	1,088	
29週	496	0.23	3,347	559	2,331	1,077	
30週	517	0.24	3,477	443	2,329	1,098	
31週	432	0.20	2,857	331	2,025	995	
32週	401	0.19	3,129	205	2,160	1,000	
33週	372	0.18	2,893	126	1,902	991	
34週	414	0.20	2,248	126	1,878	983	
35週	440	0.21	2,919	139	2,052	997	
36週	378	0.18	2,677	118	2,124	1,000	
37週	410	0.19	2,677	104	2,251	1,005	
38週	379	0.18	2,628	71	2,208	1,005	
39週	446	0.21	2,293	63	2,067	999	
40週	455	0.22	2,261	66	1,954	992	
41週	501	0.24	2,310	92	2,008	997	
42週	590	0.28	2,336	70	2,113	1,000	
43週	657	0.31	2,456	117	1,928	944	
44週	784	0.37	2,637	84	1,967	963	
45週	838	0.40	2,964	112	1,762	842	
46週	1,316	0.62	3,209	103	1,746	822	
47週	1,713	0.82	3,844	152	1,911	991	
48週	2,527	1.19	4,370	198	2,080	1,008	
49週	3,104	1.42	5,956	181	1,708	981	
50週	3,638	1.71	6,594	203	1,968	993	
51週	4,820	2.28	7,919	253	1,832	984	
52週	5,528	2.69	8,996	349	1,669	979	
	107,894	50.79	10,030	220	1,617	178	
			124,711	220	1,611	121	
			133,127	62.67	101,388	47.72	
			264,946	124.71	10,979	5.17	
				10,979	5.17	101,388	47.72
						88,063	41.45

1-5. 60年 全国。週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数
Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1965

週	165例性髄膜炎 epidemic meningitis reported cases	165例性髄膜炎 acute hemophilic meningitis reported cases	17a 細菌性髄膜炎 bacterial meningitis reported cases	17b 無菌性髄膜炎 aseptic meningitis reported cases	18・腺炎 meningitis reported cases
01週	210	277	407	5	26
02週	223	578	417	7	40
03週	229	476	427	6	3
04週	226	488	405	8	3
05週	230	515	417	2	5
06週	222	505	419	5	7
07週	230	477	417	5	13
08週	227	378	415	4	1
09週	230	401	423	6	4
10週	227	451	417	6	7
11週	230	364	418	7	4
12週	224	322	414	2	2
13週	232	364	417	6	5
14週	230	356	429	5	0
15週	236	350	429	4	1
16週	224	446	428	7	4
17週	226	394	425	12	5
18週	214	414	411	7	1
19週	230	379	422	7	2
20週	228	434	424	8	7
21週	228	511	424	8	1
22週	233	483	429	6	5
23週	226	514	428	9	5
24週	226	512	429	12	1
25週	226	612	428	10	5
26週	228	544	427	9	6
27週	233	634	431	8	7
28週	232	658	427	7	6
29週	231	650	431	14	5
30週	238	810	432	16	6
31週	251	791	430	14	6
32週	243	823	427	6	2
33週	243	808	421	9	3
34週	239	994	421	24	2
35週	238	946	420	5	1
36週	240	930	420	8	1
37週	234	844	420	6	5
38週	246	782	410	4	2
39週	247	735	419	9	2
40週	248	687	413	5	3
41週	241	571	424	7	0
42週	238	555	423	8	1
43週	238	534	419	8	4
44週	234	518	427	11	0
45週	228	420	433	9	4
46週	229	437	427	6	4
47週	227	396	426	6	5
48週	232	374	427	8	2
49週	232	361	422	5	3
50週	231	346	422	7	2
51週	232	309	428	11	7
52週	224	300	424	7	2
計	231.90	11,017	42,355	399	184
			4,923		

第 3 患者情報集計

1-6. 61年 全国・週別・疾病別報告数及び一定点当たり発生数
Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1986

週	1. 鳥インフルエンザ measles 報告数 reported cases	2. 麻疹 chickenpox 報告数 reported cases	3. 流行性耳下腺炎 mumps 報告数 reported cases	4. 百日咳 pertussis 報告数 reported cases	5. 流行性脳脊髄炎 poliovirus 報告数 reported cases	6. 流行性脳脊髄炎 epidemiological 報告数 reported cases	7. 流行性脳脊髄炎 epidemiological 報告数 reported cases	8. 一定点当たり発生数 incidence						
01週	000	373	194	0	5	37	0	194						
02週	000	167	296	0	2	68	0	373						
03週	000	247	250	0	1	90	0	347						
04週	000	134	266	0	1	94	0	359						
05週	000	105	278	0	1	91	0	336						
06週	000	222	260	0	2	108	0	336						
07週	000	76	278	0	1	99	0	326						
08週	000	87	281	0	1	96	0	326						
09週	000	306	283	0	1	109	0	365						
10週	000	341	311	0	1	114	0	365						
11週	000	311	309	0	1	104	0	326						
12週	000	340	307	0	1	107	0	346						
13週	000	340	307	0	1	107	0	346						
14週	000	307	294	0	1	93	0	326						
15週	000	307	294	0	1	93	0	326						
16週	000	307	294	0	1	93	0	326						
17週	000	307	294	0	1	93	0	326						
18週	000	307	294	0	1	93	0	326						
19週	000	307	294	0	1	93	0	326						
20週	000	307	294	0	1	93	0	326						
21週	000	307	294	0	1	93	0	326						
22週	000	307	294	0	1	93	0	326						
23週	000	307	294	0	1	93	0	326						
24週	000	307	294	0	1	93	0	326						
25週	000	307	294	0	1	93	0	326						
26週	000	307	294	0	1	93	0	326						
27週	000	307	294	0	1	93	0	326						
28週	000	307	294	0	1	93	0	326						
29週	000	307	294	0	1	93	0	326						
30週	000	307	294	0	1	93	0	326						
31週	000	307	294	0	1	93	0	326						
32週	000	307	294	0	1	93	0	326						
33週	000	307	294	0	1	93	0	326						
34週	000	307	294	0	1	93	0	326						
35週	000	307	294	0	1	93	0	326						
36週	000	307	294	0	1	93	0	326						
37週	000	307	294	0	1	93	0	326						
38週	000	307	294	0	1	93	0	326						
39週	000	307	294	0	1	93	0	326						
40週	000	307	294	0	1	93	0	326						
41週	000	307	294	0	1	93	0	326						
42週	000	307	294	0	1	93	0	326						
43週	000	307	294	0	1	93	0	326						
44週	000	307	294	0	1	93	0	326						
45週	000	307	294	0	1	93	0	326						
46週	000	307	294	0	1	93	0	326						
47週	000	307	294	0	1	93	0	326						
48週	000	307	294	0	1	93	0	326						
49週	000	307	294	0	1	93	0	326						
50週	000	307	294	0	1	93	0	326						
51週	000	307	294	0	1	93	0	326						
52週	000	307	294	0	1	93	0	326						
53週	000	307	294	0	1	93	0	326						
計	2,120.23	40,761	19,422	88.141	255.386	120.45	155,556	73.36	12,733	6.01	45,495	21.46	13,775	6.50

1-6. 61年 全国。週別。疾病別報告数及び一定点当たり発生数
 Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1986

週	8月以降の下痢症 and diarrhea reported cases	至定点当たり incidence	9月の他の腸炎下痢症 other infectious diarrhoea reported cases	至定点当たり incidence	10月手足口病 hand-foot- and-mouth disease reported cases	至定点当たり incidence	11月急性紅斑 erythema reported cases	至定点当たり incidence	12月急性紅斑 erythema reported cases	至定点当たり incidence
01週	502	1.2	709	0.3	57	0.2	152	0.5	47	0.2
02週	371	0.9	609	0.6	106	0.4	260	0.9	6	0.0
03週	483	1.2	523	0.4	106	0.4	388	1.1	6	0.0
04週	237	0.6	323	0.5	111	0.4	355	1.1	8	0.0
05週	308	0.8	302	0.4	175	0.5	352	1.1	7	0.0
06週	308	0.8	302	0.4	102	0.3	456	1.4	9	0.0
07週	274	0.7	250	0.3	133	0.4	323	1.0	4	0.0
08週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
09週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
10週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
11週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
12週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
13週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
14週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
15週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
16週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
17週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
18週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
19週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
20週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
21週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
22週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
23週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
24週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
25週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
26週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
27週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
28週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
29週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
30週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
31週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
32週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
33週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
34週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
35週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
36週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
37週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
38週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
39週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
40週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
41週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
42週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
43週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
44週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
45週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
46週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
47週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
48週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
49週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
50週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
51週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
52週	208	0.5	204	0.3	106	0.3	309	1.0	5	0.0
計	140,222	65.1	328,346	11.7	24,909	0.8	46,807	22.0	100,554	47.4

1-6. 61年 全国・週別・疾病別報告数及び一定点当りの発生数
 Reported cases from clinics and hospitals, by week and disease, 1986

週別報告数 physicoconomi- reported cases	16名以上 incidence	16名未満の epidemic reported cases	16名未満の incidence	17名未満の reported cases	17名未満の incidence	17名未満の reported cases	17名未満の incidence	18名以上 reported cases	18名以上 incidence
01週	27	13	0.13	428	0.01	23	0.05	3	0.01
02週	59	31	0.14	451	0.02	34	0.07	2	0.00
03週	57	48	0.20	455	0.01	51	0.11	2	0.00
04週	46	105	0.48	482	0.01	16	0.03	1	0.00
05週	54	65	0.29	462	0.02	9	0.02	1	0.00
06週	77	324	1.41	474	0.02	4	0.00	4	0.00
07週	57	334	1.49	471	0.02	48	0.10	4	0.00
08週	56	321	1.44	475	0.02	44	0.09	1	0.00
09週	88	372	1.63	476	0.02	25	0.05	4	0.00
10週	68	330	1.48	478	0.02	67	0.14	2	0.00
11週	85	374	1.65	474	0.02	12	0.02	1	0.00
12週	33	305	1.35	474	0.02	56	0.12	1	0.00
13週	33	351	1.59	475	0.01	7	0.01	1	0.00
14週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
15週	33	351	1.59	466	0.01	7	0.01	1	0.00
16週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
17週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
18週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
19週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
20週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
21週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
22週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
23週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
24週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
25週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
26週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
27週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
28週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
29週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
30週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
31週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
32週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
33週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
34週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
35週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
36週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
37週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
38週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
39週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
40週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
41週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
42週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
43週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
44週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
45週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
46週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
47週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
48週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
49週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
50週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
51週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
52週	33	351	1.59	466	0.01	6	0.01	1	0.00
計	234.38	22.953	97.93	465.64	42.52	5.665	12.17	154	0.33

2. 61年 都道府県別・疾病別・年間報告数及び一定点当たり発生数 Reported cases per week by prefecture and disease (1986)

平均発生率 平均発生率 Average rate	1 風しん 報告数 reported cases		2 風しん 報告率 reported incidence		3 水ぼうそう 報告数 reported cases		4 流行性下痢症 報告数 reported cases		5 百日咳と 報告率 reported incidence		6 麻疹 報告数 reported cases		7 麻疹 報告率 reported incidence		8 流行性 報告数 reported cases		9 流行性 報告率 reported incidence	
	発生数 incidence	一定点 あたり incidence	発生数 incidence	一定点 あたり incidence	発生数 incidence	一定点 あたり incidence	発生数 incidence	一定点 あたり incidence	発生数 incidence	一定点 あたり incidence	発生数 incidence	一定点 あたり incidence	発生数 incidence	一定点 あたり incidence	発生数 incidence	一定点 あたり incidence	発生数 incidence	一定点 あたり incidence
01 北海道	3,745.7	52	44	144	8	67	62	49	27	200	1	306	3	57				
02 青森県	1,339	47	10	10	1	3	3	2	3	1	146	4	64					
03 岩手県	4	7	1	1	1	1	1	1	1	1	172	4	28					
04 宮城県	47	0.8	1	1	3	3	3	3	3	1	307	13	28					
05 秋田県	334	0.65	1	1	4	4	4	4	4	1	210	2	54					
06 山形県	342	19.22	1	1	3	3	3	3	3	1	153	4	9					
07 福島県	840	20.3	1	1	5	5	5	5	5	1	202	6	5					
08 栃木県	24	3	1	1	7	7	7	7	7	1	157	3	5					
09 群馬県	430	26	1	1	4	4	4	4	4	1	205	4	64					
10 埼玉県	1,522	30	1	1	3	3	3	3	3	1	280	1	8					
11 東京都	754	22.47	1	1	6	6	6	6	6	1	280	1	8					
12 千葉県	1,147	35.90	1	1	8	8	8	8	8	1	128	1	8					
13 茨城県	1,201	32.3	1	1	2	2	2	2	2	1	139	2	8					
14 栃原県	1,201	32.3	1	1	2	2	2	2	2	1	139	2	8					
15 群馬県	899	27.85	1	1	3	3	3	3	3	1	237	1	8					
16 埼玉県	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
17 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
18 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
19 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
20 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
21 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
22 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
23 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
24 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
25 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
26 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
27 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
28 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
29 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
30 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
31 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
32 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
33 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
34 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
35 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
36 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
37 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
38 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
39 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
40 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
41 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
42 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
43 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
44 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
45 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
46 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
47 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
48 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
49 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
50 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
51 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
52 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
53 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
54 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
55 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
56 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
57 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
58 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
59 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
60 東京都	669	32.85	1	1	3	3	3	3	3	1	45	5	9					
都道府県	776.85	20.86	1,472.55	39.53	4,643.55	124.66	2,990.28	226.62	848.15	22.77	240.06	6.44	6.74					
全国平均	37.25	37.20	715.11	19.22	546.33	41.57	4,480.46	120.45	2,728.70	73.36	241.67	6.50	6.50					

2. 61年 都道府県別・疾病別・年間報告数及び一定点当たり発生数
Reported cases per week by prefecture and disease (1986)

	6歳未満児の腸炎・嘔吐 and diarrhoea reported cases	9.5の肺炎・肺下膨症 Shiba pneumonia reported cases	10年平風口咽 burnt foot disease reported cases	山形県性風しん syphilis reported cases	12才高熱風しん exanthem reported cases	13ヘルパンギーナ herpangina reported cases	定点あたり incidence	定点あたり incidence	定点あたり incidence	定点あたり incidence
01. 基幹道	2,511	16	1,285	979	1,978	1,856	1.9	1.9	1.9	9.4
02. 札幌道	1,319	39	4,128	2,568	1,344	1,848	1.7	1.7	1.7	3.2
03. 仙台道	2,628	10	2,234	1,423	3,425	3,425	3.5	3.5	3.5	3.2
04. 青森県	1,170	3	579	346	1,618	1,618	1.7	1.7	1.7	2.9
05. 秋田県	2,316	12	505	392	1,924	1,924	2.0	2.0	2.0	2.6
06. 山形県	1,575	6	1,100	703	1,059	1,059	1.1	1.1	1.1	1.6
07. 福島県	3,479	8	2,434	1,587	2,657	2,657	2.7	2.7	2.7	3.0
08. 茨城県	1,479	6	1,093	703	1,559	1,559	1.6	1.6	1.6	1.9
09. 栃木県	3,479	10	2,434	1,587	2,657	2,657	2.7	2.7	2.7	3.0
10. 群馬県	1,259	4	937	634	1,146	1,146	1.2	1.2	1.2	1.5
11. 埼玉県	3,479	10	2,434	1,587	2,657	2,657	2.7	2.7	2.7	3.0
12. 千葉県	3,479	10	2,434	1,587	2,657	2,657	2.7	2.7	2.7	3.0
13. 東京都	2,822	16	1,373	935	1,444	1,444	1.5	1.5	1.5	1.9
14. 神奈川県	2,822	16	1,373	935	1,444	1,444	1.5	1.5	1.5	1.9
15. 新潟県	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
16. 富山県	1,393	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
17. 石川県	2,403	9	1,699	1,135	1,384	1,384	1.4	1.4	1.4	1.8
18. 福井県	2,403	9	1,699	1,135	1,384	1,384	1.4	1.4	1.4	1.8
19. 岐阜県	2,403	9	1,699	1,135	1,384	1,384	1.4	1.4	1.4	1.8
20. 長野県	2,403	9	1,699	1,135	1,384	1,384	1.4	1.4	1.4	1.8
21. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
22. 静岡県	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
23. 愛知県	2,403	9	1,699	1,135	1,384	1,384	1.4	1.4	1.4	1.8
24. 岐阜県	2,403	9	1,699	1,135	1,384	1,384	1.4	1.4	1.4	1.8
25. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
26. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
27. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
28. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
29. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
30. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
31. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
32. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
33. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
34. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
35. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
36. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
37. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
38. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
39. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
40. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
41. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
42. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
43. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
44. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
45. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
46. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
47. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
総計	2,545.87	5,634.43	463.94	786.04	1,812.40	48.66	1,593.21	42.77	48.66	44.42
51. 札幌市	1,253	8	958	647	910	910	1.0	1.0	1.0	1.6
52. 仙台市	2,531	16	1,911	1,314	1,423	1,423	1.5	1.5	1.5	1.6
53. 山形市	805	3	580	409	459	459	0.5	0.5	0.5	0.6
54. 福島市	3,826	15	2,822	1,924	2,657	2,657	2.8	2.8	2.8	3.0
55. 宇都宮市	1,826	9	1,373	935	1,184	1,184	1.3	1.3	1.3	1.5
56. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
57. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
58. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
59. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
60. 東京都	1,540	2	1,034	703	1,184	1,184	1.2	1.2	1.2	1.5
指定都市	2,056.60	5,352.80	310.40	840	1,537.10	26.69	1,641.50	41.59	26.69	44.42
全国平均	2,460.04	5,760.46	437.00	821.18	1,764.11	22.08	1,601.68	47.42	22.08	43.06

2. 61年 都道府県別・疾病別・年間報告数及び一定点当たり発生数
Reported cases per week by prefecture and disease (1986)

国名等 small average number of ethics & hospitals	14 流行性感冒 (流行性感冒) influenza cases	15 流行性脳脊髄炎 epidemic typhus reported cases	16 急性細菌性腸炎 acute bacterial diarrhoea reported cases	17a 急性細菌性腸炎 bacterial meningitis reported cases	17b 非菌性髄膜炎 aseptic meningitic reported cases	18 非菌性髄膜炎 meningitis reported cases	存在当り incidence	存在当り incidence	存在当り incidence	存在当り incidence	存在当り incidence	存在当り incidence
01 北海道	14	00	730	50	25	66	0.19	5	95	4	0.15	
02 青森県	00	671	290	333	3	100	0.33	1	24	-	-	
03 岩手県	4	242	290	350	3	100	0.33	1	18	-	-	
04 秋田県	4	129	116	54	15	310	4.82	14	18	1	0.32	
05 佐賀県	4	223	233	340	11	300	4.23	14	15	1	0.09	
06 山梨県	3	623	769	499	13	460	0.24	11	12	4	0.09	
07 福島県	3	768	39	300	3	300	0.28	3	3	1	0.36	
08 茨城県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
09 栃木県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
10 群馬県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
11 千葉県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
12 東京都	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
13 埼玉県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
14 神奈川県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
15 静岡県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
16 富山県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
17 石川県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
18 福井県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
19 山梨県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
20 長野県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
21 岐阜県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
22 愛知県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
23 岐阜県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
24 三重県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
25 滋賀県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
26 京都府	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
27 大阪府	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
28 兵庫県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
29 奈良県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
30 和歌山県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
31 鳥取県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
32 徳島県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
33 香川県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
34 岡山県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
35 広島県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
36 福岡県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
37 佐賀県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
38 熊本県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
39 鹿児島県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
40 沖縄県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
41 佐賀県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
42 熊本県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
43 鹿児島県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
44 沖縄県	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
45 東京都	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
46 東京都	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
47 東京都	2	308	39	33	1	40	0.28	1	27	1	0.36	
都道府県	4.12	186.02	429.13	104.20	209.00	7.75	1.05	8.11	100.55	2.40	0.31	
51 札幌市	7.00	182	59	76	15	60	0.69	3	6	5	1.69	
52 仙台市	3.72	39	29	102	15	99	0.69	3	6	5	1.69	
53 京都市	9.00	707	189	84	5	29	0.71	5	13	8	2.00	
54 名古屋市	6.00	707	189	84	17	70	0.71	5	13	8	2.00	
55 大阪市	2.57	113	28	69	17	51	0.71	5	13	8	2.00	
56 神戸市	7.83	311	79	124	40	70	0.81	23	26	10	0.99	
57 神戸市	12.62	121	31	65	17	32	0.81	9	14	4	1.40	
58 広島市	2.00	41	16	55	7	15	0.70	1	2	1	0.35	
59 北九州市	3.00	125	19	55	7	15	0.70	1	2	1	0.35	
60 福岡市	1.04	141	135	49	3	28	0.70	1	2	1	0.35	
府庁市	4.08	212.30	278.40	68.22	14.30	3.50	0.97	6.50	93.90	4.10	0.61	
全国平均	4.11	190.63	402.68	97.93	174.84	42.52	1.03	7.82	99.39	2.70	0.36	

3. 昭和61年 ブロック別・疾病別・年間報告数

Reported cases by area (1986)

	患者定点 (年平均) annual average number of clinics		麻疹 measles		風しん rubella		水痘 chickenpox		流行性耳下腺炎 mumps		百日せき痲疾患 pertussis		溶連菌感染症 streptococcal infection		異型肺炎 atypical pneumonia	
	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence
北海道	105.00	40.26	9,061	86.30	15,586	148.44	9,533	90.79	536	5.10	23.97	2,517	23.97	551	5.25	
東北	195.11	12.88	6,291	32.24	25,128	128.79	14,429	73.95	811	4.16	6.230	31.93	1,122	5.75		
関東	569.72	3.381	30,360	53.29	61,684	108.29	16,874	29.62	1,364	2.39	10.617	18.64	2,072	3.64		
東海	311.66	5.93	12,229	37,312	119.72	23,188	74.40	2,331	7.48	7.42	6.516	20.91	3,019	9.69		
近畿	398.91	6.101	15,229	23,552	59.04	39,253	98.40	24,779	62.12	2,958	7.42	7,858	19.70	2,511	6.29	
中国	264.28	5.912	6,813	25.78	34,727	131.40	31,884	120.45	1,843	6.97	6.677	25.26	2,156	8.16		
九州	275.60	10.471	8,233	29.87	41,686	151.25	34,899	126.63	2,890	10.49	5,080	18.43	2,344	8.50		
合計	2,120.28	40.761	88,141	41.57	255,386	120.45	155,536	73.36	12,733	6.01	45,495	21.46	13,775	6.50		

	乳児嘔吐下痢症 infantile vomiting and diarrhea		手足口病 hand, foot and mouth disease		伝染性紅斑 erythema exanthema		架突性発しん exanthem subitum		ヘルパンギーナ herpangina	
	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence
北海道	3,781	36.01	1,850	17.62	1,457	13.88	2,828	26.93	1,554	14.80
東北	10,920	55.97	22,900	117.37	3,831	19.63	10,994	56.35	10,193	52.24
関東	29,177	51.21	89,000	156.22	18,134	31.83	22,834	40.08	19,302	83.88
東海	22,124	70.99	56,541	181.42	7,402	23.75	14,469	46.43	16,659	53.45
近畿	21,567	54.07	63,669	159.61	7,884	13.50	17,689	44.34	17,903	44.88
中国	20,791	78.67	53,082	200.85	6,385	23.97	14,907	56.41	11,329	42.87
九州	31,862	115.61	37,882	137.45	4,264	15.47	16,833	61.08	14,356	52.09
合計	140,222	66.13	328,346	154.86	24,909	11.75	46,807	22.08	91,296	43.06

	眼科定点 (年平均) annual average number of clinics in hospitals		咽頭結膜熱 pharyngoconjunctival fever		流行性角膜炎 epidemic keratoconjunctivitis		急性出血性結膜炎 acute hemorrhagic conjunctivitis		病院定点 (年平均) annual average number of clinics		細菌性髄膜炎 bacterial meningitis		無菌性髄膜炎 aseptic meningitis		脳・背髄炎 meningitis	
	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence	報告数 reported cases	定点当たり incidence
北海道	21.00	203	9.67	1,270	60.48	30	1.43	67.00	8	0.12	103	1.54	4	0.06		
東北	23.75	504	21.22	2,145	90.30	542	22.82	63.23	31	0.49	300	4.74	5	0.08		
関東	53.87	1,908	35.42	4,996	92.75	642	11.92	54.06	27	0.50	527	9.75	24	0.44		
東海	34.26	2,567	74.92	2,931	85.54	585	17.07	46.58	70	1.50	1,440	30.91	46	0.99		
近畿	38.34	2,076	54.15	2,652	69.17	144	3.76	60.64	121	2.00	1,433	23.63	31	0.51		
中国	34.13	2,264	66.33	2,599	76.15	380	11.13	67.09	85	1.27	1,028	15.32	27	0.40		
九州	29.02	1,344	46.31	6,360	219.17	7,643	263.38	107.04	104	0.97	834	7.79	17	0.16		
合計	234.38	10,866	46.36	22,953	97.93	9,966	42.52	465.64	446	0.96	5,665	12.17	154	0.33		

4. 61年 疾病・年齢区分別 年間発生数
Reported cases by age group (1986)

	0才	1-4才	5-9才	10-14才	15才以上	不詳	合計
01 原しん病疾患	6,158	27,115	6,093	1,199	191	5	40,761
02 風しん	2,174	30,701	39,803	9,438	6,017	8	88,141
03 水 痘	21,551	155,445	69,500	6,606	2,258	26	255,386
04 流行性耳下腺炎	1,581	75,425	68,062	7,334	3,110	24	155,536
05 百日せき病疾患	3,518	7,300	1,415	3,372	1,228	3	12,733
06 麻疹	482	17,395	22,917	3,535	1,220	3	45,495
07 異型肺炎	856	5,774	5,209	1,405	1,934	1	13,775
08 乳児嘔吐下痢症	22,887	141,449	5,079	34,213	456	77	140,222
09 細菌性下痢症	2,540	17,363	4,235	6,261	34,314	281	328,346
10 手足口病	1,272	11,959	26,506	6,261	807	6	24,909
11 伝染性紅斑	93,386	16,720	374	45	20	9	46,554
12 突発性紅しん	13,311	60,908	14,008	1,899	1,158	12	100,554
13 ヘルパンギーナ	458	5,489	3,441	674	563	1	91,296
14 咽頭結核	93	2,533	2,308	2,120	15,486	48	22,953
15 流行性角結膜炎	168	599	1,281	35	9,966	7	9,966
16 急性出血性結膜炎	650	1,890	2,456	561	99	9	5,665
17 A 細菌性髄膜炎	18	51	49	19	17	-	154
17 B 細菌性髄膜炎							
18 脳脊髄炎							

61年 疾病・年齢区分別 年間発生数 (100分率)
Percentage distribution of reported cases by age group (1986)

	0才	1-4才	5-9才	10-14才	15才以上	不詳	合計
01 原しん病疾患	15.11	66.52	14.95	2.94	0.47	0.01	100.00
02 風しん	2.47	34.83	45.16	10.71	6.83	0.01	100.00
03 水 痘	8.44	60.87	27.21	12.59	0.88	0.01	100.00
04 流行性耳下腺炎	1.02	48.49	43.76	4.72	2.00	0.02	100.00
05 百日せき病疾患	27.63	37.33	11.11	2.92	1.01	-	100.00
06 麻疹	3.50	41.70	50.37	7.77	2.68	0.01	100.00
07 異型肺炎	49.82	45.48	37.82	10.20	6.78	0.05	100.00
08 乳児嘔吐下痢症	6.97	43.40	3.82	0.70	0.38	0.09	100.00
09 細菌性下痢症	12.72	69.71	17.00	10.42	1.26	0.02	100.00
10 手足口病	2.87	25.55	56.63	13.38	1.72	0.00	100.00
11 伝染性紅斑	92.87	6.68	0.37	0.04	0.02	0.01	100.00
12 突発性紅しん	1.64	66.71	15.37	2.08	1.27	0.01	100.00
13 ヘルパンギーナ	4.42	50.52	31.67	6.20	5.18	0.01	100.00
14 咽頭結核	2.09	11.04	10.06	9.24	67.47	0.21	100.00
15 流行性角結膜炎	37.47	29.15	12.85	27.85	53.26	0.07	100.00
16 急性出血性結膜炎	11.47	33.36	43.35	9.90	1.75	0.16	100.00
17 A 細菌性髄膜炎	1.69	33.12	31.82	12.34	11.04	-	100.00
17 B 細菌性髄膜炎							
18 脳脊髄炎							

第 4 病原細菌檢出成績

第 4 病原細菌検出成績

1. 病原細菌検出状況総括、由来ヒト、1986年

1. Total number of bacteria isolated from humans, Japan, 1986

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	地 研 保 健 所 PREFECTURAL AND MUNICIPAL PUBLIC HEALTH INSTITUTE**	医 療 機 関 GENERAL CLINICAL INSTITUTION	都 市 立 伝 染 病 院 INFECTIOUS DISEASES HOSPITAL	検 疫 所 QUARANTINE STATION	
コウ ケ イ	TOTAL	15003(2263)	88966(51)	1083(391)	1995(1995)
ビョウクンタ ^レ イ ^レ チョウキン	E. COLI	1201(766)	1486(6)	49(22)	11(11)
セキリン	SHIGELLA	-	-	-	-
シカ ^レ セキリン	S. DYSENTERIAE	14(14)	3(2)	16(14)	17(17)
フレクサ ^レ セキリン	S. FLEXNERI	216(94)	62(9)	141(84)	62(62)
ホ ^レ イト ^レ セキリン	S. BOYDII	11(7)	2(1)	14(12)	13(13)
ソ ^レ ン ^レ セキリン	S. SONNEI	448(91)	58(9)	270(108)	109(109)
ソ ^レ ン ^レ セキリン クラ ^レ ン ^レ フ ^レ イ	SPECIES UNKNOWN	-	2	6(6)	-
サルモネラ	SALMONELLA	-	-	-	-
チフス	S. TYPHI	101(12)	52(1)	62(19)	-
パ ^レ ラチフス A ^レ キン	S. PARATYPHI A	16(4)	10(2)	18(8)	2(2)
04(B)	GROUP 04(B)	1280(118)	816(2)	101(5)	87(87)
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	780(87)	339(1)	23(4)	74(74)
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	676(98)	219(2)	12	58(58)
09(D1)	GROUP 09(D1)	177(25)	97	2	21(21)
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	-	3	-	2(2)
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	149(82)	16(1)	8(8)	70(70)
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	50(32)	12	2(2)	25(25)
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	25(12)	3	-	12(12)
018(K)	GROUP 018(K)	52(10)	4	-	6(6)
ソ ^レ ダ	OTHER GROUPS	48(11)	39	1	10(10)
クラ ^レ ン ^レ フ ^レ イ	GROUP UNKNOWN	13(2)	91	4	139(139)
エルシニア エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	40(12)	182	1	-
エルシニア シュート ^レ ツ ^レ ベル	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	40	38	-	-
コレラ01 エルト ^レ ル ^レ イ ^レ ノガワ	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWA	10(10)	2(2)	7(7)	10(10)
コレラ01 エルト ^レ ル ^レ イ ^レ ノハ	V. CHOL. 01 ELTOR, INABA	6(5)	-	4(4)	-
コレラ01 カ ^レ タ ^レ フ ^レ イ	V. CHOL. 01 UNKNOWN	-	-	1(1)	-
ビ ^レ フ ^レ リ ^レ ノ ^レ コレ ^レ レ ^レ ヒ ^レ 01	V. CHOLERAEE, NON O-1	64(35)	11	1(1)	126(126)
チョウエン ^レ ビ ^レ フ ^レ リ ^レ ノ	V. PARAHAEOLYTICUS	2171(226)	708(1)	61(13)	643(643)
ビ ^レ フ ^レ リ ^レ ノ ^レ フル ^レ ビ ^レ ノ ^レ ア ^レ リス	V. FLUVIALIS	80(31)	35	-	13(13)
ビ ^レ フ ^レ リ ^レ ノ ^レ ミニ ^レ カ ^レ ス	V. MINICUS	2(1)	10	-	4(4)
エロモナス ^レ ヒト ^レ ロ ^レ フィラ	A. HYDROPHILA	89(8)	285(1)	10(3)	-
エロモナス ^レ ソ ^レ フ ^レ リ ^レ ア	A. SOBRIA	73(13)	95	1(1)	-
エロモナス H/S フ ^レ イ	A. H/S UNKNOWN	109(94)	137	-	-
フ ^レ レシ ^レ ネ ^レ モ ^レ ナス ^レ シケ ^レ ロ ^レ イ ^レ テ	P. SHIGELLOIDES	226(200)	46	17(13)	465(465)
カンビ ^レ ロ ^レ シ ^レ エ ^レ シ ^レ ニ ^レ ユ ^レ ニ	C. JEJUNI	1613(34)	2290	102(17)	-
カンビ ^レ ロ ^レ コ ^レ リ	C. COLI	28(9)	53	3(2)	-
カンビ ^レ ロ ^レ J/C フ ^レ イ	C. J/C UNKNOWN	440(104)	4976(2)	1	-
オウショ ^レ フ ^レ ト ^レ ウ ^レ キョウ ^レ キン	S. AUREUS	757(6)	716	11	-
ウ ^レ ル ^レ シ ^レ ユ ^レ キン	C. PERFRINGENS	367(3)	16	2	-
セ ^レ クス ^レ キン	B. CEREBUS	102	39	-	-
リン ^レ キン	N. GONORRHOEAE	457(4)	1606(1)	-	-
ス ^レ イ ^レ マ ^レ ク ^レ ン ^レ キン	N. MENINGITIDIS	13	43	-	-
レン ^レ ダ ^レ キョウ ^レ キン A	STREPTOCOCCUS, GROUP A	2124	10142	-	-
レン ^レ ダ ^レ キョウ ^レ キン B	GROUP B	581	9525	-	-
レン ^レ ダ ^レ キョウ ^レ キン C	GROUP C	33	451	-	-
レン ^レ ダ ^レ キョウ ^レ キン G	GROUP G	75	1109	-	-
レン ^レ ダ ^レ キョウ ^レ キン クラ ^レ ン ^レ フ ^レ イ	GROUP UNKNOWN	48	2166	-	-
ハイ ^レ エン ^レ レン ^レ ダ ^レ キョウ ^レ キン	S. PNEUMONIAE	8	10818	-	-
ヒョ ^レ ク ^レ ニ ^レ セ ^レ キ ^レ キン	B. PERTUSSIS	20	84	-	-
イン ^レ フル ^レ エン ^レ ダ ^レ キ ^レ キン	H. INFLUENZAE	10	20565	-	-
ハイ ^レ エン ^レ カン ^レ キン	K. PNEUMONIAE	30	17238	-	-
レ ^レ フ ^レ ト ^レ ス ^レ ヒ ^レ ラ	LEPTOSPIRA	-	1	-	-
ヒ ^レ キ ^レ リア ^レ メ ^レ ハ ^レ	E. HISTOLYTICA	5(1)	8	84(22)	-
マ ^レ ラ ^レ リア	MALARIA	2(2)	4(4)	-	-
ソ ^レ ダ *	OTHERS *	125	2253(4)	48(15)	16(16)

** Including health centers

*その他の細菌の内訳 Others

地研・保健所 Prefectural and municipal public health institutes

Clostridium difficile, Mycobacterium tuberculosis, Klebsiella oxytoca, Haemophilus parainfluenzae, Mycoplasma pneumoniae, Enterobacter cloacae, Listeria monocytogenes, Morganella morganii, Citrobacter freundii, Pseudomonas aeruginosa, Streptococcus, group D, Streptococcus mitis, Vibrio alginolyticus, Vibrio vulnificus

医療機関 General clinical institutions

Pseudomonas sp., Streptococcus, group D, Klebsiella oxytoca, Mycobacterium tuberculosis, Aeromonas caviae, Branhamella catarrhalis, Vibrio alginolyticus, Clostridium difficile, Haemophilus parainfluenzae, Flavobacterium meningosepticum, Aeronomonas sp., Giardia lamblia, Listeria monocytogenes, Pasteurella multocida, Vibrio vulnificus, Vibrio sp., Campylobacter fetus, Corynebacterium sp., Mycoplasma pneumoniae, Bacillus licheniformis, Clostridium butyricum, Enterobacter aerogenes, Enterobacter cloacae, Gardnerella vaginalis, Haemophilus ducreyi, Mycoplasma sp., Neisseria lactamica, Peptostreptococcus anaerobius, Serratia marcescens

都市立伝染病院 Infectious diseases hospitals

Klebsiella oxytoca, Giardia lamblia, Campylobacter sp., Aeromonas sp., Clostridium difficile, Strongyloides stercoralis

検疫所 Quarantine stations

Giardia lamblia

1. Continued

病原大腸菌の内訳		<i>E. coli</i> categorized by pathogenicity			
		地 研 保 健 所 PREFECTURAL AND MUNICIPAL PUBLIC HEALTH INSTITUTE **	医 療 機 関 GENERAL CLINICAL INSTITUTION	都 市 立 伝 染 病 院 INFECTIOUS DISEASES HOSPITAL	検 疫 所 QUARANTINE STATION
ソシキシンニューロゼイ	EIEC	52(28)	74	4(2)	7(7)
トクゾクシンゼイ	ETEC	599(462)	30(2)	8(5)	2(2)
EPECケッセイカタ	EPEC	510(237)	899(8)	33(14)	2(2)
ソノタ・カタゾイ	UNKNOWN	40(39)	483	4(1)	-

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

赤痢菌の血清型別の内訳		<i>Shigella</i> serovars			
		地 研 保 健 所 PREFECTURAL AND MUNICIPAL PUBLIC HEALTH INSTITUTE **	医 療 機 関 GENERAL CLINICAL INSTITUTION	都 市 立 伝 染 病 院 INFECTIOUS DISEASES HOSPITAL	検 疫 所 QUARANTINE STATION
シカ ^h セキリキン	S. DYSENTERIAE				
1	SEROVAR 1	1(1)	-	3(3)	1(1)
2	SEROVAR 2	6(6)	3(2)	7(6)	9(9)
3	SEROVAR 3	2(2)	-	1(1)	1(1)
4	SEROVAR 4	2(2)	-	2(2)	1(1)
6	SEROVAR 6	-	-	1(1)	1(1)
7	SEROVAR 7	2(2)	-	-	2(2)
9	SEROVAR 9	1(1)	-	1(1)	2(2)
カタゾイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	1	-
フレクサーセキリキン	S. FLEXNERI				
1A	SEROVAR 1A	3(2)	-	5(4)	2(2)
1B	SEROVAR 1B	57(16)	5(2)	40(14)	6(6)
2A	SEROVAR 2A	84(35)	46(4)	50(29)	28(28)
2B	SEROVAR 2B	4(3)	1(1)	3(3)	2(2)
3A	SEROVAR 3A	13(11)	2(1)	10(8)	9(9)
3B	SEROVAR 3B	3(2)	1	2(2)	5(5)
4A	SEROVAR 4A	6(4)	3	-	4(4)
4B	SEROVAR 4B	-	1(1)	-	-
4	SEROVAR 4	2(2)	-	8(7)	-
5A	SEROVAR 5A	1(1)	-	-	-
6	SEROVAR 6	39(16)	-	17(15)	6(6)
X	SEROVAR X	2(2)	1	1(1)	-
Y	SEROVAR Y	-	2	2	-
カタゾイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	3(1)	-
ホイト ^h セキリキン	S. BOYDII				
1	SEROVAR 1	1	1(1)	3(2)	2(2)
2	SEROVAR 2	3(3)	-	3(3)	3(3)
3	SEROVAR 3	-	-	-	1(1)
4	SEROVAR 4	2	-	3(3)	3(3)
7	SEROVAR 7	1	-	-	-
11	SEROVAR 11	-	-	-	1(1)
12	SEROVAR 12	1(1)	-	1(1)	-
13	SEROVAR 13	1(1)	-	1(1)	1(1)
14	SEROVAR 14	-	-	-	1(1)
14a	SEROVAR 14a	-	-	-	-
15	SEROVAR 15	1(1)	-	-	-
18	SEROVAR 18	1(1)	-	1(1)	1(1)
カタゾイ	SEROVAR UNKNOWN	-	1	2(1)	-
ソクネセキリキン	S. SONNEI	448(91)	58(9)	270(108)	109(109)

**including health centers

2. 病原細菌検出数の月別集計、由来ヒト、1986年

2. Isolation of bacteria from humans, by month, Japan, 1986

2-1. 地研・保健所

2-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	TOTAL												
		TOTAL	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC
コウケイ	E. COLI	15003(2283)	771(162)	804(103)	987(196)	1028(217)	1238(144)	1503(104)					
シカトセキリキン	SHIGELLA	1201(766)	86(47)	44(26)	88(68)	95(68)	67(56)	82(56)					
シカトセキリキン	S. DYSENTERIAE	14(14)	-	1(1)	2(2)	3(3)	-	1(1)					
フレクサーセキリキン	S. FLEXNERI	214(94)	16(11)	13(7)	10(10)	19(9)	3(3)	2					
ホイトセキリキン	S. BOYDII	11(7)	-	-	3(3)	-	1(1)	-					
ソナセキリキン	S. SONNEI	448(91)	42(9)	118(1)	166(16)	28(13)	30(10)	8(2)					
サルモネラ	SALMONELLA	101(12)	14(3)	9(1)	8(1)	9	11	13(2)					
チフス	S. TYPHI	16(4)	1(1)	-	-	1	-	-					
ハラフラス A 群	S. PARATYPHI A	1280(118)	44(12)	43(7)	34(6)	72(8)	121(9)	137(3)					
O4(B)	GROUP O4(B)	780(87)	21(2)	17(2)	23(11)	53(13)	77(4)	156(2)					
O7(C1,4)	GROUP O7(C1,4)	676(98)	22(9)	67(11)	14(9)	42(7)	58(4)	92(9)					
O8(C2,3)	GROUP O8(C2,3)	177(25)	22(1)	1	2(1)	6	15(3)	7					
O9(D1)	GROUP O9(D1)	149(82)	6(6)	8(5)	3(3)	17(9)	24(9)	14(1)					
O3,10(E1,2,3)	GROUP O3,10(E1,2,3)	50(32)	2	3(2)	4(2)	6(4)	7(6)	5(3)					
O1,5,19(E4)	GROUP O1,5,19(E4)	25(12)	2(1)	2	1(1)	5(2)	4(1)	3(1)					
O13(G1,2)	GROUP O13(G1,2)	52(10)	3(1)	1	3	1(1)	2	6(1)					
O18(K)	GROUP O18(K)	48(11)	2(1)	1(1)	3(2)	1(1)	5	4(3)					
ソナ	OTHER GROUPS	13(2)	1(1)	-	-	-	-	-					
フロンマイ	GROUP UNKNOWN	40(12)	6(1)	1	3	7(4)	6	6(1)					
エルシニア エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	40	1	-	-	32	6	-					
エルシニア シュートツハル	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	10(10)	-	-	-	1(1)	-	-					
コレラ01 エルトーグワカワ	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAWA	6(5)	-	-	-	-	-	-					
コレラ01 エルトーグワカワ	V. CHOL. 01 ELTOR, INABA	64(35)	1(1)	2(1)	5(5)	3(3)	-	15					
コレラ01 エルトーグワカワ	V. CHOL. 01 ELTOR, NOW O-1	2171(226)	23(22)	35(27)	49(10)	16(16)	50(12)	272(4)					
ビフバリオコレラ	V. CHOLERAE, NOW O-1	80(31)	2(2)	-	1(1)	4(4)	-	11(2)					
チコウエンセヒツリ	V. PARAHAEVOLYTICUS	2(1)	-	-	-	-	-	-					
ビフバリオ・フルビリアス	V. FLUVIALIS	89(8)	-	1	1(1)	1	13	6					
ビフバリオ・ミミカス	V. MIMICUS	73(13)	4(1)	1	1	11	9	5					
エロサス・ヒトローフィラ	A. HYDROPHILA	109(94)	-	-	-	-	1(1)	1					
エロサス・ソフリア	A. SOBRIA	226(200)	16(16)	7(7)	24(23)	29(26)	18(15)	4(4)					
エロサス H/S フマイ	A. H/S UNKNOWN	1613(34)	64(2)	76(3)	124(3)	125(8)	228(2)	196(4)					
フレクサーセキリキン	P. SHIGELLOIDES	28(9)	1	1	2(1)	2(1)	6(1)	2					
カンベロ J/C フマイ	C. COLI	440(104)	59(11)	14	36(14)	44(15)	67(6)	51(5)					
オウショクフアトクセキリキン	S. AUREUS	757(6)	13	46	12	50	37	56					
ウェルシュキン	C. PERFRINGENS	367(3)	4	57	1	-	56	97					
セリウキン	B. CEREUS	102	-	-	-	-	2	2					
リンキン	N. GONORRHOEA	457(4)	45	35(1)	38(1)	59(1)	47	42					
スライマキン	N. MENINGITIDIS	13	-	-	-	2	5	4					
レンダキョウキン A	STREPTOCOCCUS, GROUP A	2124	186	153	258	229	204	145					
レンダキョウキン B	GROUP B	581	25	23	43	34	25	32					
レンダキョウキン C	GROUP C	33	5	1	-	2	6	2					
レンダキョウキン G	GROUP G	75	2	3	5	6	5	8					
レンダキョウキン グラフマイ	GROUP UNKNOWN	48	9	4	2	6	2	1					
ハイレンダキョウキン	S. PNEUMONIAE	8	-	-	-	-	-	-					
ヒョウチキン	B. PERTUSSIS	20	-	1	-	1	2	1					
インフルエンザ	H. INFLUENZAE	10	-	-	-	-	-	6					
ハイエンダキョウキン	K. PNEUMONIAE	30	2	-	1	-	1	1					
セキリアメーハ	E. HISTOLYTICA	5(1)	-	-	1(1)	-	-	-					
マラリア	MALARIA	2(2)	1(1)	-	-	-	-	-					
ソナ	OTHERS	125	18	15	14	6	21	7					
病原大腸菌の内訳 E. coli categorized by pathogenicity													
シカトセキリキン	EIEC	52(28)	3(2)	5(5)	6(5)	2(2)	6(5)	6(1)					
シカトセキリキン	EIEC	599(462)	34(25)	17(16)	44(39)	46(37)	38(38)	45(36)					
ソナ	EPEC	510(237)	48(19)	21(5)	33(19)	47(29)	23(13)	28(16)					
ソナ	UNKNOWN	40(39)	1(1)	1	5(5)	-	-	3(3)					
赤痢菌の血清型別の内訳 Shigella serovars													
シカトセキリキン	S. DYSENTERIAE												
1	SEROVAR 1	1(1)	-	-	-	-	-	-					
2	SEROVAR 2	6(6)	-	1(1)	1(1)	2(2)	-	-					
3	SEROVAR 3	2(2)	-	-	-	-	-	-					
4	SEROVAR 4	2(2)	-	-	-	-	-	-					
7	SEROVAR 7	2(2)	-	-	-	1(1)	-	1(1)					
9	SEROVAR 9	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-					
フレクサーセキリキン	S. FLEXNERI												
1A	SEROVAR 1A	3(2)	-	-	1(1)	1(1)	-	-					
1B	SEROVAR 1B	57(16)	5(5)	6(1)	1(1)	1	-	-					
2A	SEROVAR 2A	84(35)	5(3)	5(4)	3(3)	9(2)	3(3)	-					
2B	SEROVAR 2B	4(3)	-	-	1(1)	-	-	1					
3A	SEROVAR 3A	13(11)	2(2)	-	1(1)	1(1)	-	-					
3B	SEROVAR 3B	3(2)	-	-	-	-	-	-					
4A	SEROVAR 4A	6(4)	2(2)	2(2)	1(1)	-	-	1					
4	SEROVAR 4	2(2)	-	-	1(1)	1(1)	-	-					
5A	SEROVAR 5A	1(1)	-	-	-	-	-	-					
6	SEROVAR 6	39(16)	2(1)	-	1(1)	6(4)	-	-					
X	SEROVAR X	2(2)	-	-	-	-	-	-					
ホイトセキリキン	S. BOYDII												
1	SEROVAR 1	1	-	-	-	-	-	-					
2	SEROVAR 2	3(3)	-	-	2(2)	-	-	-					
4	SEROVAR 4	2	-	-	-	-	-	-					
7	SEROVAR 7	1	-	-	-	-	-	-					
12	SEROVAR 12	1(1)	-	-	-	-	-	1(1)					
13	SEROVAR 13	1(1)	-	-	-	-	-	-					
15	SEROVAR 15	1(1)	-	-	-	-	-	-					
18	SEROVAR 18	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-					
ソナセキリキン	S. SONNEI	448(91)	42(9)	118(1)	166(16)	28(13)	30(10)	8(2)					

2-1. Continued

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

		7	8	9	10	11	12
		J U L	A U G	S E P	O C T	N O V	D E C
コウ ケイ	TOTAL	1891(186)	2164(488)	2085(281)	966(148)	815(106)	773(128)
ヒコウケンタイゴロウケン	E. COLI	136(69)	221(156)	181(98)	79(46)	52(33)	70(45)
セキリケン	SHIGELLA	-	-	-	-	-	-
シカセキリケン	S. DYSENTERIAE	-	3(3)	2(2)	2(2)	-	-
フレクサーセキリケン	S. FLEXNERI	13(7)	37(15)	22(17)	27(6)	36(1)	18(8)
ホイトセキリケン	S. BOYDII	-	1(1)	2(1)	1	2(1)	1
ソナセキリケン	S. SONNEI	13(6)	12(11)	11(9)	7(6)	6(3)	9(7)
サルモネラ	SALMONELLA	-	-	-	-	-	-
チフスケン	S. TYPHI	8(1)	3(1)	13(2)	4	3	6(1)
パラチフス Aケン	S. PARATYPHI A	2(1)	2	6(1)	3(1)	2	1
O4(B)	GROUP O4(B)	138(13)	372(23)	159(13)	72(12)	48(6)	60(6)
O7(O1,4)	GROUP O7(O1,4)	123(6)	86(15)	114(20)	66(8)	26(2)	18(4)
O8(O2,3)	GROUP O8(O2,3)	83(10)	118(16)	68(15)	76(6)	27(3)	9(1)
O9(O1)	GROUP O9(O1)	13(2)	20(7)	24(3)	14(3)	43(1)	10(6)
O3,10(E1,2,3)	GROUP O3,10(E1,2,3)	12(4)	26(19)	18(8)	12(10)	7(6)	2(2)
O1,3,19(E4)	GROUP O1,3,19(E4)	6(2)	6(6)	3(1)	3(1)	3(3)	2(2)
O13(G1,2)	GROUP O13(G1,2)	2(2)	1(1)	3(2)	1	1(1)	-
O18(K)	GROUP O18(K)	12(3)	2(1)	13(1)	2	2(1)	2(1)
ソナ	OTHER GROUPS	-	19(2)	14	1	1(1)	-
クワンフメイ	GROUP UNKNOWN	1	3	4(2)	6	1(1)	-
エルシコフ エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	2	2(2)	4(2)	2	-	3(2)
エルシコフ シュエドツツル	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	1	-	-	-
コルオ1 エルト-ホルガワ	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWA	4(4)	1(1)	3(3)	1(1)	-	-
コルオ1 エルト-ホルガハ	V. CHOL.01 ELTOR,INABA	-	3(2)	1(1)	-	1(1)	1(1)
ヒコウノホ-コル C01	V. CHOLERAE,NON O-1	7(4)	16(11)	8(4)	3(2)	4(2)	2(2)
チコフエヒコフノホ	V. PARAHAEHOLYTICUS	283(17)	487(53)	845(26)	84(20)	22(15)	5(4)
ヒコフノホ-フルヒアリス	V. FLUVIALIS	8(1)	29(11)	18(5)	3(2)	2(1)	1(1)
ヒコフノホ-ミミクス	V. MIMICUS	2(1)	-	-	-	-	-
エロチス-ヒトノワラ	A. HYDROPHILA	19	10(6)	21(1)	8	7	2
エロチス-ソアラ	A. SOBRIA	9(3)	11(4)	11(2)	4	5(1)	2
エロチス H/S フメイ	A. H/S UNKNOWN	12(12)	44(44)	20(19)	4(4)	4(4)	23(10)
フノシロチス-シカロイチ	P. SHIGELLOIDES	17(13)	45(40)	24(17)	14(11)	14(14)	14(14)
カンビロ-シカロイチ	C. JEJUNI	213(1)	126(4)	111(1)	136(3)	136	80(3)
カンビロ-コリ	C. COLI	3(1)	8(4)	-	1	-	2
カンビロ J/C フメイ	C. J/C UNKNOWN	32(4)	44(20)	23(7)	37(8)	37(5)	16(9)
オラシコフノクウケン	S. AUREUS	142	152(6)	133	44	9	43
ウエチコケン	C. PERFRINGENS	12	53(3)	30	16	22	19
リジコ	B. CEREBUS	18	27	52	-	-	1
シカク	H. GONORRHOEA	30(1)	28	41	36	21	35
シカク	N. MENINGITIDIS	-	-	-	-	-	-
レンシコケン A	STREPTOCOCCUS, GROUP A	233	86	56	117	219	238
レンシコケン B	GROUP B	265	33	29	34	21	37
レンシコケン C	GROUP C	4	5	2	3	3	7
レンシコケン G	GROUP G	11	8	6	9	5	7
レンシコケン クワンフメイ	GROUP UNKNOWN	2	1	2	2	6	11
ハイシコケン	S. PNEUMONIAE	1	2	-	-	-	5
ヒコフシコケン	S. PERTUSSIS	3	3	3	3	3	-
インフルエンザケン	H. INFLUENZA	-	1	1	-	1	-
ハイシコケン	K. PNEUMONIAE	6	-	3	4	3	5
ヒキアメ-ハ	E. HISTOLYTICA	-	-	-	-	-	2
マラリア	MALARIA	-	-	-	-	-	1(1)
ソナ	OTHERS	11	9	5	5	10	4
病原大腸菌の内訳 E.coli categorized by pathogenicity							
ソナシコケン	EPEC	5(3)	4(1)	6(1)	3(1)	1(1)	3(1)
トウソケン	ETEC	53(43)	122(93)	96(55)	52(33)	26(24)	26(23)
EPECケン	EPEC	66(11)	87(52)	75(38)	20(8)	23(6)	39(21)
ソナ-クタフメイ	UNKNOWN	12(12)	8(8)	4(4)	4(4)	2(2)	-
赤痢菌の血清型別の内訳 Shigella serovars							
シカセキリケン	S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-
1	SEROVAR 1	-	1(1)	-	-	-	-
2	SEROVAR 2	-	1(1)	1(1)	-	-	-
3	SEROVAR 3	-	-	-	2(2)	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-
7	SEROVAR 7	-	1(1)	1(1)	-	-	-
9	SEROVAR 9	-	-	-	-	-	-
フレクサーセキリケン	S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	1
1A	SEROVAR 1A	-	-	-	-	-	-
1B	SEROVAR 1B	1(1)	2(2)	2(2)	4(2)	30	5(2)
2A	SEROVAR 2A	7(2)	31(9)	8(3)	4(2)	1(1)	8(3)
2B	SEROVAR 2B	1(1)	-	-	-	-	1(1)
3A	SEROVAR 3A	2(1)	2(2)	2(2)	-	-	3(2)
3B	SEROVAR 3B	1(1)	-	-	1(1)	-	-
4A	SEROVAR 4A	-	-	1(1)	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-
5A	SEROVAR 5A	-	1(1)	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	-	1(1)	8(8)	18(1)	3	-
X	SEROVAR X	1(1)	-	1(1)	-	-	-
ホイトセキリケン	S. BOYDII	-	-	-	-	-	1
1	SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-
2	SEROVAR 2	-	-	1(1)	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	1	-	1	-
7	SEROVAR 7	-	-	-	1	-	-
12	SEROVAR 12	-	-	-	-	-	-
13	SEROVAR 13	-	1(1)	-	-	-	-
15	SEROVAR 15	-	-	-	-	1(1)	-
18	SEROVAR 18	-	-	-	-	-	-
ソナセキリケン	S. SONNEI	13(6)	12(11)	11(9)	7(6)	6(3)	9(7)

2-2. 医療機関

2-2. General clinical institutions

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	TOTAL	1	2	3	4	5	6	7
	JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG
コウライ	88966(51)	6235(4)	6466(1)	7481(4)	7346(5)	9153(8)	8730(1)	7964(2)
ヒョウウガン	1486(6)	136(1)	123	150(1)	117	130(1)	134	150
セキリキン	SHIGELLA							
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE	3(2)	-	-	1(1)	-	-	1(1)
フレクサーセキリキン	S. FLEXNERI	62(9)	4(1)	3	5(2)	1(1)	1(1)	5(1)
ホイトセキリキン	S. BOYDII	2(1)	-	-	-	-	-	1(1)
ソネセキリキン	S. SONNEI	58(9)	2(2)	1	2	3(2)	39(2)	-
セキリキン	SPECIES UNKNOWN	2	-	-	1	-	-	-
サルモネラ	SALMONELLA							
チフスキ	S. TYPHI	52(1)	4	5	7	10(1)	3	8
ハラチフス Aキ	S. PARATYPHI A	10(2)	-	-	-	-	2(1)	-
04(B)	GROUP 04(B)	816(2)	38	25(1)	37	55(1)	87	99
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	339(1)	7	9	8	30	10	49
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	219(2)	3	3	7	7	13	20
09(D1)	GROUP 09(D1)	97	3	-	2	3	10	8
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	3	-	-	-	-	-	-
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	16(1)	1	-	-	-	2	2
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	12	-	1	1	-	1	1
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	3	-	1	-	1	-	-
018(K)	GROUP 018(K)	4	-	-	-	-	-	-
ソノタ	OTHER GROUPS	39	7	-	1	12	-	-
クワンフメイ	GROUP UNKNOWN	91	1	9	10	1	15	16
エルシニア エンテロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	182	12	7	10	6	19	16
エルシニア シュートツハル	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	38	7	4	1	8	3	1
コレラ01 エルトールオカワ	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWA	2(2)	-	-	-	-	-	-
ヒフアリオ・コレラ 01	V. CHOLERAЕ, NON O-1	11	-	-	-	-	-	1
チョウエンヒフアリオ	V. PARAHAEVOLYTICUS	708(1)	-	-	5	1	5	20
ヒフアリオ・フルビアリス	V. FLUVIALIS	35	-	-	-	-	1	4
ヒフアリオ・ミミカス	V. MIMICUS	10	-	-	-	-	-	1
エロモナス・ヒトロフィラ	A. HYDROPHILA	285(1)	10	17	5	13	14(1)	20
エロモナス・ソフリア	A. SOBERIA	95	-	-	1	-	-	6
エロモナス H/S フメイ	A. H/S UNKNOWN	137	6	11	5	29	8	11
フレキシモナス・シカロイテ	P. SHIGELLOIDES	46	2	1	1	1	-	4
カンビロ・シキョシユニ	C. JEJUNI	2290	77	101	112	209	275	291
カンビロ・コリ	C. COLI	53	3	7	4	5	3	9
カンビロ J/C フメイ	C. J/C UNKNOWN	4976(2)	305	258	308	347	524(1)	564
オウショクワトクキョウキン	S. AUREUS	716	57	41	48	41	42	64
ウェルシユキン	C. PERFRINGENS	16	-	1	1	1	10	-
セリウスキ	E. CEREUS	39	4	3	4	11	2	-
リンキン	N. GONORRHOEAЕ	1606(1)	150	133	148	143	152	138
スイマクエンキン	N. MENINGITIDIS	43	4	4	7	3	1	3
レンシキョウキン A	STREPTOCOCCUS, GROUP A10142	718	886	1173	784	1018	911	703
レンシキョウキン B	GROUP B 9525	659	677	783	749	892	763	790
レンシキョウキン C	GROUP C 451	34	46	42	34	37	27	33
レンシキョウキン G	GROUP G 1109	70	69	58	94	102	83	87
レンシキョウキン クワンフメイ	GROUP UNKNOWN	2166	146	186	209	194	268	273
ハイエンシキョウキン	S. PNEUMONIAE	10818	868	955	1021	886	1263	1097
ヒョウチンセキキン	B. PERTUSSIS	84	4	4	11	8	3	9
インフルエンザキン	H. INFLUENZAЕ	20565	1618	1755	2069	1871	2228	1994
ハイエンカンキン	K. PNEUMONIAE	17238	1237	1082	1183	1189	1474	1551
レプトスピラ	LEPTOSPIRA	1	-	-	-	1	-	-
セキリアメーハ	E. HISTOLYTICA	8	-	1	-	-	1	1
マラリア	MALARIA	4(4)	-	-	-	-	-	-
ソノタ	OTHERS	2253(4)	38	35	40	478	495(1)	526

病原大腸菌の内訳 *E.coli* categorized by pathogenicity

		1	2	3	4	5	6	7
ソキシンコウセイ	EIEC	74	7	5	12	8	7	3
トクソクンセイ	ETEC	30(2)	1	1	2	6	2(1)	9
EPECケツセイ	EPEC	899(4)	84(1)	70	78(1)	61	63	89
ソノタ	UNKNOWN	483	44	47	58	42	58	92

赤痢菌血清型別の内訳 *Shigella* serovars

		1	2	3	4	5	6	7
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE							
2	SEROVAR 2	3(2)	-	-	1(1)	-	-	1(1)
フレクサーセキリキン	S. FLEXNERI							
1B	SEROVAR 1B	5(2)	1(1)	1	2	1(1)	-	-
2A	SEROVAR 2A	46(4)	-	1	2(2)	-	1(1)	3
2B	SEROVAR 2B	1(1)	-	-	-	-	-	-
3A	SEROVAR 3A	2(1)	-	-	-	-	-	1
3B	SEROVAR 3B	1	-	-	-	-	-	-
4A	SEROVAR 4A	3	3	-	-	-	-	-
4B	SEROVAR 4B	1(1)	-	-	-	-	-	1(1)
X	SEROVAR X	1	-	-	1	-	-	-
Y	SEROVAR Y	2	-	1	-	-	-	-
ホイトセキリキン	S. BOYDII							
1	SEROVAR 1	1(1)	-	-	-	-	-	1(1)
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	1	-	-	-	-	-	-
ソネセキリキン	S. SONNEI	58(9)	2(2)	1	2	3(2)	39(2)	5

2-2. Continued

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

		8	9	10	11	12
		A	S	O	N	D
		U	E	C	O	E
		G	P	T	V	C
コウ ケ イ TOTAL		7929(5)	6721(8)	6651(4)	7161(3)	7131(6)
ビョウクンタ イチョウキン E. COLI		123(2)	106	97	134(1)	106
セキリキン SHIGELLA		-	-	1	-	-
シカ ヂセキリキン S. DYSENTERIAE		-	-	1	-	-
フレクスナーセキリキン S. FLEXNERI		26(1)	2(1)	3(1)	1	4
ボイト ヂセキリキン S. BOYDII		1	-	-	-	-
ソネセキリキン S. SONNEI		-	1	1(1)	1	3(2)
セキリキン クンフメイ SPECIES UNKNOWN		1	-	-	-	-
サルモネラ SALMONELLA		-	-	-	-	-
チフスチン S. TYPHI		1	6	2	1	3
ハラチフス Aチン S. PARATYPHI A		2	2(1)	-	-	-
04(B) GROUP 04(B)		133	84	61	37	40
07(C1,4) GROUP 07(C1,4)		41	77	37	8(1)	14
08(C2,3) GROUP 08(C2,3)		54	34(2)	21	17	4
09(D1) GROUP 09(D1)		15	31	7	1	1
09,46(D2) GROUP 09,46(D2)		1	1	1	-	-
03,10(E1,2,3) GROUP 03,10(E1,2,3)		5	1	2	2	1(1)
01,3,19(E4) GROUP 01,3,19(E4)		1	1	5	-	1
013(G1,2) GROUP 013(G1,2)		1	-	-	-	-
018(K) GROUP 018(K)		2	1	1	-	-
ソノタ OTHER GROUPS		4	9	5	-	-
クンフメイ GROUP UNKNOWN		15	5	3	5	4
エルエンコ エンテロコリチカ Y. ENTEROCOLITICA		22	27	20	14	12
エルエンコ シュートツハル Y. PSEUDOTUBERCULOSIS		3	1	2	-	7
コラソ1 エルトーホネカワ V. CHOL. 01 ELTOR-OGAWA		-	2(2)	-	-	-
ビフアリネ・コレレ ト01 V. CHOLERAЕ, NON O-1		8	2	-	-	-
チョウエンビフアリネ V. PARAHAEMOLYTICUS		317(1)	206	52	4	-
ビフアリネ・フルビアルリス V. FLUVIALIS		9	11	4	-	-
ビフアリネ・ミミカス V. MIMICUS		4	3	1	-	-
イロモナス・ヒトノフイラ A. HYDROPHILA		72	32	31	15	13
イロモナス・ソフリア A. SOBRIA		56	8	7	1	-
イロモナス H/S フメイ A. H/S UNKNOWN		10	11	13	11	8
フシロモナス・シケロイデ P. SHIGELLOIDES		20	8	5	-	-
カンビロ・シエシエシユニ C. JEJUNI		214	248	157	200	121
カンビロ・コリ C. COLI		2	4	1	4	7
カンビロ J/C フメイ C. J/C UNKNOWN		532	335(1)	464	423	334
ネウショクフットウキョウキン S. AUREUS		120	38	38	44	60
ウエルシユキン C. PERFRINGENS		1	1	-	-	-
セロウスチン B. CEREBUS		4	1	5	1	2
リンチン N. GONORRHOEAЕ		139	133	102(1)	129	114
スライマクエンチン N. MENINGITIDIS		7	3	1	2	3
レンサキユウキン A STREPTOCOCCUS-GROUP A		459	411	714	1097	1268
レンサキユウキン B GROUP B		795	831	825	904	857
レンサキユウキン C GROUP C		41	42	39	32	44
レンサキユウキン G GROUP G		121	122	94	117	92
レンサキユウキン クンフメイ GROUP UNKNOWN		244	95	98	97	77
ハイエンレンサキユウキン S. PNEUMONIAE		737	525	725	974	1022
チャクニチセキキン B. PERTUSSIS		11	16	5	1	2
インフルエンザチキン H. INFLUENZAЕ		1566	1286	1317	1443	1641
ハイエンカチキン K. PNEUMONIAE		1773	1892	1650	1359	1206
レプトスピラ LEPTOSPIRA		-	-	-	-	-
セキリアメーハ E. HISTOLYTICA		-	-	1	3	-
マラリア MALARIA		1(1)	-	-	-	3(3)
ソノタ OTHERS		215	66(1)	33(1)	79(1)	57
病原大腸菌の内訳 E.coli categorized by pathogenicity						
ソシキシンニョウセイ EIEC		8	2	7	7	1
トクソクニョウセイ ETEC		3	3	-	2(1)	1
EPECケツセイカダ EPEC		80(2)	72	61	76	73
ソノタ・カダフメイ UNKNOWN		32	29	29	49	31
赤痢菌血清型別の内訳 Shigella serovars						
シカ ヂセキリキン S. DYSENTERIAE		-	-	1	-	-
2 SEROVAR 2		-	-	-	-	-
フレクスナーセキリキン S. FLEXNERI		-	-	-	-	-
1B SEROVAR 1B		-	-	-	-	-
2A SEROVAR 2A		25	1(1)	2	1	3
2B SEROVAR 2B		-	-	1(1)	-	-
3A SEROVAR 3A		1(1)	-	-	-	-
3B SEROVAR 3B		-	1	-	-	-
4A SEROVAR 4A		-	-	-	-	-
4B SEROVAR 4B		-	-	-	-	-
X SEROVAR X		-	-	-	-	-
Y SEROVAR Y		-	-	-	-	1
ボイト ヂセキリキン S. BOYDII		-	-	-	-	-
1 SEROVAR 1		-	-	-	-	-
カダフメイ SEROVAR UNKNOWN		1	-	-	-	-
ソネセキリキン S. SONNEI		-	1	1(1)	1	3(2)

2-3. 検疫所

2-3. Quarantine stations

		海外旅行者 Imported cases												
		TOTAL	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		O	J	F	M	A	M	J	J	A	S	O	N	D
		A	A	E	A	P	A	U	U	U	E	C	O	E
		L	N	B	R	R	Y	N	L	G	P	T	V	C
コウ ケイ	TOTAL	1995	136	122	157	140	126	104	205	459	224	110	126	86
ビョウケンダ イョウケン	E. COLI	11	-	-	4	-	1	3	-	-	-	-	1	2
セキリキン	SHIGELLA													
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE	17	-	2	3	5	-	-	-	5	-	-	1	1
フレクサナーセキリキン	S. FLEXNERI	62	1	4	7	5	4	3	4	15	7	3	4	5
ボイトセキリキン	S. BOYDII	13	2	-	3	-	1	-	2	3	1	1	-	-
ソナセキリキン	S. SONNEI	109	7	-	17	9	16	8	6	18	11	8	4	5
サルモネラ	SALMONELLA													
ハチチフス Aキ	S. PARATYPHI A	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
04(B)	GROUP 04(B)	87	6	5	7	5	9	3	8	18	7	7	7	5
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	74	2	4	6	2	3	5	16	17	9	6	4	-
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	58	4	5	4	8	4	-	5	10	5	1	9	3
09(D1)	GROUP 09(D1)	21	-	2	-	2	1	-	4	5	3	2	-	2
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	70	-	2	6	4	9	5	7	21	5	3	5	3
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	25	1	1	2	-	3	2	1	2	3	8	1	1
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	12	-	1	-	2	1	1	2	1	-	-	3	1
018(K)	GROUP 018(K)	6	1	-	-	1	1	-	-	1	1	-	1	-
ソナ	OTHER GROUPS	10	2	-	-	-	1	-	2	3	-	-	1	1
クンフメイ	GROUP UNKNOWN	139	1	1	1	11	11	8	18	37	28	10	7	6
コレラ01 エルトールホカワ	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWA	10	-	-	-	1	-	2	-	-	3	1	-	3
コレラ非01 コレラ01	V. CHOLERAЕ, NON 0-1	126	7	5	21	4	-	5	14	32	16	8	7	7
チャクエンヒョウリョ	V. PARAHAE MOLYTICUS	643	42	65	22	27	25	25	71	153	94	40	54	25
ヒョウリョ・フルビアル	V. FLUVIALIS	13	1	-	-	1	-	-	-	6	3	-	1	1
ヒョウリョ・ミミカス	V. MIMICUS	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2
フシヨホモカス・シグロイテ	P. SHIGELLOIDES	465	59	25	46	50	34	33	44	108	27	12	15	12
ソナ	OTHERS	16	-	-	8	3	2	1	-	2	-	-	-	-
病原大腸菌の内訳		E.coli categorized by pathogenicity												
ソシキシンニョウセイ	EIEC	7	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	1	2
トクツクンセイ	EETC	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
EPECケツセイカク	EPEC	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
赤痢菌血清型別の内訳		Shigella serovars												
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE													
1	SEROVAR 1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
2	SEROVAR 2	9	-	1	2	5	-	-	-	-	-	-	-	1
3	SEROVAR 3	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	SEROVAR 7	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
9	SEROVAR 9	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
フレクサナーセキリキン	S. FLEXNERI													
1A	SEROVAR 1A	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
1B	SEROVAR 1B	6	-	1	1	-	-	1	-	2	-	-	-	1
2A	SEROVAR 2A	28	1	2	2	-	3	1	3	8	4	2	-	2
2B	SEROVAR 2B	2	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
3A	SEROVAR 3A	9	-	-	-	1	1	1	-	1	2	1	1	1
3B	SEROVAR 3B	5	-	-	1	2	-	-	2	-	-	-	-	-
4A	SEROVAR 4A	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-
6	SEROVAR 6	6	-	-	2	2	-	-	-	-	1	-	1	-
ボイトセキリキン	S. BOYDII													
1	SEROVAR 1	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
2	SEROVAR 2	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	SEROVAR 3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	3	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
11	SEROVAR 11	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
13	SEROVAR 13	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
14	SEROVAR 14	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	SEROVAR 18	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ソナセキリキン	S. SONNEI	109	7	-	17	9	16	8	6	18	11	8	4	5

2-4. 都市立伝染病院

2-4. Infectious Diseases Hospitals in 11 major cities

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	TOTAL	1	2	3	4	5	6	7	8
	JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP
コウケイ ヒョウケン セキリン	1083(391)	55(20)	119(11)	117(67)	84(67)	98(47)	48(14)	89(25)	125(60)
セキリン	49(22)	3(2)	1	7(3)	2(2)	6(4)	3(1)	-	7(5)
シカセキリン	S. DYSENTERIAE	16(14)	-	1(1)	4(4)	2(2)	1(1)	-	2(1)
フレクスナーセキリン	S. FLEXNERI	14(12)	6(4)	13(4)	13(8)	17(11)	8(6)	6(4)	10(9)
ホイトセキリン	S. BOYDII	14(12)	-	1(1)	5(5)	-	1(1)	1	1(1)
ソネセキリン	S. SONNEI	270(108)	24(10)	75(1)	51(14)	17(16)	19(18)	3(3)	6(6)
セキリン	SPECIES UNKNOWN	6(6)	-	-	-	1(1)	-	2(2)	-
サルモネラ	SALMONELLA								
チフス	S. TYPHI	62(19)	2(1)	7	6(2)	7(1)	9(2)	9(2)	3(1)
ハラチフス A	S. PARATYPHI A	18(8)	1(1)	-	1	-	1(1)	1	1
O4(B)	GROUP O4(B)	101(5)	5	3(1)	9(1)	5(1)	12(1)	6	13
O7(C1,4)	GROUP O7(C1,4)	23(4)	-	-	1(1)	-	1	4	9
O8(C2,3)	GROUP O8(C2,3)	12	-	-	-	-	-	2	4
O9(D1)	GROUP O9(D1)	2	-	-	-	-	-	-	1
O3,10(E1,2,3)	GROUP O3,10(E1,2,3)	8(8)	-	-	2(2)	1(1)	1(1)	-	1(1)
O1,3,19(E4)	GROUP O1,3,19(E4)	2(2)	-	-	-	1(1)	-	-	-
ソノタ	OTHER GROUPS	1	-	-	-	-	-	-	1
クンフメイ	GROUP UNKNOWN	4	-	-	-	1	-	-	1
エルトールコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	1	-	-	-	-	-	-	1
コレラ01 エルトールコリチカ	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWA	7(7)	-	-	-	-	-	-	2(2)
コレラ01 エルトールコリチカ	V. CHOL.01 ELTOR,INABA	4(4)	-	-	-	-	-	-	1(1)
コレラ01 カタフメイ	V. CHOL.01 UNKNOWN	1(1)	-	1(1)	-	-	-	-	-
ヒフアリコリチカ	V. CHOLERA, NON O-1	1(1)	-	-	-	-	-	-	1(1)
チフス	V. PARAHAEOLYTICUS	61(13)	-	-	1(1)	-	1(1)	3	10(1)
エロモナス・ヒドロフィラ	A. HYDROPHILA	10(3)	-	1	-	-	-	-	1(1)
エロモナス・ソリア	A. SOBRIA	1(1)	-	-	-	-	-	-	-
フレキシオモナス・シゲロイデ	P. SHIGELLOIDES	17(13)	1	-	-	2(2)	2(2)	-	2(1)
カンビロ・シエシュニ	C. JEJUNI	102(17)	7(2)	3	5(2)	10(2)	19(2)	5(1)	9
カンビロ・コリ	C. COLI	3(2)	-	-	-	-	-	-	-
カンビロ・J/C フメイ	C. J/C UNKNOWN	1	-	1	-	-	-	-	-
ヨウショクワトクキョウキン	S. AUREUS	11	-	-	-	-	-	-	4
ウェルシュ菌	C. PERFRINGENS	2	-	-	-	1	-	-	1
セキリアメハ	E. HISTOLYTICA	84(22)	4	4(1)	9(3)	7(2)	10(4)	3(1)	5(2)
ソノタ	OTHERS	48(15)	2	8(1)	3(1)	10(5)	7(3)	-	4
病原大腸菌の内訳 E.coli categorized by pathogenicity									
ソシキシンニコウセイ	EIEC	4(2)	-	-	-	1(1)	1	-	-
トウソクシンセイ	ETEC	8(5)	-	-	3(1)	1(1)	1(1)	-	-
EPECケツセイカタ	EPEC	33(14)	3(2)	1	4(2)	-	4(3)	1(1)	-
ソノタ	UNKNOWN	4(1)	-	-	-	-	-	-	6(4)
赤痢菌血清型別の内訳 Shigella serovars									
シカセキリン	S. DYSENTERIAE								
1	SEROVAR 1	3(3)	-	-	-	-	-	-	-
2	SEROVAR 2	7(6)	-	-	2(2)	2(2)	-	1(1)	-
3	SEROVAR 3	1(1)	-	-	-	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	2(2)	-	-	1(1)	-	1(1)	-	-
6	SEROVAR 6	1(1)	-	1(1)	-	-	-	-	-
9	SEROVAR 9	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	1	-	-	-	-	-	1	-
フレクスナーセキリン	S. FLEXNERI								
1A	SEROVAR 1A	5(4)	-	-	1(1)	1	-	-	2(2)
1B	SEROVAR 1B	40(14)	3(3)	5(1)	2(1)	3	2(1)	-	1(1)
2A	SEROVAR 2A	50(29)	1(1)	4	6(3)	4(3)	4(3)	3(1)	4(4)
2B	SEROVAR 2B	3(3)	-	-	-	-	-	-	1(1)
3A	SEROVAR 3A	10(8)	1	-	1(1)	2(1)	1(1)	1(1)	1(1)
3B	SEROVAR 3B	2(2)	-	-	1(1)	-	-	-	1(1)
4	SEROVAR 4	8(7)	-	2(2)	1(1)	1(1)	-	2(2)	1
6	SEROVAR 6	17(15)	1	1(1)	-	6(6)	1(1)	-	2(2)
X	SEROVAR X	1(1)	-	-	-	-	-	-	1(1)
Y	SEROVAR Y	2	-	1	-	-	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	3(1)	-	-	1	-	-	-	-
ホイトセキリン	S. BOYDII								
1	SEROVAR 1	3(2)	-	-	-	-	1(1)	1	1(1)
2	SEROVAR 2	3(3)	-	-	3(3)	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	3(3)	-	-	1(1)	-	-	-	-
12	SEROVAR 12	1(1)	-	-	-	-	-	-	1(1)
13	SEROVAR 13	1(1)	-	-	-	-	-	-	-
18	SEROVAR 18	1(1)	-	-	1(1)	-	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	2(1)	-	1(1)	-	-	-	-	-
ソネセキリン	S. SONNEI	270(108)	24(10)	75(1)	51(14)	17(16)	19(18)	3(3)	6(6)

2-4. Continued

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

		9	10	11	12
		S	O	N	D
		E	C	O	E
		P	T	V	C

コウケイ	TOTAL	102(33)	79(35)	71(18)	96(34)
ヒョウケンタチチロウキン	E. COLI	3(1)	4(2)	11(1)	2(1)
セキリキン	SHIGELLA				
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE	-	2(1)	1(1)	3(3)
フレクスナーセキリキン	S. FLEXNERI	10(9)	8(5)	22(2)	11(7)
ホイトセキリキン	S. BOYDII	2(2)	1(1)	-	1
ソナセキリキン	S. SONNEI	11(9)	7(6)	2(1)	40(10)
セキリキン グンフメイ	SPECIES UNKNOWN	-	2(2)	-	-
サルモネラ	SALMONELLA				
チフスキ	S. TYPHI	3(1)	2(1)	5(3)	2
ハラチフス Aキン	S. PARATYPHI A	5(3)	3(2)	2	2(1)
O4(B)	GROUP O4(B)	15	6	7(1)	7
O7(C1,4)	GROUP O7(C1,4)	1	1(1)	-	-
O8(C2,3)	GROUP O8(C2,3)	2	1	-	-
O9(D1)	GROUP O9(D1)	-	-	-	-
O3,10(E1,2,3)	GROUP O3,10(E1,2,3)	-	1(1)	1(1)	1(1)
O1,3,19(E4)	GROUP O1,3,19(E4)	-	-	1(1)	-
ソノタ	OTHER GROUPS	-	-	-	-
グンフメイ	GROUP UNKNOWN	2	-	-	-
エムシニフ エンチロコリチカ	Y. ENTEROCOLITICA	-	-	-	-
コラソ1 エルト・ルオガワ	V. CHOL.01 ELTOR,OGAWA	1(1)	2(2)	-	2(2)
コラソ1 エルト・ルイナバ	V. CHOL.01 ELTOR,INABA	1(1)	-	1(1)	1(1)
コラソ1 カタフメイ	V. CHOL.01 UNKNOWN	-	-	-	-
ヒフアリオ・コロシ ト	V. CHOLERAЕ, NON O-1	-	-	-	-
チロウエンヒフアリオ	V. PARAHAEMOLYTICUS	19	7(3)	2(2)	-
エロモナス・ヒトノフヤラ	A. HYDROPHILA	2	1	-	1(1)
エロモナス・ソノリア	A. SOBRIA	-	1(1)	-	-
フロシオセナス・シカロイテ	P. SHIGELLOIDES	4(2)	3(3)	1(1)	-
カンビロ・シエシユニ	C. JEJUNI	9(1)	12(2)	2(1)	9(2)
カンビロ・コリ	C. COLI	-	-	1(1)	2(1)
カンビロ J/C フメイ	C. J/C UNKNOWN	-	-	-	-
オウショクフドクキユキン	S. AUREUS	3	1	1	-
クエシユキン	C. PERFRINGENS	-	-	-	-
セキリチメーハ	E. HISTOLYTICA	7(3)	11(1)	9	7(2)
ソノタ	OTHERS	2	3(1)	2(1)	5(2)

病原大腸菌の内訳		E.coli categorized by pathogenicity			
ソシキシンニユウセイ	EIEC	-	1	-	-
トクワクハンセイ	EYEC	1(1)	1(1)	1	-
EPECケセイカク	EPEC	2	1(1)	9	2(1)
ソノタ・カタフメイ	UNKNOWN	-	1	1(1)	-

赤痢菌血清型別の内訳		Shigella serovars			
シカセキリキン	S. DYSENTERIAE				
1	SEROVAR 1	-	-	-	3(3)
2	SEROVAR 2	-	1	1(1)	-
3	SEROVAR 3	-	1(1)	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	-	-	-	-
9	SEROVAR 9	-	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-
フレクスナーセキリキン	S. FLEXNERI				
1A	SEROVAR 1A	-	-	-	1(1)
1B	SEROVAR 1B	1(1)	-	16(1)	2(2)
2A	SEROVAR 2A	4(3)	5(2)	4(1)	5(2)
2B	SEROVAR 2B	-	1(1)	-	1(1)
3A	SEROVAR 3A	-	1(1)	-	1(1)
3B	SEROVAR 3B	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	-	-	-	-
6	SEROVAR 6	4(4)	1(1)	1	-
X	SEROVAR X	-	-	-	-
Y	SEROVAR Y	-	-	-	1
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	1(1)	-	1	-
ホイトセキリキン	S. BOYDII				
1	SEROVAR 1	-	-	-	-
2	SEROVAR 2	-	-	-	-
4	SEROVAR 4	2(2)	-	-	-
12	SEROVAR 12	-	-	-	-
13	SEROVAR 13	-	1(1)	-	-
18	SEROVAR 18	-	-	-	-
カタフメイ	SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	1
ソナセキリキン	S. SONNEI	11(9)	7(6)	2(1)	40(10)

※上記以外にロタウイルスが39例報告された
 In addition, 39 rotavirus detections were reported

3. 病原細菌検出数の報告機関別集計、由来ヒト、1986年

3. Isolation of bacteria from humans, by participating laboratory, Japan, 1986

3-1. 地研・保健所

3-1. Prefectural and municipal public health institutes and health centers
(Refer to code map in page 91~95)

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	TOTAL	011	012	013	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	
	合	北海道	札幌市	函館市	青森県	岩手県	宮城県	仙台市	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	
	計														
コウライ	TOTAL	15003(2263)	60(4)	154(21)	14	145(1)	145(2)	128(3)	27(2)	128(1)	24	554(5)	121(2)	223(26)	70(1)
大腸菌	E. COLI	12011(766)	-	11(7)	14	-	1	6	-	-	-	6(1)	12	17(13)	4
シジミ	S. DYSENTERIAE	14(14)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フレグネル	S. FLEXNERI	214(94)	1(1)	-	-	-	22(1)	1	1(1)	1(1)	-	1(1)	1(1)	3(2)	4
ボイト	S. BOYDII	11(7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソネ	S. SONNEI	448(91)	1(1)	-	-	-	75	-	-	52	-	-	-	4	-
サルモネラ	SALMONELLA	101(12)	2(1)	-	-	4	1	1	-	2	2	-	1(1)	-	-
チフス	S. TYPHI	16(4)	1(1)	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1(1)	-
パラチフス A群	S. PARATYPHI A	1280(118)	21	7(6)	1	10	2	5	-	-	14(1)	25	52(1)	30	5(1)
04(B)	GROUP 04(B)	780(87)	1	1(1)	-	-	-	1	-	-	-	18	33	2	-
07(C1,6)	GROUP 07(C1,6)	676(98)	-	-	-	-	-	2(1)	-	-	-	1	1	2	-
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	177(25)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
09(D1)	GROUP 09(D1)	149(82)	-	-	-	-	2	-	-	-	2(1)	5	3	-	-
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	50(32)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)	25(12)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	52(10)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
018(K)	GROUP 018(K)	48(11)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノ	OTHER GROUPS	13(2)	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
グループ	GROUP UNKNOWN	40(12)	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
エンテロコッカス	Y. ENTEROCOLLITICA	40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
チフス	P. SEUDOTUBERCULOSIS	10(10)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	V. CHOL. O1 ELTOR, OGAWA	6(5)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	V. CHOL. O1 ELTOR, INABA	64(35)	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	V. CHOLERA, NON O-1	2171(226)	6	2(2)	-	7	22	31	1	12	2	10	62(5)	8	2
コレラ	V. PARAHAEVOLYTICUS	80(31)	-	7(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	V. FLUVIALIS	2(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	V. MIMICUS	89(8)	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	A. HYDROPHILA	73(13)	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-
コレラ	A. SOBERIA	109(94)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	A. H/S UNKNOWN	226(200)	-	3(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	P. SHIGELLOIDES	1613(34)	10	1	-	2	57(1)	-	7	-	5	-	4(4)	6	1
コレラ	C. JEJUNI	28(9)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	C. COLI	440(104)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	C. J/C UNKNOWN	757(6)	2	11	-	12(1)	9	10	3	-	8	28	17	8	-
コレラ	S. AUREUS	367(3)	-	85	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	C. PERFRINGENS	102	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	B. CERUS	457(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	N. GONORRHOEA	13	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
コレラ	N. MENINGITIDIS	2124	11	-	100	-	-	16	14	52	5	421	-	-	-
コレラ	STREPTOCOCCUS, GROUP A	581	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-	-
コレラ	GROUP B	33	1	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-
コレラ	GROUP C	75	2	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
コレラ	GROUP G	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	GROUP UNKNOWN	8	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	-	-	-
コレラ	S. PNEUMONIAE	20	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	-	-	-
コレラ	B. PERTUSSIS	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	-	-	-
コレラ	H. INFLUENZAE	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	K. PNEUMONIAE	5(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	E. HISTOLYTICA	2(2)	-	-	-	-	-	2(2)	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	MALARIA	125	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	-	-	-
コレラ	OTHERS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
病原大腸菌の内訳 E.coli categorized by pathogenicity															
コレラ	EIEC	52(28)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	EETC	599(442)	-	3(2)	-	1	-	-	-	-	-	1	12	6(5)	2
コレラ	EPEC	510(237)	-	6(5)	14	-	-	6	-	-	-	-	5(1)	11(8)	2
コレラ	UNKNOWN	40(39)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
赤痢菌血清型別の内訳 Shigella serovars															
コレラ	S. DYSENTERIAE	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 1	6(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 2	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 3	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 4	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 7	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 9	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	S. FLEXNERI	3(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 1A	57(16)	1(1)	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4
コレラ	SEROVAR 1B	84(35)	-	-	-	-	3(1)	-	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)	-
コレラ	SEROVAR 2A	4(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 2B	13(11)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 3A	3(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 3B	6(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 4A	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 4	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 5A	59(16)	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 6	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR X	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	S. BOYDII	3(3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 4	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 7	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 12	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 13	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 15	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	SEROVAR 18	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	S. SONNEI	448(91)	1(1)	-	-	-	75	-	-	52	-	-	2	4	-

3-1. Continued-(2)

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

		211	212	221	222	231	232	241	251	261	262	271	272	273	281	282	283
		岐阜 県	岐阜 県	静岡 県	静岡 県	愛知 県	名古屋 市	三重 県	滋賀 県	京都 府	大阪 府	大阪 府	大阪 府	大阪 府	兵庫県	兵庫県	徳島 県
TOTAL		129	18	646(14)	33(11)	120(2)	99(22)	87(3)	306(4)	49(3)	7	944(84)	121(1)	97(5)	34	369(1)	135(1)
E. COLI		10	-	61	6(3)	-	-	-	1	-	-	18(2)	5	3	-	1	-
SHIGELLA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(2)	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI		-	-	1(1)	5(1)	1(1)	-	-	1(1)	1(1)	-	28(11)	3	4(3)	-	1	-
S. BOYDII		-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. SONNEI		-	-	3(3)	3(1)	3(1)	-	-	2(2)	-	-	13(12)	4(1)	-	4	2	-
SALMONELLA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. TYPHI		4	-	1(1)	-	4	-	8	-	-	-	8(2)	1	-	-	7	-
S. PARATYPHI A		-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
GROUP O4(B)		13	6	54(4)	9	29	3(1)	8	10	1	-	86(13)	6	10	-	37	3
GROUP O7(C1,4)		14	1	38	8(1)	24	-	1(1)	1	-	-	44(3)	1	5	-	6	102
GROUP O6(C2,3)		23	1	37	1	42	5(5)	1	9	-	-	45(4)	-	6	-	7	3
GROUP O9(D1)		4	2	9(1)	1	7	-	-	2	-	-	9(3)	-	-	-	-	1
GROUP O5,10(E1,2,3)		8	-	5(2)	-	4	2(2)	-	1	-	-	11(8)	1	1	-	-	-
GROUP O1,3,19(E4)		1	-	1	-	2	1(1)	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
GROUP O13(G1,2)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-
GROUP O18(K)		-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	11(1)	-	4	-	-	2
OTHER GROUPS		-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-
GROUP UNKNOWN		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Y. ENTEROCOLITICA		-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
Y. PSEUDOTUBERCULOSIS		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
V. CHOL O1 ELTOR-OGAWA		-	-	-	-	-	-	2(2)	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
V. CHOL O1 ELTOR-INABA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-
V. CHOLERAE-NON O-1		2	-	3	-	-	-	-	1	-	-	3(3)	-	3	-	-	-
V. PARAHAEVOLYTICUS		34	7	82(2)	2(2)	65(12)	45	97	20(1)	-	-	90(8)	53	26	5	58(1)	15(1)
V. FLUVIALIS		3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	8(4)	-	-	-	-	9
V. RIIJICUS		1	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A. HYDROPHILA		-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	24	9	-	-	-	-
A. SOBRIA		-	-	19	-	-	-	2	-	-	-	20(3)	13	-	-	-	-
A. H/S UNKNOWN		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
P. SHIGELLOIDES		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	1	-
C. JEJUNI		-	-	167	-	-	-	17	1	21	5	142	2	-	-	27	-
C. COLI 2		-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
C. J/C UNKNOWN		-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	177
S. AUREUS		10	-	20	-	22	5	28	5	2	22	14	2	-	-	-	-
C. PERFRINGENS		-	-	-	-	-	-	55	-	-	-	8	-	-	-	-	-
B. CEREBUS		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	30	-	-	-
N. GONORRHOEAE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	153(4)	-	-	-	-	-
N. MENINGITIDIS		2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS GROUP A		-	-	84	-	-	-	73	-	-	-	147	-	-	-	-	-
GROUP B		-	-	17	-	-	-	5	-	-	-	24	-	-	-	-	-
GROUP C		-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-
GROUP G		-	-	8	-	-	-	11	-	-	-	12	-	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN		-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. PNEUMONIAE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
B. PERTUSSIS		-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
H. INFLUENZAE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
K. PNEUMONIAE		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E. HISTOLYTICA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
MALARIA		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
OTHERS		-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48

病原体別の内訳		E. coli categorized by pathogenicity																
腸炎菌	EPEC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
腸炎菌	EPEC	10	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6(1)	5	-	-	-	-	-
腸炎菌	EPEC	-	-	61	6(3)	-	-	-	-	-	-	11(1)	3	-	-	-	-	
腸炎菌	UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	

赤痢菌血清型別の内訳		Shigella serovars																
赤痢菌	S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
赤痢菌	SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 1A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 1B	-	-	-	-	3(1)	1(1)	-	-	-	-	4(3)	1	1(1)	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 2A	-	-	1	1(1)	-	-	-	1(1)	-	-	15	2	2(1)	-	1	-	
赤痢菌	SEROVAR 2B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 3A	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3(3)	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 3B	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 5A	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6(5)	-	1(1)	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR X	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	S. BOYDII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 13	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	SEROVAR 18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌	S. SONNEI	-	-	3(3)	3(3)	3(1)	-	-	2(2)	-	-	13(12)	4(1)	-	4	2	-	

() : 海外旅行者分掲掲
() : Imported cases included in the total

	284	291	301	302	311	321	331	341	342	351	361	371	381	391	401	402	403	411	
	尼 崎 市	奈 良 県	和 歌 山 県	和 歌 山 県	鳥 取 県	島 根 県	福 井 県	福 井 県	山 梨 県	山 梨 県	山 梨 県	徳 島 県	香 川 県	愛 媛 県	高 知 県	福 岡 県	滋 賀 県	北 九 州 市	
TOTAL	43(2)	77(5)	17(3)	8	82	249	25	33	129(15)	78(1)	200(27)	343	185(6)	586(4)	59	162(10)	56	43(1)	
E. COLI	3	3(1)	-	-	3	-	-	-	12(6)	2	15(7)	50	14(3)	30(3)	10	6(4)	8	1	
SHIGELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. FLEXNERI	3(2)	1(1)	2(2)	2	2	-	-	-	-	5	1	1	2(2)	2(1)	-	1(1)	-	2(1)	
S. BOYDII	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	
S. SONNEI	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	24	4(2)	1	-	-	1	91	-	-	
SALMONELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. TYPHI	-	-	-	-	-	1	1	2	2(1)	2(1)	-	-	-	-	7	2	2	-	
S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP 04(S)	1	3	-	4	2	38	1	4(1)	2	19	11	21	10	8	1	4	3	-	
GROUP 07(C1,4)	-	3(2)	-	1	4	7	-	40(1)	-	11	7	5	7	-	12(3)	-	-	-	
GROUP 08(C2,3)	-	-	-	1	3	-	-	1(1)	2	11	-	2	3	-	1	-	2	-	
GROUP 09(D1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2(1)	2	6	-	-	-	-	
GROUP 03,10(E1,2,3)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	5	-	-	-	
GROUP 01,3,19(E4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP 015(G1,2)	-	-	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP 018(K)	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
OTHER GROUPS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
Y. ENTEROCOLITICA	-	-	-	-	4	-	-	-	-	5(2)	3	-	-	1	-	-	-	-	
Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
V. CHOL. 01 ELTOR-OGAWA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
V. CHOL. 01 ELTOR-INADA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
V. CHOLERAЕ NON O-1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3(1)	-	-	-	-	-	-	-	
V. PARAHAEHOLYTICUS	9	35	10	1	56	7	3	12	20	-	1	23	-	10	4	43(2)	10	-	
V. FLUVIALIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
V. MIMICUS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A. HYDROPHILA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11(2)	3	-	-	12	-	-	-	-	
A. SOBRIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	
A. N/S UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	
P. SHIGELLOIDES	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
C. JEJUNI	-	16(1)	-	-	12	135	22	-	27(1)	2	52(3)	4	135	293	6	-	6	25	
C. CTXC	-	-	-	-	-	-	-	-	2(2)	-	2	-	-	3	-	-	-	-	
C. JYC UNKNOWN	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	140	-	-	-	-	-	9	
S. AUREUS	26	10	2	-	3	-	12	-	36	25(5)	22	-	-	12	4	-	12	1	
C. PERFRINGENS	-	5	-	-	-	-	-	-	-	9(3)	-	-	-	-	10	-	13	-	
B. CEREBUS	-	-	-	-	-	-	7	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	
N. GOMORRHŌEA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
N. MENINGITIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP A	-	-	-	-	43	-	-	19	-	3	71	4	191	-	-	-	-	-	
GROUP B	-	-	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP C	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP D	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP E	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP F	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP G	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
B. PERTUSSIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
H. INFLUENZAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
K. PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
E. HISTOLYTICA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	
MALARIA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
OTHERS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
腸炎大腸菌の内訳 E.coli categorized by pathogenicity																			
EIEC	-	2	-	-	-	-	-	-	8(5)	1	1	5	-	4(3)	10	6(4)	-	1	
EPEC	1	3(1)	-	-	3	-	-	-	4(1)	1	14(7)	41	14(3)	21	-	-	-	8	
UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
赤痢菌血清型別の内訳 Shigella serovars																			
S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 1A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 1B	2(2)	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	1(1)	
SEROVAR 2A	-	-	-	2(2)	2	-	-	-	-	-	1	1	1(1)	1(1)	-	-	-	1	
SEROVAR 2B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 3A	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 3B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 5A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	
SEROVAR X	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. BOYDII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 12	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. SONNEI	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	24	4(2)	1	-	-					

3-1. Continued-(4)

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

	421	432	441	451	461	471
	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄
	県	県	県	県	県	県
TOTAL	44(3)	12	39	63(2)	26	258
E. COLI	2(1)	6	-	4(1)	17	-
SHIGELLA	-	-	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE	1(1)	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI	12(1)	-	-	-	-	-
S. BOYDII	-	-	-	-	-	-
S. SONNEI	-	-	-	1(1)	-	3
SALMONELLA	-	-	-	-	-	-
S. TYPE	2	-	-	-	-	-
S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-
GROUP O6(B)	-	-	-	18	-	-
GROUP O7(C1,4)	1	-	1	3	1	-
GROUP O8(C2,3)	-	-	3	6	-	-
GROUP O9(D1)	-	-	-	3	-	-
GROUP O3:10(E1,2,3)	-	-	-	-	-	-
GROUP O1,3,19(E4)	-	-	-	-	-	-
GROUP O15(G1,2)	-	-	-	-	-	-
GROUP O10(K)	-	-	-	-	-	-
OTHER GROUPS	-	-	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-
Y. ENTEROCOLITICA	-	-	-	-	-	-
Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	-	-	-	-	-	-
V. CHOL. O1 ELTOR, OGAMA	-	-	-	-	-	-
V. CHOL. O1 ELTOR, INABA	-	-	-	-	-	-
V. CHOLERA, NON O-1	-	-	-	-	-	-
V. PARAHAEHOLYTICUS	1	8	13	23	-	-
V. FLUVIALIS	-	-	-	-	-	-
V. RIMICUS	-	-	-	-	-	-
A. HYDROPHILA	-	-	-	-	-	-
A. SOBRIA	-	-	-	-	-	-
A. H/S UNKNOWN	-	-	-	-	-	-
P. SHIGELLOIDES	-	-	-	-	-	-
C. JEJUNI	-	-	-	7	1	-
C. COLI	-	-	-	-	-	-
C. J/C UNKNOWN	-	-	-	-	-	-
S. AUREUS	-	-	17	-	9	-
C. PERFRINGENS	25	-	5	-	-	-
B. CERUS	-	-	-	-	-	-
M. GONORRHOEA	-	-	-	-	-	233
N. MENINGITIDIS	-	-	-	-	-	-
STREPTOCOCCUS, GROUP A	-	-	-	-	-	-
GROUP B	-	-	-	-	-	-
GROUP C	-	-	-	-	-	-
GROUP G	-	-	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN	-	-	-	-	-	-
S. PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-
B. PERTUSSIS	-	-	-	-	-	-
M. INFLUENZAE	-	-	-	-	-	-
K. PNEUMONIAE	-	-	-	-	-	-
E. HISTOLYTICA	-	-	-	-	-	-
MALARIA	-	-	-	-	-	22
OTHERS	-	-	-	-	-	-
病原大腸菌の内訳 <i>E. coli</i> categorized by pathogenicity						
EIEC	-	-	-	-	-	-
ETEC	1	6	-	4(1)	-	-
EPEC	1(1)	-	-	-	17	-
UNKNOWN	-	-	-	-	-	-
赤痢菌血症型別の内訳 <i>Shigella</i> serovars						
S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 2	1(1)	-	-	-	-	-
SEROVAR 3	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 6	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 7	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 9	-	-	-	-	-	-
S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 1A	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 1B	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 2A	10	-	-	-	-	-
SEROVAR 2B	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 3A	1	-	-	-	-	-
SEROVAR 3B	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 5A	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 6	1(1)	-	-	-	-	-
SEROVAR X	-	-	-	-	-	-
S. BOYDII	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 4	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 7	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 12	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 13	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 15	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 18	-	-	-	-	-	-
S. SONNEI	-	-	-	1(1)	-	3

3-2. 医療機関

3-2. General clinical institutions (Refer to code map in page 91~95)

() : 海外旅行者分再掲
() : Imported cases included in the total

	TOTAL	012	021	051	061	091	101	111	121	151	161	171	181	191	231	
	合	札	青	秋	山	栃	伊	埼	千	新	富	石	福	山	愛	
	計	幌	森	田	形	木	島	宝	葉	島	山	川	井	泉	知	
		市	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	県	
コレラ	TOTAL	85966(51)	5686	3141	1355	9943	1402	2997(11)	1179	1228(2)	2011	1578(1)	8767	638	752	5618
ヒストン菌	E. COLI	1486(6)	215	36	-	23	-	21	-	-	2	76	223	74	-	7
シジミ	SHIGELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シジミ	S. DYSENTERIAE	3(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フレクサ	S. FLEXNERI	62(9)	1	-	-	-	-	-	-	4(1)	1	-	1	-	-	2
ボイド	S. BOYDII	2(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソンネ	S. SONNEI	58(9)	1	1	-	37	-	-	-	1(1)	-	-	2	-	-	1
不明	SPECIES UNKNOWN	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
サルモネラ	SALMONELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	-	3	-	1
チフス	S. TYPHI	52(1)	1	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
パラチフス	S. PARATYPHI A	10(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04(B)	GROUP 04(B)	816(2)	57	18	1	-	12	24	8	7	29	38(1)	19	7	2	69
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)	339(1)	16	2	1	-	8	11	9	1	2	10	9	2	6	20
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)	219(2)	12	5	-	-	6	8	3	1	3	13	6	-	1	40
09(D1)	GROUP 09(D1)	97	-	1	4	-	3	4	2	-	2	4	4	1	2	15
09,4,6(D2)	GROUP 09,4,6(D2)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)	16(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
01,5,19(E4)	GROUP 01,5,19(E4)	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
018(K)	GROUP 018(K)	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノ	OTHER GROUPS	39	-	3	-	31	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
カンマイ	GROUP UNKNOWN	91	-	3	-	72	-	1	-	-	-	1	2	-	-	-
エンテロコッカ	Y. ENTEROCOLITICA	182	5	11	-	32	-	26	1	3	1	7	24	1	-	49
エンテロブクテリ	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1
コレラ	V. CHOL. O1 ELTOR/OGAMA	2(2)	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-
コレラ	V. CHOLERAЕ NON O-1	11	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3
パラハエモリ	V. PARAHAEVOLYTICUS	708(1)	7	25	11	52	16	24	14	5	12	57	57	11	5	113
フルビ	V. FLUVIALIS	35	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	29
ミミ	V. MIMICUS	10	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3	-	-	1
アヒラ	A. HYDROPHILA	285(1)	1	13	10	-	22	4	-	-	-	1	10	1	1	98
ソバ	A. SOBRIA	95	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	76
ソバ	A. H/S UNKNOWN	137	23	9	1	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	11
シゲロ	P. SHIGELLOIDES	46	1	3	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	29
シゲロ	C. JEJUNI	2290	85	13	21	84	104	102	65	-	99	-	84	81	18	200
シゲロ	C. COLI	53	-	-	-	-	-	5	-	-	4	-	-	5	-	26
シゲロ	C. J/C UNKNOWN	4976(2)	352	237	38	780	11	255	10	25	63	259	109	1	-	223
シゲロ	S. AUREUS	716	21	46	-	70	-	1	-	-	9	15	206	-	-	-
シゲロ	C. PERFRINGENS	16	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
シゲロ	B. CEREBUS	39	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
シゲロ	N. GONORRHOEAЕ	1666(1)	362	130	3	66	5	36	72	-	9	13	80	4	1	46
シゲロ	N. MENINGITIDIS	63	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	-
シゲロ	STREPTOCOCCUS GROUP A10142	388	542	87	1818	67	535	145	187	560	550	1128	31	50	445	-
シゲロ	GROUP B 9525	560	417	120	608	33	159	266	265	166	220	1491	33	210	764	-
シゲロ	GROUP C 451	34	9	3	61	4	30	14	6	17	10	10	1	5	21	-
シゲロ	GROUP G 1109	92	50	8	102	7	59	32	31	25	56	35	2	6	82	-
シゲロ	GROUP UNKNOWN 2166	15	12	28	109	8	20	55	-	23	13	38	1	-	37	-
シゲロ	S. PNEUMONIAE	10618	892	445	197	622	92	563	137	183	161	153	1711	59	60	749
シゲロ	B. PERTUSSIS	84	-	-	-	-	2	17	-	3	1	1	-	-	-	6
シゲロ	H. INFLUENZAE	20565	1380	586	373	2627	570	798	269	438	741	-	1206	167	181	1816
シゲロ	K. PNEUMONIAE	17236	1149	518	447	1959	408	246	75	62	79	-	1936	149	201	552
シゲロ	LEPTOSPIRA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	E. HISTOLYTICA	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
シゲロ	MALARIA	4(6)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ソノ	OTHERS	2253(6)	2	4	-	-	-	2	2	-	72	366	-	-	-	99
病原体の分類																
E. coli categorized by pathogenicity																
シゲロ	EPEC	74	1	7	-	-	1	2	-	-	-	2	19	16	-	-
シゲロ	ETEC	30(2)	-	-	-	-	1	2	-	-	2	-	1	-	-	
シゲロ	EPEC	899(6)	78	27	-	19	71	-	-	2	61	204	38	-	7	
ソノ	UNKNOWN	483	134	2	-	23	-	-	-	-	11	-	19	-	-	
シゲロ血清型別の分類																
Shigella serovars																
シゲロ	S. DYSENTERIAE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	SEROVAR 2	3(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	S. FLEXNERI	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	1
シゲロ	SEROVAR 1B	5(2)	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
シゲロ	SEROVAR 2A	46(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	SEROVAR 2B	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	SEROVAR 3A	2(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
シゲロ	SEROVAR 3B	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	SEROVAR 4A	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	SEROVAR 4B	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	SEROVAR X	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	SEROVAR Y	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	S. BOYDII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	SEROVAR 1	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シゲロ	SEROVAR UNKNOWN	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
シゲロ	S. SONNEI	58(9)	1	1	-	37	-	-	-	1(1)	-	-	2	-	-	1

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

	232	241	251	271	273	281	282	284	301	321	331	341	351	371	411	421
	名古屋市	三重県	滋賀県	大阪府	奈良県	兵庫県	神戸市	尼崎市	和歌山県	鳥取県	岡山県	広島県	山口県	香川県	佐賀県	長崎県
TOTAL	1672(30)	16	1560(3)	2609	307	61(1)	296(1)	396	605(2)	1955	2066	12328(10)	781	2575	1160	3252
E. COLI	26(6)	-	-	4	2	2	2	-	1	38	-	62	128	125	289	27
SHIGELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. DYSENTERIAE	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(1)	-	-	-	-
S. FLEXNERI	7(7)	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	3(1)	-	3	-	36
S. BOYDII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	-
S. SONNEI	4(4)	-	2(2)	1	4	-	-	-	1(1)	-	1	1(1)	-	-	-	-
SPECIES UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
SALMONELLA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S. TYPHI	3	4	-	-	4	-	2	-	-	-	1	19(1)	-	-	1	2
S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3(2)	-	-	-	-
GROUP 04(B)	21	7	10	3	12	5	19(1)	5	14	24	245	19	35	11	32	
GROUP 07(C1,6)	5(1)	-	3	2	1	8	1	23	1	12	100	3	15	-	5	
GROUP 08(C2,3)	11(2)	3	8	3	3	1	3	7	10	9	38	3	6	3	2	
GROUP 09(D1)	2	1	5	-	-	-	-	5	-	2	6	1	2	-	1	
GROUP 09.46(D2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP 05.1Q(E1,2,3)	3(1)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	
GROUP 01.3,19(E4)	-	-	1	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	
GROUP 01.3(G1,2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
GROUP 018(K)	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
OTHER GROUPS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP UNKNOWN	3	-	-	1	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	
Y. ENTEROCOLITICA	3	-	-	-	1	-	-	3	-	2	2	2	2	2	5	
Y. PSEUDOTUBERCULOSIS	1	-	-	-	-	-	-	-	-	27	2	-	1	1	-	
V. CHOL. O1 EL TOR-OGAWA	-	-	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
V. CHOLERAE NON O-1	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1	
V. PARAHAEMLYTICUS	26	39	2	3	1(1)	20	2	9	18	111	6	5	3	33		
V. FLUVIALIS	2	-	-	1	-	1	-	2	-	2	2	1	-	-		
V. MITHICUS	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2		
A. HYDROPHILA	16(1)	1	3	4	-	-	-	31	4	4	27	3	-	11	22	
A. SOBRIA	1	-	-	1	-	-	-	13	-	1	-	-	-	-	1	
A. H/S UNKNOWN	12	-	-	-	1	-	-	-	-	6	7	-	-	24	2	
P. SHIGELLOIDES	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	
C. JEJUNI	23	-	48	20	58	32	146	2	-	4	843	-	-	80	8	
C. COLI	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	
C. J/C UNKNOWN	81(2)	-	38	2	5	-	19	1	259	138	308	608	151	235	57	562
S. AUREUS	16	-	-	-	-	-	-	-	150	10	19	1	76	9	7	
C. PERFRINGENS	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	16	-	
B. CEREUS	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
N. GONORRHOEA	59	-	58	7	9	-	16	64	7(1)	7	32	358	12	19	12	15
N. MENINGITIDIS	1	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7	7	14	-	-	
STREPTOCOCCUS, GROUP A	169	-	293	95	75	-	48	9	105	159	138	1082	31	125	25	611
GROUP B	136	-	197	310	27	-	6	107	69	153	297	990	31	204	20	288
GROUP C	2	-	15	11	1	-	-	2	5	20	10	44	3	17	2	16
GROUP G	50	-	95	40	4	-	-	11	26	34	65	58	9	40	2	44
GROUP UNKNOWN	1	-	101	66	10	-	5	11	10	101	67	156	-	38	-	95
S. PNEUMONIAE	160	-	230	379	26	-	60	31	171	484	1513	62	240	135	376	
B. PERTUSSIS	1	-	1	13	-	-	-	-	1	28	-	5	-	-	-	
H. INFLUENZAE	229	-	216	1258	59	-	74	-	466	663	2251	196	420	239	880	
P. PNEUMONIAE	487	-	197	206	10	-	55	-	472	641	3755	95	891	255	373	
LEPTOSPIRA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
E. HISTOLYTICA	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
MALARIA	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3(3)	-	-	-	-	
OTHERS	125(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	35	-	-	
病原大腸菌の内訳 <i>E. coli</i> categorized by pathogenicity																
EIEC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	23	-	-
ETEC	6(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	
EPEC	20(4)	-	-	4	2	-	-	1	38	-	56	128	85	20	27	
UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	1	269	-	
赤痢菌血症型別の内訳 <i>Shigella</i> serovars																
S. DYSENTERIAE	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2(1)	-	-	-	-
SEROVAR 2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 1B	1(1)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SEROVAR 2A	4(4)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	36	
SEROVAR 2B	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 3A	1(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 3B	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 4A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR 4B	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SEROVAR X	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	
SEROVAR Y	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	
SEROVAR 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)	-	-	-	
SEROVAR UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. SONNEI	4(4)	-	2(2)	1	4	-	-	-	1(1)	-	1	1(1)	-	-	-	

3-2. Continued-(2)

() : 海外旅行者分再掲
 () : Imported cases included in the total

431 441 471
 熊 大 神
 本 分 鶴
 県 県 県

コウタイ		TOTAL	605	91	9740
ヒョウケツンクイチヨウキン	E. COLI		1	10	21
セキキ	SHIGELLA				
シロセキキ	S. DYSENTERIAE		-	-	-
フレクサーセキキ	S. FLEXNERI		1	-	-
ボイトセキキ	S. BOYDII		-	-	-
ソノセキキ	S. SONNEI		-	-	1
セキキ	SPECIES UNKNOWN		-	-	-
シロセキキ	SALMONELLA				
チフシ	S. TYPHI		3	-	-
ハチチフシ	S. PARATYPHI A		-	-	6
04(B)	GROUP 04(B)		5	2	56
07(C1,4)	GROUP 07(C1,4)		2	1	60
08(C2,3)	GROUP 08(C2,3)		-	2	9
09(D1)	GROUP 09(D1)		-	-	30
09,46(D2)	GROUP 09,46(D2)		-	-	1
03,10(E1,2,3)	GROUP 03,10(E1,2,3)		1	-	6
01,3,19(E4)	GROUP 01,3,19(E4)		-	-	-
013(G1,2)	GROUP 013(G1,2)		-	-	-
018(K)	GROUP 018(K)		-	-	-
ソノ	OTHER GROUPS		-	-	2
クワンフメイ	GROUP UNKNOWN		-	-	5
エロコフ エンテロコリチ	Y. ENTEROCOLITICA		-	-	-
エロコフ シュートツハル	Y. PSEUDOTUBERCULOSIS		-	-	-
コホロ エルシロコリチ	V. CHOL. 01 ELTOR, OGAMA		-	-	-
ヒョウケツンクイチヨウキン	V. CHOLERAE NON O-1		-	-	-
チロコフヒョウケツンクイチヨウキン	V. PARAHAEVOLYTICUS		2	-	19
ヒョウケツンクイチヨウキン	V. FLUVIALIS		1	-	-
ヒョウケツンクイチヨウキン	V. MIMICUS		-	-	-
エロコフ ヒョウケツンクイチヨウキン	A. HYDROPHILA		-	-	-
エロコフ ヒョウケツンクイチヨウキン	A. SOBRIA		-	-	-
エロコフ H/S フメイ	A. H/S UNKNOWN		10	-	18
フレイシロコリチ	P. SHIGELLOIDES		-	-	1
カンセロ・シロコリチ	C. JEJUNI		-	-	74
カンセロ・コリ	C. COLI		-	-	2
カンセロ J/C フメイ	C. J/C UNKNOWN		61	-	88
チロコフヒョウケツンクイチヨウキン	S. AUREUS		-	-	60
ウエシロコリチ	C. PERFRINGENS		-	-	-
セロコリチ	B. CEREBUS		3	-	9
リンチ	N. GONORRHOEAE		14	-	92
スエラケツンクイチヨウキン	N. MENINGITIDIS		-	-	7
レンシロコリチ A	STREPTOCOCCUS, GROUP A		19	-	845
レンシロコリチ B	GROUP B		50	-	1334
レンシロコリチ C	GROUP C		64	-	16
レンシロコリチ G	GROUP G		12	-	51
レンシロコリチ	GROUP UNKNOWN		-	-	182
ハイエンレンシロコリチ	S. PNEUMONIAE		92	-	837
ヒョウケツンクイチヨウキン	B. PERTUSSIS		-	-	5
インフルエンザ	H. INFLUENZAE		150	-	2534
ハイエンレンシロコリチ	K. PNEUMONIAE		114	-	1906
レプトスピラ	LEPTOSPIRA		-	-	1
ヒョウケツンクイチヨウキン	E. HISTOLYTICA		-	-	1
マラリア	MALARIA		-	-	-
ソノ	OTHERS		-	-	1537
病原大腸菌の内訳 E.coli categorized by pathogenicity					
ソノ	EIEC		-	-	-
ヒョウケツンクイチヨウキン	ETEC		1	1	-
EPECケツンクイチヨウキン	EPEC		-	9	2
ソノ	UNKNOWN		-	-	19
赤痢菌血清型別の内訳 Shigella serovars					
シロセキキ	S. DYSENTERIAE		-	-	-
2	SEROVAR 2		-	-	-
フレクサーセキキ	S. FLEXNERI		-	-	-
1B	SEROVAR 1B		-	-	-
2A	SEROVAR 2A		-	-	-
2B	SEROVAR 2B		-	-	-
3A	SEROVAR 3A		-	-	-
3B	SEROVAR 3B		-	-	-
4A	SEROVAR 4A		-	-	-
4B	SEROVAR 4B		-	-	-
X	SEROVAR X		1	-	-
Y	SEROVAR Y		-	-	-
ボイトセキキ	S. BOYDII		-	-	-
1	SEROVAR 1		-	-	-
クワンフメイ	SEROVAR UNKNOWN		-	-	-
ソノセキキ	S. SONNEI		-	-	1

3-3. 検疫所

3-3. Quarantine stations (Refer to code map in page 91~95)

		海外旅行者 Imported cases											
		計	合	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空
	T	1	1	1	2	2	4	4	4	4	4	4	4
	O	2	3	7	3	7	0	0	2	4	7		
	T	1	1	2	4	3	1	3	4	1	2		
	A	成	京	小	名	大	門	福	長	大	那		
	L	田	京	松	古	阪	空	司	空	空	分		
	L	空	空	空	空	空	空	空	空	空	空		
	L	港	港	港	空	港	港	港	港	港	港		
	計												
コウケイ	TOTAL	1995	1501	1	1	71	372	1	39	2	3	4	
ヒョウケンダイチャウケン	E. COLI	11	1	-	-	-	8	-	-	-	-	2	
セキリケン	SHIGELLA												
シカセキリケン	S. DYSENTERIAE	17	15	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
フレクサナーセキリケン	S. FLEXNERI	62	44	-	-	-	17	-	1	-	-	-	
ホイトセキリケン	S. BOYDII	13	9	-	-	-	4	-	-	-	-	-	
ソナセキリケン	S. SONNEI	109	71	-	-	-	38	-	-	-	-	-	
サルモネラ	SALMONELLA												
ハラチフス Aケン	S. PARATYPHI A	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
O4(B)	GROUP O4(B)	87	30	-	1	5	49	-	2	-	-	-	
O7(C1,4)	GROUP O7(C1,4)	74	47	-	-	2	24	-	1	-	-	-	
O8(C2,3)	GROUP O8(C2,3)	58	23	-	-	3	28	-	4	-	-	-	
O9(D1)	GROUP O9(D1)	21	13	-	-	-	8	-	-	-	-	-	
O9,46(D2)	GROUP O9,46(D2)	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O3,10(E1,2,3)	GROUP O3,10(E1,2,3)	70	21	-	-	4	40	-	4	1	-	-	
O1,3,19(E4)	GROUP O1,3,19(E4)	25	17	-	-	1	7	-	-	-	-	-	
O13(G1,2)	GROUP O13(G1,2)	12	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
O18(K)	GROUP O18(K)	6	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	
ソナ	OTHER GROUPS	10	8	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
クシフメイ	GROUP UNKNOWN	139	139	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
コレラO1 エルトールオカワ	V. CHOL. O1 ELTOR, OGAWA	10	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヒフリオ・コレラ O1	V. CHOLERAE, NON O-1	126	103	-	-	3	18	-	1	-	-	1	
ショウエンヒフリオ	V. PARAHAEVOLYTICUS	643	482	1	-	46	92	1	16	1	3	1	
ヒフリオ・フルヒリス	V. FLUVIALIS	13	1	-	-	-	11	-	1	-	-	-	
ヒフリオ・ミミカス	V. MIMICUS	4	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	
フシシモリス・シケロイテ	P. SHIGELLOIDES	465	450	-	-	7	-	-	8	-	-	-	
ソナ	OTHERS	16	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	
病原大腸菌の内訳		E. coli categorized by pathogenicity											
ソシキシニウセイ	EIEC	7	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	
トクソケンセイ	ETEC	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
EPECケンセイ	EPEC	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
赤痢菌血清型別の内訳		Shigella serovars											
シカセキリケン	S. DYSENTERIAE												
1	SEROVAR 1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	SEROVAR 2	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	SEROVAR 3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
4	SEROVAR 4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	SEROVAR 6	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
7	SEROVAR 7	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	SEROVAR 9	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
フレクサナーセキリケン	S. FLEXNERI												
1A	SEROVAR 1A	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1B	SEROVAR 1B	6	5	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
2A	SEROVAR 2A	28	19	-	-	-	8	-	1	-	-	-	
2B	SEROVAR 2B	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3A	SEROVAR 3A	9	6	-	-	-	3	-	-	-	-	-	
3B	SEROVAR 3B	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4A	SEROVAR 4A	4	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
6	SEROVAR 6	6	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	
ホイトセキリケン	S. BOYDII												
1	SEROVAR 1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	SEROVAR 2	3	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	
3	SEROVAR 3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	SEROVAR 4	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	SEROVAR 11	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
13	SEROVAR 13	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	SEROVAR 14	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18	SEROVAR 18	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
ソナセキリケン	S. SONNEI	109	71	-	-	-	38	-	-	-	-	-	

4. 検出サルモネラの菌型分布、1986年

4. Salmonella serovars isolated in Japan, 1986

4-1. 全国集計 (地研・保健所)

4-1. Salmonella serovars, total, 1986

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
02(A)	S. PARATYPHI A	16(4)	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	16(4)	-	-	-
04(B)	S. TYPHIMURIUM	481(23)	2	23	216
	S. PARATYPHI B	317(2)	1	4	65
	S. AGONA	152(33)	1	5	55
	S. DERBY	60(23)	-	-	51
	S. SCHWARZENGRUND	40(1)	-	2	41
	S. STANLEY	27(13)	-	-	10
	S. SAINTPAUL	22(7)	-	-	5
	S. HEIDELBERG	19(7)	-	-	8
	S. BRANDENBURG	14	-	-	2
	S. BREDENEY	11(2)	1	4	8
	S. II [SOFIA]	5	-	9	6
	S. HAIFA	3	-	-	1
	S. KIAMBU	1	-	-	3
	S. BRADFORD	1	-	-	1
	S. CHESTER	1	-	-	1
	S. READING	1	-	-	1
	S. II 4:B:-	1(1)	-	-	-
	S. INDIANA	1(1)	-	-	-
	S. MONS	1	-	-	-
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	15	5
	S. EKO	-	-	-	3
	S. SANDIEGO	-	-	-	2
	S. BREZANY	-	-	-	1
	S. CANADA	-	-	-	1
	S. MASSENYA	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	127(5)	-	29	113
	SUBTOTAL 小計	1285(118)	5	91	600
07(C1,C4)	S. THOMPSON	162(10)	1	3	58
	S. INFANTIS	138(10)	-	8	131
	S. ORANZENBURG	104(1)	-	1	25
	S. BRAENDERUP	67(10)	-	-	37
	S. TENNESSEE	49(2)	-	1	34
	S. MONTEVIDEO	49(1)	-	1	19
	S. VIRCHOW	37(18)	-	1	14
	S. MBANDAKA	29(11)	-	4	122
	S. BAREILLY	28(5)	-	3	9
	S. ISANGI	26(2)	-	-	11
	S. POTSDAM	12(3)	-	-	1
	S. LIVINGSTONE	9	-	3	21
	S. MIKAWASIMA	9	-	-	1
	S. OHIO	7(4)	-	-	2
	S. RICHMOND	3(2)	-	-	-
	S. RIGGIL	3	-	-	-
	S. RISSEN	3(3)	-	-	-
	S. OSLO	2(2)	-	-	2
	S. COLEYPARK	2(2)	-	-	-
	S. CONCORD	2	-	-	-
	S. SINGAPORE	1(1)	-	-	-
	S. IRUMU	-	-	-	2
	S. KISII	-	-	-	2
	S. IV [ROTTERBERG]	-	-	-	1
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	1
	S. ORITAMERIN	-	-	-	1
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	39	-	3	71
	SUBTOTAL 小計	781(87)	1	28	566
08(C2,C3)	S. LITCHFIELD	355(3)	1	2	75
	S. NEWPORT	89(14)	-	2	30
	S. BLOCKLEY	58(41)	-	-	1
	S. HADAR	48(15)	-	4	19
	S. MUENCHEN	18	-	8	21
	S. MANHATTAN	16(2)	3	-	2
	S. DUESSELDORF	11(1)	-	-	2
	S. KENTUCKY	8(5)	-	1	-
	S. BOVISMORBIFICANS	7(4)	-	1	3
	S. NAGOYA	4	-	-	6

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

4-1. Continued-(1)

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
08(C2,C3)	S.NARASHINO	4	-	-	2
	S.MANCHESTER	4	-	-	-
	S.CHINGOL	3(3)	-	-	-
	S.ISTANBUL	3(1)	-	-	-
	S.ALBANY	2(1)	-	-	-
	S.EMEK	2(2)	-	-	-
	S.CHAILEY	1	-	-	-
	S.PAKISTAN	1	-	-	-
	S.RECHOVOT	1(1)	-	-	-
	S.TALLAHASSEE	1	-	-	-
	S.TANANARIVE	1	-	-	-
	S.KOTTBUS	-	-	1	1
	S.BARDO	-	-	-	1
	S.BRUNEI	-	-	1	-
	S.HAARDT	-	-	-	1
	S.LINDENBURG	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	38(4)	-	1	28
	SUBTOTAL 小計	675(97)	4	21	193
09(D1)	S. ENTERITIDIS	118(4)	-	-	26
	S. TYPHI	103(14)	-	-	26
	S. PANAMA	39(15)	-	-	22
	S. JAVIANA	4(3)	-	-	-
	S. BLEGDAM	2(1)	-	-	-
	S. ITAMI	2	-	-	-
	S. BERTA	1	-	-	7
	S. EASTBOURNE	1(1)	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	14(1)	-	-	9
		SUBTOTAL 小計	284(39)	-	-
09.46(D2)	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	-
03.10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	61(46)	-	-	22
	S. WELTEVREDEN	27(15)	-	-	1
	S. LONDON	21(4)	-	-	14
	S. GIVE	10(4)	-	1	8
	S. LEXINGTON	9(6)	-	-	1
	S. MELEAGRIDIS	5(3)	-	-	8
	S. ORION	4(1)	-	-	4
	S. MUENSTER	2(1)	-	-	5
	S. UGANDA	2	-	-	-
	S. AMAGER	1(1)	-	-	-
	S. NCHANGA	1	-	-	-
	S. AMSTERDAM	-	-	-	3
	NOT TYPED 未同定	6(1)	-	3	31
		SUBTOTAL 小計	149(82)	-	4
01.3,19(E4)	S. SENFTENBERG	28(16)	-	1	28
	S. KREFELD	20(15)	-	-	4
	S. LIVERPOOL	-	-	-	5
	S. DESSAU	-	-	-	3
	S. GATINEAU	-	-	-	3
	NOT TYPED 未同定	2(1)	-	1	3
		SUBTOTAL 小計	50(32)	-	2
011(F)	S. RUBISLAW	1	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	1(1)	-	-	-
		SUBTOTAL 小計	2(1)	-	-
013(G1,G2)	S. HAVANA	17(10)	-	1	19
	S. WORTHINGTON	4(1)	-	-	1
	S. NEWYORK	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	4(1)	-	-	7
	SUBTOTAL 小計	25(12)	-	1	28

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

4-1. Continued-(2)

OS群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN	動物 ANIMAL	食品 FOOD	環境 ENVIRONMENT
06,14(H)	S.FERLAC	1(1)	-	-	-
	S.SURAT	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	1(1)	-	-	1
016(I)	S.HVITTINGFOSS	7(6)	-	-	-
	S.GAMINARA	-	-	-	2
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	7(6)	-	-	4
018(K)	S.CERRO	52(10)	-	-	20
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	3
	SUBTOTAL 小計	52(10)	-	-	23
021(L)	S.MINNESOTA	2(1)	-	-	-
	S.BAGUIDA	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	3(1)	-	-	1
035(O)	S.ADELAIDE	-	-	1	2
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	1	3
038(P)	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	-
039(Q)	S.CHAMPAIGN	29	-	-	1
	S.WANDSWORTH	1	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	1(1)	-	1	-
	SUBTOTAL 小計	31(1)	-	1	1
040(R)	S.JOHANNESBURG	2	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	2	-	-	-
041(S)	S.LUBUMBASHI	1(1)	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	1(1)	-	-	-
S.I	NOT TYPED 未同定	4	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	4	-	-	-
S.III A	NOT TYPED 未同定	-	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	2
S.III B	NOT TYPED 未同定	-	-	-	6
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	6
GROUP UNKNOWN	辨不明	14(2)	-	1	24
	SUBTOTAL 小計	14(2)	-	1	24
TOTAL 合計		3384(494)	10	150	1685

() : 海外旅行者分再掲

() : Imported cases included in the total

4-2. 全国集計 (医療機関)

4-2. *Salmonella* serovars, total, 1986

General clinical institutions

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN
02(A)	S. PARATYPHI A	10
	SUBTOTAL 小計	10
04(B)	S. TYPHIMURIUM	368(1)
	S. PARATYPHI B	52
	S. AGONA	13
	S. SCHWARZENGRUND	11
	S. BREDENEY	8
	S. SAINTPAUL	6
	S. DERBY	2
	S. HAIFA	2
	S. HEIDELBERG	2
	S. STANLEY	2
	S. CHESTER	1
	S. HATO	1
	NOT TYPED 未同定	349(1)
	SUBTOTAL 小計	815(2)
07(C1,C4)	S. INFANTIS	39
	S. ORANIENBURG	33
	S. MONTEVIDEO	27
	S. BRAENDERUP	19
	S. THOMPSON	17
	S. VIRCHOW	8
	S. TENNESSEE	6
	S. ISANGI	4
	S. LIVINGSTONE	3
	S. MBANDAKA	3
	S. POTSDAM	3(1)
	S. BAREILLY	2
	S. CONCORD	2
	S. OHIO	1
	S. OSLO	1
	NOT TYPED 未同定	169
	SUBTOTAL 小計	337(1)
08(C2,C3)	S. LITCHFIELD	80(1)
	S. NEWPORT	13
	S. HADAR	12(1)
	S. MUENCHEN	4
	S. MANHATTAN	3
	S. NARASHINO	3
	S. BLOCKLEY	2
	S. DUESSELDORF	1
	S. TALLAHASSEE	1
	NOT TYPED 未同定	102
	SUBTOTAL 小計	221(2)
09(D1)	S. TYPHI	52
	S. ENTERITIDIS	24
	S. PANAMA	6
	S. DUBLIN	1
	NOT TYPED 未同定	60
	SUBTOTAL 小計	143
09.46(D2)	NOT TYPED 未同定	1
	SUBTOTAL 小計	1
03.10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	3
	S. AMSTERDAM	1(1)
	S. GIVE	1
	S. LONDON	1
	NOT TYPED 未同定	10
	SUBTOTAL 小計	16(1)
01.5,19(E4)	S. SENFTENBERG	1
	NOT TYPED 未同定	12
	SUBTOTAL 小計	13

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	ヒト HUMAN
013(G1,G2)	S. HAVANA	2
	S. WORTHINGTON	1
	SUBTOTAL 小計	3
018(K)	S. CERRO	2
	NOT TYPED 未同定	2
	SUBTOTAL 小計	4
S. III B NOT TYPED	未同定	2
	SUBTOTAL 小計	2
GROUP UNKNOWN	群不明	128
	SUBTOTAL 小計	128
	TOTAL 合計	1693(6)

() : 海外旅行者分母過

() : Imported cases included in the total

4-3. 報告機関別集計，由来ヒト（地研・保健所）

4-3. *Salmonella* serovars from humans, by participating laboratory, 1986

Prefectural and municipal public health institutes and health centers (Refer to code map in page 91~95)

		011	012	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	131	141	142
		北海道	札幌市	青森県	岩手県	宮城県	仙台市	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	横浜市
O群	血清型																	
GROUP	SEROVAR																	
02(A)	S.PARATYPHI A	1	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	1	-	4	-	-	
04(B)	S.TYPHIMURIUM	20	3	1	-	1	-	-	-	12	7	10	25	52	17	60	11	9
	S.PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	-	-	5	19	4	14	8	213	1	-	
	S.AGONA	-	1	-	-	-	-	-	-	-	11	-	34	8	61	-	4	
	S.DERBY	1	1	-	-	-	-	-	-	1	8	1	-	2	4	21	-	2
	S.SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	2	7	-	1	
	S.STANLEY	-	1	-	-	1	-	-	-	1	1	1	-	1	1	11	-	-
	S.SAINTPAUL	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	2	11	-	-	
	S.HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	12	-	-	
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	8	-	1	
	S.BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	2	-	-	
	S.II ESOFIAI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-	
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BRADFORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S.CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S.II 4:B:-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	S.KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.MONS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	10	-	5	-	-	-	1	7	-	3	2	23	-	1
	SUBTOTAL 小計	21	7	1	10	2	5	-	-	14	25	52	30	126	45	433	12	19
07(C1,C4)	S.THOMPSON	-	-	-	-	-	-	-	-	4	14	2	8	6	46	1	2	
	S.INFANTIS	-	-	-	-	-	-	-	-	5	4	-	27	14	27	1	6	
	S.ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	2	-	
	S.BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	7	1	15	-	-	
	S.MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	-	20	-	3	
	S.TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	4	16	3	-	
	S.VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	1	18	-	-	
	S.MBANDAKA	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	7	3	6	2	-	
	S.BAREILLY	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	8	-	-	
	S.ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	3	1	6	-	-	
	S.POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	6	-	-	
	S.LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	1	
	S.MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	1	-	-	-	
	S.OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	
	S.RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	
	S.RIGGIL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
	S.RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
	S.COLEYPARK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
	S.CONCORD	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
	S.SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2	11	-	-	
	SUBTOTAL 小計	1	1	-	-	1	-	-	-	18	33	3	85	37	197	10	14	

4-3. Continued-(1)

		143	144	151	152	161	171	181	201	211	212	221	222	231	232	241	251	261
		川崎市	横須賀市	新潟県	新潟県	富山県	石川県	福井県	長野県	岐阜県	岐阜市	静岡県	静岡県	愛知県	名古屋市	三重県	滋賀県	京都府
O群	血清型																	
GROUP	SEROVAR																	
02(A)	S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
04(B)	S. TYPHIMURIUM	1	-	24	2	1	7	2	4	6	5	24	9	5	2	8	7	1
	S. PARATYPHI B	2	-	-	-	-	1	-	-	2	-	8	-	6	-	-	2	-
	S. AGONA	1	-	-	1	-	-	-	1	1	-	7	-	11	-	-	1	-
	S. DERBY	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1	-	-	-
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	3	-	-	-	-	3	1	3	-	3	-	-	-	-
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	S. BRADFORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. II 4:B:-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. MONS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	5	-	24	6	1	8	2	7	15	6	54	9	29	3	8	10	1
07(C1,C4)	S. THOMPSON	-	-	2	2	-	-	-	-	3	-	4	2	5	-	1	-	-
	S. INFANTIS	1	-	3	-	2	-	-	1	3	-	10	2	5	-	-	-	-
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	S. BRAENDERUP	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	3	1	4	-	-	-	-
	S. MONTEVIDEO	1	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	S. TENNESSEE	1	-	-	1	-	-	-	1	1	-	8	2	2	-	-	-	-
	S. VIRCHOW	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1	-
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-
	S. BAREILLY	1	-	1	1	-	-	-	1	1	-	5	1	2	-	-	-	-
	S. ISANGI	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. POTSDAM	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. RIGGIL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. COLEYPARK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. CONCORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	7	-	8	9	4	-	-	4	14	1	38	8	24	-	1	1	-

4-3. Continued-(2)

		271	272	273	282	283	291	301	302	311	321	341	342	351	361	371	381	391	
		大阪府	大阪市	堺市	神戸市	姫路市	奈良県	和歌山県	和歌山市	鳥取県	鳥根県	広島県	広島市	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
02(A)	S.PARATYPHI A	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
04(B)	S.TYPHIMURIUM	46	2	6	-	1	-	-	-	1	36	-	3	1	-	11	14	9	
	S.PARATYPHI B	16	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-	1	-	-	5	-	
	S.AGONA	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.DERBY	6	1	3	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SCHWARZENGRUND	3	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	-	
	S.STANLEY	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SAINTPAUL	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HEIDELBERG	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BREDENEY	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	
	S.II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.BRADFORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.II 4:B:-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.KIAMBU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MONS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	37	-	-	-	-	-	-	1	-	-	19	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	86	3	10	37	3	3	-	4	2	39	1	4	2	19	12	21	10	
07(C1,C4)	S.THOMPSON	24	3	3	-	1	3	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	2	
	S.INFANTIS	8	-	-	-	2	-	-	-	4	2	-	-	-	-	-	4	5	
	S.ORANIENBURG	-	-	-	-	97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BRAENDERUP	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	21	-	-	4	-	-	
	S.MONTEVIDEO	2	-	1	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	
	S.TENNESSEE	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.VIRCHOW	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S.MBANDAKA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
	S.BAREILLY	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.LIVINGSTONE	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.RIGGIL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.COLEYPARK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CONCORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	43	3	5	6	102	3	-	1	4	7	-	40	-	11	7	5	7	

4-3. Continued-(3)

		401	402	403	411	421	431	441	451	461	TOTAL
		福	福	北	佐	長	熊	大	宮	鹿	合
		岡	岡	九	賀	崎	本	分	崎	鹿	計
		県	市	州	県	県	県	県	県	島	計
		市	市	市	県	県	県	県	県	県	計
O群	血清型										
GROUP	SEROVAR										
02(A)	S. PARATYPHI A	1	-	1	-	-	-	-	-	-	16
	SUBTOTAL 小計	1	-	1	-	-	-	-	-	-	16
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	-	-	1	-	-	-	14	-	481
	S. PARATYPHI B	-	-	4	-	-	-	-	1	-	317
	S. AGONA	-	-	-	1	-	-	-	-	-	152
	S. DERBY	-	-	-	2	-	-	-	-	-	60
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	2	-	40
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
	S. II [SOFIA]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. BRADFORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. II 4-B:-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. INDIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. KIAMBU	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. MONS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	8	-	-	-	-	6	-	-	-	127
	SUBTOTAL 小計	8	1	4	4	-	6	-	18	-	1285
07(C1-C4)	S. THOMPSON	-	4	-	-	-	-	-	1	-	162
	S. INFANTIS	-	1	-	-	-	-	1	-	-	138
	S. ORANIENBURG	-	1	-	-	-	-	-	-	-	104
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	1	-	-	1	-	49
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	49
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	1	-	37
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
	S. ISANGI	-	6	-	-	-	-	-	-	-	26
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	S. RICHMOND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. RIGGIL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. RISSEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. COLEYPARK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. CONCORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. SINGAPORE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	1	-	39
	SUBTOTAL 小計	-	12	-	-	1	-	1	3	1	781

4-3. Continued-(4)

		011	012	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	131	141	142	
		北	礼	香	岩	宮	仙	秋	山	福	茨	栃	群	埼	千	東	神	横	
		滄	賀	森	手	城	台	田	形	島	城	木	馬	玉	葉	京	奈	浜	
		道	市	県	県	県	市	県	県	県	県	県	県	県	県	都	川	市	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
08(C2,C3)	S.LITCHFIELD	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	36	12	78	4	1	
	S.NEWPORT	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5	2	1	20	4	22	-	1	
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	7	-	50	-	1	
	S.HADAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	15	5	14	-	-	
	S.MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	1	1	2	
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	-	1	
	S.DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	3	3	-	2	
	S.KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	
	S.MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
	S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S.CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.RECHOVOT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.TALLAHASSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.TANANARIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-	2	9	-		
SUBTOTAL	小計	-	17	-	-	1	2	-	-	-	14	23	2	94	28	165	5	8	
09(D1)	S. ENTERITIDIS	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	8	18	15	5	1	
	S.TYPHI	2	-	4	1	1	-	2	2	-	1	-	-	7	9	9	-	1	
	S.PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	5	10	-	1	
	S.JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	
	S.BLEGDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ITAMI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL	小計	2	2	4	1	1	-	2	2	-	2	-	2	22	33	35	5	4
09.46(D2)	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
03.10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	10	5	26	-	2	
	S.WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	6	-	-	
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	1	11	-	-	
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	-	1	3	1	-	-	
	S.LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	3	-	-	
	S.MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
	S.ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	
	S.MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S.NCHANGA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	未同定	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
SUBTOTAL	小計	-	-	-	2	-	-	-	-	2	5	3	-	21	15	52	-	2	
01.3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	3	2	14	-	1	
	S.KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	12	-	2	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	6	4	27	-	3	
011(F)	S.RUBISLAW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
013(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	4	-	6	-	-	
	S.WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	5	-	8	-	-		

4-3. Continued-(5)

		143	144	151	152	161	171	181	201	211	212	221	222	231	232	241	251	261	
		川	横	新	新	富	石	徳	長	岐	岐	静	静	愛	名	三	滋	京	
		崎	須	潟	潟	山	川	井	野	阜	阜	岡	岡	知	古	倉	賀	都	
		市	賀	県	市	県	県	県	県	県	市	県	市	県	屋	県	県	府	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
08(C2,C3)	S. LITCHFIELD	5	2	35	-	1	-	-	46	9	-	21	-	29	-	-	6	-	
	S. NEWPORT	1	-	1	-	-	-	-	-	11	-	7	-	1	-	1	-	-	
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	5	-	2	-	
	S. HADAR	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. MANHATTAN	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	6	-	2	-	-	-	-	
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. NAGOYA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	
	S. CHINCOL	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S. ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHAILEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. RECHOVOT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. TALLAHASSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. TANANARIVE	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
NOT TYPED	未同定	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-		
	SUBTOTAL 小計	11	4	36	1	4	-	-	48	23	1	37	1	42	5	1	9	-	
09(D1)	S. ENTERITIDIS	-	-	-	-	1	-	-	41	3	1	5	-	5	-	-	1	-	
	S. TYPHI	-	-	-	1	1	2	2	2	4	1	1	-	4	-	8	-	-	
	S. PANAMA	-	-	3	2	-	-	-	1	1	-	1	1	2	-	-	1	-	
	S. JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BLEGDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ITAMI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. EASTBOURNE	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		SUBTOTAL 小計	-	1	3	3	2	2	2	44	8	2	10	1	11	-	8	2	-
09.46(D2)	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
03.10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	2	-	1	-	
	S. WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	1	-	1	7	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. LONDON	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LEXINGTON	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	S. MELEAGRIDIS	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. NCHANGA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-		
NOT TYPED	未同定	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	SUBTOTAL 小計	5	-	-	-	1	1	-	1	8	-	5	-	4	2	-	1	-	
01.3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	2	-	-	-	-	
	S. KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	2	1	-	-	-	
011(F)	S. RUBISLAW	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
013(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

4-3. Continued-(6)

		271	272	273	282	283	291	301	302	311	321	341	342	351	361	371	381	391	
		大阪府	大阪市	堺市	神戸市	姫路市	奈良県	和歌山県	和歌山市	鳥取県	島根県	広島県	広島市	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	
O群 GROUP	血清型 SEROVAR																		
08(C2,C3)	S.LITCHFIELD	18	-	5	-	2	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	2	3	
	S.NEWPORT	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BLOCKLEY	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
	S.HADAR	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MUENCHEN	6	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.KENTUCKY	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.BOVISMORBIFICANS	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.NAGOYA	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.ALBANY	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.CHATLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.RECHOVOT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.TALLHASSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
S.TANANARIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED 未同定	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-		
	SUBTOTAL 小計	42	1	6	7	3	-	-	1	-	3	-	1	2	11	-	2	3	
09(D1)	S. ENTERITIDIS	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	
	S. TYPHI	8	1	-	7	-	-	-	-	-	1	1	2	2	2	-	-	-	
	S. PANAMA	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. JAVIANA	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BLEGDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ITAMI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
		SUBTOTAL 小計	17	1	-	7	1	-	-	-	-	1	1	2	2	4	-	2	2
09.46(D2)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
03.10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	6	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. WELTEVREDEN	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LONDON	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MELEAGRIDIS	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. NCHANGA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-		
	SUBTOTAL 小計	11	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
01.3.19(E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KREFELD	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
011(F)	S. RUBISLAW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
013(G1,G2)	S. HAVANA	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	5	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	

4-3. Continued-(7)

O群 GROUP	血清型 SEROVAR	401	402	403	411	421	431	441	451	461	TOTAL 合 計
		福 岡 県	福 岡 市	北 九 州 市	佐 賀 県	長 崎 県	熊 本 県	大 分 県	宮 崎 県	鹿 児 島 県	
08(C2,C3)	S.LITCHFIELD	-	-	-	1	-	-	-	2	-	355
	S.NEWPORT	-	-	-	-	-	-	3	-	-	89
	S.BLOCKLEY	-	1	-	-	-	-	-	-	-	58
	S.HADAR	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48
	S.MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
	S.DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
	S.KENTUCKY	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	S.MANCHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.CHINCOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.ISTANBUL	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
	S.ALBANY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.EMEK	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.CHALLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.PAKISTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.RECHOVOT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.TALLAHASSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S.TANANARIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
NOT TYPED 未同定	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	38
SUBTOTAL 小計	-	1	-	3	-	-	3	4	-	-	675
09(D1)	S. ENTERITIDIS	-	-	-	-	-	-	-	1	-	118
	S.TYPHI	6	2	2	-	2	2	-	-	-	103
	S.PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	2	-	39
	S.JAVIANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.BLEGDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.ITAMI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.EASTBOURNE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	6	-	-	-	-	5	-	-	-	14
	SUBTOTAL 小計	12	2	2	-	2	7	-	3	-	284
09.46(D2)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
03.10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	2	-	-	-	-	-	-	-	61
	S.WELTEVREDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
	S.LONDON	-	1	-	-	-	-	-	-	-	21
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
	S.LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
	S.MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	S.ORION	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S.MUENSTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.UGANDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S.AMAGER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.NCHANGA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
SUBTOTAL 小計	-	3	-	-	-	-	-	-	-	149	
01.3.19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
	S.KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50	
011(F)	S.RUBISLAW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
013(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
	S.WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	

4-3. Continued-(8)

		011	012	021	031	041	042	051	061	071	081	091	101	111	121	131	141	142	
		北海道	札幌市	青森県	岩手県	宮城県	仙台市	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	横浜市	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
06:14(H)	S.FERLAC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
016(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	
018(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	17	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	17	-	-	
021(L)	S.MINNESOTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
038(P)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
039(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	-	
	S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	-	
040(R)	S.JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	
041(S)	S.LUBUMBASHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
S.I	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP	UNKNOWN 群不明	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	-	-	
=====	TOTAL 合計	25	32	5	13	4	8	4	2	16	67	114	37	371	166	979	32	50	

4-3. Continued-(9)

		143	144	151	152	161	171	181	201	211	212	221	222	231	232	241	251	261	
		川 崎市	横 須 賀 市	新 潟 県	新 潟 市	富 山 県	石 川 県	福 井 県	長 野 県	岐 阜 県	岐 阜 市	静 岡 県	静 岡 市	愛 知 県	名 古 屋 市	三 重 県	滋 賀 県	京 都 府	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
06,14(H)	S.FERLAC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
016(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
018(K)	S.CERRO	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-
021(L)	S.MINNESOTA NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
038(P)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
039(Q)	S.CHAMPAIGN S.WANDSWORTH NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
040(R)	S.JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
041(S)	S.LUBUMBASHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.I	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP	UNKNOWN 群不明	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	TOTAL 合計	30	5	72	19	13	11	4	107	67	10	149	20	112	11	18	24	1	

4-3. Continued-(10)

		271	272	273	282	283	291	301	302	311	321	341	342	351	361	371	381	391	
		大 阪 府	大 阪 市	堺 市	神 戸 市	姫 路 市	奈 良 県	和 歌 山 県	和 歌 山 市	鳥 取 県	島 根 県	広 島 県	広 島 市	山 口 県	徳 島 県	香 川 県	愛 媛 県	高 知 県	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
06,14(H)	S.FERLAC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
016(I)	S.HVITTINGFOSS	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
018(K)	S.CERRO	11	-	4	-	2	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	
	SUBTOTAL 小計	11	-	4	-	2	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	
021(L)	S.MINNESOTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
038(P)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
039(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
040(R)	S.JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
041(S)	S.LUBUMBASHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S.I	NOT TYPED 未同定	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
GROUP	UNKNOWN	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	不明	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	
TOTAL 合計		222	9	28	58	111	7	2	7	6	51	2	47	8	51	20	30	22	

4-3. Continued-(11)

		401	402	403	411	421	431	441	451	461	TOTAL
		福	福	北	佐	長	熊	大	宮	鹿	合
		岡	岡	九	賀	崎	本	分	崎	児	計
		県	市	州	県	県	県	県	県	島	計
		県	市	市	県	県	県	県	県	県	計
O群	血清型										
GROUP	SEROVAR										
06,14(H)	S.FERLAC	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
016(I)	S.HVITTINGFOSS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
018(K)	S.CERRO	-	1	-	-	-	-	-	-	-	52
	SUBTOTAL 小計	-	1	-	-	-	-	-	-	-	52
021(L)	S.MINNESOTA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
038(P)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
039(Q)	S.CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29
	S.WANDSWORTH	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31
040(R)	S.JOHANNESBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
041(S)	S.LUBUMBASHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
S.I	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
GROUP	UNKNOWN 群不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
=====	TOTAL 合計	21	20	7	7	3	14	4	28	1	3384

4-4. 報告機関別集計，由来ヒト（医療機関）

4-4. *Salmonella* serovars from humans, by participating laboratory, 1986

General clinical institutions (Refer to code map in page 91~95)

		012	021	051	061	091	101	111	121	151	161	171	181	191	231	232	241	251	
		札幌市	青森県	秋田県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	愛知県	名古屋市中区	三重県	滋賀県	
0群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
02(A)	S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
04(B)	S. TYPHIMURIUM	49	-	-	-	8	-	-	3	-	13	2	-	1	16	11	3	9	
	S. PARATYPHI B	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	1	11	1	2	-	
	S. AGONA	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
	S. DERBY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HATO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	7	18	1	-	-	24	8	4	29	18	17	7	-	40	1	-	-	
	SUBTOTAL 小計	57	18	1	-	12	24	8	7	29	38	19	7	2	69	21	7	10	
07(C1,C4)	S. INFANTIS	2	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	
	S. ORANIENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	
	S. BRAENDERUP	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	1	-	
	S. THOMPSON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	1	-	-	-	
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	
	S. MBANDAKA	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. POTSDAM	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CONCORD	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	12	2	1	-	-	11	9	-	2	3	8	2	-	11	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	16	2	1	-	8	11	9	1	2	10	9	2	6	20	5	-	3	
08(C2,C3)	S. LITCHFIELD	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	22	9	-	4	
	S. NEWPORT	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	
	S. HADAR	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2	
	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. TALLHASSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	NOT TYPED 未同定	6	5	-	-	-	8	3	1	3	4	6	-	-	16	-	1	2	
	SUBTOTAL 小計	12	5	-	-	6	8	3	1	3	13	6	-	1	40	11	3	8	
09(D1)	S. TYPHI	1	-	2	-	-	1	-	-	3	2	-	3	-	1	3	4	-	
	S. ENTERITIDIS	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	2	6	2	1	2	
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定	-	1	4	-	-	4	2	-	2	2	4	1	-	9	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	1	1	6	-	3	5	2	-	5	8	4	4	2	16	5	5	5	
09,46(D2)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

4-4. Continued-(1)

		271	273	281	282	301	321	331	341	351	371	411	421	431	441	471	TOTAL
		大阪府	堺市	兵庫県	神戸市	和歌山県	島根県	岡山県	広島県	山口県	香川県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	沖縄県	合計
0群	血清型																
GROUP	SEROVAR																
02(A)	S. PARATYPHI A	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	6	10
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	6	10
04(B)	S. TYPHIURUM	3	12	4	-	-	-	19	195	-	-	-	19	-	1	-	368
	S. PARATYPHI B	-	-	-	-	-	-	2	26	-	-	-	2	-	1	-	52
	S. AGONA	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	13
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	-	-	-	11
	S. BREDAENEY	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	8
	S. SAINTPAUL	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. DERBY	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. HEIDELBERG	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. STANLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. HATO	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	19	5	14	1	2	19	35	11	9	4	-	56	349
	SUBTOTAL 小計	3	12	5	19	5	14	24	245	19	35	11	32	4	2	56	815
07(C1,C4)	S. INFANTIS	2	-	1	-	-	-	3	24	-	-	-	1	-	-	-	39
	S. ORANIENBURG	-	-	6	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	35
	S. MONTEVIDEO	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	2	-	-	-	-	27
	S. BRAENDERUP	-	1	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	1	-	19
	S. THOMPSON	-	-	1	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	17
	S. VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8
	S. TENNESSEE	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	6
	S. ISANGI	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. LIVINGSTONE	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. MBANDAKA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. POTSDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	2
	S. CONCORD	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. OHIO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	1	23	1	3	-	3	15	-	-	2	-	60	169
	SUBTOTAL 小計	2	1	8	1	23	1	10	100	3	15	-	5	2	1	60	337
08(C2,C3)	S. LITCHFIELD	2	2	-	-	-	-	5	24	-	-	-	1	-	1	-	80
	S. NEWPORT	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	1	-	-	13
	S. HADAR	-	1	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	12
	S. MUENCHEN	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. TALLAHASSEE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	3	7	10	4	1	3	6	3	1	-	-	9	102
	SUBTOTAL 小計	3	3	1	3	7	10	11	38	3	6	3	2	-	2	9	221
09(D1)	S. TYPHI	-	-	4	2	-	-	1	19	-	-	1	2	3	-	-	52
	S. ENTERITIDIS	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	1	-	-	-	24
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6
	S. DUBLIN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	5	-	1	-	1	2	-	-	-	22	60	
	SUBTOTAL 小計	-	-	4	2	5	-	3	25	1	2	1	3	3	-	22	143
09,46(D2)	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1

4-4. Continued-(2)

		012	021	051	061	091	101	111	121	151	161	171	181	191	231	232	241	251	
		札幌市	青森県	秋田県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	愛知県	名古屋市中区	三重県	滋賀県	
O群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
03,10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
01,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
013(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S.WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
018(K)	S.CERRO	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
S.III B NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
GROUP UNKNOWN	群不明	-	6	-	103	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	3
	SUBTOTAL 小計	-	6	-	103	-	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	3
	TOTAL 合計	86	32	8	103	29	53	22	9	40	74	38	13	11	145	48	15	27	

4-4. Continued-(3)

		271	273	281	282	301	321	331	341	351	371	411	421	431	441	471	TOTAL
		大阪府	堺市	兵庫県	神戸市	和歌山県	鳥取県	岡山県	広島県	山口県	香川県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	沖縄県	合計
O群	血清型																
GROUP	SEROVAR																
03,10(E1,E2,E3)	S.ANATUM	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3
	S.AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.GIVE	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
	S.LONDON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	6	10
SUBTOTAL	小計	1	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	-	6	16	
01,3,19(E4)	S.SENFTENBERG	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	13
013(G1,G2)	S.HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2
	S.WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	3
018(K)	S.CERRO	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL	小計	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
S.III B NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
GROUP UNKNOWN	不明	1	-	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	7
	SUBTOTAL	小計	1	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	7
TOTAL		合計	10	17	18	35	40	27	50	416	27	58	16	43	10	5	168
																	1693

4-5. 報告機關別集計，由來動物（地研・保健所）

4-5. *Salmonella* serovars from animal, by participating laboratory, 1986
 Prefectural and municipal public health institutes and health centers
 (Refer to code map in page 91~95)

		101	201	TOTAL
		群	長	合
		馬	野	
		県	県	計
O群	血清型			
GROUP	SEROVAR			
04(B)	S.TYPHIMURIUM	1	1	2
	S.AGONA	1	-	1
	S.BREDENEY	-	1	1
	S.PARATYPHI B	-	1	1
	SUBTOTAL 小計	2	3	5
07(C1,C4)	S.THOMPSON	-	1	1
	SUBTOTAL 小計	-	1	1
08(C2,C3)	S.MANHATTAN	3	-	3
	S.LITCHFIELD	-	1	1
	SUBTOTAL 小計	3	1	4
	TOTAL 合計	5	5	10

4-6. 報告機関別集計，由来食品（地研・保健所）

4-6. *Salmonella* serovars from food, by participating laboratory, 1986

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 91~95)

		042	091	142	161	171	201	221	283	291	321	341	TOTAL
		仙 台 市	栃 木 県	茨 城 市	富 山 県	石 川 県	長 野 県	静 岡 県	姫 路 市	宗 良 県	島 根 県	広 島 県	合 計
04(B)	S. TYPHIMURIUM	-	-	7	4	1	-	2	1	5	2	1	23
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	9	-	-	-	-	-	6	-	-	15
	S. II (SOFIA)	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	9
	S. AGONA	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	5
	S. BREDENEY	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2	4
	S. PARATYPHI B	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	4
	S. SCHWARZENGRUND	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
	NOT TYPED 未同定	3	-	-	-	-	16	-	-	-	-	10	29
	SUBTOTAL 小計	3	2	16	4	1	20	2	2	24	12	5	91
	07(C1, C4)	S. INFANTIS	-	-	-	-	-	1	1	2	-	3	1
S. MBANDAKA		-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	4
S. BAREILLY		-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3
S. LIVINGSTONE		-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	3
S. THOMPSON		-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	3
S. MONTEVIDEO		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
S. ORANIENBURG		-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
S. TENNESSEE		-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
S. VIRCHOW		-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
NOT TYPED 未同定		3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
SUBTOTAL 小計	3	-	3	-	-	3	4	4	3	3	5	28	
08(C2, C3)	S. MUENCHEN	-	-	-	-	-	1	-	5	2	-	-	8
	S. HADAR	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	4
	S. LITCHFIELD	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
	S. NEWPORT	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	S. BRUNEI	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	S. KENTUCKY	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	S. KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
SUBTOTAL 小計	1	-	-	-	-	4	-	5	8	3	-	21	
05, 10(E1, E2, E3)	S. GIVE	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	NOT TYPED 未同定	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
SUBTOTAL 小計	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	
01, 3, 19(E4)	S. SENFTENBERG	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
SUBTOTAL 小計	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	
013(G1, G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
035(O)	S. ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
039(Q)	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
GROUP UNKNOWN	群不明	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
TOTAL 合計		12	3	19	4	1	28	6	11	36	18	12	150

4-7. 報告機関別集計，由来環境（地研・保健所）

4-7. *Salmonella* serovars from environment, by participating laboratory, 1986

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 91~95)

		012	042	051	091	101	111	121	142	143	151	152	161	171	201	232	272	273	
		札幌市	仙台市	秋田県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	茨城県	川崎市	新潟県	新潟県	富山県	石川県	長野県	名古屋	大阪市	堺市	
0群	血清型																		
GROUP	SEROVAR																		
04(B)	S. TYPHIMURIUM	35	-	25	-	1	12	-	6	14	-	3	1	2	-	33	8	20	
	S. PARATYPHI B	13	-	1	-	2	4	-	2	4	-	16	3	-	-	10	3	2	
	S. AGONA	5	-	5	-	3	7	-	5	12	-	2	-	1	-	4	2	1	
	S. DERBY	1	-	-	-	3	1	17	3	2	-	2	-	1	-	4	1	2	
	S. SCHWARZENGRUND	2	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	1	
	S. STANLEY	2	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. BREDENEY	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S. HEIDELBERG	3	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. II [SOFIA]	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SAINTPAUL	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SCHLEISSHEIM	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. EKO	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KIYAMBU	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S. BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. SANDIEGO	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BARDFOED	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	S. BREZANY	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CANADA	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. HAIFA	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S. MASSENYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-		
S. READING	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	未同定	3	87	3	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	
SUBTOTAL 小計		71	87	40	2	9	34	17	22	36	-	31	4	4	-	74	15	31	
07(C1,C4)	S. INFANTIS	2	-	26	-	-	5	-	7	27	-	3	3	1	1	13	3	3	
	S. MBANDAKA	25	-	5	-	-	2	-	-	3	-	-	2	-	-	-	-	-	
	S. THOMPSON	14	-	2	-	-	5	-	3	23	-	-	-	-	-	5	-	2	
	S. BRAENDERUP	-	-	7	-	-	1	-	1	2	-	1	1	-	-	1	3	16	
	S. TENNESSEE	8	-	1	-	-	2	-	1	14	-	-	-	-	-	1	-	1	
	S. ORANIENBURG	5	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	1	7	-	-	
	S. LIVINGSTONE	1	-	3	-	1	3	-	1	2	-	-	-	-	-	3	3	2	
	S. MONTEVIDEO	1	-	1	-	-	1	-	1	7	-	1	2	1	-	1	1	-	
	S. VIRCHOW	1	-	2	-	-	4	-	1	2	-	-	-	-	-	4	-	-	
	S. ISANGI	1	-	1	-	-	1	-	1	2	-	-	4	-	-	-	-	-	
	S. BAREILLY	-	-	5	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. IRUMU	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KISII	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	S. OHIO	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. OSLO	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. IV [ROTERBERG]	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. MIKAWASIMA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. ORITAMERIN	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
S. POTSDAM	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
NOT TYPED	未同定	3	53	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	2	
SUBTOTAL 小計		63	53	54	-	1	27	-	21	85	-	5	17	2	2	39	12	26	
08(C2,C3)	S. LITCHFIELD	5	-	-	-	1	8	-	3	4	2	2	4	2	-	22	2	3	
	S. NEWPORT	12	-	-	-	2	7	-	1	5	-	-	-	-	-	1	-	-	
	S. MUENCHEN	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	2	4	
	S. HADAR	1	-	-	-	-	2	-	1	3	-	-	-	-	-	1	3	1	
	S. NAGOYA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
	S. MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
	S. NARASHINO	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. HAARDT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	S. LINDENBURG	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	NOT TYPED	未同定	1	5	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
	SUBTOTAL 小計		20	5	14	-	3	17	-	6	18	2	3	4	2	-	32	7	8

4-7. Continued-(1)

		284	302	311	342	371	403	411	432	TOTAL	
		尼 崎 市	和 歌 山 市	鳥 取 県	広 島 市	香 川 県	北 九 州 市	佐 賀 県	熊 本 市	合 計	
O群 GROUP	血清型 SEROVAR										
04(B)	S.TYPHIMURIUM	22	2	9	19	2	-	1	1	216	
	S.PARATYPHI B	-	-	2	-	-	1	-	2	65	
	S.AGONA	-	2	-	1	1	-	-	-	55	
	S.DERBY	-	-	4	3	7	-	-	-	51	
	S.SCHWARZENGRUND	-	1	3	10	-	-	-	1	41	
	S.STANLEY	1	-	2	-	-	-	-	-	10	
	S.BREDENEY	1	-	-	2	-	-	-	-	8	
	S.HEIDELBERG	-	-	-	2	-	-	-	-	8	
	S.II [SOFIA]	-	-	1	-	-	-	-	-	6	
	S.SAINTPAUL	-	-	1	1	-	-	-	-	5	
	S.SCHLEISSHEIM	-	2	-	-	-	-	-	-	5	
	S.EKO	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S.KIambu	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
	S.BRANDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.SANDIEGO	-	1	-	-	-	-	-	-	2	
	S.BRADFORD	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.BREZANY	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.CANADA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.CHESTER	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.HAIFA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.MASSENYA	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
S.READING	-	-	1	-	-	-	-	-	1		
NOT TYPED 未同定		4	1	1	2	-	-	2	4	113	
SUBTOTAL 小計		28	9	24	40	10	1	3	8	600	
07(C1,C4)	S.INFANTIS	4	2	6	12	9	-	2	2	131	
	S.MBANDAKA	-	-	-	1	84	-	-	-	122	
	S.THOMPSON	2	-	-	2	-	-	-	-	58	
	S.BRAENDERUP	1	-	3	-	-	-	-	-	37	
	S.TENNESSEE	-	-	4	2	-	-	-	-	34	
	S.ORANIENBURG	-	-	3	2	-	-	-	-	25	
	S.LIVINGSTONE	-	1	1	-	-	-	-	-	21	
	S.MONTEVIDEO	-	-	-	1	-	-	-	1	19	
	S.VIRCHOW	-	-	-	-	-	-	-	-	14	
	S.ISANGI	-	-	1	-	-	-	-	-	11	
	S.BAREILLY	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
	S.IRUMU	1	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.KISII	-	-	1	-	-	-	-	-	2	
	S.OHIO	-	-	-	1	-	-	-	-	2	
	S.OSLO	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.IV [ROTTERBERG]	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
	S.LOCKLEAZE	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.MIKAWASIMA	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
	S.ORITAMERIN	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.OTHMARSCHEN	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.POTS DAM	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
NOT TYPED 未同定		3	-	-	3	-	-	-	2	71	
SUBTOTAL 小計		11	3	19	26	93	-	2	5	566	
08(C2,C3)	S.LITCHFIELD	5	-	9	3	-	-	-	-	75	
	S.NEWPORT	-	-	-	2	-	-	-	-	30	
	S.MUENCHEN	3	-	6	2	-	-	-	-	21	
	S.HADAR	-	-	7	-	-	-	-	-	19	
	S.NAGOYA	-	-	4	2	-	-	-	-	6	
	S.BOVISMORBIFICANS	-	-	-	-	-	-	1	-	3	
	S.DUESSELDORF	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.MANHATTAN	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	S.NARASHINO	-	-	1	-	-	-	-	-	2	
	S.BARDO	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.BLOCKLEY	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.HAARDT	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
	S.KOTTBUS	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	S.LINDENBURG	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	NOT TYPED 未同定		3	-	1	2	-	-	-	2	28
	SUBTOTAL 小計		11	-	28	11	-	-	-	2	193

4-7. Continued-(2)

		012	042	051	091	101	111	121	142	143	151	152	161	171	201	232	272	273
		札幌市	仙台市	秋田県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	横浜市	川崎市	新潟県	新潟市	富山県	石川県	長野県	名古屋市中区	大阪市	堺市
O群	血清型																	
GROUP	SEROVAR																	
09(O1)	S. ENTERITIDIS	1	-	7	-	-	6	-	1	-	-	-	-	3	-	6	-	1
	S. TYPHI	2	-	1	-	-	9	-	-	-	-	10	4	-	-	-	-	-
	S. PANAMA	-	-	-	-	-	6	-	2	1	-	7	1	-	-	2	-	-
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SUBTOTAL	小計	4	5	8	-	-	21	-	3	8	-	17	5	3	-	8	-	1
03,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	3	-	-	-	1	1	1	1	5	-	-	-	-	-	3	1	-
	S. LONDON	4	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. GIVE	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	S. MELEAGRIDIS	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. MUENSTER	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. ORION	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
	S. LEXINGTON	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. WELTEVREDEN	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	20	6	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	小計	10	20	6	-	2	6	1	3	17	-	3	-	-	-	7	1
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	4	-	4	-	2	5	-	2	5	-	1	-	-	-	1	-	1
	S. LIVERPOOL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. KREFELD	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
	S. DESSAU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	S. GATINEAU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NOT TYPED 未同定	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
SUBTOTAL	小計	4	1	4	-	2	6	-	2	7	-	2	-	-	-	1	-	3
013(G1,G2)	S. HAVANA	7	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	1	2
	S. NEWYORK	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SUBTOTAL	小計	7	-	2	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	2	1	2
06,14(H)	S. SURAT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
016(I)	S. GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SUBTOTAL	小計	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
018(K)	S. CERRO	-	-	-	-	-	5	-	-	3	-	-	-	-	-	1	3	3
	NOT TYPED 未同定	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SUBTOTAL	小計	-	-	2	-	-	5	-	-	3	-	-	-	-	-	1	3	3
021(L)	S. BAGUIDA	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
035(O)	S. ADELAIDE	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
039(Q)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL	小計	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

4-7. Continued-(3)

		284	302	311	342	371	403	411	432	TOTAL
		尼	和	鳥	広	香	北	佐	熊	合
		崎	歌	取	島	川	九	賀	本	計
		市	山	県	市	県	州	県	市	
		市	市				市			
0 群	血清型									
GROUP	SEROVAR									
09(D1)	S. ENTERITIDIS	-	-	-	1	-	-	-	-	26
	S. TYPHI	-	-	-	-	-	-	-	-	26
	S. PANAMA	2	-	1	-	-	-	-	-	22
	S. BERTA	-	-	-	-	-	-	-	-	7
	NOT TYPED 未同定	3	-	-	-	-	-	-	-	9
	SUBTOTAL 小計	5	-	1	1	-	-	-	-	90
03,10(E1,E2,E3)	S. ANATUM	1	-	3	1	-	-	1	-	22
	S. LONDON	-	2	-	2	-	-	-	1	14
	S. GIVE	-	-	1	1	-	-	-	-	8
	S. MELEAGRIDIS	-	-	-	-	-	-	-	-	8
	S. MUENSTER	-	-	1	-	-	-	2	-	5
	S. ORION	-	-	-	3	-	-	-	-	4
	S. AMSTERDAM	-	-	-	-	-	-	-	1	3
	S. LEXINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. WELTVEEDEN	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-	-	-	-	-	31
		SUBTOTAL 小計	2	2	5	7	-	-	3	2
01,3,19(E4)	S. SENFTENBERG	-	-	2	-	-	-	-	1	28
	S. LIVERPOOL	-	-	-	-	5	-	-	-	5
	S. KREFELD	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	S. DESSAU	-	-	1	-	-	-	-	-	3
	S. GATINEAU	-	-	-	3	-	-	-	-	3
	NOT TYPED 未同定	-	-	1	1	-	-	-	-	3
	SUBTOTAL 小計	-	-	4	1	8	-	-	1	46
013(G1,G2)	S. HAVANA	-	-	-	-	-	-	-	-	19
	S. NEWYORK	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	S. WORTHINGTON	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	NOT TYPED 未同定	3	-	-	1	-	-	1	-	7
	SUBTOTAL 小計	3	-	-	1	-	-	1	-	28
06,14(H)	S. SURAT	-	-	-	1	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	1	-	-	-	-	1
016(I)	S. GAMINARA	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	4
018(K)	S. CERRO	-	-	-	5	-	-	-	-	20
	NOT TYPED 未同定	1	-	-	-	-	-	-	-	3
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	5	-	-	-	-	23
021(L)	S. BAGUIDA	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	1
035(O)	S. ADELAIDE	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	NOT TYPED 未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	3
039(O)	S. CHAMPAIGN	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	1

4-7. Continued-(4)

		012	042	051	091	101	111	121	142	143	151	152	161	171	201	232	272	273
		札幌市	仙台市	秋田県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	横浜市	川崎市	新潟県	新潟県	富山県	石川県	長野県	名古屋市中区	大阪府	堺市
O群	血清型																	
GROUP	SEROVAR																	
S.III A NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
S.III B NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-
GROUP	UNKNOWN																	
	群不明	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	-	-
	SUBTOTAL 小計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	-	-
TOTAL 合計		180	171	132	2	17	119	18	58	185	2	61	39	11	2	168	40	74

4-7. Continued-(5)

		284	302	311	342	371	403	411	432	TOTAL
		尼	和	鳥	広	香	北	佐	熊	合
		崎	歌	取	島	川	九	賀	本	計
		市	山	県	市	県	州	県	市	
		市	市							
O群	血清型									
GROUP	SEROVAR									
S.III A NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	2
S.III B NOT TYPED	未同定	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	SUBTOTAL 小計	-	-	-	-	-	-	-	-	6
GROUP UNKNOWN	群不明	4	12	-	-	-	-	-	2	24
	SUBTOTAL 小計	4	12	-	-	-	-	-	2	24
TOTAL 合計		65	26	81	93	111	1	9	20	1685

5. 検出チフス菌、パラチフスA・B菌のファージ型分布、由来ヒト、1986年

5, Phage types of S.typhi and S.paratyphi A from humans, Japan, 1986

5-1. 検出チフス菌の月別ファージ型分布

5-1. *S.typhi* phage types from humans, by month, 1986

ファージ型別, 集計: 国立予防衛生研究所細菌部
ファージ型別室
Phage typing: Laboratory of Phage Typing, NIH

診定月 Month of diagnosis	チフス菌ファージ型 <i>S.typhi</i> phage types																合計 Total								
	A	B1	B2	C5	D1	D2	D6	D8	E1	E2	H	K2	M1	N	39	46		53-1	53-2	DVS*	UVS1	UVS3	UVS4	Vi**	NT***
1月 JAN	2 (1)	5 (4)	-	-	-	4 (1)	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	18 (6)
2月 FEB	-	-	1 (1)	-	5	2	-	-	2	-	2	-	8 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	-	-	1	22 (3)
3月 MAR	2 (1)	-	-	1	-	1	-	-	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1 (1)	-	2 (1)	1 (1)	15 (4)
4月 APR	7 (1)	1 (1)	-	-	-	5	1	-	3	1	-	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	3 (1)	31 (5)
5月 MAY	2 (1)	1 (1)	-	-	1	8 (1)	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1 (1)	19 (4)
6月 JUN	1	-	2	-	-	7	1	2 (1)	3 (1)	-	-	-	1	-	-	-	-	5 (4)	-	-	2	-	2	2 (1)	26 (8)
7月 JUL	-	1	-	-	3	2	-	-	-	-	1	1 (1)	4 (1)	-	-	1	1	-	1	-	1	-	1	3 (1)	19 (3)
8月 AUG	2 (2)	-	-	-	2 (1)	1	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	1	11 (6)
9月 SEP	-	1	-	1	1	4	-	-	2	-	1	-	-	-	-	1	-	1	5 (3)	3	-	-	-	2	21 (4)
10月 OCT	-	-	-	-	3	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	7 (1)
11月 NOV	1 (1)	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	7 (2)
12月 DEC	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	2	-	3	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	12 (1)
合計 Total	17 (7)	10 (6)	3 (1)	2	16 (1)	36 (2)	2	2 (1)	17 (3)	2 (1)	6	1 (1)	33 (4)	1	2	1	2	18 (6)	8 (6)	2 (1)	2	7 (1)	16 (4)	208 (46)	

5-2. 検出パラチフスA菌の月別ファージ型分布

5-2. *S.paratyphi A* phage types from humans, by month, 1986

診定月 Month of diagnosis	パラチフスA菌ファージ型 <i>S.paratyphi A</i> phage types						合計 Total
	1	2	3	4	UT**	NT****	
1月 JAN	2 (2)	-	-	-	-	-	2 (2)
2月 FEB	-	-	-	-	-	-	-
3月 MAR	1	-	-	-	1	-	2
4月 APR	1	-	-	-	-	-	1
5月 MAY	-	-	-	-	1	-	1
6月 JUN	-	-	-	-	1	-	1
7月 JUL	1 (1)	-	-	1	1	-	3 (1)
8月 AUG	1	-	-	1	-	-	2
9月 SEP	1 (1)	1 (1)	-	-	2 (1)	1 (1)	7 (4)
10月 OCT	2 (1)	-	-	-	2 (1)	-	4 (2)
11月 NOV	2	1	1	-	-	-	4
12月 DEC	2	2 (2)	-	-	-	-	4 (2)
不明 Unknown	-	-	-	-	1	-	1
合計 Total	13 (5)	4 (3)	1	4	9 (2)	1 (1)	32 (11)

* DVS : ほとんどの型別用ファージに感染され、A-degradedと総称していた
 ** UT : 既知のすべてのファージに感受性のないもの
 **** NT : 菌の送付がないため、または臨床決定によるためファージ型別のできないもの
 () : 海外旅行者分再掲
 * DVS : Degraded Vi positive strains
 ** UT : Unlypable
 **** Vi- : Vi negative strains
 **** NT : Not tested
 () : Imported cases included in the total

5-3. 検出チフス菌の都道府県別ファージ型分布

5-3. *S. typhi* phage types from humans, by place of residence, 1986

都道府県	Prefecture of residence	チフス菌ファージ型 <i>S. typhi</i> phage types																		合計 Total						
		A	B1	B2	C5	D1	D2	D6	D8	E1	E2	H	K2	M1	N	39	46	53-1	53-2		DVS*	UVS1	UVS3	UVS4	Vi***	**** NT
北海道	Hokkaido	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	2	-	-	5 (1)
青森	Aomori	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岩手	Iwate	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城	Miyagi	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田	Aki ta	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4
山形	Yamagata	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4
福島	Fukushima	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城	Ibaraki	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)
栃木	Tochigi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬	Gunma	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬	Saitama	-	2 (1)	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8 (1)
千葉	Chiba	1 (1)	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 (2)	-	-	2 (2)	10 (5)	
東京	Tokyo	5 (3)	4 (4)	-	-	3 (1)	-	2 (1)	1 (1)	2 (1)	-	5 (3)	1	-	-	1 (1)	-	-	4 (3)	4 (4)	1 (1)	-	-	-	33 (23)	
神奈川	Kanagawa	-	-	-	-	1 (1)	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	-	2	3 (1)	10 (3)	
新潟	Niigata	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	4	
山形	Toyama	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	
石川	Ishikawa	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福井	Fukui	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
山梨	Yamanashi	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野	Nagano	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	-	-	-	-	2 (2)
岐阜	Gifu	-	1	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5
岐阜	Shizuoka	-	-	-	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1 (1)
愛知	Aichi	4	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	7
三重	Niie	-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	13
滋賀	Shiga	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都	Kyoto	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪	Osaka	1	1 (1)	-	-	1	2	1	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	2	12 (1)
兵庫	Hyogo	1	-	2	-	-	-	-	4 (1)	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2 (1)	-	-	-	2	2 (1)	14 (3)	
奈良	Nara	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山	Wakayama	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島	Tochiri	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	Shimane	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山	Okayama	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島	Hiroshima	2 (2)	-	-	-	4	1	-	2	-	-	9	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	20 (2)
山口	Yamaguchi	-	-	1 (1)	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3 (1)
徳島	Tokushima	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川	Kagawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	Chime	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高松	Kochi	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島	Fukuoka	1	-	-	-	4	-	1	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	14
佐賀	Sage	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	4
長門	Nagasaki	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
熊本	Kumamoto	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4
大分	Oita	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 (1)	-	-	1 (1)
宮崎	Miyazaki	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島	Kagoshima	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄	Okinawa	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	Total	17 (7)	10 (6)	3 (1)	2	16 (1)	36 (2)	2	2	17 (1)	2 (3)	2 (1)	6	1 (1)	33 (4)	1	2	1	2	18 (6)	8 (6)	2 (1)	2	7 (1)	16 (4)	208 (46)

* DVS : ほとんどの型別用ファージに溶菌され、A-degradedと総称していた
 ** UT : 既知のすべてのファージに感受性のないもの
 **** NT : 菌の送付がないため、または臨床決定によるためファージ型別のできないもの
 () : 海外旅行者分算値

* DVS : Degraded Vi positive strains
 ** UT : Untypable
 **** Vi- : Vi negative strains
 **** NT : Not tested
 () : Imported cases included in the total

5-4. 検出パラチフスA菌の都道府県別ファージ型分布

5-4. *S. paratyphi* A phage types from humans, by place of residence, 1986

都道府県	Prefecture of residence	パラチフスA菌ファージ型 <i>S. paratyphi</i> A phage types						合計 Total
		1	2	3	4	UT*	NT**	
北海道	Hokkaido	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
青森	Aomori	-	-	-	-	-	-	-
岩手	Iwate	-	-	-	-	-	-	-
宮城	Miyagi	-	-	-	-	-	-	-
秋田	Akita	-	1	-	1	-	-	2
山形	Yamagata	-	-	-	-	-	-	-
福島	Fukushima	-	-	-	-	-	-	-
茨城	Ibaraki	-	-	-	-	-	-	-
栃木	Tochigi	1 (1)	-	-	-	-	-	1 (1)
群馬	Gunma	-	-	-	-	-	-	-
埼玉	Saitama	-	-	-	1	1	-	2
千葉	Chiba	-	1 (1)	-	-	-	1 (1)	2 (2)
東京	Tokyo	4	1 (1)	1	-	3 (2)	-	9 (3)
神奈川	Kanagawa	2 (1)	-	-	-	-	-	2 (1)
新潟	Niigata	-	-	-	-	-	-	-
富山	Toyama	-	-	-	-	-	-	-
石川	Ishikawa	-	-	-	-	-	-	-
福井	Fukui	-	-	-	-	-	-	-
山梨	Yamanashi	-	-	-	-	-	-	-
長野	Nagano	-	-	-	-	-	-	-
岐阜	Gifu	-	-	-	-	-	-	-
静岡	Shizuoka	-	1 (1)	-	-	-	-	1 (1)
愛知	Aichi	-	-	-	-	-	-	-
三重	Mie	-	-	-	-	-	-	-
滋賀	Shiga	-	-	-	-	-	-	-
京都	Kyoto	-	-	-	-	-	-	-
大阪	Osaka	2 (1)	-	-	-	2	-	4 (1)
兵庫	Hyogo	2 (1)	-	-	-	-	-	2 (1)
奈良	Nara	-	-	-	-	-	-	-
和歌山	Wakayama	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	Tottori	-	-	-	-	-	-	-
島根	Shimane	-	-	-	-	-	-	-
岡山	Okayama	-	-	-	-	-	-	-
広島	Hiroshima	-	-	-	1	2	-	3
山口	Yamaguchi	-	-	-	-	-	-	-
徳島	Tokushima	-	-	-	-	-	-	-
香川	Kagawa	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	Ehime	-	-	-	-	-	-	-
高知	Kochi	-	-	-	-	-	-	-
福岡	Fukuoka	1	-	-	1	-	-	2
佐賀	Saga	-	-	-	-	-	-	-
長門	Nagasaki	-	-	-	-	1	-	1
熊本	Kumamoto	-	-	-	-	-	-	-
大分	Oita	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	Miyazaki	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島	Kagoshima	-	-	-	-	-	-	-
沖縄	Okinawa	-	-	-	-	-	-	-
合計	Total	13 (5)	4 (3)	1	4	9 (2)	1 (1)	32 (11)

* UT : 既知のすべてのファージに感受性のないもの
 ** NT : 菌の送付がないため、または臨床決定によるためファージ型別のできないもの
 () : 海外旅行者分再掲
 * UT : Untypable
 ** NT : Not tested
 () : Imported cases included in the total

6. 検出A群レンサ球菌の菌型分布、由来ヒト、1986年

6. Group A *Streptococcus* serotypes from humans, Japan, 1986

6-1. 月別全国集計 (地研・保健所)

6-1. Group A *Streptococcus* serotypes from humans, by month, 1986

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

血清型	TYPE	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
A	T-1	4	9	4	3	3	10	12	5	1	1	3	10	65
	T-2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	3
	T-3	45	59	95	80	67	50	63	11	5	18	22	20	535
	T-4	51	36	51	34	27	20	31	6	11	23	44	41	375
	T-6	7	-	10	10	9	5	2	3	1	7	12	28	94
	T-8	1	4	-	-	1	-	2	2	-	1	-	1	12
	T-11	2	-	-	2	3	2	1	6	4	3	3	8	34
	T-12	51	28	61	41	63	40	75	31	16	41	80	88	615
	T-13	5	2	7	6	3	2	2	-	6	5	5	6	49
	T-18	2	2	8	9	7	3	12	7	1	3	6	3	63
	T-22	1	-	4	4	4	1	3	2	1	-	2	1	23
	T-23	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	4
	T-28	10	7	11	21	11	8	18	9	5	6	20	8	134
	T-B3264	2	1	3	8	3	-	3	1	1	2	7	4	35
	T-5/27/44	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	T-14/49	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3
型別不能	UNTYPABLE	3	4	2	7	1	3	4	2	2	5	10	19	62
型別せず	NOT DONE	-	-	-	4	2	1	2	1	1	-	4	1	16
合計	TOTAL	186	153	258	229	204	145	233	86	56	117	219	238	2124

6-2. 月別全国集計 (医療機関)

6-2. Group A *Streptococcus* serotypes from humans, by month, 1986

General clinical institutions

血清型	TYPE	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		JAN	FEB	MAR	APR	MAY	JUN	JUL	AUG	SEP	OCT	NOV	DEC	TOTAL
A	T-1	1	1	1	-	-	5	2	-	3	1	1	4	19
	T-3	5	13	18	4	5	3	2	2	1	1	1	1	56
	T-4	4	3	8	6	5	5	4	3	3	5	10	8	64
	T-6	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	4	8
	T-8	2	-	1	-	-	1	-	2	2	3	1	2	14
	T-11	1	-	1	3	1	5	3	1	-	1	1	4	21
	T-12	3	7	14	26	23	21	18	12	10	21	21	53	229
	T-13	2	1	1	3	-	2	1	1	1	-	3	1	16
	T-18	-	1	-	-	-	1	1	1	-	2	-	8	14
	T-22	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	T-28	4	-	-	1	4	5	2	1	1	7	2	7	34
	T-B3264	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
	T-5/27/44	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	3
型別不能	UNTYPABLE	-	1	2	-	-	-	1	1	1	1	2	1	10
型別せず	NOT DONE	695	859	1126	740	980	862	666	435	389	670	1053	1175	9650
合計	TOTAL	718	886	1173	784	1018	911	703	459	411	714	1097	1268	10142

6-3. 報告機関別集計 (地研・保健所)

6-3. Group A *Streptococcus* serotypes from humans, by participating laboratory, 1986

Prefectural and municipal public health institutes and health centers

(Refer to code map in page 91~95)

	011	021	041	042	051	061	071	111	141	151	161	171	181	201	221
	北海道	青森県	宮城県	仙台市	秋田県	山形県	福島県	埼玉県	神奈川県	新潟県	富山県	石川県	福井県	長野県	静岡県
血清型 TYPE															
A T-1	3	-	-	-	3	-	5	3	17	11	-	-	-	-	1
T-2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-
T-3	2	56	2	-	14	-	180	119	58	12	19	3	1	-	18
T-4	4	24	3	5	8	-	46	76	26	9	1	-	5	2	15
T-6	-	-	-	4	-	-	65	23	-	2	-	-	-	-	-
T-8	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-	1
T-11	-	-	-	-	-	-	1	5	1	5	1	-	-	-	-
T-12	-	9	5	2	23	-	82	90	85	36	32	3	5	2	36
T-13	-	1	3	-	-	-	3	17	2	-	1	-	2	-	-
T-18	1	-	-	-	-	-	2	40	2	17	-	-	-	-	-
T-22	-	1	-	-	-	-	4	3	-	-	-	-	-	-	5
T-23	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
T-28	1	3	-	-	3	-	19	49	15	8	1	3	-	-	6
T-B3264	-	-	-	-	-	-	11	7	-	1	-	-	-	-	1
T-5/27/44	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
T-14/49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
型別不能 型別せず	UNTYPABLE NOT DONE	4	2	2	1	-	3	15	15	5	1	-	-	-	1
合計 TOTAL	11	100	16	14	52	5	421	451	221	111	57	9	13	8	84

6-3. Continued

	251	271	321	342	361	371	381	391	TOTAL
	滋賀県	大阪府	島根県	広島市	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	合計
血清型 TYPE									
A T-1	-	1	16	-	-	-	-	5	65
T-2	-	-	-	-	-	-	-	-	3
T-3	11	5	2	2	-	28	-	3	535
T-4	12	47	1	11	-	3	-	77	375
T-6	-	-	-	-	-	-	-	-	94
T-8	2	-	-	-	-	1	-	1	12
T-11	1	3	1	-	-	-	-	16	34
T-12	41	75	8	6	-	29	-	46	615
T-13	1	1	4	-	-	3	-	11	49
T-18	-	-	1	-	-	-	-	1	63
T-22	-	-	1	-	-	7	-	2	23
T-23	-	-	2	-	-	-	-	-	4
T-28	3	6	2	-	-	-	-	15	134
T-B3264	-	1	3	-	-	-	-	11	35
T-5/27/44	-	-	-	-	-	-	-	-	2
T-14/49	-	-	3	-	-	-	-	-	3
型別不能 型別せず	UNTYPABLE NOT DONE	2	8	-	-	-	-	3	62
合計 TOTAL	73	147	43	19	3	71	4	191	2124

6-4. 報告機関別集計 (医療機関)

6-4. Group A *Streptococcus* serotypes from humans, by participating laboratory, 1986

General clinical institutions (Refer to code map in page 91~95)

	012	021	051	061	091	101	111	121	151	161	171	181	191	231	232	251
	札幌市	青森県	秋田県	山形県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	新潟県	富山県	石川県	福井県	山梨県	愛知県	名古屋	滋賀県
血清型 TYPE																
A T-1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-
T-3	-	-	-	-	-	-	-	-	45	-	7	2	-	-	-	-
T-4	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	9	2	-	-	-	-
T-6	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	3	-	-	-	-
T-8	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	2	-	-	-	-
T-11	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	6	-	-	-	-
T-12	-	-	-	-	-	-	-	-	152	-	9	14	-	-	-	-
T-13	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-
T-18	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	2	-	-	-	-
T-22	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
T-28	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	2	4	-	-	-	-
T-B3264	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
T-5/27/44	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
型別不能UNTYPABLE	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-
型別未定NOT DONE	388	562	87	1818	67	535	145	187	560	253	1128	11	-	445	149	293
合計 TOTAL	388	562	87	1818	67	535	145	187	560	550	1128	31	50	445	149	293

6-4. Continued

	271	273	282	284	301	321	331	341	351	371	411	421	431	471	TOTAL
	大阪府	堺市	神戸市	尼崎市	和歌山県	島根県	岡山県	広島県	山口県	香川県	佐賀県	長崎県	熊本県	沖縄県	合計
血清型 TYPE															
A T-1	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	19
T-3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	56
T-4	4	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	64
T-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
T-8	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	14
T-11	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	21
T-12	4	-	-	-	-	-	-	50	-	-	-	-	-	-	229
T-13	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	16
T-18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14
T-22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
T-28	1	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	34
T-B3264	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
T-5/27/44	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	3
型別不能UNTYPABLE	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	10
型別未定NOT DONE	84	75	48	9	105	159	138	968	31	125	25	411	19	845	9650
合計 TOTAL	95	75	48	9	105	159	138	1082	31	125	25	411	19	845	10142

第 5 ウイルス・リケッチア・マイコプラズマ 検出成績

第5 ウイルス・リケッチア・マイコプラズマ検出成績

1. 検出月別、由来ヒト、1986年

1. Isolation of viruses from humans, by month, Japan, 1986

1987年9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1987

合計	T A L	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
		J A N	F E B	M A R	A P R	M A Y	J U N	J U L	A U G	S E P	O C T	N O V	D E C	
コウライ	TOTAL	9262	928	897	577	524	526	956	1463	835	842	500	424	790
コウライ-A NT	COXSA. A NT	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウライ-A2	COXSA. A2	38	-	1	-	-	1	7	8	10	9	1	1	-
コウライ-A3	COXSA. A3	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
コウライ-A4	COXSA. A4	104	-	1	-	-	2	3	32	15	25	9	8	9
コウライ-A5	COXSA. A5	114	-	-	-	-	4	12	53	20	17	8	-	-
コウライ-A6	COXSA. A6	216	-	1	1	2	8	58	93	30	17	5	1	-
コウライ-A7	COXSA. A7	3	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-
コウライ-A8	COXSA. A8	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-
コウライ-A9	COXSA. A9	221	22	-	-	6	18	56	58	17	28	8	7	1
コウライ-A10	COXSA. A10	29	-	-	-	-	1	2	7	4	7	3	2	3
コウライ-A16	COXSA. A16	6	-	-	-	1	-	2	-	1	1	-	1	-
コウライ-A24	COXSA. A24	11	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-
コウライ-B1	COXSA. B1	84	3	-	2	-	5	16	22	14	14	3	4	1
コウライ-B2	COXSA. B2	135	-	1	3	-	5	20	26	18	44	9	3	6
コウライ-B3	COXSA. B3	108	4	-	-	7	13	29	26	11	5	7	6	-
コウライ-B4	COXSA. B4	101	-	-	2	1	1	13	30	14	16	13	9	2
コウライ-B5	COXSA. B5	21	-	1	1	-	-	2	5	11	1	-	-	-
コウライ-B6	COXSA. B6	12	-	-	-	-	1	2	6	1	2	-	-	-
エコー-1	ECHO-1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
エコー-3	ECHO-3	10	3	1	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
エコー-4	ECHO-4	3	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
エコー-6	ECHO-6	113	-	-	2	1	5	14	33	8	22	23	4	1
エコー-7	ECHO-7	1685	-	1	1	9	56	281	537	333	280	130	44	13
エコー-9	ECHO-9	36	-	-	-	-	2	6	7	2	15	3	1	-
エコー-11	ECHO-11	13	1	-	-	-	-	2	4	2	1	-	-	3
エコー-14	ECHO-14	33	-	2	1	4	1	3	7	9	4	2	-	-
エコー-16	ECHO-16	8	-	-	-	-	1	-	1	3	-	1	-	2
エコー-18	ECHO-18	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
エコー-20	ECHO-20	4	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-
エコー-21	ECHO-21	2	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
エコー-22	ECHO-22	21	-	1	2	-	3	1	-	1	5	3	2	3
エコー-23	ECHO-23	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
エコー-24	ECHO-24	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
エコー-25	ECHO-25	67	-	-	-	-	-	8	16	12	24	2	1	4
エコー-27	ECHO-27	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
エコー-30	ECHO-30	102	-	-	-	-	1	48	28	14	8	3	-	-
エコー-31	ECHO-31	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ポリオ 1	POLIO-1	39	1	2	2	11	6	1	1	-	-	11	3	1
ポリオ 2	POLIO-2	39	1	3	5	12	6	5	-	1	-	-	2	2
ポリオ 3	POLIO-3	33	1	3	2	9	8	4	-	-	-	2	1	3
エンテロ 71	ENTERO71	97	-	4	1	1	7	20	32	13	9	4	6	-
ライノ	RHINO-ALL	19	-	-	-	3	7	-	5	-	2	-	1	1
インフルエンザ (H1)	INF. A (H1)	298	-	-	2	67	44	28	8	-	-	-	3	146
インフルエンザ H1N1	INF. A H1N1	134	-	-	-	10	20	2	-	-	-	-	-	102
インフルエンザ (H3)	INF. A (H3)	51	45	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ H3N2	INF. A H3N2	50	19	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ C	INF. C	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
パラインフル 1	PARAINF. 1	23	1	-	4	5	2	-	1	-	-	5	3	2
パラインフル 2	PARAINF. 2	61	1	4	4	2	3	2	2	3	9	22	7	2
パラインフル 3	PARAINF. 3	84	-	-	7	44	29	3	-	-	-	1	-	-
パラインフル 4	PARAINF. 4	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
RSウイルス	RS	162	52	35	18	18	6	-	4	1	-	-	1	7
ムンプス	MUMPS	203	10	15	18	21	25	24	27	26	18	7	11	1
麻疹	MEASLES	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
風疹	RUBELLA	9	-	3	1	1	2	1	1	-	-	-	-	-
ロタ 2	REO-2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
ロタ	ROTA	1788	544	594	268	80	10	9	2	-	2	17	69	193
コカサカウイルス	SRV	147	35	31	28	12	6	-	5	-	-	-	-	30
アデノ NT	ADENO NT	153	24	10	13	14	11	13	10	8	1	8	18	23
アデノ 1	ADENO-1	179	12	8	23	15	16	27	16	7	13	12	14	16
アデノ 2	ADENO-2	236	14	13	18	26	32	34	19	8	15	9	24	24
アデノ 3	ADENO-3	412	5	12	8	16	15	15	63	67	78	35	41	57
アデノ 4	ADENO-4	122	6	-	6	2	7	17	43	11	14	4	10	2
アデノ 5	ADENO-5	85	2	11	9	8	10	9	8	6	4	2	7	9
アデノ 6	ADENO-6	53	3	3	3	5	5	8	3	2	5	-	6	10
アデノ 7	ADENO-7	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
アデノ 8	ADENO-8	48	-	-	-	-	15	21	3	-	4	4	1	-
アデノ 11	ADENO-11	49	5	3	3	3	2	4	11	6	1	3	1	7
アデノ 19	ADENO-19	29	-	2	3	1	-	3	4	5	2	3	4	2
アデノ 37	ADENO-37	68	6	5	8	5	4	5	15	7	8	2	3	-
ヘルペス	RV GROUP	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
単純ヘルペス NT	HSV NT	267	19	28	23	26	21	26	16	11	15	26	26	30
単純ヘルペス 1	HSV-1	311	24	22	30	28	28	25	42	20	26	18	20	28
単純ヘルペス 2	HSV-2	112	15	4	9	9	6	3	11	9	11	14	10	11
サイトメガロ	VZV	55	1	5	5	3	3	6	12	4	7	7	2	-
サイトメガロ	CMV	504	48	51	38	33	34	48	64	41	39	42	35	31
ミトクテウイルス	VIRUS NT	59	1	-	-	2	4	3	19	14	9	4	1	2
ツツカムシ	R. TSUTSUG.	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
トラコチス NT	C. TRAC. NT	48	-	-	4	4	5	4	4	3	2	6	11	5
ハイエネマイコプラズマ	M. PNEUMON.	19	3	4	-	-	-	3	1	3	1	2	2	-

NT: 未同定

2. 感染年齢、由来ヒト、1986年

2. Isolation of viruses from humans, by age, Japan, 1986

1987年9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1987

	合計 TOTAL	年齢 AGE IN YEARS															不明 UNKNOWN	
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		15
コウケイ TOTAL	9262	1641	1487	774	658	655	583	416	313	209	162	137	116	65	57	47	797	1135
コウケイ-A NT COXSA. A NT	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コウケイ-A2 COXSA. A2	38	3	15	5	4	5	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-
コウケイ-A3 COXSA. A3	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A4 COXSA. A4	104	12	31	17	8	12	6	3	3	4	3	1	1	1	1	1	2	-
コウケイ-A5 COXSA. A5	114	8	27	24	18	8	11	6	5	1	1	1	1	1	1	1	1	-
コウケイ-A6 COXSA. A6	216	28	40	30	40	36	15	11	6	4	1	3	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A7 COXSA. A7	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A8 COXSA. A8	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A9 COXSA. A9	221	34	43	17	21	31	22	17	6	4	2	3	1	-	1	-	-	19
コウケイ-A10 COXSA. A10	29	5	9	2	7	1	2	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A16 COXSA. A16	6	-	3	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A24 COXSA. A24	11	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	6	-
コウケイ-B1 COXSA. B1	84	15	12	10	11	7	10	8	4	-	-	2	-	-	-	-	1	4
コウケイ-B2 COXSA. B2	135	25	23	15	15	15	17	12	4	-	2	3	-	-	1	-	7	2
コウケイ-B3 COXSA. B3	108	12	16	13	7	17	6	10	6	4	2	1	1	1	1	-	-	11
コウケイ-B4 COXSA. B4	101	11	14	15	12	9	9	5	8	3	4	1	-	2	-	-	1	7
コウケイ-B5 COXSA. B5	21	6	1	3	2	2	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2
コウケイ-B6 COXSA. B6	12	1	3	1	4	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-
エボ-1 ECHO-1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エボ-3 ECHO-3	10	6	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
エボ-4 ECHO-4	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
エボ-6 ECHO-6	113	16	12	11	12	14	11	9	5	4	2	3	1	-	-	-	-	-
エボ-7 ECHO-7	1685	290	167	137	145	176	158	115	107	66	48	36	28	17	11	14	27	143
エボ-9 ECHO-9	36	9	5	5	2	2	5	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エボ-11 ECHO-11	13	6	3	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
エボ-14 ECHO-14	35	8	-	2	2	4	3	3	5	3	1	1	-	1	-	-	-	1
エボ-16 ECHO-16	8	2	-	-	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1
エボ-18 ECHO-18	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エボ-20 ECHO-20	4	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エボ-21 ECHO-21	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エボ-22 ECHO-22	21	16	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エボ-23 ECHO-23	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エボ-24 ECHO-24	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
エボ-25 ECHO-25	67	9	7	7	15	7	9	5	-	1	3	-	1	1	-	-	2	-
エボ-27 ECHO-27	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エボ-30 ECHO-30	102	3	5	6	10	11	18	18	19	4	2	1	2	-	1	1	1	-
エボ-31 ECHO-31	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ポリオ1 POLIO-1	39	26	5	2	2	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
ポリオ2 POLIO-2	39	19	11	6	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ポリオ3 POLIO-3	33	11	18	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エンテロ71 ENTERO71	97	17	11	16	13	8	8	5	-	1	1	-	1	-	-	-	3	13
ライノ RHINO-ALL	119	2	5	3	2	2	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
インフルエンザA(H1N1) INF. A(H1N1)	208	3	11	11	8	24	16	29	22	25	22	22	27	8	6	6	54	4
インフルエンザA(H3N2) INF. A(H3N2)	134	1	-	3	4	5	8	6	5	6	6	12	10	7	7	4	50	-
インフルエンザA(H3N2) INF. A(H3N2)	51	8	7	8	5	2	4	1	2	-	1	-	-	-	1	1	10	-
インフルエンザC INF. C	30	-	-	1	3	-	2	3	4	-	4	1	3	1	5	1	1	1
パラインフル1 PARAINF. 1	23	1	2	3	6	4	2	2	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-
パラインフル2 PARAINF. 2	61	3	13	7	9	11	4	5	3	1	2	1	1	-	-	-	1	-
パラインフル3 PARAINF. 3	84	13	23	16	12	7	6	-	1	3	-	1	-	-	-	-	2	-
パラインフル4 PARAINF. 4	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
RSウイルス RS	142	39	29	19	18	15	5	2	2	2	4	-	-	-	-	-	-	1
ムンプス MUMPS	203	10	16	19	24	32	31	20	8	10	4	6	2	1	-	1	5	14
麻疹 MEASLES	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロベリヤ RUBELLA	9	2	-	2	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
ロタ REO-2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタ ROTA	1788	576	508	124	51	19	23	16	18	11	6	5	5	6	6	3	14	397
サルモネラ SRV	147	12	13	8	11	2	2	1	7	2	3	5	1	1	-	-	3	29
アデノ NT ADENO NT	153	34	23	11	9	7	6	6	4	1	1	-	-	-	1	-	37	13
アデノ1 ADENO-1	179	37	42	30	11	13	14	6	3	3	4	-	-	-	-	1	9	6
アデノ2 ADENO-2	236	41	70	31	35	21	12	7	7	-	1	2	-	-	-	-	4	5
アデノ3 ADENO-3	412	13	32	28	47	56	59	39	31	13	7	5	6	8	1	1	53	13
アデノ4 ADENO-4	122	2	4	4	2	12	8	3	3	-	5	2	3	-	-	-	65	8
アデノ5 ADENO-5	85	8	20	13	9	5	5	1	2	1	1	-	-	-	1	-	3	7
アデノ6 ADENO-6	53	11	16	8	2	4	7	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
アデノ7 ADENO-7	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アデノ8 ADENO-8	48	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	10	34
アデノ11 ADENO-11	49	-	1	-	1	1	1	2	1	3	1	1	-	-	1	-	14	22
アデノ19 ADENO-19	29	-	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
アデノ37 ADENO-37	68	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	1	-	-	-	-	51	12
ヘルペス HV GROUP	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
単純ヘルペス NT HSV NT	267	20	61	38	19	15	21	10	6	9	6	4	5	2	1	1	42	7
単純ヘルペス 1 HSV-1	311	11	39	18	12	9	10	7	3	4	3	4	3	2	7	1	95	83
単純ヘルペス 2 HSV-2	112	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	77	28
サイトメガロウイルス VZV	55	6	-	-	-	-	3	3	1	-	4	-	-	1	2	2	14	19
サイトメガロ CMV	504	166	58	14	8	4	7	2	1	1	1	-	3	1	4	-	78	156
サイトメガロ VIRUS NT	59	14	1	2	-	3	4	2	-	3	-	1	-	-	-	-	3	24
ツツガムシ R. TSUTSUG.	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
トコジマシ NT C. TRAC. NT	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48
肺炎球菌 N. PNEUMON.	19	-	2	1	1	4	4	2	-	-	2	1	2	-	-	-	-	-

NT: 未同定

3. 検体の種類、由来ヒト、1986年

3. Isolation of viruses from humans, by source of specimens, Japan, 1986

1987年9月30日現在 報告数
Data received as of September 30, 1987

例数	便	鼻	眼	髄	皮膚	尿	血	肝	肺	その他			
NUMBER OF CASES	FECES	NASOPHARYNGEAL SOURCE	EYE SWAB	SPINAL FLUID	SKIN/VEGETIC SOURCE	URINE	BLOOD	LIVER	LUNG/RESPIRATORY	OTHER			
										UNKNOWN			
										OTHER			
										LIVER/RESPIRATORY			
										BLOOD			
										URINE			
										SKIN/VEGETIC SOURCE			
										SPINAL FLUID			
										EYE SWAB			
										NASOPHARYNGEAL SOURCE			
										FECES			
										NUMBER OF CASES			
コウケイ	TOTAL	9262	3703	6411	438	710	369	449	-	1	9	5	22
コウケイ-A NT	COXSA, A NT	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A2	COXSA, A2	38	26	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A3	COXSA, A3	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A4	COXSA, A4	104	16	87	1	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A5	COXSA, A5	114	35	86	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A6	COXSA, A6	216	60	157	-	2	1	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A7	COXSA, A7	3	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A8	COXSA, A8	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A9	COXSA, A9	221	119	115	1	38	-	2	-	-	-	-	-
コウケイ-A10	COXSA, A10	29	9	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A16	COXSA, A16	6	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-A26	COXSA, A26	11	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-B1	COXSA, B1	84	31	55	-	6	-	1	-	-	-	-	-
コウケイ-B2	COXSA, B2	135	58	70	-	12	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-B3	COXSA, B3	108	26	87	-	12	-	1	-	-	-	-	-
コウケイ-B4	COXSA, B4	101	48	53	1	21	-	-	-	-	-	-	-
コウケイ-B5	COXSA, B5	21	9	13	-	10	-	1	-	-	-	-	-
コウケイ-B6	COXSA, B6	12	9	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-
エコ-1	ECHO-1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エコ-3	ECHO-3	10	3	5	-	3	-	-	-	-	-	-	-
エコ-4	ECHO-4	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
エコ-6	ECHO-6	113	21	85	-	24	-	1	-	-	-	1	
エコ-7	ECHO-7	1685	759	931	7	446	1	16	-	-	-	4	
エコ-9	ECHO-9	36	22	9	-	9	-	-	-	-	-	-	
エコ-11	ECHO-11	13	3	7	-	3	-	-	-	-	-	-	
エコ-14	ECHO-14	33	8	1	27	-	-	-	-	-	-	-	
エコ-16	ECHO-16	8	3	3	-	2	-	-	-	-	-	-	
エコ-18	ECHO-18	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
エコ-20	ECHO-20	4	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
エコ-21	ECHO-21	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコ-22	ECHO-22	21	15	11	-	-	-	1	-	-	-	-	
エコ-23	ECHO-23	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコ-24	ECHO-24	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコ-25	ECHO-25	67	36	40	-	3	-	-	-	-	-	-	
エコ-27	ECHO-27	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコ-30	ECHO-30	102	57	79	-	21	-	-	-	-	-	-	
エコ-31	ECHO-31	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ポリオ1	POLIO-1	39	11	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ポリオ2	POLIO-2	39	14	23	-	-	-	1	-	-	-	1	
ポリオ3	POLIO-3	33	18	16	-	-	-	-	-	-	-	-	
エンテロ71	ENTERO71	97	19	62	-	2	18	1	-	-	-	1	
ライノ	RHINO-ALL	19	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルA(H1)	INF.A(H1)	298	-	298	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルA H1N1	INF.A H1N1	136	-	136	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルA(H3)	INF.A(H3)	51	-	51	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルA H3N2	INF.A H3N2	30	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルC	INF.C	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パラインフル1	PARAINF.1	23	-	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パラインフル2	PARAINF.2	61	-	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-
パラインフル3	PARAINF.3	86	-	83	1	-	-	-	-	-	-	-	-
パラインフル4	PARAINF.4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス	RS	142	-	141	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ムンプス	MUMPS	203	-	169	38	-	-	1	-	-	-	-	-
麻疹	MEASLES	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風疹	RUBELLA	9	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1
レオ2	REO-2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロタ	ROTA	1788	1788	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シロウイルス	SIV	147	147	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アデノ NT	ADENO NT	153	84	12	31	-	-	26	-	-	-	-	-
アデノ1	ADENO-1	179	35	141	2	2	-	5	-	-	-	1	
アデノ2	ADENO-2	236	67	180	3	-	-	3	-	-	-	-	
アデノ3	ADENO-3	412	63	276	116	4	-	4	-	-	-	-	
アデノ4	ADENO-4	122	4	41	77	-	-	-	-	-	-	-	
アデノ5	ADENO-5	85	22	65	1	1	-	-	-	-	-	2	
アデノ6	ADENO-6	53	16	39	-	1	-	-	-	-	-	-	
アデノ7	ADENO-7	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
アデノ8	ADENO-8	48	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	
アデノ11	ADENO-11	69	1	6	6	-	-	36	-	-	-	-	
アデノ19	ADENO-19	29	1	3	25	-	-	-	-	-	-	-	
アデノ37	ADENO-37	68	-	2	68	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルペス	HV GROUP	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
ヘルペス NT	HSV NT	267	-	213	5	-	50	-	-	-	-	3	
ヘルペス A 1	HSV-1	311	-	141	29	-	140	2	-	1	-	1	
ヘルペス A 2	HSV-2	112	-	4	-	-	101	6	-	-	-	1	
サイトメガロウイルス	VZV	55	-	4	-	-	50	-	-	-	-	1	
サイトメガロ	CMV	504	-	178	-	1	7	332	-	9	1	-	
エボラウイルス	VIRUS NT	59	21	12	3	19	-	4	-	-	-	2	
ツツガムシ	R. TSUTSUG.	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
トキソプラズマ NT	C. TRAC. NT	48	-	-	-	-	48	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ	M. PNEUMON.	19	-	19	-	-	-	-	-	-	-	-	

NT: 未同定

5. 臨床症状、由来ヒト、1986年

5. Isolation of viruses from humans, by clinical conditions, Japan, 1986

1987年9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1987

病名	科	不	無	発	水	発	口	手	咽	上	下	胃	肝	血	角	髄	脊	泌	出	先	そ							
	数	詳	産	熱	泡	疹	内	足	膈	気	気	腸	炎	炎	結	炎	炎	尿	血	天	他							
	NUMBER OF CASES	NO DATA	NO ILL	VESTILE	VESSICLE	RASH	STOMATITIS	H-F-H DIS.	HERPANGINA	HST. & JMT	RESP. UPPER	RESP. LOWER	GASTR.-INTEST	HEPATITIS	CARD.-VASC	HEMORRH. DIS.	HEMORRH. DIS.	HEMORRH. DIS.	HEMORRH. DIS.	HEMORRH. DIS.	HEMORRH. DIS.	OTHER						
コウモリイ	TOTAL	9262	2124	172	4172	76	421	241	501	99	110	2726	462	2097	16	6	2	464	1225	27	10	86	111	64	6	16	547	
コウモリ-A NT	COXSA. A NT	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A2	COXSA. A2	3	-	-	11	-	-	-	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A3	COXSA. A3	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A4	COXSA. A4	104	1	-	65	1	1	10	59	4	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A5	COXSA. A5	114	1	-	90	-	-	3	13	83	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A6	COXSA. A6	216	1	-	152	-	6	12	156	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A7	COXSA. A7	5	-	-	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A8	COXSA. A8	3	-	-	3	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A9	COXSA. A9	221	34	7	135	2	65	3	3	3	2	58	1	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A10	COXSA. A10	29	1	-	22	-	1	2	19	1	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A16	COXSA. A16	6	-	-	3	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-A24	COXSA. A24	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-B1	COXSA. B1	84	-	-	51	-	-	13	-	-	-	32	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-B2	COXSA. B2	135	5	36	65	1	5	12	3	-	-	65	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-B3	COXSA. B3	108	7	3	61	1	7	3	8	2	3	53	1	19	1	1	7	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-B4	COXSA. B4	101	5	19	48	-	3	-	3	-	1	39	6	14	-	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-B5	COXSA. B5	21	-	1	17	-	1	-	1	-	-	4	1	3	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウモリ-B6	COXSA. B6	12	-	2	7	-	2	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-1	ECHO-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-3	ECHO-3	10	-	-	7	-	1	-	-	-	-	5	-	4	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-4	ECHO-4	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-6	ECHO-6	113	63	2	57	-	2	1	3	-	-	56	16	15	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-7	ECHO-7	1685	181	64	1050	2	133	9	35	6	9	508	31	232	5	-	-	28	787	7	1	5	11	2	-	1	171	
コウ-9	ECHO-9	56	12	-	13	-	12	1	1	-	-	6	1	4	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-11	ECHO-11	13	1	-	8	-	2	-	-	-	-	6	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-14	ECHO-14	33	1	1	28	-	1	-	-	-	-	6	3	6	-	-	-	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-16	ECHO-16	8	1	-	6	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-18	ECHO-18	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-20	ECHO-20	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-21	ECHO-21	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-22	ECHO-22	21	9	4	2	-	-	-	1	1	-	1	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-23	ECHO-23	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-24	ECHO-24	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-25	ECHO-25	67	-	18	41	1	1	-	-	-	-	35	1	5	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-27	ECHO-27	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-30	ECHO-30	102	-	2	88	-	2	-	2	-	1	45	-	43	-	-	-	1	75	3	1	-	-	-	-	-	-	59
コウ-31	ECHO-31	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-1	POLIO-1	39	-	-	28	1	8	1	2	-	-	18	5	8	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6
コウ-2	POLIO-2	39	4	1	17	-	4	-	2	-	-	19	4	8	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コウ-3	POLIO-3	33	6	1	14	-	2	-	2	-	-	13	5	8	-	-	-	3	1	2	-	-	-	-	-	-	-	2
コウ-71	ENTERO71	97	18	-	23	2	10	3	2	69	-	-	-	10	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コウ-ALL	RHINO-ALL	19	-	-	12	-	2	1	-	-	-	15	13	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コウ-1 (H1N1)	INF. A (H1N1)	298	4	-	268	-	-	-	23	205	58	33	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
コウ-1 (H3N2)	INF. A (H3N2)	134	1	-	131	-	1	2	53	115	2	20	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	76
コウ-1 (H3N1)	INF. A (H3N1)	51	-	-	45	-	1	-	-	24	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コウ-1 (H3N2)	INF. A (H3N2)	30	-	-	29	-	-	-	-	1	27	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
コウ-1 (C)	INF. C	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-1	PARAINF. 1	23	-	-	23	-	-	-	1	20	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-2	PARAINF. 2	61	2	-	54	-	2	1	1	-	49	15	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
コウ-3	PARAINF. 3	84	-	-	71	-	7	-	-	-	70	19	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コウ-4	PARAINF. 4	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-1	RSV A2	142	11	-	92	-	1	1	-	-	69	107	29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
コウ-1	MUMPS	203	44	-	84	-	1	1	1	57	3	17	-	-	-	-	-	41	1	-	-	-	-	-	-	-	-	16
コウ-1	MEASLES	3	-	-	3	-	2	1	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-2	RUBELLA	9	2	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-2	REO-2	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウ-2	ROTA	1768	705	-	312																							

6. 検出方法、由来ヒト、1986年

6. Isolation of viruses from humans, by method of isolation, Japan, 1986

1987年9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1987

例	培	培養の方法	電	懸	R	そ						
数	養	ISOLATED BY	顕	濁	I	他						
NUMBER OF CASES	CULTURE	人工培養地	ELECTRON MICROSCOPY	IMMUNOFLUORESCENCE	ELISA	OTHER						
	ANIMAL	CELL CULTURE	CULTURE MEDIUM									
	CHICK EMBRYO											
コウライ	TOTAL	9262	7225	455	76	6750	-	655	25	142	1185	106
コウライ-A NT	COXSA. A NT	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
コウライ-A2	COXSA. A2	58	38	9	-	29	-	-	-	-	-	-
コウライ-A3	COXSA. A3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
コウライ-A4	COXSA. A4	104	106	79	-	25	-	-	-	-	-	-
コウライ-A5	COXSA. A5	114	114	110	-	4	-	-	-	-	-	-
コウライ-A6	COXSA. A6	216	216	199	-	17	-	-	-	-	-	-
コウライ-A7	COXSA. A7	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
コウライ-A8	COXSA. A8	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
コウライ-A9	COXSA. A9	221	221	2	-	219	-	-	-	-	-	-
コウライ-A10	COXSA. A10	29	29	22	-	7	-	-	-	-	-	-
コウライ-A16	COXSA. A16	6	6	-	-	6	-	-	-	-	-	-
コウライ-A24	COXSA. A24	11	11	-	-	11	-	-	-	-	-	-
コウライ-B1	COXSA. B1	84	84	4	-	84	-	-	-	-	-	-
コウライ-B2	COXSA. B2	135	135	8	-	132	-	-	-	-	-	-
コウライ-B3	COXSA. B3	108	108	2	-	108	-	-	-	-	-	-
コウライ-B4	COXSA. B4	101	101	5	-	97	-	-	-	-	-	-
コウライ-B5	COXSA. B5	21	21	-	-	21	-	-	-	-	-	-
コウライ-B6	COXSA. B6	12	12	-	-	12	-	-	-	-	-	-
エー-1	ECHO-1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
エー-3	ECHO-3	10	10	-	-	10	-	-	-	-	-	-
エー-4	ECHO-4	3	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-
エー-6	ECHO-6	113	113	-	-	113	-	-	-	-	-	-
エー-7	ECHO-7	1685	1685	-	-	1685	-	-	-	-	-	-
エー-9	ECHO-9	36	36	-	-	36	-	-	-	-	-	-
エー-11	ECHO-11	13	13	-	-	13	-	-	-	-	-	-
エー-14	ECHO-14	33	33	-	-	33	-	-	-	-	-	-
エー-16	ECHO-16	8	8	-	-	8	-	-	-	-	-	-
エー-18	ECHO-18	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-
エー-20	ECHO-20	4	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-
エー-21	ECHO-21	2	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-
エー-22	ECHO-22	21	21	-	-	21	-	-	-	-	-	-
エー-23	ECHO-23	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
エー-24	ECHO-24	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
エー-25	ECHO-25	67	67	-	-	67	-	-	-	-	-	-
エー-27	ECHO-27	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
エー-30	ECHO-30	102	102	-	-	102	-	-	-	-	-	-
エー-31	ECHO-31	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
ポリオ 1	POLIO-1	39	39	-	-	39	-	-	-	-	-	-
ポリオ 2	POLIO-2	39	39	-	-	39	-	-	-	-	-	-
ポリオ 3	POLIO-3	33	33	-	-	33	-	-	-	-	-	-
エンテロ 71	ENTERO71	97	97	3	-	95	-	-	-	-	-	-
ライノ	RHINO-ALL	19	19	-	-	19	-	-	-	-	-	-
インフル A (H1)	INF. A (H1)	298	298	38	-	272	-	-	-	-	-	-
インフル H1N1	INF. A H1N1	134	134	27	-	131	-	-	-	-	-	-
インフル H3	INF. A (H3)	51	51	3	-	49	-	-	-	-	-	-
インフル H3N2	INF. A H3N2	30	30	7	-	24	-	-	-	-	-	-
インフル C	INF. C	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
パラインフル 1	PARAINFL. 1	23	23	-	-	23	-	-	-	-	-	-
パラインフル 2	PARAINFL. 2	61	61	-	-	61	-	-	-	-	-	-
パラインフル 3	PARAINFL. 3	84	84	-	-	84	-	-	-	-	-	-
パラインフル 4	PARAINFL. 4	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
RSウイルス	RS	142	142	-	-	142	-	-	-	-	-	-
ムンプス	MUMPS	203	203	-	-	203	-	-	-	-	-	-
麻疹	MEASLES	3	3	-	-	3	-	-	-	-	-	-
風疹	RUBELLA	9	9	-	-	9	-	-	-	-	-	-
ロタ	ROTA	1788	1	-	-	1	-	431	-	140	1185	106
コカリツクウイルス	SRV	147	-	-	-	-	-	147	-	-	-	-
アデノ NT	ADENO NT	153	75	-	-	75	-	76	-	2	-	-
アデノ 1	ADENO-1	179	179	-	-	179	-	-	-	-	-	-
アデノ 2	ADENO-2	236	236	-	-	236	-	-	-	-	-	-
アデノ 3	ADENO-3	412	412	-	-	412	-	-	-	-	-	-
アデノ 4	ADENO-4	122	122	-	-	122	-	-	-	-	-	-
アデノ 5	ADENO-5	85	85	-	-	85	-	-	-	-	-	-
アデノ 6	ADENO-6	53	53	-	-	53	-	-	-	-	-	-
アデノ 7	ADENO-7	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
アデノ 8	ADENO-8	48	48	-	-	48	-	-	-	-	-	-
アデノ 11	ADENO-11	49	49	-	-	49	-	-	-	-	-	-
アデノ 19	ADENO-19	29	29	-	-	29	-	-	-	-	-	-
アデノ 37	ADENO-37	68	68	-	-	68	-	-	-	-	-	-
ヘルペス	HV. GROUP	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
単純ヘルペス NT	HSV NT	267	267	1	-	267	-	-	-	-	-	-
単純ヘルペス 1	HSV-1	311	306	-	-	306	-	6	-	-	-	-
単純ヘルペス 2	HSV-2	112	93	-	-	93	-	19	-	-	-	-
ズイカウイルス	VZV	55	55	-	-	55	-	-	-	-	-	-
サイトメガロ	CMV	506	506	-	-	504	-	2	-	-	-	-
サイトメガロ	VIRUS NT	59	59	-	-	59	-	-	-	-	-	-
ツツク	R. TSUTSUG.	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
トラコチス NT	C. TRAC. NT	48	36	-	-	36	-	12	-	-	-	-
ハイエンマイコプラズマ	M. PNEUMON.	19	19	-	-	19	-	-	-	-	-	-

NT: 未同定

7. 検体採取の理由、由来ヒト、1986年

7. Isolation of viruses from humans, by reason for specimen collection, Japan, 1986

1987年9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1987

		例 数	激 発	流 行 予 測 等 策	監 視 ・ 待 定 研 究	サ ー ベ イ ラ ン ス 産 品	他 の 入 力	
		NUMBER OF CASES	SPONTANIC	EPIDEMIC	NATIONAL SURVEILLANCE OF PREVENTABLE DISEASES	OTHER SURVEY	LABORATORY IN THE NATIONAL SURVEILLANCE PROGRAM	OTHER IMPORTED CASES
トウケイ	TOTAL	9262	2887	453	364	3052	3654	94
コクサキ-A NT	COXS. A NT	2	2	-	-	-	-	-
コクサキ-A2	COXS. A2	38	16	8	-	8	29	-
コクサキ-A3	COXS. A3	3	-	-	-	-	3	-
コクサキ-A4	COXS. A4	104	2	9	-	24	80	-
コクサキ-A5	COXS. A5	114	2	-	-	45	66	-
コクサキ-A6	COXS. A6	216	9	-	-	84	133	-
コクサキ-A7	COXS. A7	3	-	-	-	2	1	-
コクサキ-A8	COXS. A8	3	-	-	-	-	3	-
コクサキ-A9	COXS. A9	221	43	25	7	51	128	-
コクサキ-A10	COXS. A10	29	3	-	-	10	19	-
コクサキ-A16	COXS. A16	6	1	1	-	-	6	-
コクサキ-A24	COXS. A24	11	-	-	-	6	5	-
コクサキ-B1	COXS. B1	84	21	1	9	25	41	-
コクサキ-B2	COXS. B2	135	17	2	39	23	69	1
コクサキ-B3	COXS. B3	108	10	1	3	35	58	1
コクサキ-B4	COXS. B4	101	17	-	20	27	44	3
コクサキ-B5	COXS. B5	21	6	-	1	4	14	1
コクサキ-B6	COXS. B6	12	4	1	2	2	7	-
エコー-1	ECHO-1	1	-	-	-	-	4	5
エコー-3	ECHO-3	10	2	-	-	-	3	-
エコー-4	ECHO-4	3	-	-	-	-	3	-
エコー-6	ECHO-6	113	45	-	2	61	5	-
エコー-7	ECHO-7	1685	357	80	68	557	918	-
エコー-9	ECHO-9	36	20	6	3	3	17	1
エコー-11	ECHO-11	13	1	-	-	7	5	-
エコー-14	ECHO-14	33	4	-	1	4	28	-
エコー-16	ECHO-16	8	2	-	-	-	8	-
エコー-18	ECHO-18	2	-	-	-	-	2	-
エコー-20	ECHO-20	4	-	-	2	2	-	-
エコー-21	ECHO-21	2	1	-	-	-	1	-
エコー-22	ECHO-22	21	11	2	4	1	6	-
エコー-23	ECHO-23	1	-	-	-	-	1	-
エコー-24	ECHO-24	1	-	-	-	-	1	-
エコー-25	ECHO-25	47	3	-	20	50	17	-
エコー-27	ECHO-27	1	-	-	-	-	1	-
エコー-30	ECHO-30	102	-	1	2	-	100	-
エコー-31	ECHO-31	1	-	-	-	-	1	-
ポリオ-1	POLIO-1	39	4	-	-	12	28	-
ポリオ-2	POLIO-2	39	8	1	16	23	20	-
ポリオ-3	POLIO-3	53	10	-	-	9	20	-
エンテロ 71	ENTERO71	97	25	-	-	31	45	-
ライノ	RHINO-ALL	19	1	-	-	18	-	-
インフルエンザ (H1N1)	INF. A (H1N1)	258	6	88	79	124	13	-
インフルエンザ (H3N1)	INF. A (H3N1)	134	10	15	24	55	37	-
インフルエンザ (H3N2)	INF. A (H3N2)	51	-	22	26	5	3	-
インフルエンザ C	INF. C	30	-	7	7	1	19	-
パラインフルエンザ 1	PARAINF. 1	1	-	-	-	1	-	-
パラインフルエンザ 2	PARAINF. 2	23	-	-	3	20	-	-
パラインフルエンザ 3	PARAINF. 3	61	2	-	-	59	-	-
パラインフルエンザ 4	PARAINF. 4	84	1	3	-	76	3	1
RSウイルス	RS	1	-	-	-	1	-	-
ヒューンズ	HUMPS	142	20	-	-	122	-	-
はしか	RUBELLA	203	30	-	-	168	102	-
麻疹	RUBELLA	3	-	-	-	1	2	-
アデノ 2	REO-2	9	3	-	-	6	-	-
ロタ	ROTA	1	-	-	-	-	1	-
コクサキウイルス	SRV	1788	823	31	-	361	706	-
アデノ NT	ADENO NT	147	2	95	-	92	28	-
アデノ 1	ADENO-1	153	61	-	-	39	55	-
アデノ 2	ADENO-2	179	24	3	7	114	49	-
アデノ 3	ADENO-3	236	44	2	8	124	111	-
アデノ 4	ADENO-4	412	138	25	2	167	245	1
アデノ 5	ADENO-5	122	32	37	-	26	70	-
アデノ 6	ADENO-6	85	13	6	9	43	23	-
アデノ 7	ADENO-7	53	4	-	9	33	14	1
アデノ 8	ADENO-8	1	1	-	-	-	-	-
アデノ 11	ADENO-11	48	47	1	-	-	1	-
アデノ 19	ADENO-19	49	37	-	-	6	7	-
アデノ 37	ADENO-37	29	11	-	-	-	27	-
ヘルペス	HV GROUP	68	36	2	-	-	33	-
ヘルペス NT	HSV NT	1	-	-	-	-	1	-
ヘルペス 1	HSV-1	267	57	-	-	136	113	-
ヘルペス 2	HSV-2	311	209	-	6	50	47	-
サイトメガロウイルス	VZV	112	89	-	-	21	-	2
サイトメガロ	CMV	55	54	-	-	-	1	-
サイトメガロ	CMV	506	429	-	-	72	3	-
サイトメガロ	VIRUS NT	59	55	-	1	2	2	-
ツツガムシ	R. TSUTSUG.	1	-	-	-	1	-	-
トラコブス NT	C. TRAC. NT	48	-	-	-	48	-	-
ライム病	H. PNEUMON.	19	-	-	-	2	17	-

NT: 未同定

8. 検査実施機関、由来ヒト、1986年

8. Isolation of viruses from humans, by institution, Japan, 1986

1987年9月30日現在報告数
Data received as of September 30, 1987

	合計 TOTAL	公 衆 研 究 所 PUBLIC HEALTH INSTITUTE	病 院・大 学 HOSPITAL/UNIVERSITY	民間 検査所 PRIVATE CLINICAL LABORATORY
コウケイ	TOTAL	9262	6517	591 2154
コウケイ-A NT	COXSA. A NT	2	-	- 2
コウケイ-A2	COXSA. A2	38	38	- -
コウケイ-A3	COXSA. A3	3	-	- -
コウケイ-A4	COXSA. A4	104	104	- -
コウケイ-A5	COXSA. A5	114	114	- -
コウケイ-A6	COXSA. A6	216	216	- -
コウケイ-A7	COXSA. A7	3	3	- -
コウケイ-A8	COXSA. A8	3	3	- -
コウケイ-A9	COXSA. A9	221	186	- 35
コウケイ-A10	COXSA. A10	29	29	- -
コウケイ-A16	COXSA. A16	6	6	- -
コウケイ-A24	COXSA. A24	11	11	- -
コウケイ-B1	COXSA. B1	84	82	1 1
コウケイ-B2	COXSA. B2	135	127	4 4
コウケイ-B3	COXSA. B3	108	101	1 6
コウケイ-B4	COXSA. B4	101	91	5 5
コウケイ-B5	COXSA. B5	21	19	2 -
コウケイ-B6	COXSA. B6	12	11	1 -
エコー 1	ECHO-1	1	-	1 -
エコー 3	ECHO-3	18	8	- 2
エコー 4	ECHO-4	3	3	- -
エコー 6	ECHO-6	113	36 33	44
エコー 7	ECHO-7	1685	1450 49	186
エコー 9	ECHO-9	36	23 1	12
エコー 11	ECHO-11	13	8 4	1
エコー 14	ECHO-14	33	32	- 1
エコー 16	ECHO-16	8	8	- -
エコー 18	ECHO-18	2	2	- -
エコー 20	ECHO-20	4	4	- -
エコー 21	ECHO-21	2	-	2 -
エコー 22	ECHO-22	21	11	- 10
エコー 23	ECHO-23	1	1	- -
エコー 24	ECHO-24	1	1	- -
エコー 25	ECHO-25	67	67	- -
エコー 27	ECHO-27	1	1	- -
エコー 30	ECHO-30	102	102	- -
エコー 31	ECHO-31	1	-	1 -
ポリオ 1	POLIO-1	39	34 5	- -
ポリオ 2	POLIO-2	39	32 6	1
ポリオ 3	POLIO-3	33	28 2 3	-
エンテロ 71	ENTERO71	97	74 1	22
インフルエンザ (H1)	INF. A (H1)	298	228	70 -
インフルエンザ H1N1	INF. A H1N1	134	134	- -
インフルエンザ (H3)	INF. A (H3)	51	41 10	- -
インフルエンザ H3N2	INF. A H3N2	30	30	- -
インフルエンザ C	INF. C	1	1	- -
パラインフル 1	PARAINF. 1	23	18 5	- -
パラインフル 2	PARAINF. 2	61	37 22	2
パラインフル 3	PARAINF. 3	84	71 13	-
パラインフル 4	PARAINF. 4	1	1	- -
RSウイルス	RS	142	30 94	18
ムンプス	MUMPS	203	175 11	17
麻疹	MEASLES	3	3	- -
ロゼラ	RUBELLA	9	4	- 3
レオ 2	REO-2	1	1	- -
ロタ	ROTA	1788	1083 23	682
コクサッキーウイルス	SRV	147	147	- -
アデノ NT	ADENO NT	155	91 2	60
アデノ 1	ADENO-1	179	161 9	9
アデノ 2	ADENO-2	236	209 19	8
アデノ 3	ADENO-3	412	351 24	37
アデノ 4	ADENO-4	122	97	- 25
アデノ 5	ADENO-5	85	73 4	8
アデノ 6	ADENO-6	53	45 8	-
アデノ 7	ADENO-7	1	-	1 -
アデノ 8	ADENO-8	48	1	- 47
アデノ 11	ADENO-11	49	13 2	34
アデノ 19	ADENO-19	29	27	- 2
アデノ 37	ADENO-37	68	33	- 35
ヘルペス	HSV GROUP	1	-	1 -
単純ヘルペス NT	HSV NT	267	191 55	21
単純ヘルペス 1	HSV-1	311	106	- 205
単純ヘルペス 2	HSV-2	112	28	- 84
サイトメガロウイルス	VZV	55	1 4	50
サイトメガロ	CMV	504	9 77	418
サイトメガロウイルス	VIRUS NT	59	5	- 54
ツツカシ	R. TSUTSUG.	1	1	- -
トラコチス NT	C. TRAC. NT	48	48	- -
マイグロプラズマ	M. PNEUMON.	19	19	- -

NT: 未同定

第6 感染症サーベイランス事業の実施について

第6 感染症サーベイランス事業の実施について

（昭和56年5月26日衛発第422号
各都道府県知事、各指定都市市長あて
厚生省公衆衛生局長通知）

感染症予防対策については、かねてよりご尽力を願っているところであるが、近年、公衆衛生の向上、生活環境の変化等により各種感染症の発生状況は著しく変貌し、法定伝染病などが減少した反面、風しん、手足口病、伝染性紅斑等の疾病の流行が、最近、社会的に問題となってきている。

このため、これら感染症に対する地域的及び全国的な監視体制を設け、流行の実態を早期かつ適確に把握するとともに、その情報を速やかに地域に還元して適切な予防措置を講じることにより、これら感染症のまん延を未然に防止することを目的として、別添「感染症サーベイランス事業実施要綱」を定めたので、本事業の実施については格段の御配意を願いたい。

なお、本事業実施上の細部については、別途当局保健情報課長より通知することとしているので申し添える。

(別 添)

感染症サーベイランス事業実施要綱

第1 目 的

近年、公衆衛生の向上及び生活環境の変化等により各種感染症の発生状況は著しく変貌し、法定伝染病などは激減したが、反面、風しん、手足口病、伝染性紅斑など従来余り表在化することのなかった疾病の流行が、最近社会的に問題視されるようになってきたことにかんがみ、これら感染症に対する地域的及び全国的な監視体制を設け、患者の発生状況、病原体の検索など流行の実態を早期かつ的確に把握し、その情報を速やかに地域に還元することにより、医療機関におけるプライマリ・ケアの推進に資するとともに、予防接種、小児集団生活の管理、衛生教育など適切な予防措置を講じ、もってこれら感染症のまん延を未然に防止することを目的とする。

第2 対象疾病

この事業の対象とする疾病は、次のとおりとする。

- (1)麻疹様疾患 (2)風しん (3)水痘 (4)流行性耳下腺炎 (5)百日せき様疾患 (6)溶連菌感染症
(7)異型肺炎 (8)乳児嘔吐下痢症 (9)その他の感染性下痢症 (10)手足口病 (11)伝染性紅斑 (12)突発性発しん (13)ヘルパンギーナ (14)咽頭結膜熱 (15)流行性角結膜炎 (16)急性出血性結膜炎 (17)髄膜炎
(a)細菌性、(b)無菌性) (18)脳・脊髄炎

第3 実施主体

実施主体は、国、都道府県及び指定都市とする。

第4 実施体制の整備

情報処理の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制を整備するものとする。

1 感染症情報センター

(1) 中央感染症情報センター（厚生省公衆衛生局感染症対策室）

中央感染症情報センターは、地方感染症情報センターから通報される患者発生情報及び国立予防衛生研究所から通報される検査情報を速やかに地方感染症情報センター等に還元するための中心的役割を果たすものとする。

(2) 地方感染症情報センター（都道府県・指定都市衛生主管部局）

地方感染症情報センターは、地域における患者発生情報及び検査情報を収集し、全国情報と併せてこれを速やかに医師会、保健所等関係機関に還元するものとする。

2 定 点

都道府県及び指定都市は、患表発生情報及び病原体の分離等の検査情報を収集するため、患者定点及び検査定点をそれぞれ医療機関の中から選定すること。

3 感染症情報対策委員会

(1) 中央感染症情報対策委員会

中央における事業の適確な運用を図るため、国に小児科、内科、微生物学、疫学等の専門家で構成される中央感染症情報対策委員会を設置し、同委員会に情報の解析評価を行うため解析

評価小委員を設ける。

(2) 地方感染症情報対策委員会

地方における事業の適確な運用を図るため、都道府県及び指定都市に小児科、内科、微生物学、疫学等の専門家（10名程度）で構成される地方感染症情報対策委員会を設置し、同委員会に情報の解析評価を行うため解析評価小委員会を設けること。

第5 事業の実施

1 定点の選定

(1) 患者定点

対象疾病の患者発生状況を地域的に把握するため、医療機関を患者定点とし、次の点に留意して選定すること。

ア 人口及び医療機関の分布等を勘案してできるだけ地域及び県（市）全体の疾病の発生状況を把握できるよう考慮すること。

イ 対象疾病のうち、(1)から(14)までに掲げる疾病については、小児科及び内科の医療機関（主として小児科）を患者定点とし、定点数は別表1に掲げる「保健所の人口規模別による患者定点の算出方法」を参考として算定すること。

ウ 対象疾病のうち、(14)から(16)までに掲げる疾病については、眼科の医療機関を患者定点とし、定点数は前記イにより算定された定点数の概ね10%とすること。ただし、当該数が3か所未満の場合であっても3か所を選定すること。

エ 対象疾病のうち、(17)及び(18)の疾病については、対象者がほとんど入院患者であるため病院（主として小児科）を患者定点とし、定点数は、前記イにより算定された定点数の概ね10%とすること。ただし、当該数が3か所未満の場合であっても3か所を選定すること。

(2) 検査定点

病原体の分離等検査結果の情報を収集するため、医療機関を検査定点とし、次の点に留意して選定すること。

ア 原則として患者定点として選定された医療機関の中から選定すること。

イ 定点数は、選定された患者定点数の概ね30%とすること。

ウ (1)のエにより選定された病院は(17)及び(18)の疾病についての検査定点とすること。

2 実施方法

(1) 患者定点

ア 患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る主旨から患者発生件数の把握に際しては、調査単位（日曜日から土曜日までの1週間）の間の診療時における主として臨床的診断の結果をもって行うものであること。

イ 前記1の(1)のイにより選定された小児科、内科の医療機関においては、別紙様式1により、また、前記1の(1)のウにより選定された眼科の医療機関においては、別紙様式2により調査単位の患者発生件数を疾病別、年齢階級別に調査票に記載すること。また、対象疾病についての特記すべき検査情報及び対象でない疾病についての特記すべき事項等がある場合は、調査票中「その他特記事項」欄に記載すること。

ウ 前記1の(1)のエにより選定された病院においては、別紙様式3により調査単位の患者発生状況及び検査結果を調査票の「新報告例」欄に記載することとし、検査結果が当該調査単位の期間内に判明しない場合又は陰性の場合には「検査結果」欄を空欄とする。その後検査結果が陽性となった時点で「報告済で検査結果判明例」欄に所要事項を記載すること。

エ 調査票は、調査単位の翌週の火曜日までに地方感染症情報センターに到着するよう通報すること。

(2) 検査定点

ア 検査定点として選定された医療機関は、別に定める感染症サーベイランス事業検査指針により、細菌学的及びウイルス学的検査のために検体を採取すること。

イ 検査定点で採取された検体は、別紙様式4の検査依頼票を添えて原則として管轄の保健所を経由して地方衛生研究所等（検査機関）へ搬送すること。

(3) 地方衛生研究所

ア 地方衛生研究所は、前記(2)のイにより搬送された検体を検査し、その結果を保健所を経由して検査定点に通知するとともに、これを検査情報として地方感染症情報センターへ適宜通報すること。

イ 検査のうち、実施不可能なものについては必要に応じ国立予防衛生研究所へ検査依頼すること。

ウ 地方衛生研究所は、前記アの検査情報を月報として翌月の15日までに国立予防衛生研究所へ通報すること。ただし、ウイルス分離結果については、別紙様式5のマークシートによりその都度通報すること。

(4) 国立予防衛生研究所

ア 国立予防衛生研究所は、地方衛生研究所から検査依頼を受けた検体について検査を実施し、その結果を地方衛生研究所へ通知すること。

イ 前記(3)のウにより地方衛生研究所から通報された検査情報を月報として集計し、当月20日までに中央感染症情報センターへ通報すること。ただし、ウイルス分離結果等で必要なものはその都度連絡すること。

(5) 地方感染症情報センター

ア 地方感染症情報センターは、患者定点から通報された患者発生情報（感染症サーベイランス調査票）を速やかに集計し、地方衛生研究所から適宜通報される検査情報と中央情報センターから送付される全国情報を含めて速やかに週報として、定点医療機関、医師会、保健所、教育委員会、市町村等の関係機関へ還元すること。この場合必要に応じ（月1回以上）解析評価を加えて行うものとする。

イ 地方感染症情報センターで集計された患者発生情報は、別紙様式6によるOCRカードに疾病別、年齢階級別の患者発生病数等を記載するとともに、対象疾病についての集団発生、地域的流行及び特記すべき検査結果にかかわる情報並びに対象となっていない疾病についての特記すべき情報があれば別紙に記載し、併せて調査単位の翌週の金曜日までに中央感染症情報センターへ到着するよう通報すること。

なお、様式3による調査票のうち、「検査結果」欄に記載あるものについては、その写を同時に送付すること。

(6) 中央感染症情報センター

ア 中央感染症情報センターは、地方感染症情報センターから通報された全国の患者発生情報を速やかに集計し、当該通報指定日（(5)のイ）の翌週の火曜日までに地方感染症情報センターへ還元する。

イ 国立予防衛生研究所から通報された検査情報は患者発生情報とともに、速やかに地方感染症情報センターへ還元する。

ウ 患者発生情報及び検査情報を還元する場合は、必要に応じ（月1回以上）解析評価を加えて行うものとする。

第6 実施時期

この実施要綱は、昭和56年7月1日から施行する。

別表1

保健所の人口規模別による患者定点の算出方法

保健所	患者定点数
1型（所管人口25万以上）	5
2型（ “ 17万5千以上25万未満）	4
3型（ “ 12万5千以上17万5千未満）	3
4型（ “ 7万5千以上12万5千未満）	2
5型（ “ 3万以上7万5千未満）	1
S型（ “ 3万未満）	1

様式 1.

感染症サーベイランス調査票 (小児用)
内科用

第 週 定点 No. _____

調査期間 年 月 日(日) ~ 月 日(土)

病 名	年 齢	年 齢					計
		1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15歳以上	
麻疹様疾患							
風しん							
水痘							
流行性耳下腺炎							
百日せき様疾患							
溶連菌感染症							
異型肺炎							
乳児嘔吐下痢症							
その他の感染性下痢症							
手足口病							
伝染性紅斑							
突発性発しん							
ヘルパンギーナ							
咽頭結膜熱							

その他特記事項

様式 2.

感染症サーベイランス調査票 (眼科用)

第 週 定点 No. _____

調査期間 年 月 日(日) ~ 月 日(土)

病 名	年 齢	年 齢					計
		1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15歳以上	
咽頭結膜熱							
流行性角結膜炎							
急性出血性結膜炎							

その他特記事項

(参考) 様式 1 から 3 までについては、官製はがきを用いるものであること。

様式 3. (記入例)

感染症サーベイランス調査票 (病院用) _____ 都道府県・市

第 32 週

定点No _____

調査期間 56年 8月 9日(日) ~ 8月 15日(土)

新 報 告 例	カルテ 番 号	発 症 年月日	年 齢 (歳)	臨 床 診 断 名	検 査 結 果 (陽性所見のみ記載)		
					材 料	採取病日	内 容
		56.8.9	4	無菌性髄膜炎(ムンプス)			
		56.8.10	3	細菌性髄膜炎	髄液	¹ (病日)	グラム陽性球菌
		56.8.13	6	脳炎(麻しん)			
報 告 結 果 判 明 で 検 査		56.7.21	5	無菌性髄膜炎	血清	⁴ 17	ムンプスCF4X ムンプスCF32X
		56.7.7	4	脳・脊髄炎	髄液	3	エンテロウイルス (71)分離

(注) 1. 発症原因が臨床的に推定できた場合は、()でその旨記載のこと。

2. 例数が多数の場合、2枚以上使用してもさしつかえない。

様式 4.

感染症サーベイランス事業検査依頼票

材料採取定点 定点No _____

機関名 _____

衛研受付番号

担当者(主治医) _____

No _____

材料送付日	年 月 日	検体番号 No
-------	-------	---------

患者	氏名	男, 女*	年 月 日生 (才)
	住所		

検査材料	採取日	年 月 日
	材料の種類*	ふん便, 咽頭うがい液, 鼻咽頭ぬぐい液, 結膜ぬぐい液, 水疱内容, 髄液, その他 ()

臨床報告	発病日	年 月 日
	疫学的事項*	散発 流行(幼稚園, 保育所, 育児所, 学校, 宿舍, 家族内, 地域) その他 ()
	臨床診断名*	麻疹様疾患, 風しん, 水痘, 流行性耳下腺炎, 百日せき様疾患, 溶連菌感染症, 異型肺炎, 乳児嘔吐下痢症, その他の感染性下痢症, 手足口病, 伝染性紅斑, 突発性発しん, ヘルパンギーナ, 咽頭結膜熱, 流行性角結膜炎, 急性出血性結膜炎, 髄膜炎(細菌性, 無菌性), 脳・脊髄炎 その他 ()
	臨床症状・徴候等*	無症状, 発熱, 発疹, 水疱, 口内炎, ヘルパンギーナ, 手足口病症状, 耳下腺腫脹, 関節痛。筋肉痛, 上気道炎, 下気道炎(肺炎を含む), 胃腸炎, 肝炎, 腎炎, 循環器障害, 角膜炎・結膜炎, 髄膜炎, 脳炎, 麻痺, 泌尿生殖器疾患, 淋巴節炎, 出血傾向, 先天性疾患, その他 ()

連絡事項等

検査結果	報告日	年 月 日
検出病原体		

*の欄は, 該当事項に○印をする。

感染症サーベイランス調査票

標準文字

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

調査期間

自 昭和 年 月 日
至 昭和 年 月 日

都 道 府 県 名
指定都市

I D 県・市コード 昭和年 第 週
01 □□ □□ □□

記入上の注意

- 1 標準文字で枠内に大きく記入のこと
- 2 HBの鉛筆を使用のこと
- 3 訂正は消しゴムできれいに消すこと

取扱上の注意

- よごしたり折り曲げたりしないこと

00

病 名	1 歳 未 満	1 ~ 4 歳	5 ~ 9 歳	10 ~ 14 歳	15 歳 以 上	計
1 麻しん様疾患	□	□	□	□	□	□
2 風 し ん	□	□	□	□	□	□
3 水 痘	□	□	□	□	□	□
4 流行性耳下腺炎	□	□	□	□	□	□
5 百日せき様疾患	□	□	□	□	□	□
6 溶連菌感染症	□	□	□	□	□	□
7 異 型 肺 炎	□	□	□	□	□	□
8 乳児嘔吐下痢症	□	□	□	□	□	□
9 その他の感染性下痢症	□	□	□	□	□	□
10 手 足 口 病	□	□	□	□	□	□
11 伝 染 性 紅 斑	□	□	□	□	□	□
12 突 発 性 発 し ん	□	□	□	□	□	□
13 ヘルパンギーナ	□	□	□	□	□	□
14 咽 頭 結 膜 熱	□	□	□	□	□	□
15 流行性角結膜炎	□	□	□	□	□	□
16 急性出血性結膜炎	□	□	□	□	□	□
17(a)細菌性髄膜炎	□	□	□	□	□	□
17(b)無菌性髄膜炎	□	□	□	□	□	□
18 脳・脊 髄 炎	□	□	□	□	□	□
19 インフルエンザ様感冒	□	□	□	□	□	□
20 ウイルス性肝炎	□	□	□	□	□	□
	□	□	□	□	□	□

01

02

03

04

05

06

07

08

09

10

11

12

13

14

15

16

17

18

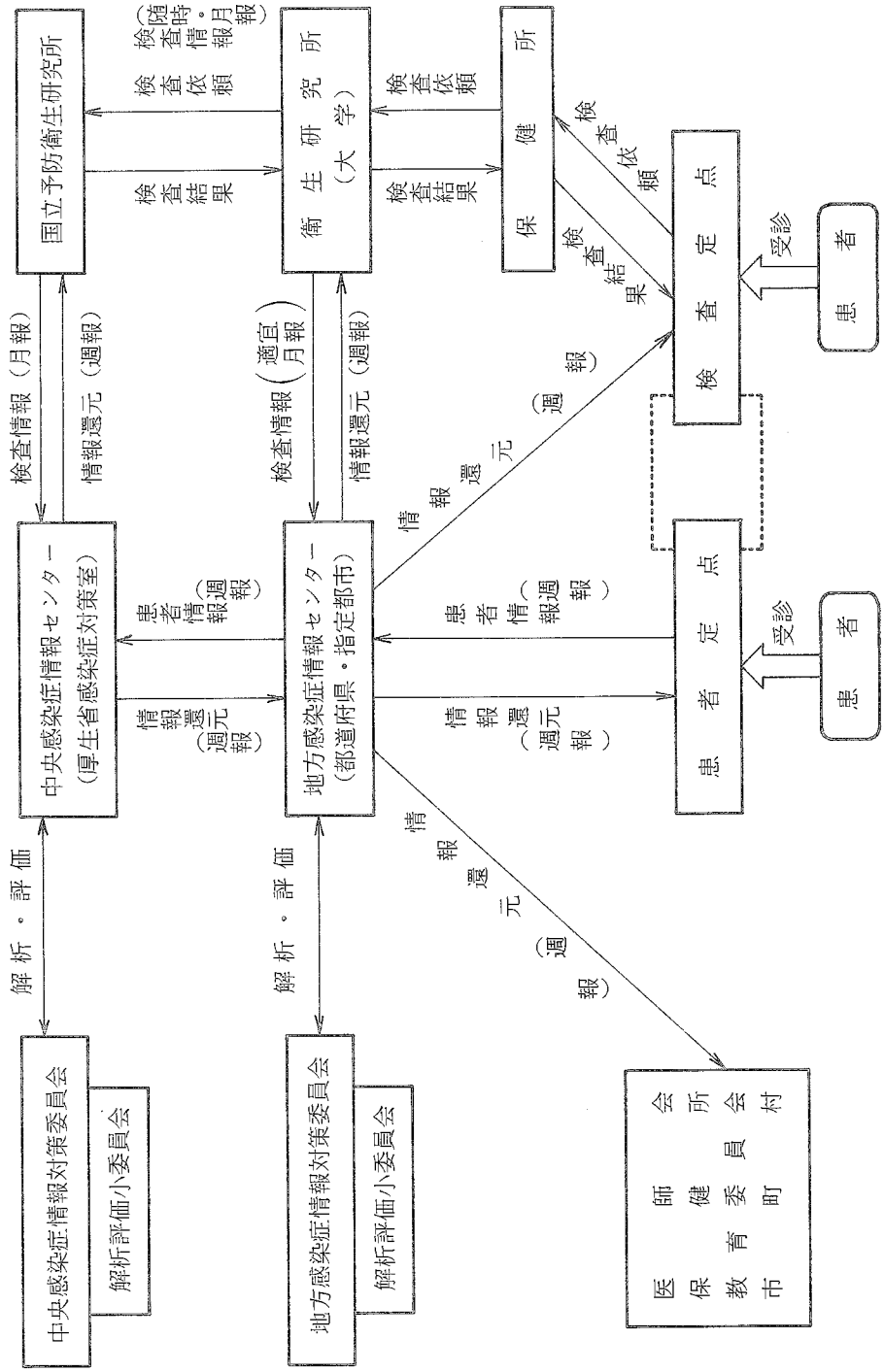
19

20

21

22

参考資料1. 感染症サーベイランス事業フローチャート



厚 1 - 4 - 13 - 1
昭和56年 5月20日 登録

厚生省
保健医療局

感染症サーベイランス調査票

標準文字
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

都道府県名
指定都市名

調査期間
自 昭和 年 月 日
至 昭和 年 月 日

LD 県市コード 昭和年 週
0 1

記入上の注意
1 標準文字で枠内に大きく記入のこと
2 HBの鉛筆を使用のこと
3 訂正は消しゴムできれいに消すこと
取扱上の注意
よごしたり折り曲げたりしないこと

病 名	1歳未満	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15歳以上	計
1 麻疹様疾患						
2 風 し ん						
3 水 痘						
4 流行性耳下腺炎						
5 百日せき様疾患						
6 溶連菌感染症						
7 異型肺炎						
8 乳児嘔吐下痢症						
9 その他の 感染性下痢症						
10 手足口病						
11 伝染性紅斑						
12 突発性発しん						
13 ヘルパンギーナ						
14 咽頭結膜熱						
15 流行性角結膜炎						
16 急性出血性結膜炎						
17(a)細菌性髄膜炎						
17(b)無菌性髄膜炎						
18 脳。脊髄炎						

参考資料 2. 患者情報の収集・還元方法

曜日		第 1 週	第 2 週	第 3 週
日 月 火 水 木 金 土	午前	患者定点医療機関で患者調査	} 地方情報センターへ到着 } 集計(解析評価) } 中央情報センターへ投函 } 関係機関へ還元 } 中央情報センターへ到着 } 集計(解析評価) } 地方情報センターへ投函	} 地方情報センターへ到着 } 第2週の地方情報と第1週 } の全国情報をまとめる } 関係機関へ還元
	午後			
	午前			
	午後			
	午前			
	午後			
	午前			
	午後			
	午前			
	午後			
	午前			
	午後			
	午後			
	午後			

第7 感染症サーベイランス事業検査指針

第 7 感染症サーベイランス事業検査指針

1. 病原体検索の対象疾病

感染症サーベイランス事業において、病原体検索の対象となる疾病は、(5)百日せき様疾患 (6)溶連菌感染症 (7)異型肺炎 (8)乳児嘔吐下痢症 (9)その他の感染症下痢症 (10)手足口病 (11)ヘルパンギーナ (14)咽頭結膜熱 (15)流行性角結膜炎 (16)急性出血性結膜炎 (17)髄膜炎 ((a)細菌性(b)無菌性) (18)脳・脊髄炎であり、検査定点医療機関では、これらの疾病の患者から必要に応じて細菌学的及びウイルス学的検査のために検体を採取すること。

なお、(1)麻疹様疾患 (2)風しん (3)水痘 (4)流行性耳下腺炎 (11)伝染性紅斑 (12)突発生発しんについては、主として臨床診断によること。

2. 検査材料及び病原体

病原体検索のために採取すべき検査材料及び対象となる病原体を以下表に示す。

対象疾病名	病原体検出	検査材料	対象となる病原体
(1) 麻疹様疾患	×	咽頭ぬぐい液	麻疹ウイルス
(2) 風しん	×	咽頭ぬぐい液	風しんウイルス
(3) 水痘	×	咽頭ぬぐい液、水疱内容	水痘・帯状疱疹ウイルス
(4) 流行性耳下腺炎	×	唾 液	ムンプスウイルス
(5) 百日せき様疾患	○	鼻咽頭ぬぐい液、喀痰	百日せき菌、パラ百日せき菌
(6) 溶連菌感染症	○	扁桃部、鼻腔ぬぐい液	レンサ球菌(A. C. G群)
(7) 異型肺炎	○	喀痰・うがい液	マイコプラズマ・ニューモニエ
(8) 乳児嘔吐下痢症	○	糞 便	ロタウイルス
(9) その他の感染症下痢症	○	糞 便	{ ウイルス(アデノ、エンテロ、ノオオーク) サルモネラ、カンピロバクター、エルシニア大腸菌 NAGビブリオ、腸炎ビブリオ
(10) 手足口病	○	咽頭ぬぐい液、糞便、水疱内容	コクサッキーA 16 ウイルス エンテロウイルス 71 型
(11) 伝染性紅斑	×	—	—
(12) 突発性発しん	×	—	—
(13) ヘルパンギーナ	○	咽頭ぬぐい液、糞便	コクサッキーウイルス
(14) 咽頭結膜熱	○	咽頭ぬぐい液、糞便、結膜ぬぐい液	アデノウイルス (3.7 型)
(15) 流行性角結膜炎	○	結膜ぬぐい液	アデノウイルス (4.7.8.11.19.型)
(16) 急性出血性結膜炎	○	結膜ぬぐい液	エンテロウイルス 70 型
(17) 髄膜炎(細菌性、無菌性)	○	} 髄液、糞便、脳脊髄組 } 織 (剖検時)	{ エンテロ、ムンプス、ヘルペス、麻疹、日本脳炎、ポリオ等のウイルス、結核菌、真菌、レプトスピラ等
(18) 脳・脊髄炎	○		

○ 病原体検索の対象となる疾病

× 主として臨床的診断となる疾病

3. 検体採取法

検査定点医療機関において患者から検体を採取する場合は、次の方法によること。

(1) 糞便

ア 排泄直後の糞便を採取すること。

イ 細菌学的検査用には、抗生物質投与前の糞便を採取するよう心懸けること。

ウ ウイルス検査用には約2g(2ml)、電子顕微鏡法による検査のためには5～10g採取することが望ましい。

エ 細菌学的検査のためには、材料をキャリア・ブレイヤー培地又は1%食塩加グリセリン保存液に採取すること。

(2) 咽頭うがい液

5～10%脱脂乳又は生理食塩水などで咽頭の奥でよくうがいさせる。生理食塩水を用いた時は、吐き出させた後に等量の普通ブイヨンか0.5%ウシアルブミン加 Veal infusion broth 又は、0.5%ゼラチン加 Honks 液を加える。

(3) 鼻咽頭ぬぐい液

滅菌綿棒で鼻腔あるいは咽頭をよくぬぐい、滅菌容器に分注した保存液(0.5%ウシアルブミン加 Veal infusion broth 約2ml又は0.5%ゼラチン加 Honks 液)にその綿棒を浸し器壁でよくしぼった後、棒をとり除いて密栓すること。

(4) 結膜ぬぐい液

眼瞼結膜を綿棒で強くこすり、前記の鼻咽頭ぬぐい液と同様に処理すること。

(5) 水泡内容液

水泡又は膿泡の表面をアルコール綿等で消毒し、毛細管又はツベリクリン注射器などで局所を突き穿し内容を吸引するか、又は局所を綿棒でこすり、前記ぬぐい液と同様に処理すること。

(6) 髄液

無菌的に1～5ml 髄液を採取して、滅菌容器に入れ密栓すること。

4. 検体の保存法

(1) 短時間(2～3時間)の保存であれば、氷冷(冷蔵庫)して保存すること。

(2) 長時間の保存であれば、 -25°C 以下で凍結保存すること。

(3) キャリー・ブレイヤー培地又は1%食塩加グリセリン保存液に採取された糞便は、凍結してはならない。採取当日検査に供するのが望ましいが、止むを得ず検査が遅れる場合は氷冷(冷蔵庫)保存すること。

(4) ウイルス材料については、ドライアイスアセトン又はドライアイスアルコールで急速に凍結した後、ドライアイス又は超低温庫(-70°C 以下)で保存することが望ましい。ドライアイス使用の場合は、 CO_2 ガスが容器内部に浸入するのを防ぐため密栓し、ビニールテープでシールすること。

5. 検体の搬送法

(1) 検体はできるだけ速やかに検査機関に搬送すること。

(2) 密封及び凍結可能な容器を用い、搬送用コンテナーに入れ、前記の保存温度条件にしたがっ

て、冷却又は凍結して搬送すること。

(3) 凍結の場合は、ドライアイス又は寒剤（例えば氷75%+食塩25%）を使用すること。

㊦1 凍結検査材料は、保存、搬送の間に融解しないようにすること。

㊦2 ウイルス材料取扱の詳細については、下記を参照すること。

厚生省監修 微生物検査必携 ウイルス・リケッチア検査第2版 1978年日本公衆衛生協会

6. 検査情報報告書の記入要領

微生物検査情報システム化に関する研究班編著

「病原微生物検査情報報告書記入の手引き」を参考のこと。

第8 感染症サーベイランス事業の実施について

第8 感染症サーベイランス事業の実施について

（昭和56年6月24日 衛情第29号
各都道府県、各指定都市衛生主管部（局）長あて
厚生省公衆衛生局保健情報課長通知）

標記については、昭和56年5月28日衛発第422号で厚生省公衆衛生局長から通知されたところであるが、さらに次のことにご留意の上、本事業の円滑な推進を期されるようお願いしたい。

第1 総括的な事項について

1. 本事業は、現行の伝染病予防法に基づく法定・指定伝染病及び届出伝染病の予防対策並びに伝染病流行予測調査事業による集団免疫の現況把握等長期的視野にたった流行予測に基づく予防対策に加え、今回上記対策の対象とされていなかった疾病についての監視体制を新たに整備することとしたものであり、この事業の実施により総合的な感染症（伝染病）予防対策の充実を図るものであること。
2. 本事業の実施については、患者定点及び検査定点医療機関の協力を得ることが前提となるものであるので、貴都道府県・指定都市の医師会と十分協議のうえ協力が得られるようご配慮をお願いしたい。なお、本事業の主旨については（社）日本医師会と協議済であるので申し添える。
3. 感染症に対する早期かつ適切な対策を樹立するためには、感染症の発生とまん延及びそれに関与する諸要因が迅速かつ確に常時把握されていることが重要であり、本事業においても迅速な情報の収集・還元という観点から、日常の生活サイクルに合う実用的な最小の単位である週を調査単位としたものであること。

なお、本事業における情報還元に際しては、対象疾病以外の感染症に関する特記的な情報についても併せて還元することにしており、より適切な予防対策に資するものと考えられる。

4. 本年度の事業実施は、第27週（昭和56年7月5日（日）～7月11日（土））より開始することとする。

第2 実施上の事項について

- 1 (1) 対象疾病は、原則として法定・指定伝染病及び届出伝染病以外の感染症で、おおむね次の条件を満たすものを選定したものであること。
 - ア 伝染力が強い
 - イ 重篤な症状となる場合がある
 - ウ まれに重篤な後遺症を残す
 - エ ニュータイプである
 - オ 特に小児に多いなお、対象疾病は今後必要に応じて追加あるいは削除を検討していくこととしている。
- (2) 対象疾病の定義・診断方法等については、別添「感染症サーベイランス事業対象疾病解説書」によられたいこと。
- (3) インフルエンザ様疾患及びウイルス性肝炎の情報を把握している都道府県・指定都市においては、本事業による患者発生情報にあわせて通報されたいこと。

- 2 対象疾病の(1)～(4)までの疾病にかかる患者定点は、その地域における患者発生状況を的確に把握できるように、人口及び医療機関の分布を勘案しながら一般の小児科及び内科（主に小児科）の診療所から選定することが望ましいこと。
- 3 感染症サーベイランス事業実施要綱（以下「実施要綱」という。）に示した様式1及び様式2の「その他特記事項」欄には、対象疾病について実施された検査のうち、特に注目すべき検査結果（例えば風しんの抗体検査結果）等があった場合、あるいは対象疾病以外の感染症で伝染性単核症、川崎病等の発生または流行があった場合にはその旨記載されたいこと。
- 4 実施要綱様式3について、地方感染症情報センターは、新報告例のみを集計し、中央感染症情報センターへ通報すること。
また、「検査結果」の記載があるものについては、地方衛生研究所から報告される検査結果との重複を点検し、集計解析を加えて年報として中央感染症情報センターへ報告すること。
- 5 実施要綱様式1及び様式2の年齢区分は、WHO方式により5歳年齢階級区分したこと。ただし、1歳未満については特に情報把握の必要性から1区分設けたものであること。
- 6 各年の週の決定方法は、1月1日が日曜日から水曜日の間の曜日である場合、この日の属する週を第1週とし、1月1日が木曜日から土曜日の間の曜日である場合、次の日曜日から始まる週を第1週とする三拾四入方式としたこと。
- 7 検査定点における検体の採取は、全例について実施するものではなく、あくまでも患者の診療上必要な場合に限るものであること。
- 8 地方衛生研究所は、本事業における検査の業務を実施するとともに、地方における検査情報の拠点となるものであること。
- 9 実施要綱様式6（OCRカード）は別途送付する調査票記入要領により作成すること。
- 10 中央感染症情報センターへの患者発生情報（様式6のOCRカード）は、少なくとも80%以上の情報を確保したうえで、毎週金曜日までに必着するように送付すること。
なお、未通報の情報分については翌週別葉のOCRカードに記入し、当該週のものと一緒に併せて送付すること。中央感染症情報センターではこの未通報分については累計として集計するものであること。
- 11 各都道府県、指定都市は、隣接する地域の患者発生状況を早期に把握するため、近隣都道府県、指定都市と積極的な情報交換を行われたいこと。
- 12 中央感染症情報センターからの情報還元については、週報としての還元のほか常時報道機関等に情報を提供することとしている。
- 13 その他
 - (1) 本事業による患者定点からの通報は、伝染病予防法に基く医師の届出とは別個のものであること。
 - (2) 本事業の統計法第8条に係る行政管理庁への届出は、厚生省より一括して処理されており、各都道府県、指定都市における届出は不要であること。

(別 添)

感染症サーベイランス事業対象疾病解説書

感染症サーベイランス事業の対象疾病としては、最近幼児や学童を中心に流行が目立ってきて、稀れではあるが合併症をひき起こし、後遺症を残したり死に致らしめる感染症、あるいはニュータイプの感染症の中で、伝染病予防法による届出の義務等がなく、発生状況の把握や対策が不十分な疾病を選定してある。

以下18の対象疾病について、定義、診断方法、特徴等について簡単な解説を行う。患者定点医療機関における対象疾病についての患者発生件数の把握に際しては、本事業の使命が迅速な情報の収集還元にあるという観点から、診療時における主として臨床的診断の結果をもって行うこと。

(1) 麻しん様疾患

麻しん類似の発しん性疾患もしばしばみられるが、本事業の対象とするのは麻しんが目標である。麻しんの疫学的状況は、予防接種の普及により大きく変わりつつあり、その推移を監視する必要がある。

診断は、臨床症状から通常は容易である。

合併症としての脳炎は、18脳・脊髄炎としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点医療機関では、麻しん（様疾患）として報告し、「特記事項」欄に麻しん脳炎と記載すること。

(2) 風しん

わが国の風しんは、6～10年の間隔で流行しているが、これまでは発生状況を十分に把握することができなかった。

診断は、流行期には臨床症状から容易であるが、非流行期では、抗体検査等により確実な診断を行うことが望ましい。

合併症としての脳炎は、18脳・脊髄炎としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点医療機関では、風しんとして報告し、「特記事項」欄に風しん脳炎と記載すること。

(3) 水痘

水痘は、幼児学童を中心とする普遍的な感染症であり、診断は臨床症状から容易である。水痘は学校伝染病としても重要であり、また、免疫不全状態にある者が罹患すると重篤となることから、その予防、院内感染の防止が重視され、サーベイランスの意義が大きい。

帯状疱疹は、同じウイルスによるものであるが、当面对象疾病とはしない。

(4) 流行性耳下腺炎

耳下腺腫脹を主症状とするが、ムンプスウイルスの全身感染症であり、各種臓器に多様な病変をみる。水痘と並んで幼児学童の主要伝染病である。

不顕性感染が多いことが特徴である。生ワクチンによる予防接種が行われるようになったので、今後の疫学状況の変化に注目する必要がある。

診断は、臨床症状から容易である。

合併症としての髄膜炎、脳炎等は、それぞれ⑦髄膜炎 ⑧脳・脊髄炎としても報告することとし、様式1の調査票を使用する小児科・内科の患者定点医療機関では、流行性耳下腺炎として報告し、「特記事項」欄にムンプス髄膜炎、ムンプス脳炎と記載すること。

(5) 百日せき様疾患

百日せき菌のほか、パラ百日せき菌、アデノウイルス等によっても類似の症状を示すが、百日せき様疾患のほとんどは百日せき菌によるものである。百日せきの瘰咳期には治療が困難であり、また、母親からの移行免疫が有効に働かないため、乳児早期から罹患することがあり、乳児は重篤になりやすく、しばしば肺炎、脳症などを併発するので、早期診断、予防が重要であり、発生状況の把握が望まれる。

診断は、特徴的な症状及び血液像などの一般検査により容易であるが、菌分離により菌型決定などの検索を進めることも重要であり、検査定点よりの検体採取が勧められる。

(6) 溶連菌感染症

溶連菌感染症のほとんどはA群溶連菌によるもので多様な病像を示すが、サーベイランスの対像は、咽頭炎、アンギーナに発しんを伴うもの、あるいは伴わないものを主体とする。臨床的に溶連菌感染か否かを診定することは困難な場合が多いので、なるべく菌の培養検査により確実な診断をつけることが望ましい。

(7) 異型肺炎

異型肺炎の病原としては、肺炎マイコプラズマのほか、ウイルス、クラミジア（オーム病）なども挙げられるが、現在のわが国の一般診療においては、異型肺炎の大部分はマイコプラズマ肺炎と考えられ、サーベイランスの対象もマイコプラズマ肺炎を目標とするものである。

診断としてマイコプラズマ肺炎と決定するには、検査所見がそろわなければならないので、早期の情報収集の目的から異型肺炎という病名をとりあげているものである。

(8) 乳児嘔吐下痢症

乳幼児、特に6カ月から18カ月くらいの年齢に好発する急性の胃腸炎で、従来、仮性小児コレラ、白色便性下痢症、白痢あるいは晩秋嘔吐下痢症などと呼ばれていたものがこれに当たる。病原は口タウイルスによるものが大部分とみられ、特に11月から3月にかけて流行することが多い。

(9) その他の感染症下痢症

前記の乳児嘔吐下痢症以外の感染症下痢症を一括したものである。ウイルスによるものとしては、従来、流行性嘔吐症、流行性下痢症あるいは伝染性下痢症などと呼ばれていた急性胃腸炎があり、病原ウイルスの研究も急速な進歩をみているところである。細菌性のものとしては、サルモネラ、カンピロバクター、エルシニア、病原大腸菌（組織侵入型、毒素原性、血清型）いわゆるNAGビブリオ、腸炎ビブリオによるものなどがある。本症については、特に病原体分離による検索が望まれる。

(10) 手足口病

1958年に世界で初めて報告された新しい感染症である。わが国では1963年に初めての報告があり、1967～68年頃から注目されるようになり、1969～70年の全国的な流行から、次第に一般に知

られるようになった。最近のわが国では、コクサッキーA群16型もしくはエンテロウイルス71型によるものが、1～2年おきに交互に流行をくり返している。新しい感染症として、今後の流行の推移については十分に監視する必要がある。

診断は特徴的な臨床所見から容易であるが、病原ウイルスの分離、型別などの検査も望まれる。

(11) 伝染性紅斑

最近数年間にわたって全国的に流行がみられ、関心を呼んでいる。このために、本症は軽症の疾病であり合併症もないが、対象疾病としてとりあげられたものである。診断は、特徴的な病像から容易であるが、病原は未だ不明である。

(12) 突発性発しん

2歳未満の小児にみられる予後良好の急性発しん性疾患である。病原は不明であり、流行性に発しんすることも少ないが、小児の代表的な発しん性疾患ということから対象疾病にあげられたものである。診断は臨床的に行う。

(13) ヘルパンギーナ

コクサッキーウイルスA群による夏期の急性熱性疾患であり、特徴的な口腔内所見をみる。エンテロウイルス感染症は数多くあるが、その代表的な疾病として対象疾病にとりあげられたものである。

(14) 咽頭結膜熱

主としてアデノウイルス3型、ときに7、11型などの感染により、発熱、咽頭炎、結膜炎を三主徴とする疾患である。しばしばプールを介して流行し、プール熱の別名がある。

(15) 流行性角結膜炎

アデノウイルス8型感染による急性結膜炎で、さらに角膜炎を起こす。欧米では19型も病原に入れている。アデノウイルスのその他の型でも、よく似た症状を示すことがある。

(16) 急性出血性結膜炎

エンテロウイルス70型感染による急性結膜炎で、結膜下出血が高頻度にかかる。アポロ11病の別名がある。数週後稀に麻痺を起こすことがある。

本症は新しい感染症であり、1969年ガーナに初発し、わが国では1971年の流行以来発生がみられる。東南アジアでは同様の結膜炎をきたす別の病原としてコクサッキーA24変異株の存在が知られているが、わが国では未だ発生していない。

(14)(15)(16)の疾病は眼科定点の対象疾病である。それぞれの病原体の分離に努めることが望ましい。

(17) 髄膜炎（細菌性、無菌性）

臨床所見及び髄液所見によって、先ずいわゆる無菌性髄膜炎（漿液性髄膜炎）と、細菌性髄膜炎に区分して報告し、その後病原体が判明したものは追加報告するものとする。原発性のものを対象とし、術後感染あるいは免疫不全状態中に併発したものは除外する。

(18) 脳・脊髄炎

脳症・脳炎・脊髄炎・脳脊髄炎を含み、病原体として日本脳炎、ポリオ、単純ヘルペスなどのウイルスによるものが多い。麻しん、風しん、ムンプスなど、特徴のある臨床症状にひき続いて起こった脳炎も報告の対象とする。ウイルス学的検査により確定診断の得られたものは、追加報

告するものとする。(17)(18)の疾病は、病院定点の対象疾病であり、これらについては積極的に病原体分離、抗体検査を行ない、病原を明らかにすることが望ましい。